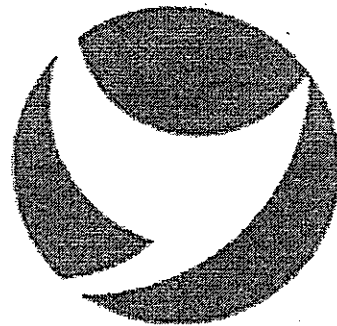


下 水 道 設 計 標 準



SHINTOSHI

平成 19 年 9 月

財団法人 東京都新都市建設公社

下水道設計標準の主たる改定事項

第2版(平成17年6月)

- ・ 東京都新都市建設公社HPに掲載

第3版(平成18年4月)

- ・ 管類(硬質塩化ビニル管)の呼び径を改正した。
- ・ 円形(鉄筋)人孔 配筋図を『参考図』とした。

第4版(平成19年9月)

- ・ 人孔蓋について、性能規定化に伴い、当設計標準に図示している各市町村のものについては『参考』扱いとした。

目 次

1. 管	類	1-1 ~ 1-62
2. セグメント		2-1 ~ 2-22
3. 管渠の基礎		3-1 ~ 3-10
4. 人	孔	4-1 ~ 4-48
5. 人	孔 蓋 類	5-1 ~ 5-41
6. 人	孔 床 版 類	6-1 ~ 6-6
7. 人	孔 側 塊 類	7-1 ~ 7-4
8. 足	掛 金 物	8-1 ~ 8-6
9. 枳	類	9-1 ~ 9-22
10. 枳	蓋 類	10-1 ~ 10-9
11. 枳	側 塊 類	11-1 ~ 11-12
12. そ	の 他	12-1 ~ 12-3

1. 管 類

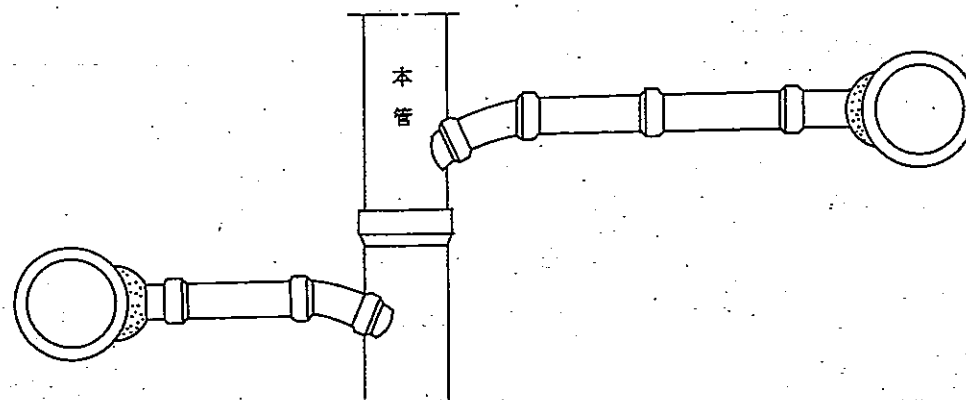
1. 陶管標準布設図	1-3
2. 陶管（ソケット）標準取付図	1-4
3. 陶管（直管、曲管、枝付管、陶製ソケット）詳細図	1-5
4. 陶管用ジョイント詳細図	1-10
5. 鉄筋コンクリート管（ソケット付スパンパイプ）詳細図	1-11
6. 鉄筋コンクリート管の種類と外圧強さ	1-12
7. 鉄筋コンクリート管（B形管、C形管、曲管、ソケット）詳細図	1-13
8. 鉄筋コンクリート管（T字管、Y字管）詳細図	1-17
9. 推進工法用鉄筋コンクリート管の種類と外圧強さ	1-18
10. 推進工法用鉄筋コンクリート管（標準管、中押管）詳細図	1-19
11. 推進工法用鉄筋コンクリート管注入孔及び滑剤用注入孔詳細図	1-23
12. 推進工法用鉄筋コンクリート管の緊結用埋込みナット部及び目地溝詳細図	1-24
13. 推進工法用鉄筋コンクリート管用シール材詳細図	1-25
14. 小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管の種類と外圧強さ	1-26
15. 小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管（標準管、カラーなし管、短管）詳細図	1-27
16. 小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管用シール材詳細図	1-30
17. 硬質塩化ビニル管標準布設図	1-31

18. 硬質塩化ビニル管ソケット標準取付図	1-32
19. 硬質塩化ビニル管（直管、人孔取付用管、曲管、ソケット、枘取付用管及びカラー）詳細図	1-33
20. 推進工法用硬質塩化ビニル管（直管、人孔取付用管、カラー）詳細図	1-45
21. 下水道用ダクタイル鋳鉄管	1-49
22. 強化プラスチック複合管	1-55
23. レジンコンクリート管	1-60

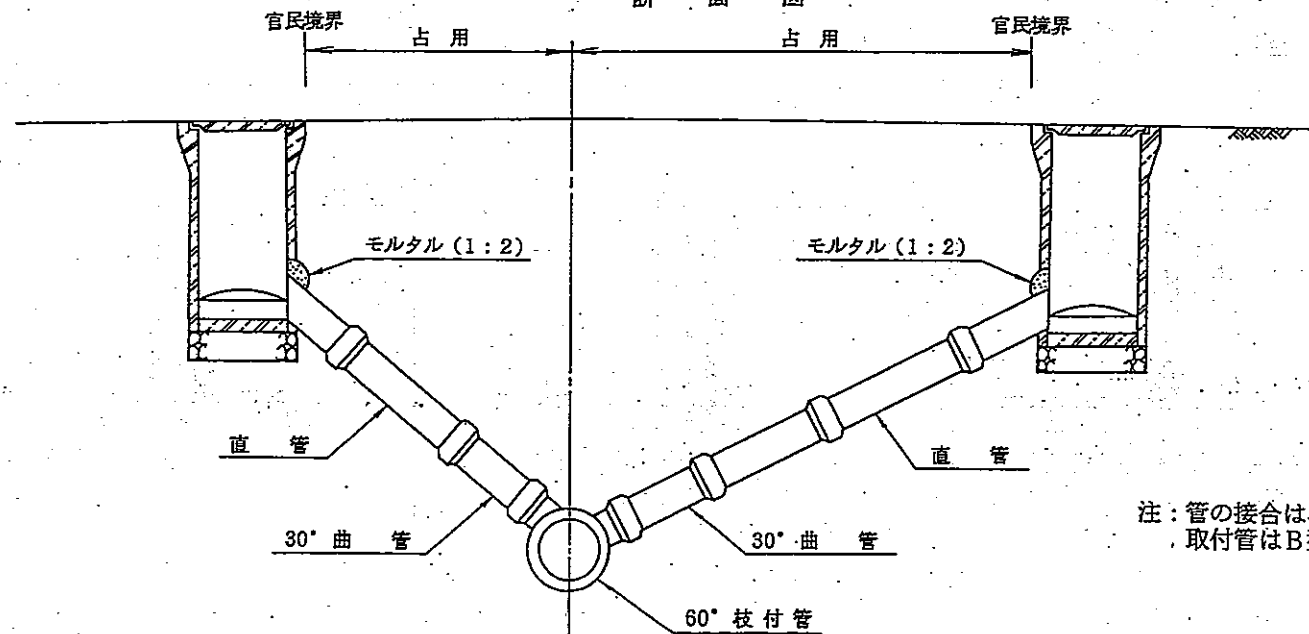
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 14	H 14.2.1
第3回改定		

陶 管 標 準 布 設 図

平 面 図



断 面 図



注：管の接合は、本管をA型圧縮ジョイント
、取付管はB型圧縮ジョイントとする。

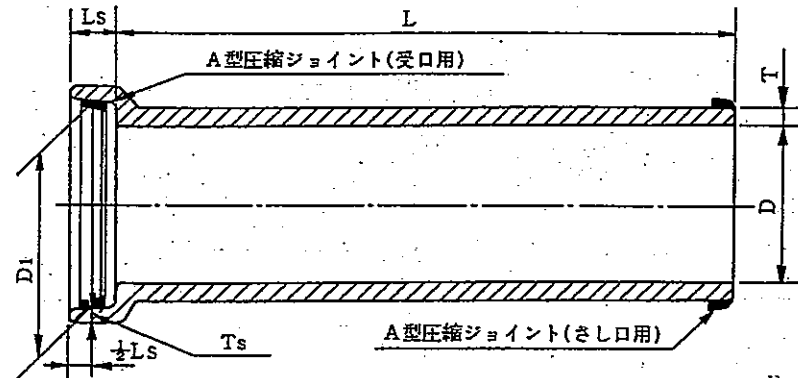
陶管 (ソケット) 標準取付図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定		

	本管が陶管の場合		本管が鉄筋コンクリートの場合
	①陶管に穿孔機で削孔して取付ける場合	②枝付管の場合	
取付角度 60° の場合			
取付角度 90° の場合			

陶管(直管)詳細図

(J S W A S R-2)



注 本図の継手部は、A型圧縮ジョイントとした。

寸 法 表

(単位: mm)

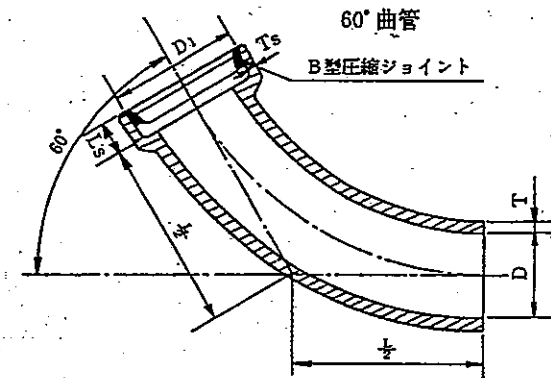
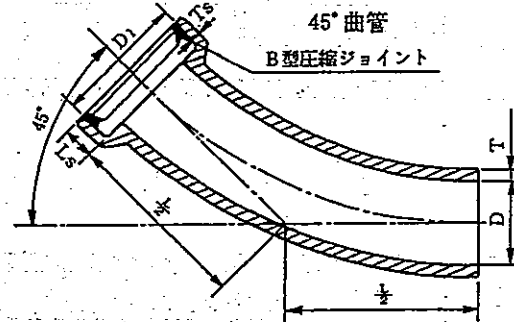
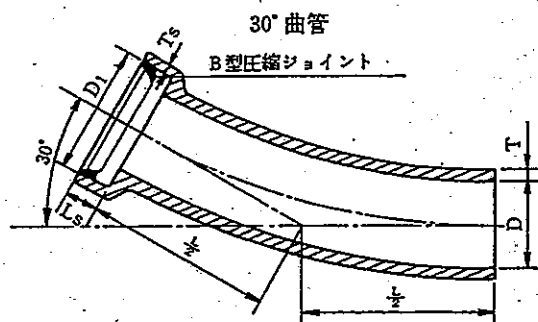
管 種	呼び径	内 径 D	外 径 D	管 厚 T	受口の内径 D ₁	受口の厚さ T _s	受口の深さ L _s	有効長さ L	有効長の 許容誤差	反 り (mm/m)	参 考 重 量 (kg/本)	接 合 方 法
直 管	100	100 ± 3	132	16 ⁺² ₋₀	155 ± 8	15 ± 2	50 ± 5	660	- 1 % + 2 %	4 以下	(L = 660) 9	B型圧縮ジョイント
	150	150 ± 4	188	19 ⁺² ₋₀	215 ± 10	18 ± 2	60 ± 5	660 1000			(L = 660) 17 (L = 1000) 26	B型圧縮ジョイント A型圧縮ジョイント モルタル
	200	200 ± 5	246	23 ⁺² ₋₀	280 ± 13	22 ± 3	65 ± 5	660 1000 1500			(L = 660) 27 (L = 1000) 38 (L = 1500) 55	A型圧縮ジョイント モルタル
	250	250 ± 6	302	26 ⁺³ ₋₀	340 ± 15	25 ± 3	70 ± 5	1000 1500			(L = 1000) 54 (L = 1500) 80 (L = 2000) 106	
	300	300 ± 7	358	29 ⁺³ ₋₀	400 ± 18	28 ± 3	75 ± 5	2000			(L = 1000) 75 (L = 1500) 107 (L = 2000) 139	

- 注 1. 接合部の詳細は、陶管用ジョイント詳細図による。
2. 受口の内径 (D₁)、受口の厚さ (T_s) は、受口深さ (L_s) の約1/2の位置の寸法である。

陶管(曲管)詳細図

(J SWAS R-2)

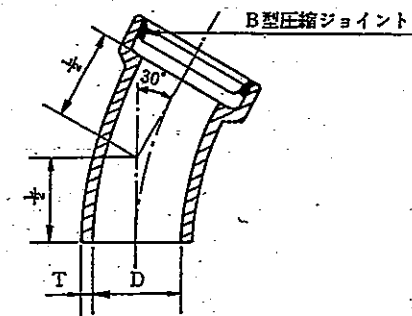
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定	H 9	H 9.6.1



寸 法 表 (単位: mm)

管 種	呼び径	内 径 D	管 厚 T	長 さ L	角 度	参考重量 (kg/本)	接 合 方 法
30° 45° 60° 曲管	1 5 0	150±4	19 ⁺³ ₋₀	500±15 660±20	30±5度	(L=500) 14	B型圧縮ジョイント 又はモルタル
	2 0 0	200±5	23 ⁺³ ₋₀		45±5度	(L=660) 17	
	2 5 0	250±7	26 ⁺⁴ ₋₀		60±5度	(L=500) 21 (L=660) 27	
	3 0 0	300±8	29 ⁺⁴ ₋₀		30±5度	(L=500) 30 (L=660) 39 (L=500) 42 (L=660) 52	モルタル
30° 短 曲 管	1 5 0	150±4	19 ⁺³ ₋₀	300±12	30±5度	(L=300) 8	B型圧縮ジョイント 又はモルタル
	2 0 0	200±5	23 ⁺³ ₋₀			(L=300) 14	

30° 短曲管



注 本図の継手部は、B型圧縮ジョイントとした。

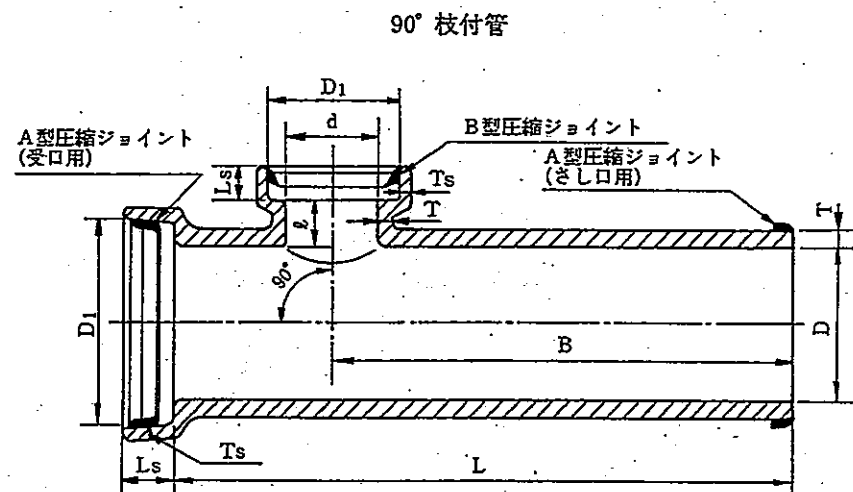
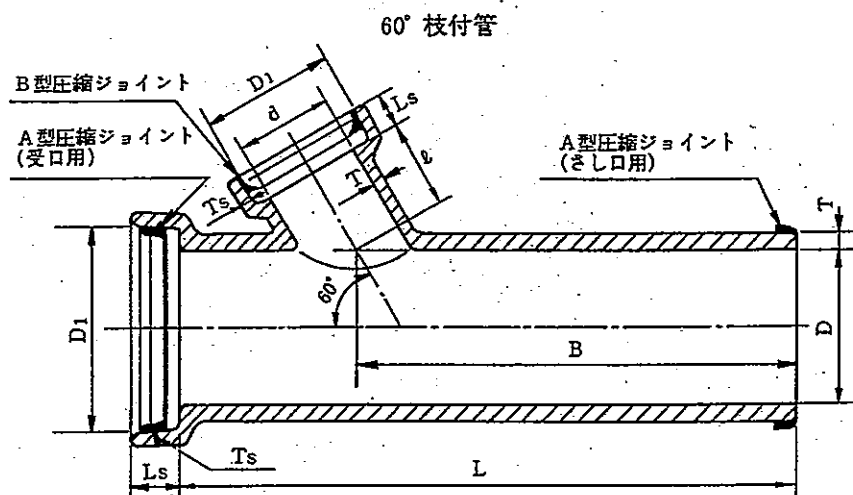
注 1. 接合部の詳細は、陶管用ジョイント詳細図による。

2. 受口の内径(D1)、受口の厚さ(Ts)及び受口の深さ(Ls)は、直管と同様である。

陶管(枝付管)詳細図

(J SWAS R-2)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定	H 9	H 9.6.1



注 本図の継手部は、本管部をA型圧縮ジョイント、枝付部をB型圧縮ジョイントとした。

寸法表

(単位: mm)

管種	呼び径	本 管 部		枝 管 部	内径d	厚さt	有効長さl	核心までの 距離B	角 度	参考重量 (kg/本)
		内径D	有効長さL 反り (mm/m)							
60° 枝 付 管	200-150	200±5	500+10 -5 1000+20 -10	6以下	150±5	19+3 0	145±10	210±15	60±5度	(L=500) 28
	250-150	250±6			150±5	19+3 0	150±10			(L=1000) 45
	250-200				200±6	23+3 0	170±12			(L=500) 37
	300-150	300±7			150±5	19+3 0	150±10	(L=1000) 61		
	300-200				200±6	23+3 0	175±12	(L=500) 42		
										(L=1000) 66
90° 枝 付 管	200-150	200±5	500+10 -5 1000+20 -10	6以下	150±5	19+3 0	70±10	270±15	90±5度	(L=1000) 80
	250-150	250±6			150±5	19+3 0	75±10			(L=500) 26
	250-200				200±6	23+3 0	80±10			(L=1000) 43
	300-150	300±7			150±5	19+3 0	75±10	(L=500) 34		
	300-200				200±6	23+3 0	80±10	(L=1000) 58		
										(L=500) 36

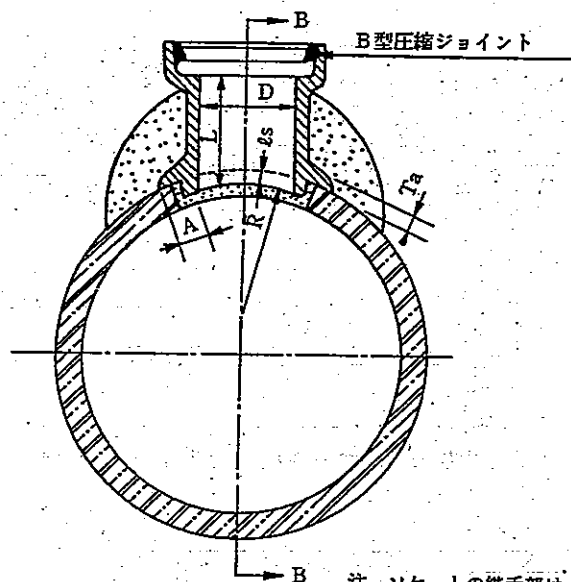
- 注 1. 複合部の詳細は、陶管用ジョイント詳細図による。
2. 本管部の厚さ(T)と本管部及び枝管部の受口の厚さ及び受口の深さの寸法は直管と同様である。

陶管 (陶製ソケット 60°) 詳細図

(J S W A S R-2)

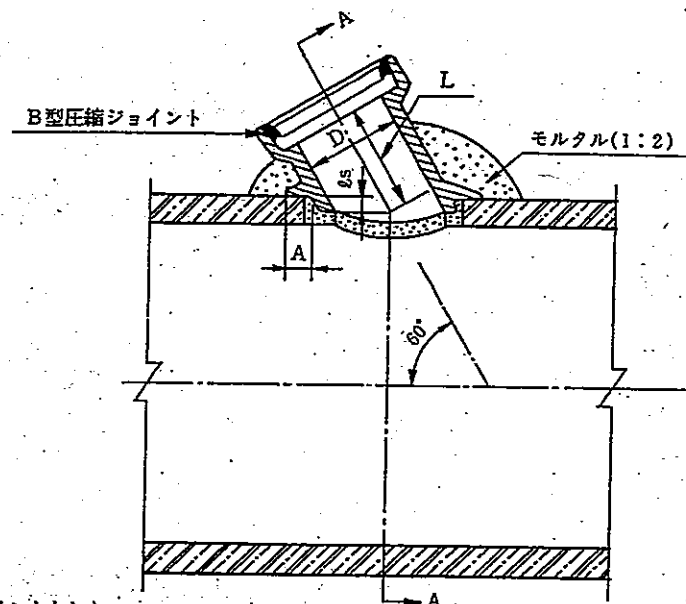
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定		

A-A 断面図



注 ソケットの継手部は、B型圧縮ジョイントとした。

B-B 断面図



寸 法 表

(単位: mm)

呼び径	内 径 D	つば幅 A	つば厚さ Ta	甲			乙			角 度	参 考 重 量 (甲・乙・共通) (kg/本)
				有効長さ L	差入れ長さ ℓs	R	有効長さ L	差入れ長さ ℓs	R		
1 5 0	150±4	30以上	10以上	170±14	25±5	200	180±14	35±5	600	60± 5度	9
2 0 0	200±5	35以上	12以上	200±15			210±16				15
2 5 0	250±7	40以上	13以上	240±18	35±5	300	250±19	45±6			24
3 0 0	300±8	45以上	14以上	270±21			280±22				32
				本管内径 5 0 0 以下			本管内径 6 0 0 以上				

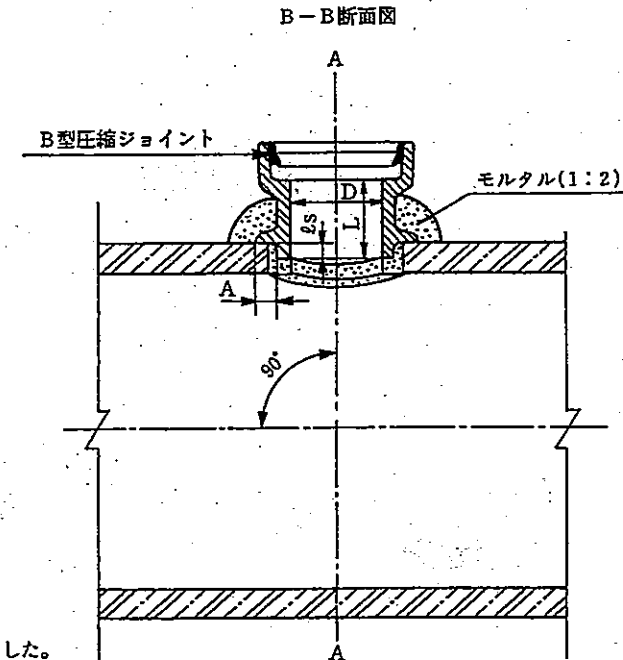
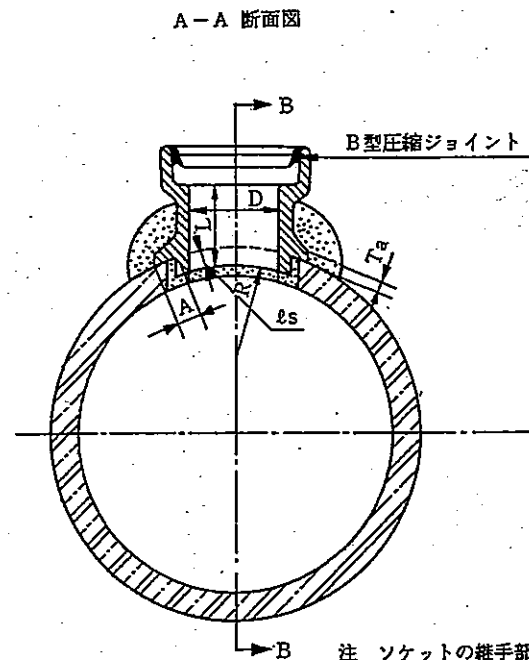
注 1. 接合部の詳細は、陶管用ジョイント詳細図による。

2. 管の厚さ(T)、受口の内径(Di)、受口の厚さ(Ts)及び受口の深さ(Ls)は、直管と同様である。なお、Rは標準寸法である。

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定		

陶管 (陶製ソケット 90°) 詳細図

(J SWAS R-2)



注 ソケットの継手部は、B型圧縮ジョイントとした。

寸 法 表 (単位: mm)

呼び径	内 径 D	つば幅 A	つば厚さ Ta	甲			乙			角 度	参考重量 (甲・乙・共通) (kg/本)
				有効長さ L	差入れ長さ ℓs	R	有効長さ L	差入れ長さ ℓs	R		
1 5 0	150±4	30以上	10以上	120± 9	25±5	200	130±10	35±5	600	90± 5度	7
2 0 0	200±5	35以上	12以上	150±12			160±12				12
2 5 0	250±7	40以上	13以上	190±15	35±5	300	200±15	45±5			20
3 0 0	300±8	45以上	14以上	210±16			220±17				27
				本管内径 5 0 0 以下			本管内径 6 0 0 以上				

注 1. 接合部の詳細は、陶管用ジョイント詳細図による。

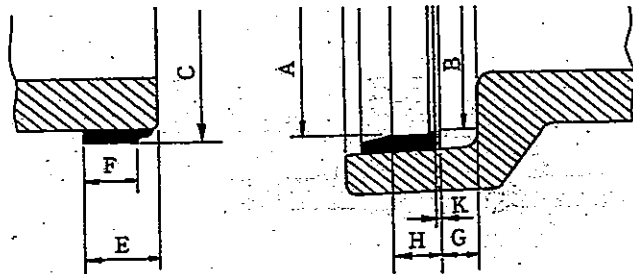
2. 管の厚さ(T)、受口の内径(Di)、受口の厚さ(Ts)及び受口の深さ(Ls)は、直管と同様である。なお、Rは標準寸法である。

陶管用ジョイント詳細図

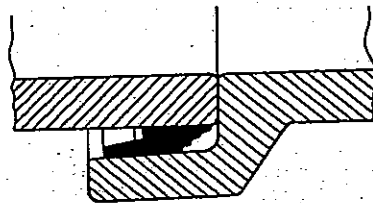
(J S W A S R-2)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定		

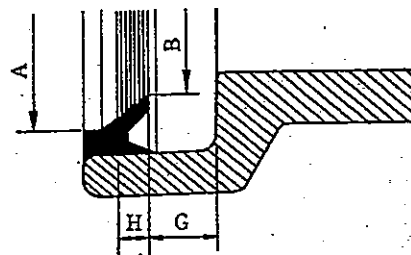
A型 圧縮ジョイント(本管用)



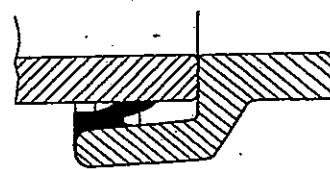
接合図



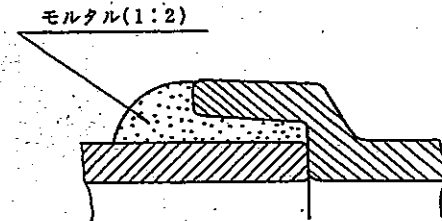
B型 圧縮ジョイント(取付管用)



接合図



モルタルジョイント



A型 圧縮ジョイント

(単位: mm)

呼び径	受口部					差し口部			
	内径		すき	利き幅	突起部幅	外径	全幅	利き幅	
	A	B							G
150	200	196	20	20	3	201	30	15	
200	262	258		25		376			
250	317	311					320	35	20
300	373	367					376		

B型 圧縮ジョイント

(単位: mm)

呼び径	内 径		す き	利き幅
	A	B	G	H
100	141	110	21	12
150	198	165	31	
200	256	220		

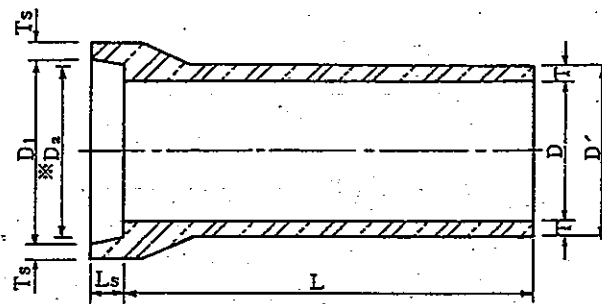
注 1. 上記寸法は、標準寸法である。

2. 材質及び品質、使用される材料は、JIS R 1201の附属書に規定する陶管用圧縮ジョイント材料のポリウレタン樹脂を用い、その品質は同附属書に規定するものとする。

鉄筋コンクリート管 (ソケット付スパンパイプ) 詳細図

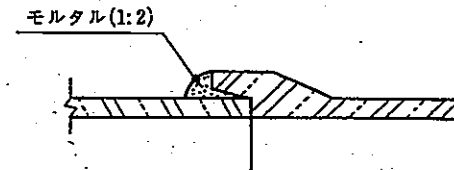
(JIS A5322)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定		
第3回改定		



注 ※ $D_1 > D_2 > D + 2T$

モルタル継手断面図



寸 法 表

(単位: mm)

呼び径	内 径 D	外 径 D'	厚 さ T	有効長 L	ソケット部分			参考重量 kg/本
					内 径 D ₁	厚 さ T _s	深 さ L _s	
150	150	202	26	1,000	226	28	60	41
200	200	254	27	1,000	278	30	60	54
250	250	306	28	1,000	330	31	60	69
300	300	360	30	1,000	390	33	60	87

管 の 寸 法 の 許 容 差

(単位: mm)

呼び径	内 径 D	管 厚 T	有効長 L	ソケット部分		
				内径 D ₁	厚さ T _s	深さ L _s
150~250	±3	+3 -2	+10 -5	+3 -1	+3 -2	±5
300	±4	+4 -2		+4 -1	+4 -2	

鉄筋コンクリート管の種類と外圧強さ

鉄筋コンクリート管
(JIS A 5303、JSWAS A-1)

管の種類

種類	呼び径	
	B形	C形
1種	150~1,350	1,500~3,000
2種	150~1,350	1,500~3,000

外圧強さ (単位: kgf/m [kN/m])

呼び径	ひび割れ荷重		破壊荷重	
	1種	2種	1種	2種
150				
200	1,700 {16.67}	2,400 {23.54}	2,600 {25.50}	4,800 {47.07}
250				
300	1,800 {17.65}	2,600 {25.50}	2,700 {26.48}	5,200 {50.99}
350	2,000 {19.61}	2,800 {27.46}	3,000 {29.42}	5,600 {54.92}
400	2,200 {21.57}	3,300 {32.36}	3,300 {32.36}	6,400 {62.76}
450	2,400 {23.54}	3,700 {36.28}	3,600 {35.30}	6,800 {66.69}
500	2,600 {25.50}	4,200 {41.19}	3,900 {38.25}	7,200 {70.61}
600	3,000 {29.42}	5,000 {49.03}	4,500 {44.13}	7,900 {77.47}
700	3,300 {32.36}	5,500 {53.94}	5,000 {49.03}	8,700 {85.32}
800	3,600 {35.30}	6,000 {58.84}	5,400 {52.96}	9,500 {93.16}
900	3,900 {38.25}	6,500 {63.74}	5,900 {57.86}	10,200 {100.03}
1,000	4,200 {41.19}	7,000 {68.65}	6,300 {61.78}	11,000 {107.87}
1,100	4,400 {43.15}	7,400 {72.57}	6,700 {65.70}	11,500 {112.78}
1,200	4,600 {45.11}	7,700 {75.51}	7,300 {71.59}	12,000 {117.68}
1,350	4,800 {47.07}	8,100 {79.43}	8,300 {81.40}	12,800 {125.53}
1,500	5,100 {50.01}	8,500 {83.36}	9,300 {91.20}	13,600 {133.37}
1,650	5,400 {52.96}	9,000 {88.26}	10,300 {101.01}	14,500 {142.20}
1,800	5,700 {55.90}	9,500 {93.16}	11,300 {110.82}	15,300 {150.04}
2,000	6,000 {58.84}	10,000 {98.07}	12,000 {117.68}	16,400 {160.83}
2,200	6,300 {61.78}	10,500 {102.97}	12,600 {123.56}	17,500 {171.62}
2,400	6,600 {64.72}	11,000 {107.87}	13,200 {129.45}	18,600 {182.40}
2,600	6,900 {67.67}	11,500 {112.78}	13,800 {135.33}	19,600 {192.21}
2,800	7,200 {70.61}	12,000 {117.68}	14,400 {141.22}	20,700 {203.00}
3,000	7,500 {73.55}	12,500 {122.58}	15,000 {147.10}	21,700 {212.80}

注 ひび割れ荷重とは、管に幅0.05mmのひび割れを生じたときの、試験機が示す荷重を有効長 (L) で除した値をいい、破壊荷重とは、試験機が示す最大荷重を有効長 (L) で除した値をいう。

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定		
第3回改定		

鉄筋コンクリート管 (曲 管)
鉄筋コンクリート管 (ソケット)
(JIS A 5353、JSWAS A-1)

管の種類

種類	種類の記号	呼び径	角 度
鉄筋コンクリート管 (曲 管)	U形	U	150・200
	V形	V	
鉄筋コンクリート管 (ソケット)	A	SA	150・200
	B	SB	
	C	SC	

外圧強さ (単位: kgf/m [kN/m])

呼び径	ひび割れ荷重	破壊荷重
150		
200	1,700 {16.67}	2,600 {25.50}

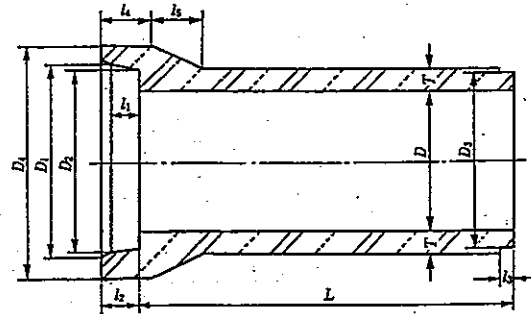
注 ひび割れ荷重とは、管に幅0.05mmのひび割れを生じたときの、試験機が示す荷重を有効長 (L) で除した値をいい、破壊荷重とは、試験機が示す最大荷重を有効長 (L) で除した値をいう。

鉄筋コンクリート管 (B形管) 詳細図

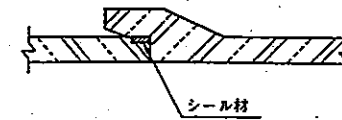
(JIS A5303、JSWAS A-1)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定		

B形管



B形管ソケット継手断面図



注 シール材は、水密性を確保できるもので耐久性のあるものでなければならない。水道用ゴムを用いる場合は、JIS K 6353 (水道用ゴム) に規定する IV 類に適合したものをを用いる。

寸法表

(単位: mm)

呼び径	内径 D	D ₁	D ₂	D ₃	D ₄	厚さ T	l ₁	l ₂	l ₃	l ₄	l ₅	有効長 L	重量 kg/本
150	150	210	206	194	262	26					50		77
200	200	262	258	246	316	27			32	115	55		103
250	250	314	310	298	370	28	65	90			60	2,000	131
300	300	368	364	350	424	30				120			165
350	350	422	418	404	482	32					65		204
400	400	478	474	460	544	35			36	125	70		306
450	450	534	530	516	606	38	70	95			75		373
500	500	592	588	574	672	42				130	85		459
600	600	708	704	690	804	50		100		135	100		660
700	700	824	820	802	936	58	75	105		140	115		899
800	800	940	936	918	1,068	66	80	110		150	130	2,430	1,170
900	900	1,058	1,054	1,036	1,204	75	85	115		160	150		1,520
1,000	1,000	1,172	1,168	1,150	1,332	82	96	120		165	165		1,850
1,100	1,100	1,286	1,282	1,260	1,458	88	100	125		175	175		2,190
1,200	1,200	1,400	1,396	1,374	1,586	95	104	130	42	185	190		2,600
1,350	1,350	1,566	1,562	1,540	1,768	103	108	135		195	205		3,190

注 呼び径150~350の半管の有効長は1,000mm、呼び径400~1,350の半管の有効長は1,200mmとする。

管の寸法の許容差

(単位: mm)

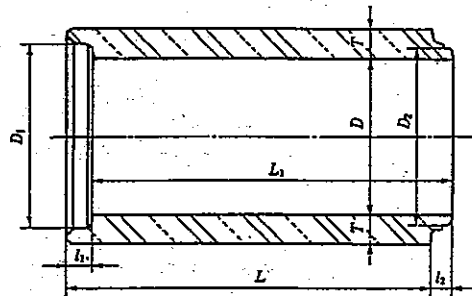
呼び径	内径 D	D ₁	D ₂	厚さ T	l ₂	l ₃	有効長 L
150~ 250	±3			+3 -2			
300~ 600		±2				±4	
700~ 900	±4			+4 -2	±5		+10 -5
1,000~1,350	±6		+3 -2	+6 -3		±5	

鉄筋コンクリート管 (C形管) 詳細図

(JIS A5303、JISWAS A-1)

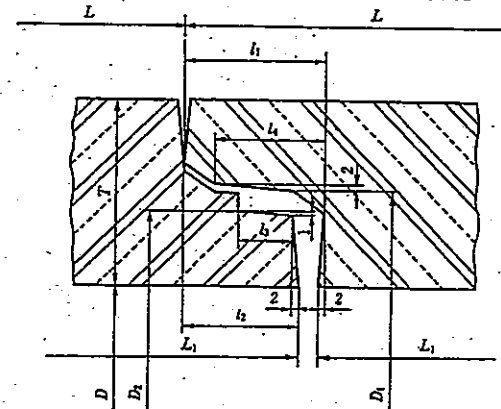
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定		

C形管



継手部詳細図

(単位: mm)



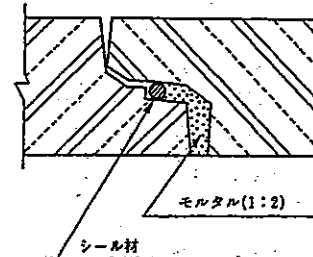
寸法表

(単位: mm)

呼び径	内径 D	D ₁	D ₂	厚さ T	l ₁	l ₂	l ₃	l ₄	有効長 L	L ₁	重量 kg/本
1,500	1,500	1,604	1,588	112							3,270
1,650	1,650	1,760	1,744	120	62	52		49			3,850
1,800	1,800	1,914	1,898	127			27				4,430
2,000	2,000	2,132	2,116	145							5,640
2,200	2,200	2,342	2,326	160	67	57		54	2,360	2,352	6,840
2,400	2,400	2,556	2,536	175							8,170
2,600	2,600	2,766	2,746	190	72	62		59			9,610
2,800	2,800	2,976	2,956	205			30				11,200
3,000	3,000	3,186	3,166	220	77	67		64			12,800

注 呼び径1500~1,800の半管の有効長は1,145mmとする。

C形管いんろう継手断面図



注 シーリング材は、水密性を確保できるもので耐久性のあるものでなければならない。水道用ゴムを用いる場合は、JIS K 6353(水道用ゴム)に規定する IV 類に適合したものを用いる。

管の寸法の許容差

(単位: mm)

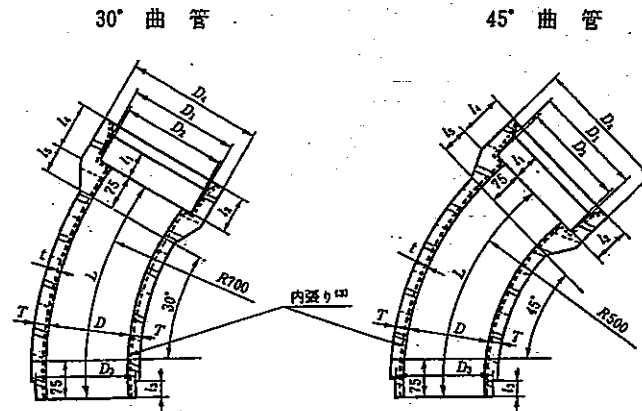
呼 び 径	内 径 D	D_1	D_2	厚 さ T	l_1	l_2	有効長 L	L_1
1,500~1,800	± 8	±3	±2	+ 8 - 4	±2		+10 - 5	
2,000~2,400	±10			+10 - 5				
2,600~3,000	±12			±4				

鉄筋コンクリート管（曲管）詳細図

(JIS A5353、JSWAS A-1)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定		
第3回改定		

U 形



(単位: mm)

呼び径	内径 D	D ₁	D ₂	D ₃	D ₄	厚さ T	l ₁	l ₂	l ₃	l ₄	l ₅	有効長 L		参 考	参考重量 kg/本	
												30°	45°		θ=30°	θ=45°
150	150	210	206	194	262	26	65	90	32	115	50	517	543	t は一般に 2mm程度	24	25
200	200	262	258	246	316	27					55				32	33

注: 曲管U形には内張り材(厚さ t)を用いてもよい。点線の部分は、内張り材を用いた場合の構造を示す。

管の寸法の許容差

(単位: mm)

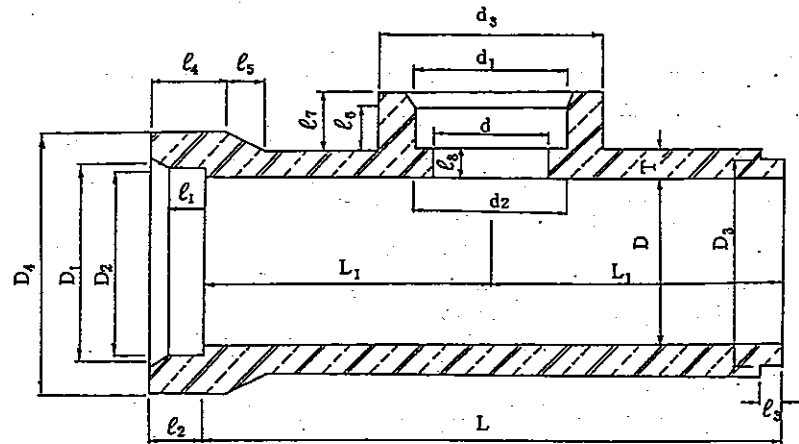
呼 び 径	内 径 D	D ₁	D ₃	厚 さ T	l ₂	l ₃	有効長 L
150、200	U形	±4	±2	+4 -3	±5	±4	+10 -5

鉄筋コンクリート管（T字管、Y字管）詳細図

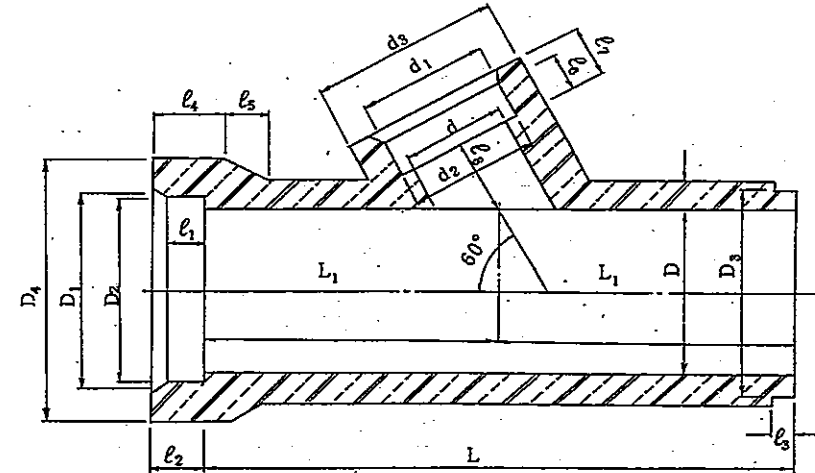
（JISWAS A-1、JIS A 5853、異形管）

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定		
第3回改定		

T 字 管



Y 字 管



寸 法 表

単位：mm

呼び径	本 体										枝 管									
	内径 D	D ₁	D ₂	D ₃	D ₄	厚さ T	l ₁	l ₂	l ₃	l ₄	l ₅	有効長 L	L ₁	内径 d	d ₁	d ₂	d ₃	l ₆	l ₇	l ₈ T字管 Y字管
200×150	200	262	258	246	316	27	65	90	32	115	55	600	300	150	210	206	262	65	90	27 91
250×150	250	314	310	298	370	28	65	90	32	120	60	600	300	150	210	206	262	65	90	28 92
300×150	300	368	364	350	424	30	65	90	36	120	60	600	300	150	210	206	262	65	90	30 94
350×150	350	422	418	404	482	32	65	90	36	120	65	600	300	150	210	206	262	65	90	32 97
400×150	400	478	474	460	544	35	70	95	36	125	70	800	400	150	210	206	262	65	90	35 100
450×150	450	534	530	516	606	38	70	95	36	125	75	800	400	150	210	206	262	65	90	38 103
250×200	250	314	310	298	370	28	65	90	36	120	60	600	300	200	262	258	316	65	90	28 107
300×200	300	368	364	350	424	30	65	90	36	120	60	600	300	200	262	258	316	65	90	30 109
350×200	350	422	418	404	482	32	65	90	36	120	65	600	300	200	262	258	316	65	90	32 112
400×200	400	478	474	460	544	35	70	95	36	125	70	800	400	200	262	258	316	65	90	35 115
450×200	450	534	530	516	606	38	70	95	36	125	75	800	400	200	262	258	316	65	90	38 118

寸 法 の 許 容 差

単位：mm

呼 び 径	本 体												枝 管						
	内径 D	D ₁	D ₂	D ₃	D ₄	厚さ T	ℓ ₁	ℓ ₂	ℓ ₃	ℓ ₄	ℓ ₅	有長 効L	内径 d	d ₁	d ₂	d ₃	ℓ ₆	ℓ ₇	
200,250	±3	± 2			+10	+3 -2	±4	±5	±4	+10 -5			±3	± 2	-5 +は 規定 しない			±4	±5
300-450	±4				-5	+4 -2													

注：呼び径、「本管呼び径－取付管呼び径」である。

推進工法用鉄筋コンクリート管の種類と外圧強さ

(呼び径800～3,000mm) (J S W A S - A - 2)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定	H 14	H14.2.1
第3回改定		

管の種類及び呼び径の範囲

種類				種類の記号	呼び径の範囲
形状	外圧強さ	圧縮強度	継手性能		
標準管	1種	50	J A J B J C	X51	800～3,000
		70		X71	
	2種	50		X52	
中押管	S	—		X S	1,000～3,000
	T	1種		X T51	
		2種		X T52	

注1. 管は、標準管(呼び径800～3,000)及び中押管(呼び径1,000～3,000)に区分し、又、外圧強さに応じて1種及び2種に、コンクリートの圧縮強度によって500kgf/m²及び700kgf/m²に区分する。

2. 中押管はSとTを1組として使用する。

3. 種類の記号のXは、継手性能のJ A、J B、J Cのいずれかを示す。

4. 継手とは、受け口及び差し口を組合せたものをいう。

外 圧 強 さ (単位: kgf/m { KN/m })

呼び径	ひび割れ荷重		破壊荷重	
	1種	2種	1種	2種
800	3,600 { 35.4 }	7,200 { 70.7 }	5,900 { 57.9 }	10,800 { 106.0 }
900	3,900 { 38.3 }	7,800 { 76.5 }	6,600 { 64.8 }	11,700 { 115.0 }
1,000	4,200 { 41.2 }	8,400 { 82.4 }	7,300 { 71.6 }	12,600 { 124.0 }
1,100	4,350 { 42.7 }	8,700 { 85.4 }	8,000 { 78.5 }	13,000 { 128.0 }
1,200	4,500 { 44.2 }	9,000 { 88.3 }	8,800 { 86.3 }	13,500 { 133.0 }
1,350	4,800 { 47.1 }	9,600 { 94.2 }	10,000 { 98.1 }	14,400 { 142.0 }
1,500	5,100 { 50.1 }	10,200 { 101.0 }	11,200 { 110.0 }	15,300 { 151.0 }
1,650	5,400 { 53.0 }	10,800 { 106.0 }	12,400 { 122.0 }	16,200 { 159.0 }
1,800	5,700 { 55.9 }	11,400 { 112.0 }	13,600 { 134.0 }	17,100 { 168.0 }
2,000	6,000 { 58.9 }	12,000 { 118.0 }	14,400 { 142.0 }	18,100 { 177.0 }
2,200	6,300 { 61.8 }	12,600 { 124.0 }	15,100 { 149.0 }	18,900 { 186.0 }
2,400	6,600 { 64.8 }	13,200 { 130.0 }	15,800 { 155.0 }	19,800 { 195.0 }
2,600	6,900 { 67.7 }	13,800 { 136.0 }	16,600 { 163.0 }	20,700 { 203.0 }
2,800	7,200 { 70.7 }	14,400 { 142.0 }	17,300 { 170.0 }	21,600 { 212.0 }
3,000	7,500 { 73.6 }	15,000 { 148.0 }	18,000 { 177.0 }	22,500 { 221.0 }

注1. ひび割れ荷重とは、管に幅0.05mmのひび割れを生じたときの試験機が示す荷重を有効長(L)で除した値をいい、破壊荷重とは、試験機が示す最大荷重を有効長(L)で除した値をいう。

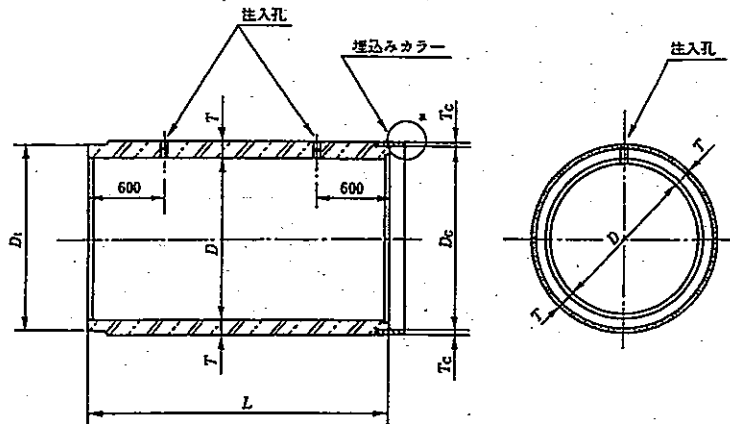
2. 中押管についてはTのみ、ひび割れ荷重を適用する。

推進工法用鉄筋コンクリート管（標準管）詳細図

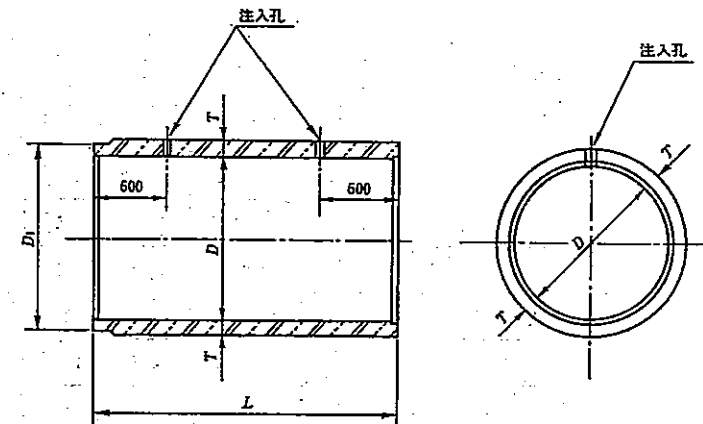
（呼び径800～3,000mm）（J S W A S A-2）

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定		

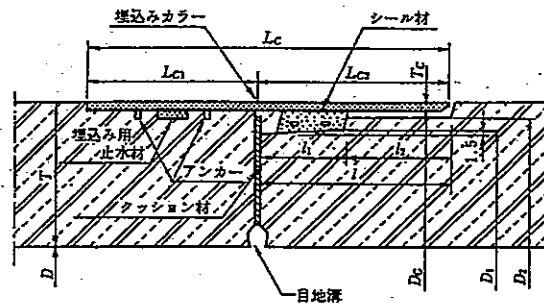
標準管の形状



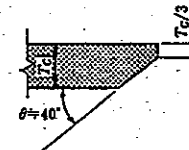
標準管(カラーなし管)の形状



継手部詳細



a 部詳細図



- 注 1. カラーの材質は、JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材）に規定する S S 400、または 3106（溶接構造用圧延鋼材）に規定する S M 400 A とする。
- 注 2. カラーには、防食のため、JIS K 5664（タールエポキシ樹脂塗料）又はこれと同等以上の性能をもつ塗料で塗装しなければならない。

推進工法用鉄筋コンクリート管（標準管）寸法及び許容差

（呼び径800～3,000mm）（J S W A S A-2）

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定		

（単位：mm）

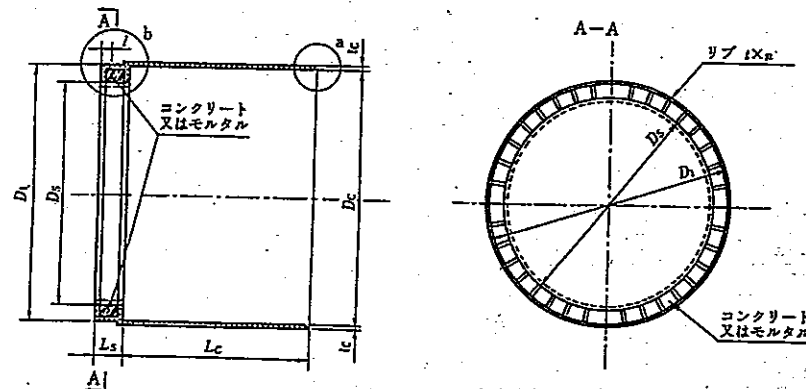
呼び径	内 径 D	D_1	πD_1	D_2	厚 さ T	有効長 L	l	h_1	h_2	L_{C1}	L_{C2}	L_C	T_c	D_c	$\pi(D_c+2T_c)$
800	800±4	933 ⁺³ ₋₂	2,931±3	942	80 ⁺⁴ ₋₂	2,430 ⁺¹⁰ ₋₅	132±2	60	72	120	130±2	250 ⁺⁵ ₋₂	4.5	951	3,016±3
900	900±6	1,053 ⁺³ ₋₂	3,308±3	1,062	90 ⁺⁶ ₋₃									1,071	3,393±3
1,000	1,000±6	1,173 ⁺³ ₋₂	3,685±3	1,182	100 ⁺⁶ ₋₃									1,191	3,770±3
1,100	1,100±6	1,283 ⁺³ ₋₂	4,031±3	1,292	105 ⁺⁶ ₋₃									1,301	4,115±3
1,200	1,200±6	1,403 ⁺³ ₋₂	4,408±3	1,412	115 ⁺⁶ ₋₃									1,421	4,492±3
1,350	1,350±8	1,563 ⁺⁴ ₋₃	4,910±6	1,577	125 ⁺⁸ ₋₄								6	1,588	5,027±5
1,500	1,500±8	1,743 ⁺⁴ ₋₃	5,476±6	1,757	140 ⁺⁸ ₋₄									1,768	5,592±5
1,650	1,650±8	1,913 ⁺⁴ ₋₃	6,010±6	1,927	150 ⁺⁸ ₋₄									1,938	6,126±5
1,800	1,800±10	2,083 ⁺⁴ ₋₃	6,544±6	2,097	160 ⁺¹⁰ ₋₅									2,108	6,660±5
2,000	2,000±10	2,313 ⁺⁴ ₋₃	7,267±6	2,327	175 ⁺¹⁰ ₋₅									2,338	7,383±5
2,200	2,200±10	2,543 ⁺⁴ ₋₃	7,989±6	2,557	190 ⁺¹⁰ ₋₅									2,568	8,105±5
2,400	2,400±12	2,763 ⁺⁵ ₋₃	8,680±9	2,779	205 ⁺¹² ₋₆		152±2	70	82	150	150±2	300 ⁺⁵ ₋₂	9	2,792	8,828±5
2,600	2,600±12	2,993 ⁺⁵ ₋₃	9,403±9	3,009	220 ⁺¹² ₋₆									3,022	9,550±5
2,800	2,800±12	3,223 ⁺⁵ ₋₃	10,125±9	3,239	235 ⁺¹² ₋₆									3,252	10,273±5
3,000	3,000±12	3,453 ⁺⁵ ₋₃	10,848±9	3,469	250 ⁺¹² ₋₆									3,482	10,996±5

- 注1. 標準管の有効長は 1,200⁺¹⁰₋₅ (半管) とすることができる。
2. 標準管の形状は、カラーなしとすることができる。但し、有効長は 2,430⁺¹⁰₋₂₀、1,200⁺¹⁰₋₂₀ (半管) とする。
3. 有効長の最大と最小の差は3mm以内とする。
4. 呼び径 1,000以上の標準管には、緊結用埋込ナットをつけることができる。
5. 注入孔の数及び位置は必要に応じて変えることができる。

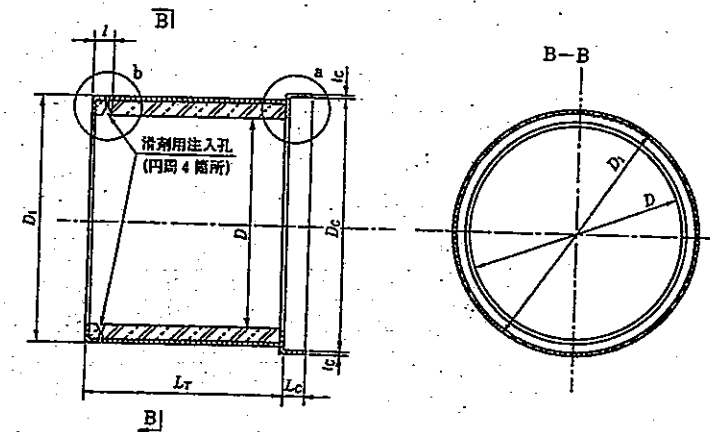
推進工法用鉄筋コンクリート管（中押管）詳細図
（呼び径1,000～3,000mm）（J S W A S A-2）

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定		

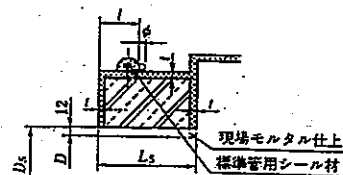
中押管Sの形状



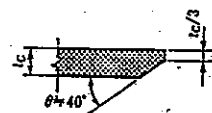
中押管Tの形状



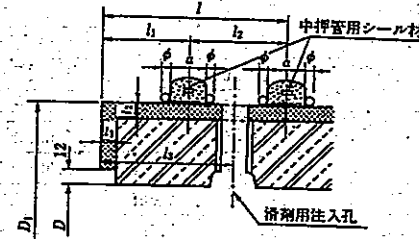
b 部詳細図



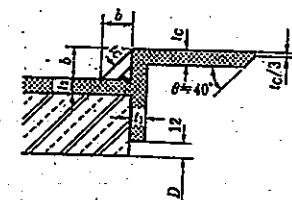
a 部詳細図



b 部詳細図



a 部詳細図



- 注 1. 鋼材部の材質は、JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材）に規定するSS 400、または3106（溶接構造用圧延鋼材）に規定するSM 400Aとする。
2. カラーには、防食のため、JIS K 5664（タールエポキシ樹脂塗料）又はこれと同等以上の性能をもつ塗料で塗装しなければならない。

推進工法用鉄筋コンクリート管（中押管）寸法及び許容差

（呼び径1,000～3,000mm）（J S W A S A-2）

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定		

中 押 管 S

（単位：mm）

呼び径	内 径 D	D_s	D_1	πD_1	D_c	$\pi(D_c+2t_c)$	有効長 L_s	L_c	l	t_c	t	ϕ	リブ n(枚)
1,000	1,000	1,024	$1,173^{+3}_{-2}$	$3,685 \pm 3$	1,182	$3,770 \pm 3$	150 $\pm$ 2	$1,100^{+5}_{-3}$	60	9	16	6	28
1,100	1,100	1,124	$1,283^{+3}_{-2}$	$4,031 \pm 3$	1,292	$4,115 \pm 3$							32
1,200	1,200	1,224	$1,403^{+3}_{-2}$	$4,408 \pm 3$	1,406	$4,492 \pm 3$							36
1,350	1,350	1,374	$1,563^{+4}_{-3}$	$4,910 \pm 6$	1,576	$5,027 \pm 5$	155 $\pm$ 2	$1,150^{+5}_{-3}$		12	19	9	40
1,500	1,500	1,524	$1,743^{+4}_{-3}$	$5,476 \pm 6$	1,756	$5,592 \pm 5$							44
1,650	1,650	1,674	$1,913^{+4}_{-3}$	$6,010 \pm 6$	1,926	$6,126 \pm 5$							48
1,800	1,800	1,824	$2,083^{+4}_{-3}$	$6,544 \pm 6$	2,096	$6,660 \pm 5$	160 $\pm$ 2			22	22	9	52
2,000	2,000	2,024	$2,313^{+4}_{-3}$	$7,267 \pm 6$	2,326	$7,383 \pm 5$							58
2,200	2,200	2,224	$2,543^{+4}_{-3}$	$7,989 \pm 6$	2,556	$8,105 \pm 5$							64
2,400	2,400	2,424	$2,763^{+5}_{-3}$	$8,680 \pm 9$	2,778	$8,828 \pm 5$	180 $\pm$ 2	$1,200^{+5}_{-3}$	70	16	25	9	72
2,600	2,600	2,624	$2,993^{+5}_{-3}$	$9,403 \pm 9$	3,008	$9,550 \pm 5$							78
2,800	2,800	2,824	$3,223^{+5}_{-3}$	$10,125 \pm 9$	3,238	$10,273 \pm 5$							84
3,000	3,000	3,024	$3,453^{+5}_{-3}$	$10,848 \pm 9$	3,468	$10,996 \pm 9$							90

中 押 管 T

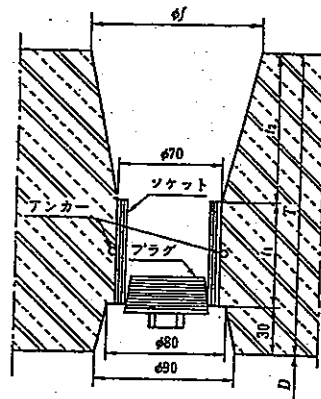
（単位：mm）

呼び径	内径 D	D_1	πD_1	D_c	$\pi(D_c+2t_c)$	有効長 L_T	L_c	l	l_1	l_2	l_3	a	b	t_c	t_1	t_2	ϕ
1,000	1,000±6	1,164 $^{+3}_{-2}$	3,657±3	1,191	3,770±3	1,150 $^{+5}_{-3}$	130±2	125	60	65	92.5	26	18	4.5	9	6	6
1,100	1,100±6	1,274 $^{+3}_{-2}$	4,002±3	1,301	4,115±3								21				
1,200	1,200±6	1,388 $^{+3}_{-2}$	4,361±3	1,421	4,492±3												
1,350	1,350±8	1,551 $^{+4}_{-3}$	4,873±6	1,588	5,027±5	1,200 $^{+5}_{-3}$		140	65	75	102.5	30	24	6	12	9	9
1,500	1,500±8	1,731 $^{+4}_{-3}$	5,438±6	1,768	5,592±5												
1,650	1,650±8	1,901 $^{+4}_{-3}$	5,972±6	1,938	6,126±5												
1,800	1,800±10	2,071 $^{+4}_{-3}$	6,506±6	2,108	6,660±5												
2,000	2,000±10	2,301 $^{+4}_{-3}$	7,229±6	2,338	7,383±5												
2,200	2,200±10	2,531 $^{+4}_{-3}$	7,951±6	2,568	8,105±5												
2,400	2,400±12	2,749 $^{+5}_{-3}$	8,636±9	2,792	8,828±5	1,250 $^{+5}_{-3}$	150±2	150	70	80	110	34	30	9	9	9	
2,600	2,600±12	2,979 $^{+5}_{-3}$	9,359±9	3,022	9,550±5												
2,800	2,800±12	3,209 $^{+5}_{-3}$	10,081±9	3,252	10,273±5												
3,000	3,000±12	3,439 $^{+5}_{-3}$	10,804±9	3,482	10,996±5												

推進工法用鉄筋コンクリート管注入孔及び滑剤用注入孔詳細図
(J S W A S A-2)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定		

注入孔の形状及び寸法



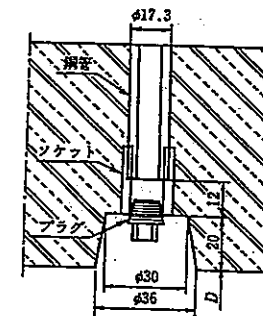
注 埋込みに用いるソケットは、JIS B 2302 (ねじ込み式鋼管製管継手) に規定するソケットの呼び「2」(2インチ)とする。ただし、呼び径 900mm 以下の管に用いるソケットは、規定のソケットの半切りを用いる。又、プラグは、JIS B 2301 (ねじ込み式可鍛鉄製管継手) に規定するプラグの呼び「2」を用いる。

(単位: mm)

呼び径	厚さ T	t ₁	t ₂	φf
800	80	30	20	90
900	90		30	
1,000	100		10	
1,100	105		15	
1,200	115	60	25	100
1,350	125		35	
1,500	140		50	
1,650	150		60	
1,800	160		70	
2,000	175		85	
2,200	190		100	110
2,400	205		115	
2,600	220		130	
2,800	235		145	
3,000	250		160	

滑剤用注入孔の形状及び寸法

(単位: mm)

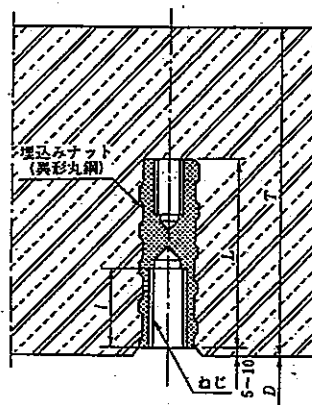


注 埋込みに用いる鋼管は、JIS G 3452 (配管用炭素鋼管) に規定する管の呼び方10(A)、ソケットは、JIS B 2302 (ねじ込み式鋼管製管継手) に規定するソケットの呼び「3/8」(3/8インチ)、プラグは、JIS B 2301 (ねじ込み式可鍛鉄製管継手) に規定するプラグの呼び「3/8」を用いる。

推進工法用鉄筋コンクリート管の緊結用埋込みナット部及び目地溝詳細図
(J SWAS A-2)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定		

埋込みナット部の形状

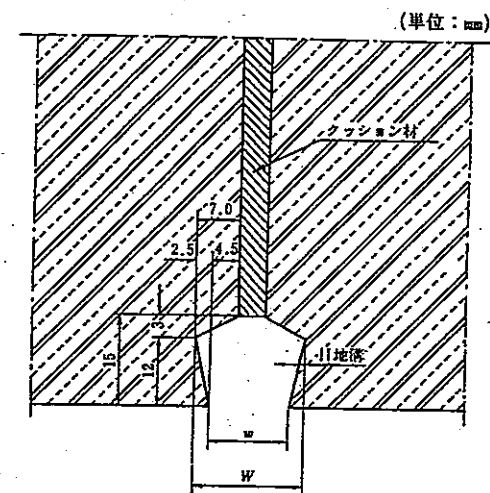


注 埋込みナットに用いる異形丸鋼は、JIS G 3112(鉄筋コンクリート用棒鋼)に規定する熱間圧延異形棒鋼2種以上とし、ねじ山の形状はJIS B 0205(メートル並目ねじ)の規定によるものとする。

埋込みナット部の寸法 (単位: mm)

呼び径	異形丸鋼の呼び名	ねじの呼び	ねじの有効長さ	長さ L	厚さ T
1,000	D22	M16	35	70	100
1,100	D22	M16	35	70	105
1,200	D22	M16	35	70	115
1,350	D25	M18	40	90	125
1,500	D25	M18	40	90	140
1,650	D25	M18	40	90	150
1,800	D25	M18	40	90	160
2,000	D25	M18	40	90	175
2,200	D25	M18	40	90	190
2,400	D25	M18	40	90	205
2,600	D25	M18	40	90	220
2,800	D25	M18	40	90	235
3,000	D25	M18	40	90	250

目地溝の形状及び寸法



注 クッション材は発泡性スチロール樹脂、硬質ポリウレタン等の合成樹脂製品、又は、合板を用いるものとする。

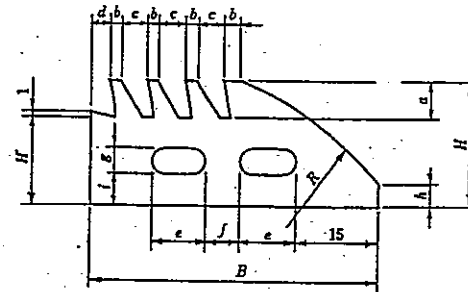
但し、合板を用いる場合は、JIS K 1554に規定するCCA化合物系木材防腐剤による防腐処理を施したものとする。

推進工法用鉄筋コンクリート管用シール材詳細図
(J SWAS A-2)

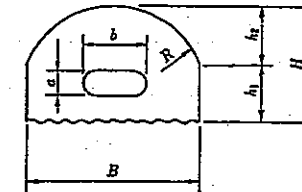
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定	H 14	H 14.2.1

形状及び寸法

標準管用



中押管用



(単位: mm)

呼び径	B	H	H'	h	a	b	c	d	e	f	g	i	R	長さ L
800~1,200	50	15	10	2	5	2	4	3	10	5	4	3	80	ゴム輪 装着部 周長の 85±1
1,350~2,200		20	14	3	6		4.5							
2,400~3,000		60	23.5	16.5	5	7	2.5	5	3.5	12	8	5	100	

(単位: mm)

呼び径	B	H	h1	h2	a	b	R	長さ L
1,000~1,200	26	13	6	7	3	9	15	ゴム輪 装着部 周長の 90±1
1,350~2,200	30	19	9	10	4	11	16	
2,400~3,000	34	22.5	11.5	11	4.5	12	18	

寸法の許容差

(単位: mm)

種類	呼び径	B	H	L (%)
標準管用	800~3,000	±2.0	±0.5	±1.0
中押管用	1,000~3,000	±1.0		

小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管の種類と外圧強さ

(J S W A S A - 6)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定	H 14	H 14.2.1
第3回改定		

管 の 種 類

種 類		種類の記号	呼び径の範囲
標 準 管	I 種	X51	200~700
	II 種	X71	
短 管	A	X-A51	250~700
	B	X-B51	

注1. I種はコンクリートの圧縮強度が 500kgf/cm²以上、
II種はコンクリートの圧縮強度が 500kgf/cm²以上で軸
方向に異形棒鋼を配筋したものである。

2. カラーなし管は標準管の種類に準ずる。

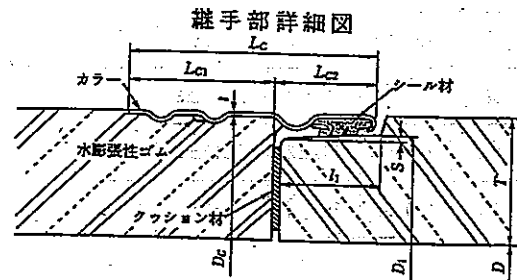
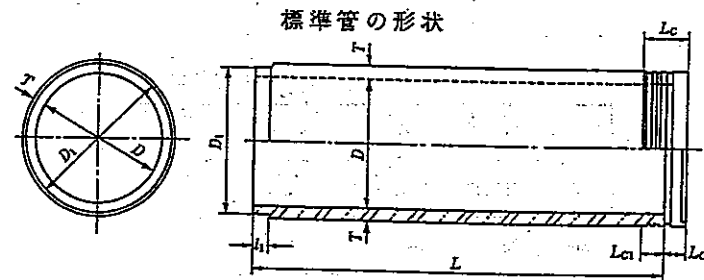
外 圧 強 さ (単位: kgf/m { KN/m })

呼 び 径	ひ び 割 れ 荷 重	破 壊 荷 重
200	3,200 { 31.4 }	4,800 { 47.1 }
250	3,300 { 32.4 }	5,000 { 49.1 }
300	3,500 { 34.4 }	5,300 { 52.0 }
350	3,800 { 37.3 }	5,700 { 55.9 }
400	4,000 { 39.3 }	6,000 { 58.9 }
450	4,300 { 42.2 }	6,500 { 63.8 }
500	4,500 { 44.2 }	6,800 { 66.7 }
600	4,700 { 46.1 }	7,100 { 69.7 }
700	4,900 { 48.1 }	7,400 { 72.6 }

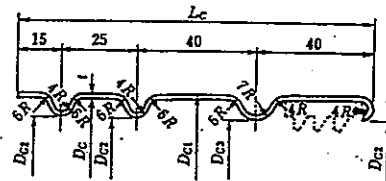
注: ひび割れ荷重とは、管に幅0.05mmのひび割れを生じたときの、
試験機が示す荷重を有効長 (L) で除した値をいい、破壊荷重と
は、試験機が示す最大荷重を有効長 (L) で除した値をいう。

小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管（標準管）詳細図
(I類、II類) (J S W A S A-6)

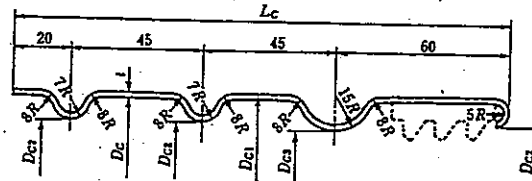
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定	H 14	H 14.2.1



カラー詳細図 (呼び径 250~500)



カラー詳細図 (呼び径 600及び700)



寸法及び寸法の許容差

(単位: mm)

呼び径	内径 D	D ₁	πD_1	厚さ T	有効長 L	I_1	S	参考重量 kg/本
200	200 ± 3	208 ± 2	936 ± 3	59 $^{+4}_{-2}$	2,000 $^{+10}_{-5}$	51 $^{+3}_{-1}$	1.5	236
250	250 ± 3	340 ± 2	1,068 ± 3	55 $^{+4}_{-2}$				260
300	300 ± 4	384 ± 2	1,238 ± 3	57 $^{+4}_{-2}$				315
350	350 ± 4	450 ± 2	1,414 ± 3	60 $^{+4}_{-2}$				462
400	400 ± 4	506 ± 2	1,590 ± 3	63 $^{+4}_{-2}$	2,430 $^{+10}_{-5}$	81 $^{+3}_{-1}$	2.5	548
450	450 ± 4	564 ± 2	1,772 ± 3	67 $^{+4}_{-2}$				651
500	500 ± 4	620 ± 2	1,948 ± 3	70 $^{+4}_{-2}$				749
600	600 ± 4	736 ± 2	2,312 ± 3	80 $^{+4}_{-2}$				1,027
700	700 ± 4	856 $^{+3}_{-2}$	2,688 ± 3	90 $^{+4}_{-2}$				1,338

カラー寸法及び寸法の許容差

(単位: mm)

呼び径	Lc	Lc ₁	Lc ₂	t	Dc	$\pi (Dc+2t)$	Dc ₁	Dc ₂	Dc ₃
200	120 $^{+5}_{-2}$	70	50 ± 2	1.5	313	993 ± 3	316	300	297
250					355	1,125 ± 3	358	342	339
300					409	1,284 ± 3	412	396	393
350					465	1,470 ± 3	468	452	449
400	170 $^{+5}_{-2}$	90	80 ± 2	2.0	521	1,646 ± 3	524	508	505
450					579	1,828 ± 3	582	566	563
500					635	2,004 ± 3	638	622	620
600					754	2,381 ± 3	758	738	735
700					874	2,758 ± 3	878	858	855

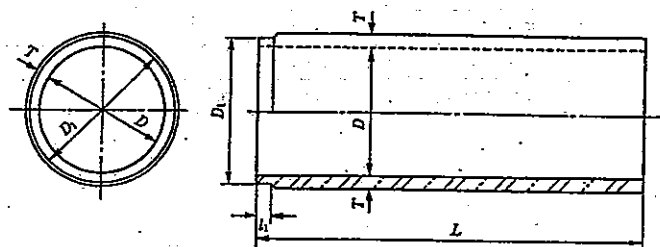
- 注 1. 半管の有効長 (L) は、呼び径 250 及び 300 については 1,000 mm、呼び径 350~700 については 1,200 mm とする。
2. カラーの材質は JIS G 4305 又は JIS G 4307 に規定する SUS 316、SUS 304 NI 又は、機械的性能、耐食性がこれらと同等以上のものとする。
3. クッション材は、発泡スチロール樹脂、硬質ポリウレタン等の合製樹脂製品又は、合板を用いるものとする。
- ただし、合板を用いる場合は JIS K 1554 に規定する C C A 化合物系木材防腐剤による防腐処理を施したものとする。

小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管（カラーなし管）詳細図

(J S W A S A-6 準拠)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4. 6. 1
第2回改定		
第3回改定		

カラーなし管の形状



管の寸法の許容差

(単位: mm)

呼び径	内 径 D	D_1	πD_1	厚 さ T	有 効 長 L	l_1	S	容 量 kg/本
250	250±3	340±2	1,068±3	55 ⁺⁴ ₋₂	2,000 ⁺¹⁰ ₋₂₀	51 ⁺³ ₋₁	1.5	258
300	300±4	394±2	1,238±3	57 ⁺⁴ ₋₂				312
350	350±4	450±2	1,414±3	60 ⁺⁴ ₋₂	2,430 ⁺¹⁰ ₋₂₀			460
400	400±4	506±2	1,590±3	63 ⁺⁴ ₋₂				544
450	450±4	564±2	1,772±3	67 ⁺⁴ ₋₂				648
500	500±4	620±2	1,948±3	70 ⁺⁴ ₋₂				746
600	600±4	736±2	2,312±3	80 ⁺⁴ ₋₂		81 ⁺³ ₋₁	2.5	1,020
700	700±4	856 ⁺³ ₋₂	2,689±3	90 ⁺⁴ ₋₂	1,330			

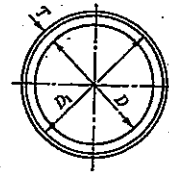
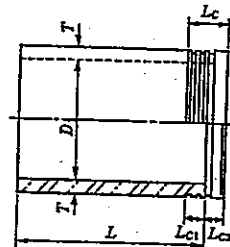
小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管 (短管) 詳細図

短管A (I類)、短管B (I類) (J S W A S A-6)

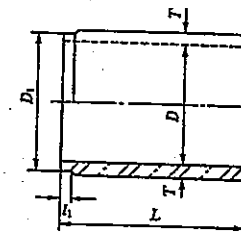
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定		
第3回改定		

短管の形状

短管 A



短管 B



寸法及び寸法の許容差

(単位: mm)

単位: mm

呼び径	内径 D	D_1	πD_1	厚さ T	有効長 L	l_1	S	参考重量 kg/本			
								短管A	短管B		
250	250±3	340±2	1,068±3	55 ⁺⁴ ₋₂	990 ⁺²⁰ ₋₁₀	51 ⁺³ ₋₁	1.5	131	129		
300	300±4	394±2	1,238±3	57 ⁺⁴ ₋₂				159	156		
350	350±4	450±2	1,414±3	60 ⁺⁴ ₋₂	1,200 ⁺²⁰ ₋₁₀			232	230		
400	400±4	506±2	1,590±3	63 ⁺⁴ ₋₂				276	272		
450	450±4	564±2	1,772±3	67 ⁺⁴ ₋₂				327	324		
500	500±4	620±2	1,948±3	70 ⁺⁴ ₋₂				376	373		
600	600±4	736±2	2,312±3	80 ⁺⁴ ₋₂	81 ⁺³ ₋₁	2.5	517	510			
700	700±4	856 ⁺³ ₋₂	2,689±3	90 ⁺⁴ ₋₂			673	665			

カラー寸法及び寸法の許容差

(単位: mm)

呼び径	L_c	L_{c1}	L_{c2}	t	D_c	$\pi(D_c+2t)$	D_{c1}	D_{c2}	D_{c3}
250	120 $^{+5}_{-2}$	70	50 $\pm$ 2	1.5	355	1,125 $\pm$ 3	358	342	339
300					409	1,294 $\pm$ 3	412	396	393
350					465	1,470 $\pm$ 3	468	452	449
400					521	1,646 $\pm$ 3	524	508	505
450					579	1,828 $\pm$ 3	582	566	563
500	170 $^{+5}_{-2}$	90	80 $\pm$ 2	2.0	635	2,004 $\pm$ 3	638	622	619
600					754	2,381 $\pm$ 3	758	738	735
700					874	2,758 $\pm$ 3	878	858	855

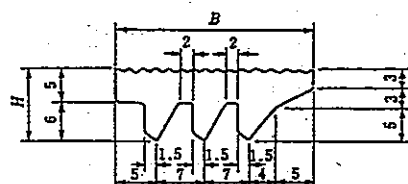
注 カラーの材質は、JIS G 4305又はJIS G 4307に規定するSUS 316、SUS 304 N1又は機械的性能、耐食性がこれらと同等以上のものとする。

小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管用シール材詳細図

(J S W A S A-6)

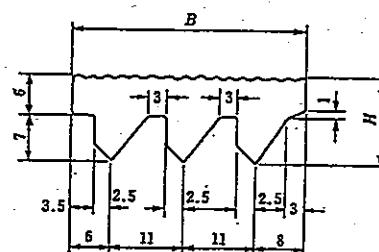
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定	H 14	H 14.2.1
第3回改定		

呼び径 200~500



呼び径 600、700

(単位: mm)



寸法表 (単位: mm)

呼び径	B	H	周長
200	28±1	11±0.5	1,002
250			1,135
300			1,310
350			1,485
400			1,665
450			1,850
500			2,030
600	30±1	13±0.5	2,415
700			2,800

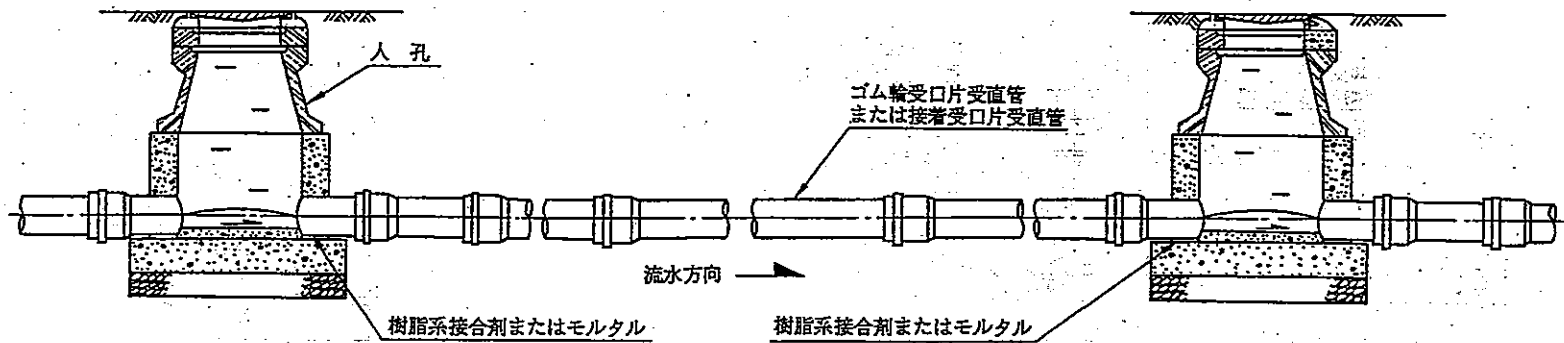
- 注 1. 周長はカラー内周長×1.02
 2. シール材は、水密性を確保できるもので耐久性のあるものでなければならない。水道用ゴムを用いる場合は、JIS K 6353 (水道用ゴム) に規定するIV類に適合したものをを用いる。

下水道用硬質塩化ビニル管標準布設図

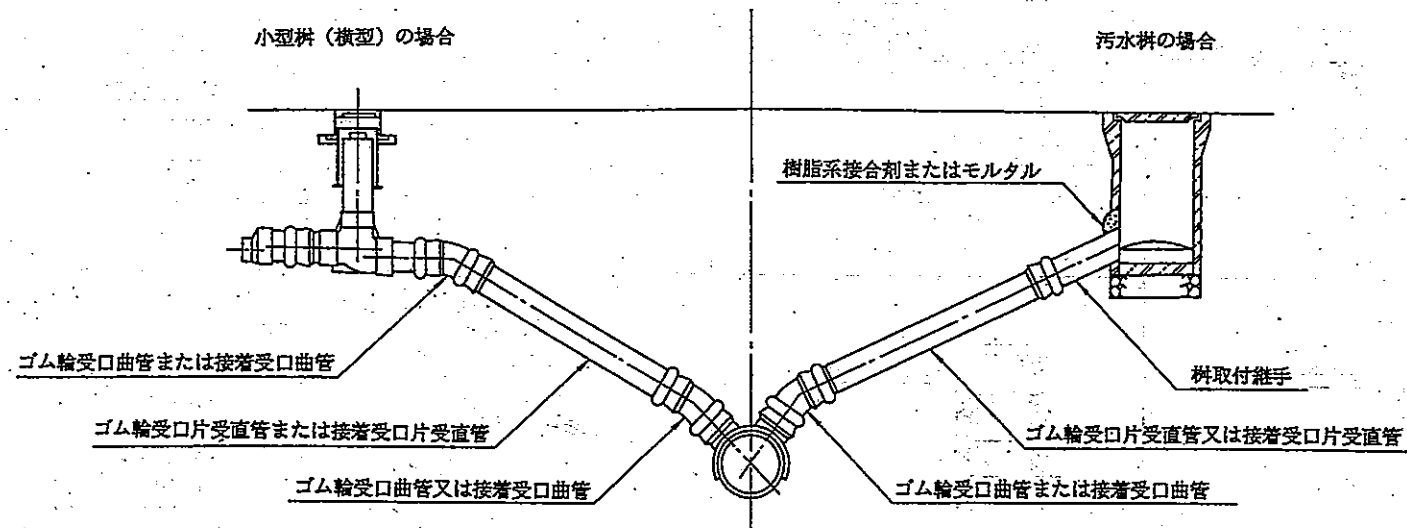
(JIS K 6741、JSWAS K-1)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定		

本 管

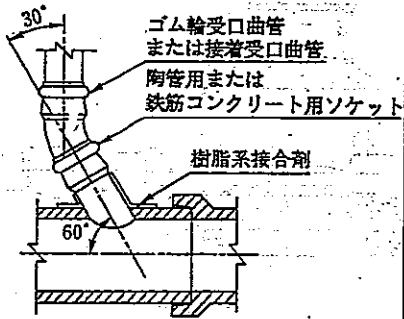
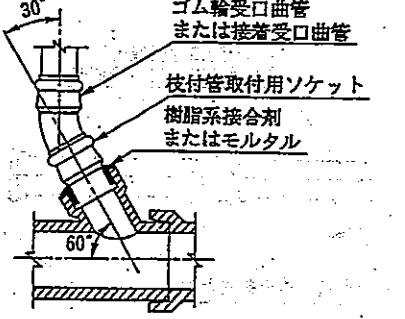
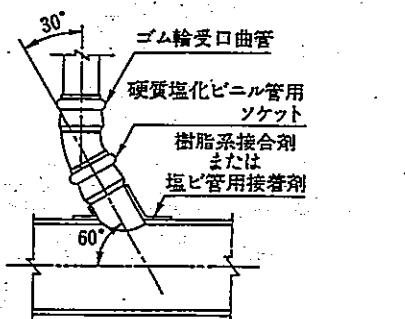
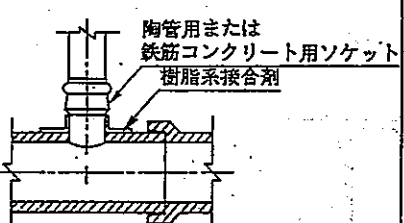
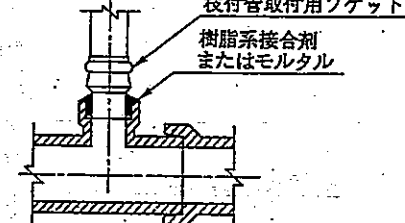
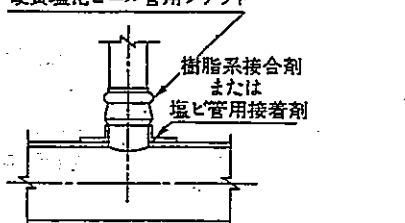
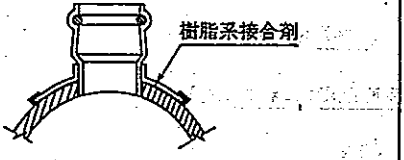
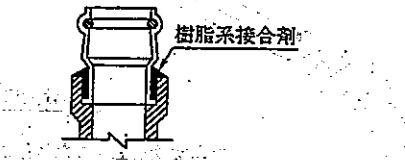
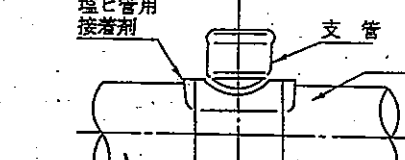


取 付 管



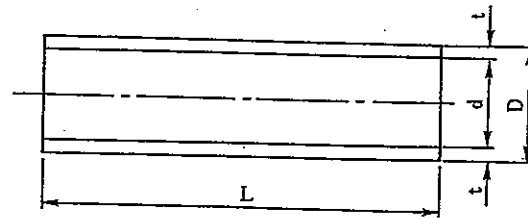
硬質塩化ビニル管ソケット標準取付図
(JIS K 6741、JSWAS K-1)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定	H.14	H14.2.1
第3回改定		

	本管が陶管または鉄筋コンクリート管の場合		本管が硬質塩化ビニル管の場合
	①管に穿孔機で削孔して取り付ける場合	②枝付管の場合(陶管)	
取付角度 60°の場合	 ゴム輪受口曲管 または接着受口曲管 陶管用または 鉄筋コンクリート用ソケット 樹脂系接合剤	 ゴム輪受口曲管 または接着受口曲管 枝付管取付用ソケット 樹脂系接合剤 またはモルタル	 ゴム輪受口曲管 硬質塩化ビニル管用 ソケット 樹脂系接合剤 または 塩ビ管用接着剤
取付角度 90°の場合	 陶管用または 鉄筋コンクリート用ソケット 樹脂系接合剤	 枝付管取付用ソケット 樹脂系接合剤 またはモルタル	 硬質塩化ビニル管用ソケット 樹脂系接合剤 または 塩ビ管用接着剤
接合詳細 (参考)	 樹脂系接合剤	 樹脂系接合剤	 樹脂系接合剤または 塩ビ管用接着剤 塩ビ管用 接着剤 支 管 鉄筋コンクリート管または硬質塩化ビニル管 捻きなまし番線 (#10~12)

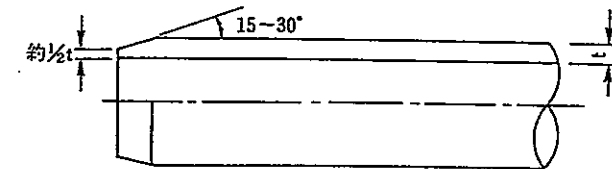
硬質塩化ビニル管 (VU) プレーンエンド直管詳細図
(JIS K6741、JSWAS K-1)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定	H 18	H 18.4.1



面取り詳細図

ゴム輪受口接合面取図



注 上図は標準的な面取図を示すが、接着接合については下図の糸面取り程度でもよい。

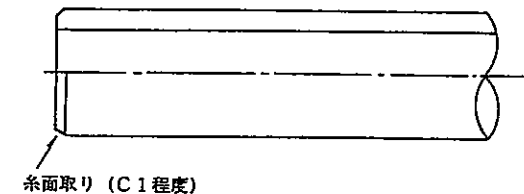
寸 法 表

(単位:mm)

呼び径	近似内径 d	長さ		外径		厚さ		参考重量 Kg/本
		L	許容差	D	許容差	t (最小)	許容差	
100	107.0	4000	±10	114	±0.4	3.1	±0.8	6.9
125	131.0			140	±0.5	4.1	±0.8	11.0
150	154.0			165	±0.5	5.1	±0.8	16.4
200	202.0			216	±0.7	6.5	±1.0	27.8
250	250.2			267	±0.9	7.8	±1.2	41.3
300	298.2			318	±1.0	9.2	±1.4	58.4
350	347.6			370	±1.2	10.5	±1.4	77.3
400	394.8			420	±1.3	11.8	±1.6	99.3
450	441.8			470	±1.5	13.2	±1.8	125.3
500	488.8			520	±1.6	14.6	±2.0	154.2
600	591.6			630	±3.2	17.8	±2.8	233.2

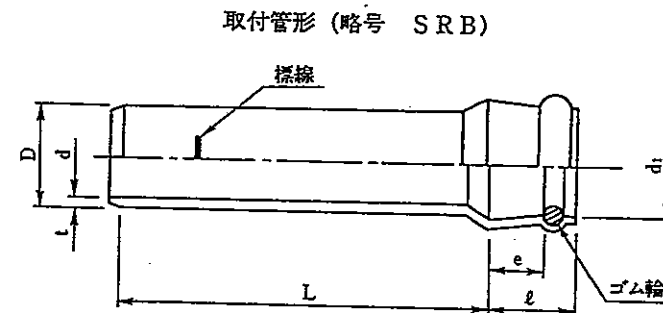
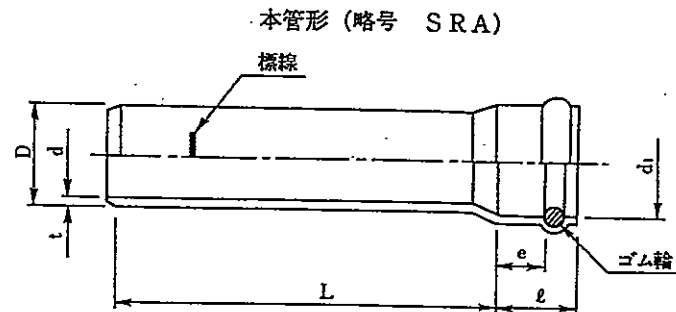
注 外径Dとは、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の外径測定値の
平均値又は円周測定値を円周率3.142で除した値をいう。

接着接合面取図



硬質塩化ビニル管 (VU) ゴム輪受口片受直管詳細図
(JIS K6741、JISWAS K-1)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H4	H4.6.1
第3回改定	H18	H18.4.1



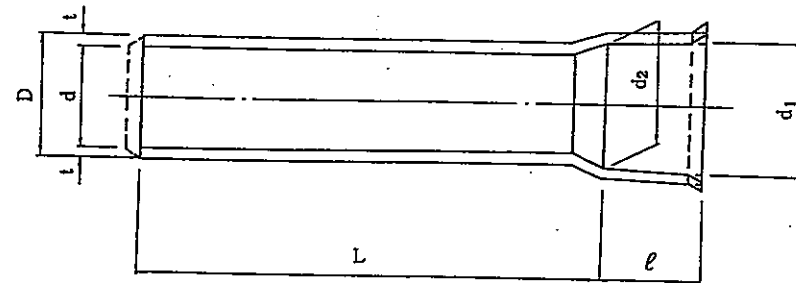
寸法表

受口形状	呼び径	近似内径 d	長さ		外径		厚さ		(単位:mm) 受口寸法			参考重量 Kg/本
			L	許容差	D	許容差	t (最小)	許容差	受口内径 d1 (最小)	接合長さ e (最小)	受口長さ l (最大)	
本管形 SRA	150	154.0	4000	±15	165	±0.5	5.1	±0.8	165.7	53	165	16.4
	200	202.0			216	±0.7	6.5	±1.0	216.9	52	185	27.8
	250	250.2			267	±0.9	7.8	±1.2	268.1	57	205	41.3
	300	298.2			318	±1.0	9.2	±1.4	319.3	62	225	58.4
	350	347.6			370	±1.2	10.5	±1.4	371.5	67	240	77.3
	400	394.8			420	±1.3	11.8	±1.6	421.7	72	260	99.3
	450	441.8			470	±1.5	13.2	±1.8	471.9	77	285	125.3
	500	488.8			520	±1.6	14.6	±2.0	522.1	82	305	154.2
	600	591.6			630	±3.2	17.8	±2.8	633.8	93	355	233.2
取付管 形 SRB	100	107.0	800	±10	114	±0.4	3.1	±0.8	115.0	48	90	1.6
			4000	±15								7.1
	125	131.0	800	±10	140	±0.5	4.1	±0.8	141.0	53	99	2.5
			4000	±15								11.3
	150	154.0	800	±10	165	±0.5	5.1	±0.8	166.0	58	108	3.7
			4000	±15								16.2
	200	202.0	800	±10	216	±0.7	6.5	±0.8	218.0	69	126	6.4
			4000	±15								27.7

- 注 1. ゴム輪の形状及びゴム輪周辺部の形状は規定しない。
 2. ゴム輪の品質は、JIS K 6353 (水道用ゴム) に規定するI類Aに適合したものを使用する。
 3. 受口内径d₁は、直角2方向以上の内径測定値の平均値とする。
 4. 外径Dとは、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の外径測定値の平均値又は円周測定値を円周率3.142で除した値をいう。
 5. 管を切断して使用する場合は、硬質塩化ビニル管 (VU) プレーンエンド直管詳細図に掲載した面取を行うこと。
 6. 標線は管が規定の深さに挿入がされていることを確認する為の表示である。

硬質塩化ビニル管 (VU) 接着受口片受直管詳細図
(J S W A S K - 1、J I S K 6 7 4 1)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 18	H 18.4.1
第3回改定		



寸 法 表

呼び径	近似内径 d	長さ		外径		厚さ		受口内径				受口長さ		参考重量 Kg/本
		L	許容差	D	許容差	t (最小)	許容差	d1	許容差	d1	許容差	ℓ	許容差	
100	107.0	800	±10	114	±0.4	3.1	±0.8	114.8	±0.4	113.2	±0.4	50	±5	7.1
		4000	±15											
125	131.0	800	±10	140	±0.5	4.1	±0.8	140.9	±0.4	139.1	±0.4	65	±5	11.3
		4000	±15											
150	154.0	800	±10	165	±0.5	5.1	±0.8	166.1	±0.5	163.9	±0.5	80	±5	3.7
		4000	±15											
200	202.0	800	±10	216	±0.7	6.5	±1.0	217.4	±0.7	218.0	±0.7	115	±10	6.4
		4000	±15											
250	250.0	800	±10	267	±0.9	7.8	±1.2	268.6	±0.6	265.4	±0.6	140	±10	27.7
		4000	±15											
300	298.0	800	±10	318	±1.0	9.2	±1.4	319.8	±0.7	316.2	±0.7	165	±10	41.3
		4000	±15											
														58.4

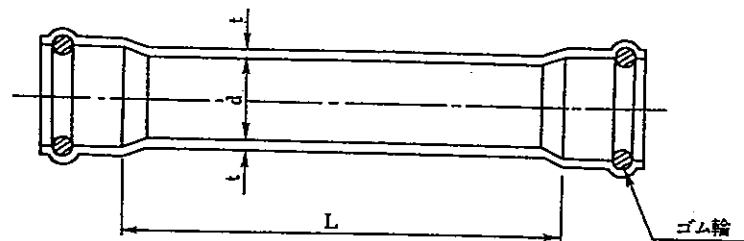
注：1. 受口内径 d_1 及び d_2 は、直角2方向以上の内径測定値の平均値とする。

2. 破線で示す形状にすることもできる。

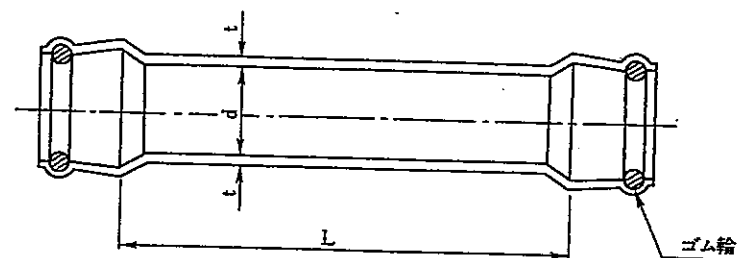
硬質塩化ビニル管 (VU) ゴム輪受口両受直管詳細図
(J S W A S K-1)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定	H 18	H 18.4.1
第3回改定		

本管形 (略号 WSRA)



取付管形 (略号 WSRB)



寸 法 表

(単位:mm)

呼び径	近似内径 d	長さ	厚さ		参考重量 Kg/本
		L(最小)	t(最小)	許容差	
150	154.0	3,500	5.1	±0.8	15.8
200	202.0		6.5	±1.0	27.8
250	250.2		7.8	±1.2	41.3
300	298.2		9.2	±1.4	58.4
350	347.6	3,000	10.5	±1.4	77.3
400	394.8		11.8	±1.6	99.3
450	441.8		13.2	±1.8	125.3
500	488.8		14.6	±2.0	154.2
600	591.6		17.8	±2.8	233.2

寸 法 表

(単位:mm)

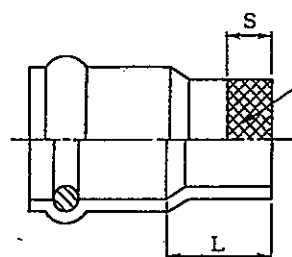
呼び径	近似内径 d	長さ	厚さ		参考重量 Kg/本
		L(最小)	t(最小)	許容差	
100	107.0	3,500	3.1	±0.4	6.9
125	131.0		4.1	±0.5	11.0
150	154.0		5.1	±0.5	15.8
200	202.0		6.5	±0.7	27.8

- 注 1. 受口寸法は、硬質塩化ビニル管 (VU) ゴム輪受口片受直管と同値である。
 2. 全長4,000mmの管を加工したものを標準とする。
 3. ゴム輪の品質は、JIS K 6353 (水道用ゴム) に規定するI類Aに適合したものを使用する。
 4. 管を切断して使用する場合は、硬質塩化ビニル管 (VU) プレーンエンド直管詳細図に掲載した面取りを行うこと。

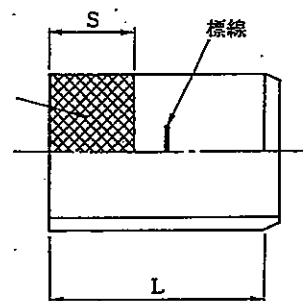
硬質塩化ビニル管 (VU) マンホール継手 (人孔取付用管) 詳細図 (JSWAS K-1)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定	H 9	H 9.6.1
第4回改定	H 18	H 18.4.1

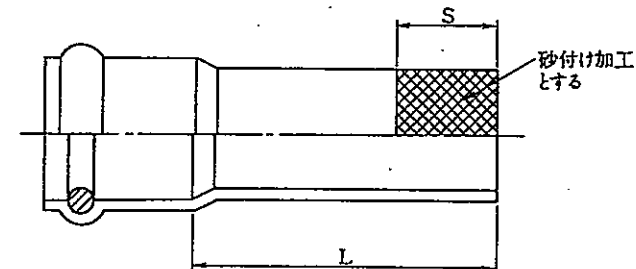
上流用マンホール継手 (略号 MR)



下流用マンホール継手 (略号 MSA)



副管分枝用マンホール継手 (略号 MRL)



寸法表

(単位:mm)

寸法表
(単位:mm)

呼び径	L	S(参考)	参考重量 Kg/本
150	500±15	200	2.5
200		250	4.6
250			7.0
300			10.2
350			13.7
400		300	18.1
450			23.4
500			29.5
600			46.9

呼び径	L	S(参考)	参考重量 (kg/個)
150	500±15	200	2.2
200		250	3.6
250			4.9
300			6.9
350			9.0
400	1,000±15	300	23.1
450			28.9
500			35.3
600			52.7

寸法表

(単位:mm)

(単位:mm)			
呼び径	L	S(参考)	参考重量 Kg/本
150	1000±15	200	4.5
200		250	7.5
250			11.9
300			17.0
350			300
400		29.6	
450		37.9	
500		47.2	
600		350	73.2

注 1. 受口寸法は、硬質塩化ビニル管 (VU) ゴム輪受口片受直管の本管形と同値である。

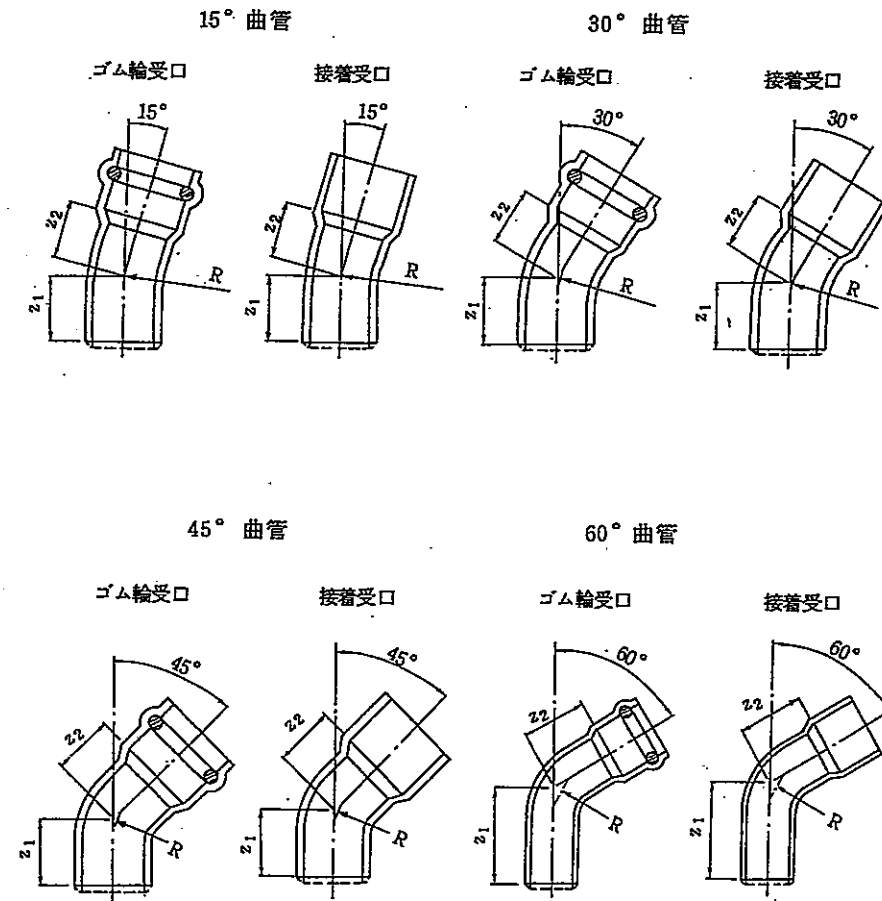
2. 上流用マンホール継手とは人孔の流入側に布設する人孔取付用継手である。

3. 下流用マンホール継手とは人孔の流出側に布設する人孔取付用継手である。

4. 下流用マンホール継手の呼び径150mmは副管流出側に使用する。

硬質塩化ビニル管 (VU) 曲管詳細図
(JSWAS K-1、継手協会規格 AS19)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H18	H18.4.1
第3回改定		



寸法表
(単位:mm)

呼び径	呼び径	Z1	Z2(最小)	参考重量 Kg/本
15° 曲管	100	110	5	0.5
	125	118	10	0.7
	150	129	15	1.4
	200	149	25	2.7
	250	260	-	10.9
	300	310	-	19.0
30° 曲管	100	138	5	0.6
	125	146	10	0.8
	150	159	15	1.6
	200	187	25	3.2
	250	310	-	13.4
	300	410	-	22.6
45° 曲管	100	167	35	0.7
	125	175	35	0.9
	150	191	40	1.9
	200	228	55	3.7
	250	410	-	15.6
	300	510	-	26.0
60° 曲管	100	199	55	0.9
	125	207	55	1.0
	150	227	60	2.2
	200	274	75	4.3
	250	500	-	18.7
	300	610	-	32.0

- 注: 1. Z_1 および Z_2 は、呼び径 200 以下は許容差 ± 15 mm、呼び径 250 以上は最小値を示す。
2. Z_1 は、射出成形品及び 2 次成形品に共通の寸法とする。
3. 破線で示す形状にすることもできる。
4. 受口寸法は、ゴム輪受口片受直管又は接着受口片受直管の同じ径と同値である。
5. 呼び径 250 以上は JSWAS K-1 に準ずる。
6. ゴム輪の品質は、JIS K 6353 (水道用ゴム) に規定する I 類 A に適合したものとする。

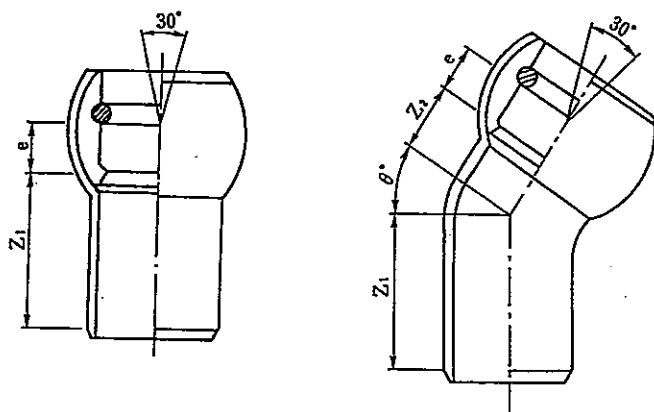
硬質塩化ビニル管 (VU) ゴム輪受口自在曲管詳細図

(塩化ビニル管・継手協会規格 A S 19)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定	H 18	H 18.4.1

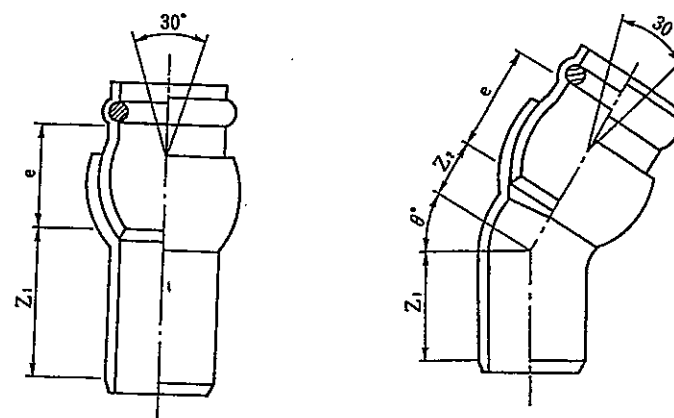
I 形

0° 15° 30° 45° 60°
(略号 0SRF) (略号 15SRF、30SRF、45SRF、60SRF)



II 形

0° 15° 30° 45° 60°
(略号 0SRF) (略号 15SRF、30SRF、45SRF、60SRF)



寸 法 表

(単位:mm)

呼び径	Z1 (最小)						Z2 (最小)						参考重量 Kg/個
	0 度	15 度	30 度	45 度	60 度	75 度	0 度	15 度	30 度	45 度	60 度	75 度	
100	90	90	98	107	112	123	90	30	30	40	50	60	1.6
125	100	100	110	120	126	140	100	31	41	51	61	75	2.1
150	110	101	117	130	134	155	110	40	50	68	75	95	2.7
200	125	121	140	155	175	195	125	54	75	93	121	135	4.0

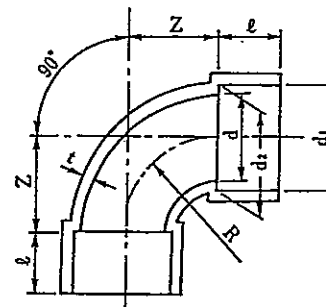
注 I、II形の分類については、メーカーによって形状が異なるが、どの形でも使用してよい。

硬質塩化ビニル管 (VU) 接着受口90°曲管詳細図

(J S W A S K-1)

(略号 90ST)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定	H 18	H 18.4.1



寸 法 表

(単位:mm)

呼び径	近似 内径d	Z	許容差	受口内径				l	許容差	t (最小)	R (最小)	参考重量 Kg/個
				d1	許容差	d2	許容差					
100	107	128	±15	114.8	±0.4	113.2	±0.4	50	±5	3.1	128	0.8
125	131	140	±15	140.9	±0.4	139.1	±0.4	65	±5	4.1	140	1.2
150	154	170	±15	166.1	±0.5	163.9	±0.5	80	±5	5.1	170	2.1
200	202	196	±15	217.4	±0.6	214.6	±0.6	115	±10	5.5	196	4.0
250	250	225	±15	268.6	±0.6	265.4	±0.6	140	±10	5.5	225	6.7
300	298	250	±15	319.8	±0.7	316.2	±0.7	165	±10	7.5	250	10.0

注 受口内径d₁、およびd₂は、直角2方向以上の内径測定値の平均値とする。

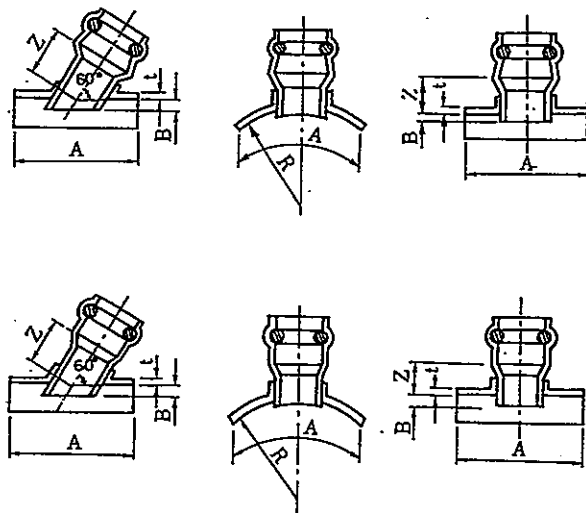
硬質塩化ビニル管 (VU) 60°及び90°ソケット (陶管用・鉄筋コンクリート管用) 詳細図 (1)

(塩化ビニル管・継手協会規格 AS19、AS37)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H4	H4.6.1
第3回改定	H9	H9.6.1
第4回改定	H18	H18.4.1

寸法表

60° (略号 60SHR) 90° (略号 90SHR)



呼び径		Z		t (最小)	A (最小)	B (最小)	R	参考重量 Kg/個	呼び径		Z		t (最小)	A (最小)	B (最小)	R	参考重量 Kg/個
		90度	60度								90度	60度					
200-100	45	80			205				1.3	800-150	50	95		255			1.7
200-125	45	85		4	230	25	127		1.5	800-200	50	110		300	64	466	2.5
200-150	50	95			255				1.7	800-250	60	130		370			3.6
250-100	45	80			205				1.3	800-300	70	150		370			4.8
250-125	45	85		4	230	26	153		1.5	900-150	50	95		255			1.7
250-150	50	95			255				1.7	900-200	50	110		300	73	525	2.5
250-200	50	110			300				2.4	900-250	60	130		370			3.6
300-100	45	80			205				1.3	900-300	70	150		370			4.8
300-125	45	85		4	230	28	180		1.5	1000-150	50	95		255			1.7
300-150	50	95			255				1.7	1000-200	50	110		300	79	582	2.5
300-200	50	110			300				2.4	1000-250	60	130		370			3.6
350-100	45	80			205				1.3	1000-300	70	150		370			4.8
350-125	45	85		4	230	30	207		1.5	1100-150	50	95		255			1.7
350-150	50	95			255				1.7	1100-200	50	110		300	85	638	2.8
350-200	50	110			300				2.4	1100-250	60	130		370			4.0
400-100	45	80			205				1.3	1100-300	70	150		370			5.4
400-125	45	85		4	230				1.5	1200-150	50	95		255			1.7
400-150	50	95			255	33	235		1.7	1200-200	50	110		300	92	695	2.8
400-200	50	110			300				2.4	1200-250	60	130		370			4.0
400-250	60	130			370				3.1	1200-300	70	150		370			5.4
400-300	70	150			370				4.5	1350-150	50	95		255			1.7
450-100	45	80			205				1.3	1350-200	50	110		300	100	778	2.8
450-125	45	85		4	230				1.5	1350-250	60	130		370			4.0
450-150	50	95			255				1.7	1350-300	70	150		370			5.4
450-200	50	110			300	36	263		2.4	1500-150	50	95		255			1.7
450-250	60	130			370				3.1	1500-200	50	110		300	108	862	2.8
450-300	70	150			370				4.5	1500-250	60	130		370			4.0
500-100	45	80			205				1.3	1500-300	70	150		370			5.4
500-125	45	85		4	230				1.5	1650-150	50	95		255			1.7
500-150	50	95			255	40	292		1.7	1650-200	50	110		300	116	945	2.8
500-200	50	110			300				2.4	1650-250	60	130		370			4.0
500-250	60	130			370				3.1	1650-300	70	150		370			5.4
500-300	70	150			370				4.5	1800-150	50	95		255			1.7
600-150	50	95			255				1.7	1800-200	50	110		300	123	1027	2.8
600-200	50	110		4	300	48	350		2.5	1800-250	60	130		370			4.0
600-250	60	130			370				3.6	1800-300	70	150		370			5.4
600-300	70	150			370				4.8	2000-150	50	95		255			1.7
700-150	50	95			255				1.7	2000-200	50	110		300	140	1145	2.8
700-200	50	110		4	300	56	408		2.5	2000-250	60	130		370			4.0
700-250	60	130			370				3.6	2000-300	70	150		370			5.4
700-300	70	150			370				4.8								

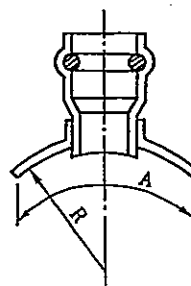
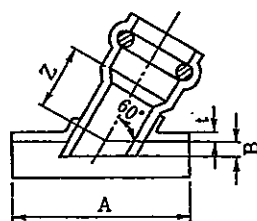
- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径・取付管呼び径」である。
2. t, A, B, Rは、90度及び管軸60度支管に共通の寸法とする。
3. Zの許容差は、±15mmとする。
4. Rは、標準値を示す。
5. 破線で示す形状にすることもできる。
6. ゴム輪受口は、取付け管形とする。

硬質塩化ビニル管 (VU) 60°及び90°ソケット (硬質塩化ビニル管用) 詳細図

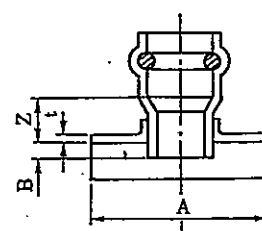
(J S W A S K-1)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	—	—
第2回改定	H18	H18.4.1
第3回改定		

60° (略号 60SVR)



90° (略号 90SVR)



寸 法 表

(単位:mm)

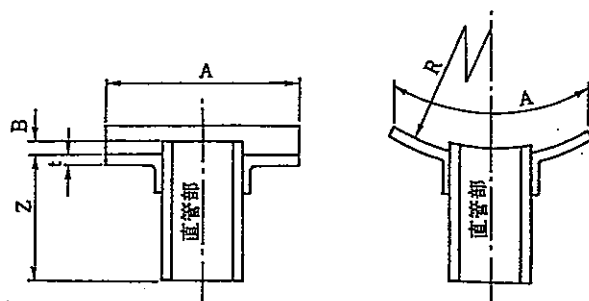
呼び径	Z		t (最小)	A (最小)	B (最小)	R	参考重量 Kg/個	呼び径	Z		t (最小)	A (最小)	B (最小)	R	参考重量 Kg/個
	60度	90度							60度	90度					
150-100	80	45	4	230	5.1	82.5	0.8	400-100	80	45	4	300	11.8	210	1.3
200-100	80	45					1.3	400-125	85	45					1.5
200-125	85	45					1.5	400-150	95	50					1.7
200-150	95	50					1.7	400-200	110	50					2.4
250-100	80	45	4	300	7.8	133.5	1.3	450-100	80	45	4	300	13.2	235	1.3
250-125	85	45					1.5	450-125	85	45					1.5
250-150	95	50					1.7	450-150	95	50					1.7
250-200	110	50					2.4	450-200	110	50					2.4
300-100	80	45	4	300	9.2	159	1.3	500-100	80	45	4	300	14.6	260	1.3
300-125	85	45					1.5	500-125	85	45					1.5
300-150	95	50					1.7	500-150	95	50					1.7
300-200	110	50					2.4	500-200	110	50					2.4
350-100	80	45	4	300	10.5	185	1.3	600-100	80	45	4	300	17.8	315	1.3
350-125	85	45					1.5	600-125	85	45					1.5
350-150	95	50					1.7	600-150	95	50					1.7
350-200	110	50					2.4	600-200	110	50					2.4

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-取付管呼び径」である。
2. t, A, B, Rは、90度及び管軸60度支管に共通の寸法とする。
3. Zの許容差は、±15mmとする。
4. Rは、標準値を示す。
5. 破線で示す形状にすることもできる。
6. ゴム輪受口は、取付け管形とする。

硬質塩化ビニル管 (VU) 副管用90°ソケット (硬質塩化ビニル管用) 詳細図
(J SWAS K-1)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定	H 9	H 9.6.1
第4回改定	H 18	H 18.4.1

副管用90°ソケット (略号 VS)



寸 法 表

(単位:mm)

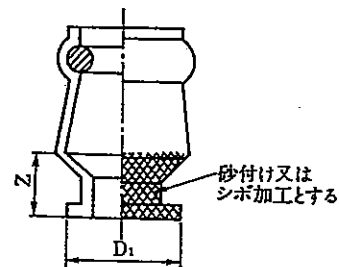
呼び径	Z	t (最小)	A (最小)	B (最小)	R	参考重量 Kg/個
150-100	120	4	250	5.1	82.5	1.1
200-125	120	4	300	6.5	108	1.2
200-150	140					1.2
250-125	120	4	300	7.8	133.5	1.2
250-150	140					1.2
250-200	160					2.1
300-150	140	4	300	9.2	159	1.2
300-200	160					2.0
350-150	140	4	300	10.5	185	1.2
350-200	160					2.0
400-200	160	4	300	11.8	210	2.0
400-250	200					3.6
450-200	160	4	300	13.2	235	2.0
450-250	200					3.6
500-250	200	4	350	14.6	260	3.7
500-300	220					4.8
600-300	220	4	350	17.8	315	4.8

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-取付管呼び径」である。
 2. t、A、B、Rは、90度及び管軸60度支管に共通の寸法とする。
 3. Zの許容差は、±15mmとする。
 4. Rは、標準値を示す。
 5. 破線で示す形状にすることもできる。
 6. ゴム輪受口は、取付け管形とする。

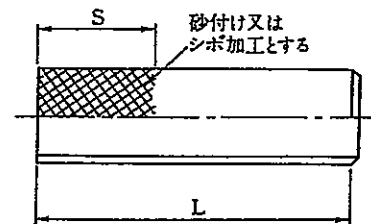
改定区分	作成年	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H4	H4.6.1
第3回改定	H18	H18.4.1

硬質塩化ビニル管（VU）陶管枝付管取付用ソケット、枳取付用管及びカラー詳細図 （J S W A S K-1）

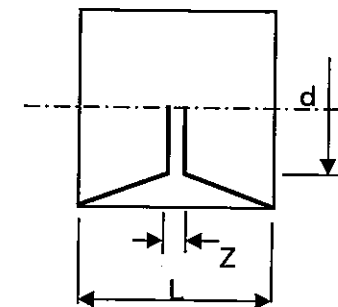
枝付管取付用ソケット（略号 RH）



枳取付用管（略号 MSB）



カラー（略号 WTB）



枝付管取付用ソケット
（単位：mm）

呼び径	D ₁	Z	参考重量 kg/個
150	198	80	0.9
200	248	80	1.6

- 注 1. D₁の許容差は、±5mmとする。
2. Zの許容差は、±15mmとする。
3. 受口寸法は、硬質塩化ビニル管（VU）ゴム輪受口片受直管の取付管形と同値である。
4. シボ加工とは表面にモルタルが付き易いよう凹凸加工したものである。
5. 日本下水道協会呼称枝付き管用支管を陶管枝付管取付用ソケットと称する。

枳取付用管
（単位：mm）

呼び径	L	S （参考）	参考重量 kg/個
150	500	200	2.2
200			3.6

- 注 1. Lの許容差は、±15mmとする。
2. シボ加工とは表面にモルタルが付き易いよう凹凸加工したものである。
3. 日本下水道協会呼称枳取付短管を枳取付用管と称する。

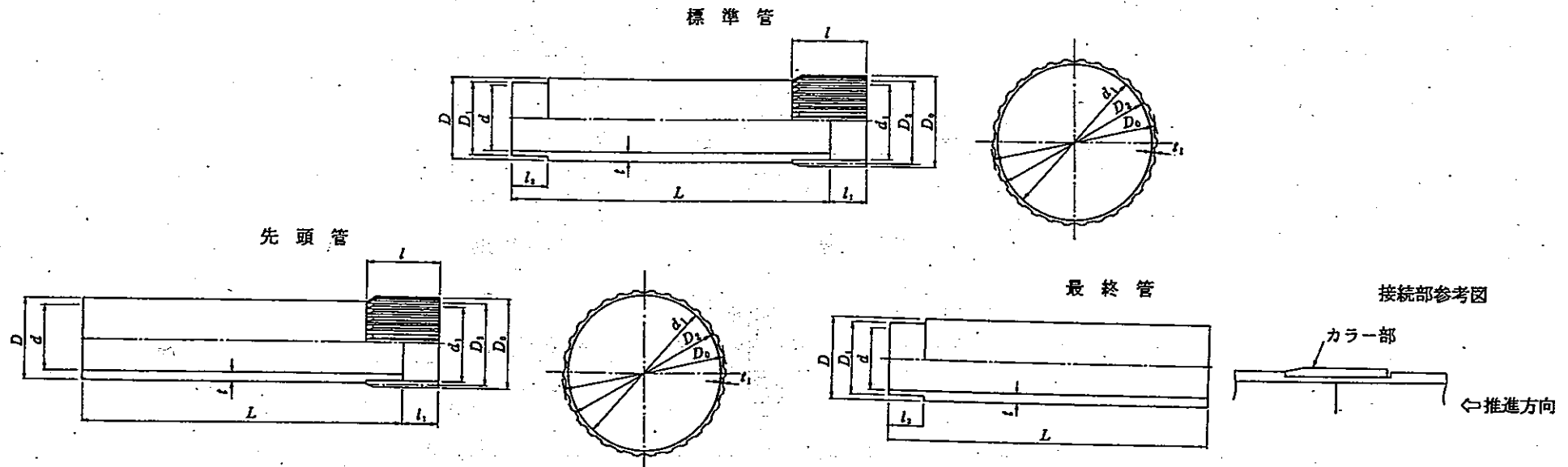
カラー
（単位：mm）

呼び径	L	Z	d （参考）	参考重量 Kg/個
100	105	4	107	0.3
125	135	5	131	0.6
150	165	5	154	1.0
200	235	5	202	1.9
250	276	5	250	2.6
300	307	5	298	4.6

- 注 1. Lの許容差は、呼び径75～150は±10mm
呼び径200～300は±20mmとする。
2. Zの許容差は、±2mmとする。

推進工法用硬質塩化ビニル管、リブカラー付直管（略号STRS）詳細図
(JSWAS K-6)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 9	H 9.6.1
第2回改定	H 11	H 11.6.1
第3回改定		



(単位: mm)

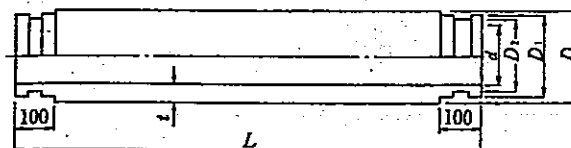
呼び径	D	D ₁	D ₀ (参考)	D ₂ (参考)	d ₁	d (参考)	l (参考)	l ₁	l ₂	t	t ₁ (最小)	L
150	165±0.5	161±0.5	171.0	167	162.1±0.5	154	160	79.0 ⁰ _{-1.5}	81.0 ^{+1.5} ₀	5.1 ^{+0.8} ₀	2.0	1000±3
200	216±0.7	210±0.7	222.0	218	211.4±0.6	202	230	114.0 ⁰ _{-1.5}	116.0 ^{+1.5} ₀	6.5 ^{+1.0} ₀	3.0	1000±3
250	267±0.9	261±0.9	273.4	269	262.6±0.6	250	280	139.0 ⁰ _{-1.5}	141.0 ^{+1.5} ₀	7.8 ^{+1.2} ₀	3.0	1000±3
300	318±1.0	310±1.0	326.0	319	311.8±0.7	298	330	164.0 ⁰ _{-1.5}	166.0 ^{+1.5} ₀	9.2 ^{+1.4} ₀	3.5	2000±5
350	370±1.2	362±1.0	379.0	372	364.0±0.7	348	400	198.5 ⁰ _{-1.5}	201.5 ^{+1.5} ₀	10.5 ^{+1.4} ₀	3.5	2000±5
400	420±1.3	410±1.1	430.0	422	412.2±0.8	395	440	218.5 ⁰ _{-1.5}	221.5 ^{+1.5} ₀	11.8 ^{+1.5} ₀	4.5	2000±5
450	470±1.5	458±1.3	480.0	472	460.6±0.9	442	500	248.5 ⁰ _{-1.5}	251.5 ^{+1.5} ₀	13.2 ^{+1.8} ₀	5.0	2000±5

- 注1. D、D₁及びd₁は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直径測定値の平均値又は円周測定値を円周率3.142で除した値をいう。
 2. 先頭管とは先導体に接続する管で、最終管とは推進時の最後に使用する管である。また、標準管とはその間の推進時に使用する管をいう。
 3. 差し口先端部は、糸面取りとする。

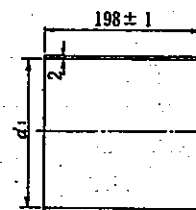
推進工法用硬質塩化ビニル管、ゴム輪形SUSカラー付直管 (略号SUSR) 詳細図
(JSWAS K-6)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 9	H 9.6.1
第2回改定	H 11	H 11.6.1
第3回改定		

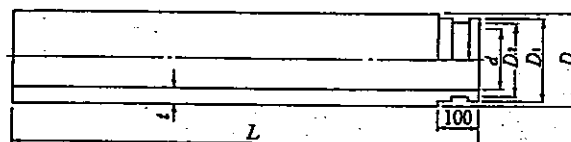
標準管



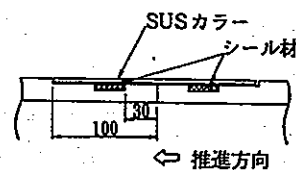
SUSカラー詳細図



先頭管及び最終管



接続部参考図



(単位: mm)

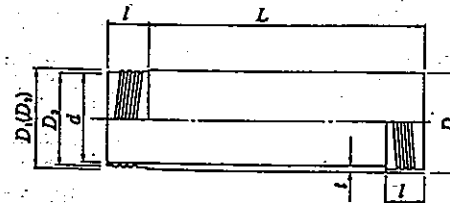
呼び径	D	D ₁	D ₂	d (参考)	d ₁	t	L
150	165±0.5	160 ^{+0.6} _{-0.3}	154 ^{+0.6} _{-0.3}	146	161.3±0.5	8.9 ^{+1.4} ₀	1000±3
200	216±0.7	211 ^{+0.6} _{-0.3}	205 ^{+0.6} _{-0.3}	194	212.3±0.5	10.3 ^{+1.4} ₀	1000±3 2000±5
250	267±0.9	262 ^{+0.6} _{-0.3}	256 ^{+0.6} _{-0.3}	240	263.3±0.5	12.7 ^{+1.8} ₀	
300	318±1.0	313 ^{+0.6} _{-0.3}	307 ^{+0.6} _{-0.3}	286	314.3±0.5	15.1 ^{+2.2} ₀	
350	370±1.2	365 ^{+1.0} _{-0.5}	359 ^{+1.0} _{-0.5}	339	366.7±0.5	14.3 ^{+2.0} ₀	
400	420±1.3	415 ^{+1.0} _{-0.5}	409 ^{+1.0} _{-0.5}	385	416.7±0.5	16.2 ^{+2.2} ₀	
450	470±1.5	465 ^{+1.0} _{-0.5}	459 ^{+1.0} _{-0.5}	431	466.7±0.5	18.1 ^{+2.6} ₀	

- 注1. D、D₁、D₂及びd₁は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直径測定値の平均値又は円周測定値を円周率3.142で除した値をいう。
 注2. 先頭管とは先導体に接続する管で、最終管とは推進時の最後に使用する管である。また、標準管とはその間の推進時に使用する管をいう。
 注3. 差し口先端部は、糸面取りとする。

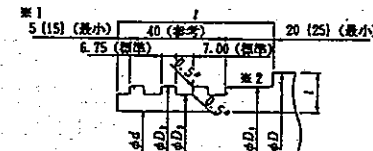
推進工法用硬質塩化ビニル管、スパイラル継手付直管 (略号SSPS) 詳細図
(JSWAS K-6)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 9	H 9.6.1
第2回改定	H 11	H 11.6.1
第3回改定		

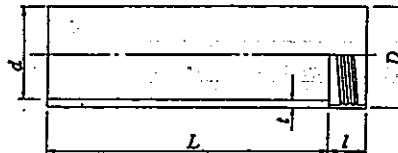
標準管



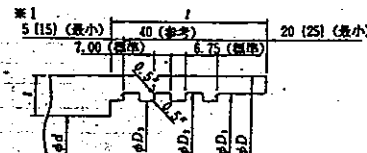
継手差し口部詳細図



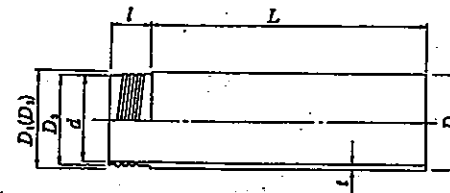
先頭管



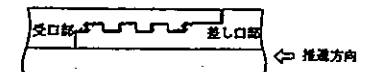
継手受口部詳細図



最終管



接続部参考図



l は呼び径350~450の寸法を示す。

※1は差し口先端部が受口最奥部に当たる寸法にて加工すること。
※2には溝加工等を実施することもできる。

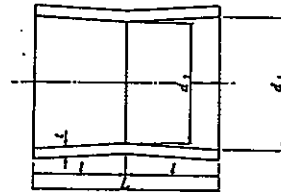
呼び径	D	D ₁	D ₂	D ₃	d	l	t	L
150	165±0.5	158.4±0.3	158.4±0.3	154.2±0.3	146	64±1	8.9 ^{+1.4} _{-1.0}	1000±3
200	216±0.7	208.2±0.3	208.2±0.3	203.2±0.3	194	84±1	10.3 ^{+1.4} _{-1.0}	1000±3
250	267±0.9	258.6±0.4	258.6±0.4	251.4±0.4	240	84±1	12.7 ^{+1.8} _{-1.4}	1000±3
300	318±1.0	307.8±0.4	307.8±0.4	299.4±0.4	286	84±1	15.1 ^{+2.2} _{-1.8}	2000±5
350	370±1.2	362.5±0.5	362.4±0.5	353.8±0.5	339	79±1	14.3 ^{+2.1} _{-1.7}	2000±5
400	420±1.3	411.6±0.5	411.5±0.5	401.9±0.5	385	79±1	16.2 ^{+2.2} _{-1.8}	2000±5
450	470±1.5	460.5±0.5	460.4±0.5	449.8±0.5	431	79±1	18.1 ^{+2.6} _{-2.1}	2000±5

- 注1. D, D₁, D₂及びD₃は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直径測定値の平均値又は円周測定値を円周率3.142で除した値をいう。
2. 先頭管とは先導管に接続する管で、最終管とは推進時の最後使用する管である。また、標準管とはその間の推進時に使用する管をいう。
3. 差し口先端部は、端面取りとする。
4. Lは、800±3mmとすることができる。

硬質塩化ビニル管 (VP)、マンホール継手、カラー詳細図 (JSWAS K-6)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 9	H 9.6.1
第2回改定	H 11	H 11.6.1
第3回改定		

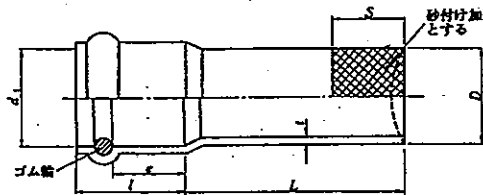
接着受口カラー (略号 WTA)



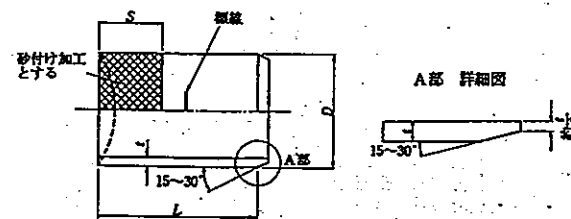
呼び径	受口部			L	t (参考)
	d ₁	d ₂	t		
150	166.1±0.5	163.9±0.5	80±5	160±10	5.1
200	217.4±0.6	214.6±0.6	115±10	230±20	6.5
250	268.6±0.6	265.4±0.6	140±10	280±20	7.8
300	319.8±0.7	316.2±0.7	165±10	330±20	9.2
350	372.2±0.7	368.7±0.7	200±10	400±20	10.5
400	422.3±0.8	418.4±0.8	220±10	440±20	11.8
450	472.6±0.9	468.1±0.9	250±10	500±20	13.2

注1. d₁及びd₂は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直経測定値の平均値をいう。

上流用マンホール継手 (略号 MR-VP、MR-VM)



下流用マンホール継手 (略号 MSA-VP、MSA-VM)



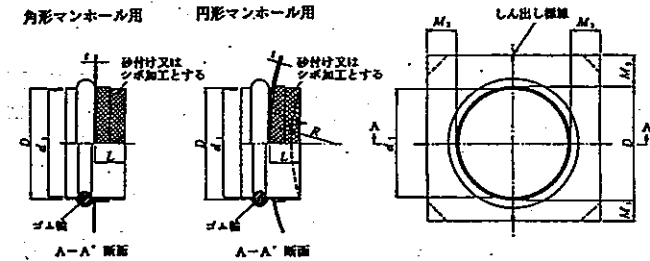
呼び径	受口部			直管部			略号
	d ₁ (最小)	e (最小)	t (最大)	D	t	L	
150	165.7	47	165	165±0.5	8.9 ^{+1.4} _{-0.8}	200	MR-VP
200	216.9	52	185	216±0.7	10.3 ^{+1.4} _{-0.8}	250	
250	268.1	57	205	267±0.9	12.7 ^{+1.8} _{-1.1}	300	
300	319.3	62	225	318±1.0	15.1 ^{+2.2} _{-1.5}	350	
350	371.5	67	240	370±1.2	14.3 ^{+2.0} _{-1.3}	400	MR-VM
400	421.7	72	260	420±1.3	16.2 ^{+2.2} _{-1.5}	450	
450	471.9	77	285	470±1.5	18.1 ^{+2.6} _{-1.8}		

注1. マンホールの内径に合わせて破線で示す形状にすることができる。
2. ゴム輪の形状及びゴム輪間隙の形状は、規定しない。
3. D及びd₁は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直経測定値の平均値又は円周測定値を円周率3.142で除した値をいう。

呼び径	差し口部		直管部	略号
	D	t		
150	165±0.5	8.9 ^{+1.4} _{-0.8}	200	MSA-VP
200	216±0.7	10.3 ^{+1.4} _{-0.8}	250	
250	267±0.9	12.7 ^{+1.8} _{-1.1}	300	
300	318±1.0	15.1 ^{+2.2} _{-1.5}	350	
350	370±1.2	14.3 ^{+2.0} _{-1.3}	400	MSA-VM
400	420±1.3	16.2 ^{+2.2} _{-1.5}	450	
450	470±1.5	18.1 ^{+2.6} _{-1.8}		

注1. マンホールの内径に合わせて破線で示す形状にすることができる。
2. Dは、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直経測定値の平均値又は円周測定値を円周率3.142で除した値をいう。

くら型マンホール継手 (略号 MRK)



円形マンホール用

(単位: mm)								
呼び径	受口部		L (参考)	M ₁ (参考)	M ₂ (参考)	M ₃ (参考)	t (最小)	R (参考)
	D (最小)	d ₁ (最小)						
150- 900	176	165.7	75	50	80	75	4.0	450
200- 900	230	216.9						525
250- 900	284	268.1						
150-1 050	176	165.7						
200-1 050	230	216.9	100	50	80	75	4.0	525
250-1 050	284	268.1						700
300-1 050	338	319.3						
200-1 400	230	216.9						
250-1 400	284	268.1						
300-1 400	338	319.3						

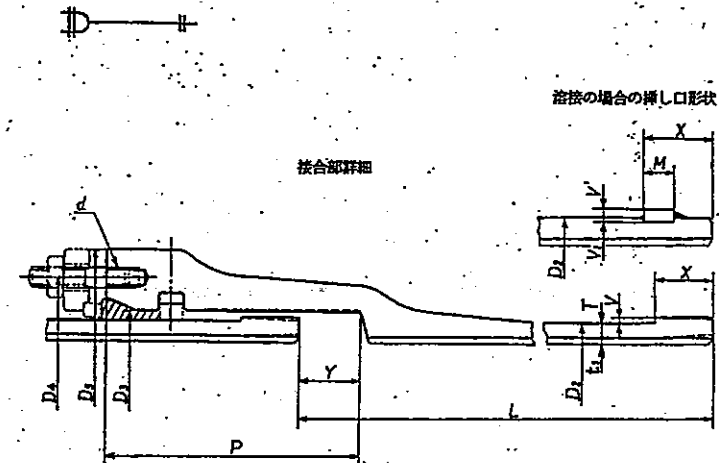
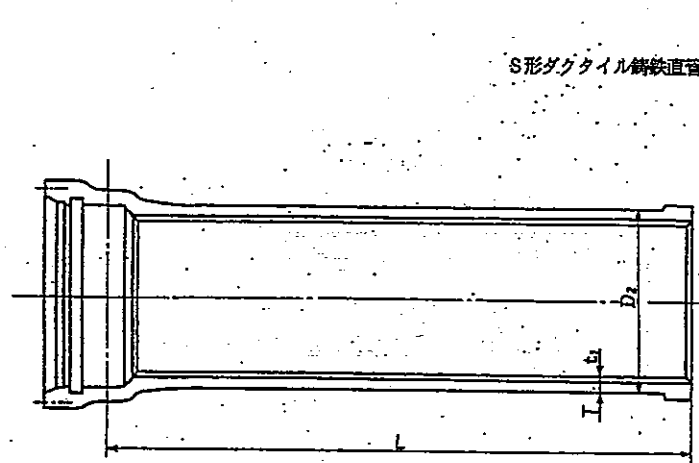
角形マンホール用

呼び径	受口部		L (参考)	M ₁ (参考)	M ₂ (参考)	M ₃ (参考)	t (最小)
	D (最小)	d ₁ (最小)					
150	176	165.7	75	50	80	75	4.0
200	230	216.9					
250	284	268.1					
300	338	319.3	100				

注1. 呼び径は、円形マンホール用「本管呼び径-マンホール外径」、角形マンホール用「本管呼び径」とする。
2. 形状は、破線で示すものとする。3. ゴム輪の形状及びゴム輪間隙の形状は、規定しない。
4. D及びd₁は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直経測定値の平均値又は円周測定値を円周率3.142で除した値をいう。

下水道用ダクトイル鋳鉄管
(J S W A S G - 1) 呼び径 75^{mm} ~ 600^{mm}

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 1 4	H 14. 2. 1
第2回改定		
第3回改定		



(単位: mm)

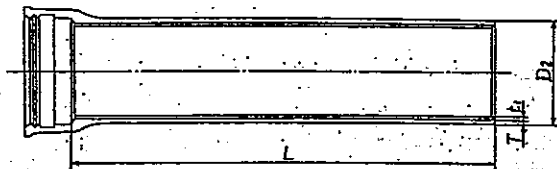
呼び径	管 厚			分口型	外 径		各 部 寸 法															有効長	質 量 (kg)										呼び径
	T				D ₁	D ₂	D ₃	D ₄	P	Y	M	V	V'	V ₁	X	ねじの 呼び d	ボルト の 数	L	受 口 突 部	挿し口 突 部	既 部 1 m				1 本 当 た り								
	D ₁	D ₂	D ₃																		D ₁		D ₂	D ₃	分口型	D ₁	D ₂	D ₃	分口型	D			
500	9.5	8.5	8.0	6	528.0	544.0	602	652	290	75	19	—	4	2	60	M20	14	6000	145	0.956	110.64	99.19	93.44	22.76	802	734	700	135	500				
600	11.0	10.0	9.0	—	630.8	646.8	705	755	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	176	1.14	153.14	139.45	125.70	27.27	1080	1000	922	162	600				

- 注 1. 受口突部及び既部1mの質量は、有効数字に丸めたので、その総和である1本当たりの質量とは必ずしも一致しない。
2. 受口内面の形状は、破線の形状でもよい。
3. 挿し口部の形状は、破線の形状でもよい。この場合、管端部の厚さは、管の管厚以上とする。

下水道用ダクトイル鋳鉄管
(J S W A S G - 1) 呼び径 75^{mm}~600^{mm}

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 1 4	H 14. 2. 1
第2回改定		
第3回改定		

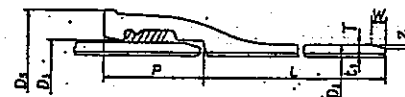
T形ダクトイル鋳鉄直管



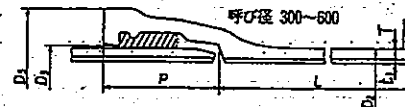
接合部詳細

(単位: mm)

呼び径 75~250



呼び径 300~600

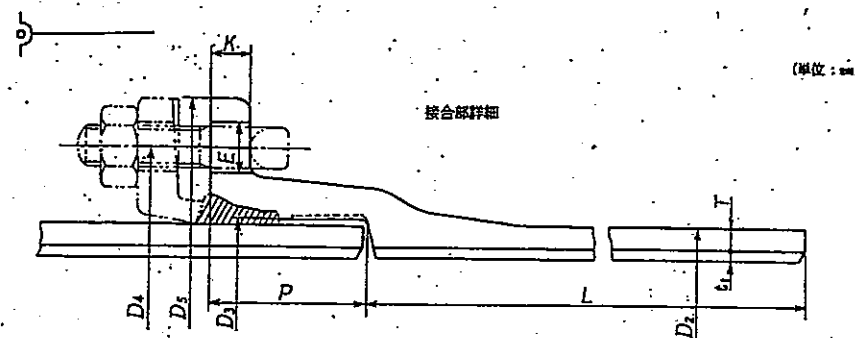
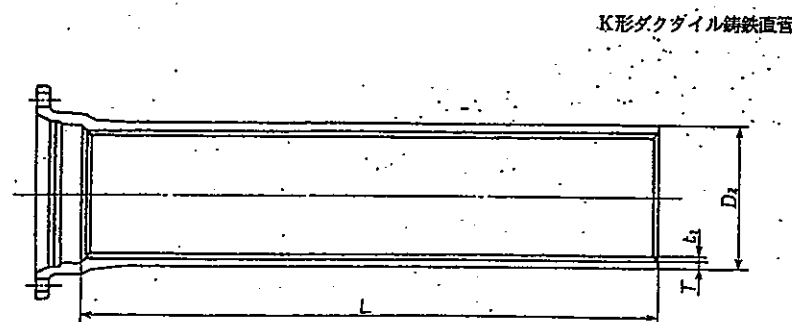


呼び径	管 厚					引 込 寸	外 径	各 部 寸 法					有効長	受口突部	重 量 (kg)										呼び径			
	D1	D2	D3	D4	D5			L1	L2	L3	P	W			Z	L	D1	D2	D3	D4	D5	L1	D1	D2		D3	D4	D5
75	7.5	—	6.0	—	—	4	92.0	95.8	144	84	9.5	3.2	4000	13.73	14.40	—	11.73	—	—	2.23	61.3	—	50.6	—	—	—	8.93	75
100	—	—	—	—	—	—	118.0	120.8	174	87	—	—	—	5.11	18.62	—	15.09	—	—	2.99	73.6	—	65.4	—	—	—	11.9	100
150	—	—	—	—	—	—	183.0	171.8	228	88	—	—	5000	7.63	27.21	—	21.97	—	—	4.32	144	—	117	—	—	—	22.6	150
200	—	—	—	—	—	—	220.0	223.0	282	105	—	—	—	11.5	35.30	—	28.84	—	—	6.06	190	—	156	—	—	—	30.3	200
250	7.5	—	6.0	—	—	4	271.6	274.6	334	114	9.5	3.2	5000	15.0	44.49	—	35.80	—	—	7.62	237	—	194	—	—	—	34.7	250
300	—	—	6.5	—	—	6	322.8	325.8	386	115	—	—	6000	11.3	53.12	—	46.18	—	—	13.65	336	—	294	—	—	—	81.9	300
350	—	—	—	—	—	—	374.0	377.6	450	130	14.0	5.0	—	24.4	61.74	—	53.66	—	—	15.97	395	—	346	—	—	—	95.8	350
400	8.5	7.5	7.0	—	—	—	425.6	429.2	502	—	—	—	—	27.6	75.64	70.44	65.82	—	—	18.21	505	450	423	—	—	—	109	400
450	9.0	8.0	7.5	—	—	6	478.8	480.4	555	130	14.0	5.0	6000	32.8	94.57	84.24	78.06	—	—	20.48	600	533	507	—	—	—	123	450
500	9.5	8.5	8.0	—	—	—	529.0	531.6	608	135	—	—	—	37.9	110.64	99.19	93.44	—	—	22.76	702	633	599	—	—	—	137	500
600	11.0	10.0	9.0	8.5	7.5	—	630.8	634.4	713	140	—	—	—	48.1	153.14	139.45	125.70	118.82	105.01	27.27	964	846	803	762	679	164	600	

注 受口突部及び直部1mの質量は、有効数字に丸めたので、その総和である1本当たりの質量とは必ずしも一致しない。

下水道用ダクトイル鋳鉄管
(J S W A S G - 1) 呼び径 75^{mm} ~ 600^{mm}

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 1 4	H 14. 2. 1
第2回改定		
第3回改定		

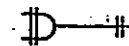


呼び径	管 原					寸 法		各 部 寸 法							ボルト の 数	有効長 L	重 量 (kg)														呼び径
	D1	D2	D3	D4	D5	t1	t2	D1	D2	D3	D4	D5	P	E			直 径					1 本 当 た り									
D	D1	D2	D3	D4	D5	t1	t2	D1	D2	D3	D4	D5	P	E			D1	D2	D3	D4	D5	t1	t2	D1	D2	D3	D4	D5	t1	t2	D
75	7.5	—	6.0	—	—	4	—	93.0	96.5	159	197	18	80	19	4	4000	5.15	14.40	—	11.73	—	—	2.23	62.7	—	52.1	—	—	—	8.93	75
100	—	—	—	—	—	—	—	118.0	121.5	186	232	19	—	23	—	—	6.58	18.62	—	15.09	—	—	2.99	81.2	—	67.0	—	—	—	11.9	100
150	—	—	—	—	—	—	—	169.0	172.5	241	287	20	—	—	5	5000	9.64	27.21	—	21.97	—	—	4.52	145	—	119	—	—	—	22.6	150
200	—	—	—	—	—	—	—	220.0	223.5	292	338	21	—	—	—	—	12.5	35.80	—	28.84	—	—	6.06	192	—	157	—	—	—	30.3	200
250	7.5	—	6.0	—	—	4	—	271.6	275.1	348	394	22	80	23	8	5000	15.6	44.49	—	35.80	—	—	7.62	238	—	195	—	—	—	38.1	250
300	—	—	6.5	—	—	6	—	322.8	326.3	399	445	23	110	—	—	6000	24.0	53.12	—	45.18	—	—	13.65	343	—	301	—	—	—	81.9	300
350	—	—	—	—	—	—	—	374.0	378.0	458	504	24	—	—	10	—	28.9	61.74	—	53.66	—	—	15.97	399	—	351	—	—	—	95.8	350
400	8.5	7.5	7.0	—	—	—	—	425.6	429.6	512	558	25	—	—	12	—	34.5	78.64	70.44	65.82	—	—	18.21	512	457	429	—	—	—	109	400
450	9.0	8.0	7.5	—	—	6	—	476.8	480.8	567	613	26	110	23	12	6000	39.5	94.57	84.24	79.06	—	—	20.48	607	545	514	—	—	—	123	450
500	9.5	8.5	8.0	—	—	—	—	528.0	532.0	618	664	27	—	—	14	—	45.7	110.64	99.19	93.44	—	—	22.76	710	641	606	—	—	—	137	500
600	11.0	10.0	9.0	8.5	7.5	—	—	630.8	634.8	725	771	28	—	—	—	—	57.5	153.14	139.45	125.70	118.82	105.01	27.27	976	894	812	770	688	164	600	

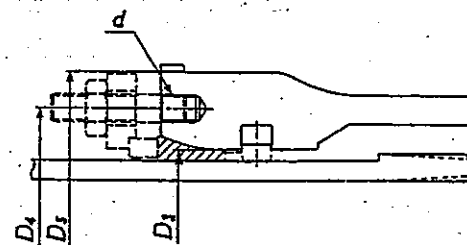
下水道用ダクトイル鋳鉄管
(J S W A S G - 1) 呼び径 75^{mm} ~ 600^{mm}

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 1 4	H 14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

S形異形管の接合部断面



(単位: mm)



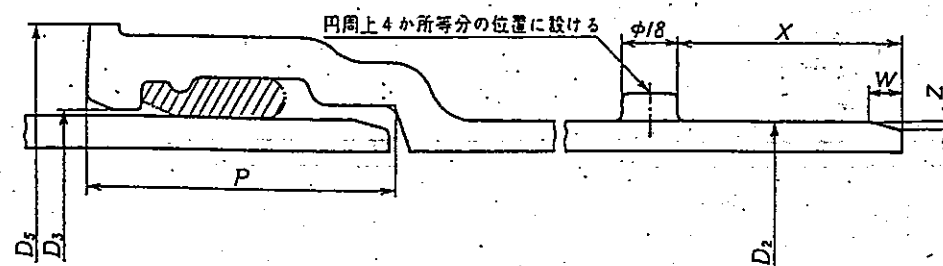
呼び径	各 部 寸 法				ボルト の 数
	D_1	D_2	D_3	ねじの 呼び d	
500	544.0	602	652	M20	14
600	646.8	705	755	"	"

下水道用ダクトイル鋳鉄管
(J S W A S G - 1) 呼び径 75^{mm} ~ 600^{mm}

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 1 4	H 14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

T形異形管の接合部断面

(単位: mm)

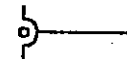


呼び径	外径	各部寸法						質量(kg)
D	D ₁	D ₂	D ₃	P	W	Z	X	受口 突部
75	93.0	95.8	144	76.5	9.5	3.2	157	3.61
100	118.0	120.8	174	82.3	"	"	162	4.97
150	169.0	171.8	228	87.8	"	"	168	7.25
200	220.0	223.0	282	95.2	9.5	3.2	173	10.9
250	271.6	274.6	334	97.8	"	"	176	13.6

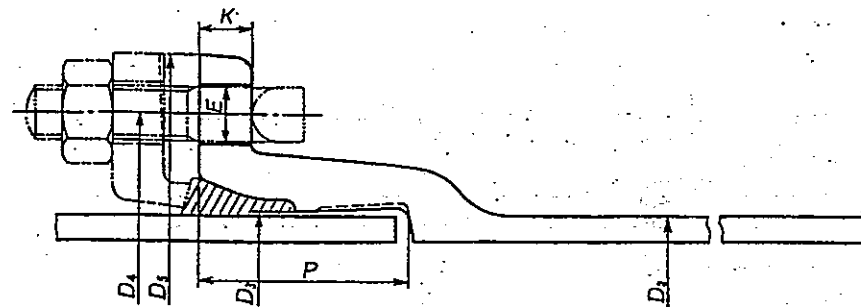
下水道用ダクトイル鋳鉄管
(J S W A S G - 1) 呼び径 75^{mm} ~ 600^{mm}

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 1 4	H 14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

K形異形管の接合部断面



(単位: mm)



呼び径	外 径	各 部 寸 法						ボルト の 数	重量(kg)
D	D ₂	D ₃	D ₄	D ₅	E	P	K		受口突部
75	93.0	96.5	159	197	19	80	18	4	5.06
100	118.0	121.5	186	232	23	"	19	"	6.56
150	169.0	172.5	241	287	"	"	20	6	9.45
200	220.0	223.5	292	338	"	"	21	"	12.1
250	271.6	275.1	348	394	23	80	22	8	15.1
300	322.8	326.3	399	445	"	110	23	"	23.6
350	374.0	378.0	458	504	"	"	24	10	28.2
400	425.6	429.6	512	558	"	"	25	12	33.8
450	476.8	480.8	567	613	23	110	25	12	40.2
500	528.0	532.0	618	664	"	"	27	14	46.2
600	630.8	634.8	725	771	"	"	28	"	57.9

下水道用強化プラスチック複合管の種類と外圧強さ

(呼び径 200～3,000)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 1 4	H 14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

管の種類は、形状、外圧強さ、直管及びマンホール端管により区分し、下表のとおりとする。

なお、形状におけるB形及びC形は、フィラメントワインディング成形方法によるものに適用し、D形は、遠心力成形方法によるものに適用する。

管 の 種 類

形 状	呼び径の範囲	外 圧 強 さ	種 類
B 形	200～3 000	1 種, 2 種	直 管 マンホール短管
C 形	500～2 400		
D 形	200～2 400		

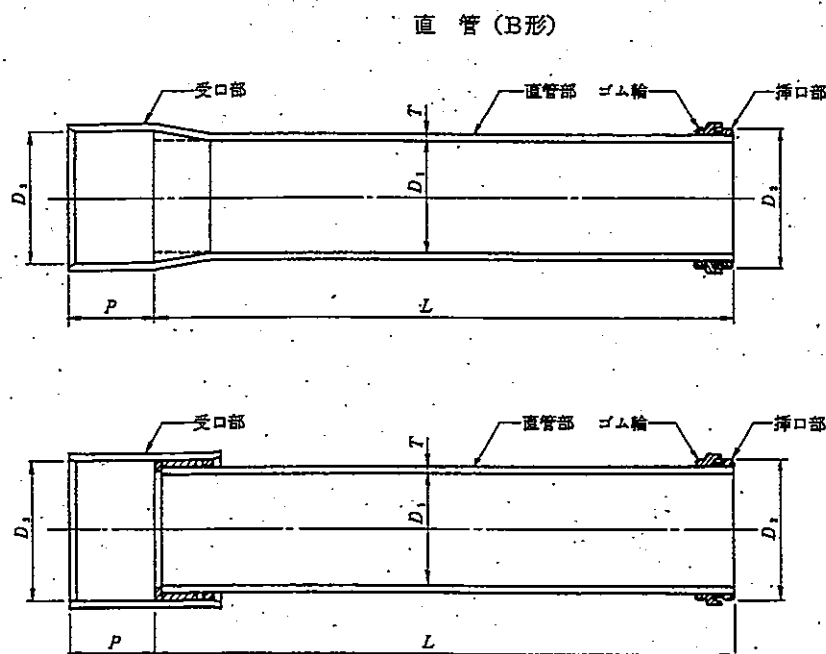
外 圧 強 さ

(単位: kN/m)

呼び径	基準たわみ外圧			破壊外圧	
	基準たわみ量 (mm)	1 種	2 種	1 種	2 種
200	10	29.8	19.6	63.3	41.4
250	13	24.7	16.2	58.4	38.2
300	15	21.9	14.5	58.8	39.4
350	18	20.0	13.2	57.0	38.2
400	20	18.7	12.6	59.0	40.7
450	23	17.8	12.0	58.5	40.4
500	26	19.4	12.9	64.5	44.4
600	31	23.1	15.4	77.4	53.3
700	36	26.8	17.8	90.4	62.2
800	41	30.8	20.3	103	71.0
900	46	34.3	22.8	116	79.9
1 000	51	38.0	25.3	129	88.8
1 100	56	41.7	27.8	142	97.7
1 200	61	45.5	30.2	155	107
1 350	69	51.4	34.2	174	120
1 500	77	57.4	38.2	194	133
1 650	84	62.6	41.6	213	147
1 800	92	68.6	45.6	232	160
2 000	102	76.0	50.6	258	178
2 200	112	83.5	55.5	284	195
2 400	122	90.9	60.5	310	213
2 600	133	99.1	65.9	336	231
2 800	143	107	70.9	361	249
3 000	153	114	75.9	387	266

下水道用強化プラスチック複合管（B形直管）詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 1 4	H 14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



(単位: mm)

呼び径	厚 さ		有効長		内 径		挿口部 外 径		受口部	
	T	許容差	L	許容差	D ₁	許容差	D ₂	許容差	D ₃	長さ
200	7.0				200		229		230.5	140
250	7.5				250		280		281.5	
300	8.0	+3			300	±1.5	331	±1.0	332.5	±1.0
350	8.5	-0			350		382		383.5	
400	9.0				400		434		435.5	160
450	9.5				450		485		486.5	
500	10.0				500		541		542.5	
600	12.0				600		645		646.5	200
700	14.0				700		749		750.5	
800	16.0				800		856		857.5	
900	18.0	+5	4 000	+30	900		960	±1.5	961.5	±1.5
1 000	20.0	-0		-10	1 000		1 068		1 069.5	220
1 100	22.0				1 100		1 172		1 173.5	
1 200	24.0				1 200		1 276		1 277.5	
1 350	27.0				1 350		1 432		1 433.5	
1 500	30.0				1 500	±3.0	1 588		1 589.5	250
1 650	33.0				1 650		1 748		1 749.5	300
1 800	36.0				1 800		1 904		1 905.5	
2 000	40.0				2 000		2 112		2 113.5	330
2 200	44.0	+7			2 200		2 320	±2.0	2 321.5	±2.0
2 400	48.0	-0			2 400		2 532		2 533.5	400
2 600	52.0				2 600		2 740		2 741.5	
2 800	56.0				2 800		2 948		2 949.5	430
3 000	60.0				3 000		3 156		3 157.5	

注1. 破線で示す形状であってもよい。

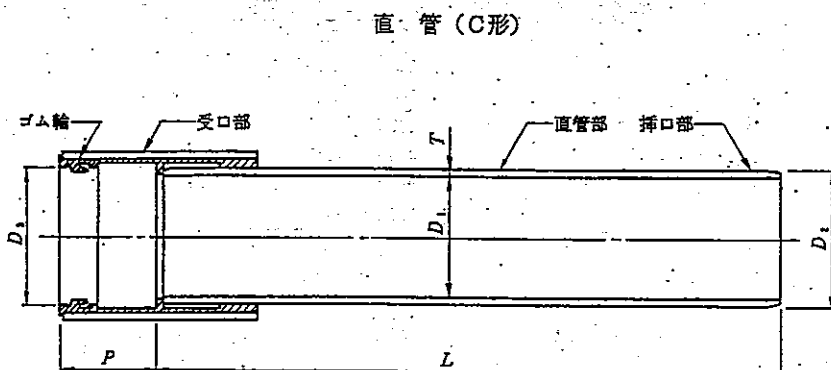
2. 有効長(L)は、4000mm以下の他の長さとしてすることができる。

3. 内径(D₁)及び受口部内径(D₃)は、任意箇所における相互に等間隔な、2方向以上の内径測定値の算術平均値とする。

4. 挿口部外径(D₂)は、任意箇所における相互に等間隔な、2方向以上の外径測定値の算術平均値あるいは円周長を円周率3.1416で除した値とする。

下水道用強化プラスチック複合管（C形直管）詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 1 4	H 14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



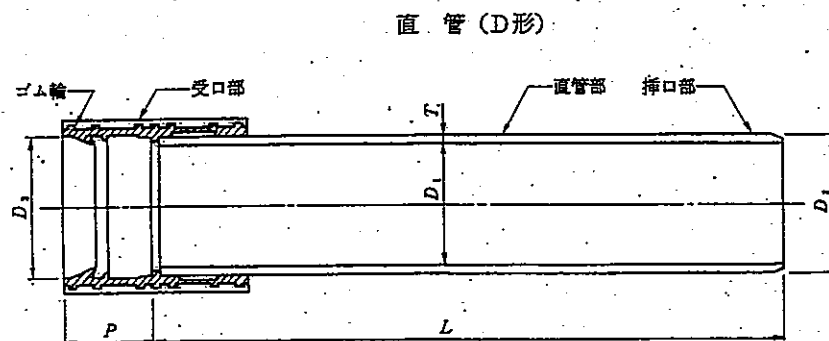
(単位: mm)

呼び径	厚 さ		有 効 長		内 径		挿 口 部 外 径		受 口 部			
	T	許容差	L	許容差	D ₁	許容差	D ₂	許容差	D ₃	許容差	P	許容差
500	10.0	+3 -0	4 000	+30 -10	500	±1.5	523	±1.0	524.5	±1.0	200	± 5
600	12.0				600		627		628.5			
700	14.0				700		731		732.5			
800	16.0				800		835		836.5			
900	18.0	+5			900		939		940.5		220	±10
1 000	20.0	-0			1 000		1 043	±1.5	1 044.5	±1.5		
1 100	22.0				1 100		1 147		1 148.5			
1 200	24.0				1 200	±3.0	1 251		1 252.5			
1 350	27.0				1 350		1 407		1 408.5		250	
1 500	30.0				1 500		1 563		1 564.5			
1 650	33.0				1 650		1 721		1 722.5		300	
1 800	36.0	+7			1 800		1 877		1 878.5		330	
2 000	40.0	-0			2 000		2 085	±2.0	2 086.5	±2.0		
2 200	44.0				2 200		2 293		2 294.5		400	
2 400	48.0				2 400		2 502		2 503.5			

- 注1. ゴム輪は、分割形であってもよい。
 2. 有効長(L)は、4000mm以下の他の長さとする事ができる。
 3. 内径(D₁)及び受口部内径(D₃)は、任意箇所における相互に等間隔な、2方向以上の内径測定値の算術平均値とする。
 4. 挿口部外径(D₂)は、任意箇所における相互に等間隔な、2方向以上の外径測定値算術平均値あるいは円周長を円周率3.1416で除した値とする。

下水道用強化プラスチック複合管（D形直管）詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 1 4	H 14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



(単位: mm)

呼び径	厚 さ		有 効 長		内 径 (参考)	挿 口 部 外 径		受 口 部			
	T	許容差	L	許容差		D ₂	許容差	D ₁	許容差	P	許容差
200	10				200	220		222			
250	10.5				250	271		273		110	
300	11				300	322		324			
350	11.5	+3			350	373	+1.5	375	±1.0		± 5
400	12	-0			400	424	-0.5	426			
450	12.5				450	475		477		125	
500	13				500	526		528			
600	15.5				600	631		633			
700	18				700	736		738			
800	20				800	840		842			
900	22	+5	4 000	+30	900	944	+2.0	946	±1.5		
1 000	25	-0	6 000	-10	1 000	1 050	-1.0	1 052		145	
1 100	28				1 100	1 156		1 158			±10
1 200	31				1 200	1 262		1 264			
1 350	34				1 350	1 418		1 420			
1 500	37				1 500	1 574		1 576			
1 650	41				1 650	1 732		1 734		155	
1 800	45	+7			1 800	1 890	+2.5	1 892	±2.0		
2 000	49	-0			2 000	2 098	-1.5	2 100			
2 200	54				2 200	2 308		2 310		165	
2 400	59				2 400	2 518		2 520			

注1. ゴム輪は、分割形であってもよい。

2. 有効長(L)は、6000mm以下の他の長さとしてすることができる。

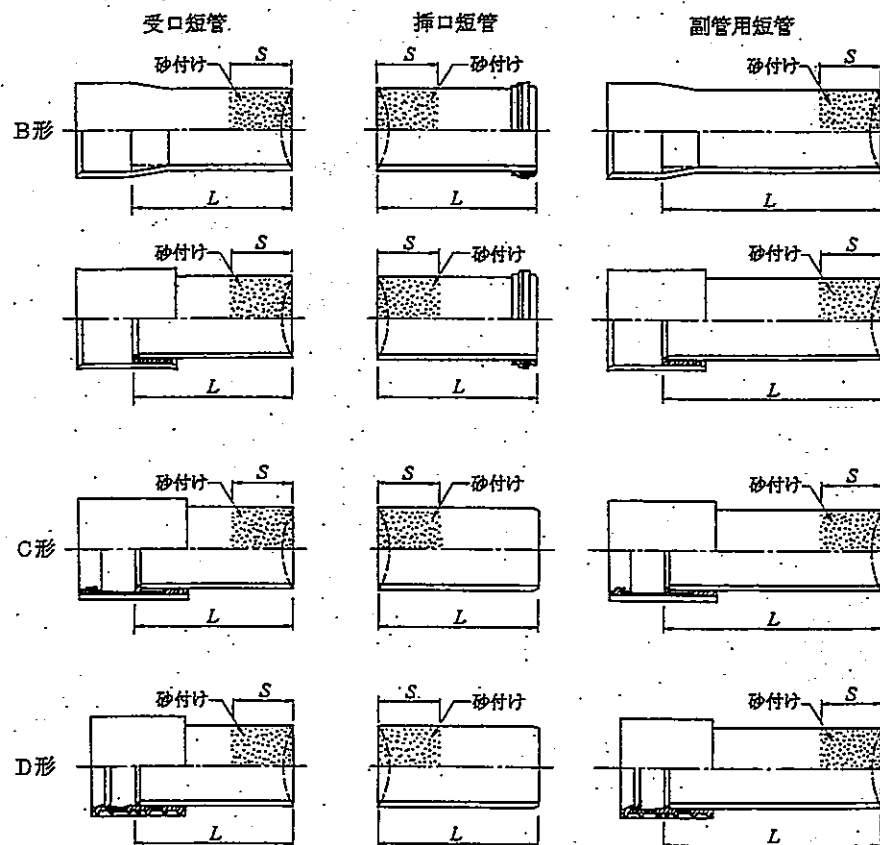
3. 受口部内径(D₁)は、任意箇所における相互に等間隔な、2方向以上の内径測定値の算術平均値とする。

4. 挿口部外径(D₂)は、任意箇所における相互に等間隔な、2方向以上の外径測定値の算術平均値あるいは円周長を円周率3.1416で除した値とする。

下水道用強化プラスチック複合管（マンホール短管）詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 1 4	H 14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

マンホール短管



(単位: mm)

呼び径	受口短管		挿口短管		副管用短管	
	有効長 (標準) L	砂付け長さ (参考) S	有効長 (標準) L	砂付け長さ (参考) S	有効長 (標準) L	砂付け長さ (参考) S
200~ 350	500	250	500	250	1 000	250
400~ 700	750	300	750	300	1 250	300
800~1,350	1 000	400	1 000	400	1 500	400
1 500~2 000	1 500	600	1 500	600	2 000	600
2 200~3 000	2 000	800	2 000	800	—	—

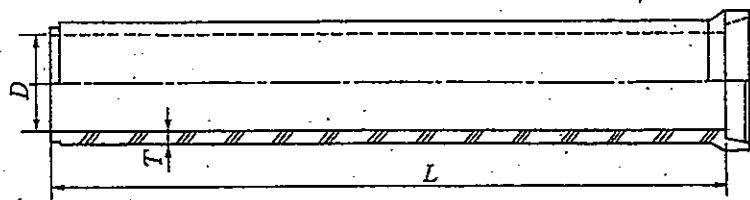
注 厚さ(A)、内径(D_i)、挿口部外径(D_o)、受口部内径(D_i)及び受口部長さ(P)は、直管の同じ呼び径の寸法とする。
また、破線で示す形状であってもよい。

下水道用レジンコンクリート管

(J S W A S K-11) 呼び径

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 1 4	H 14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

B形の形状、寸法及び寸法の許容差

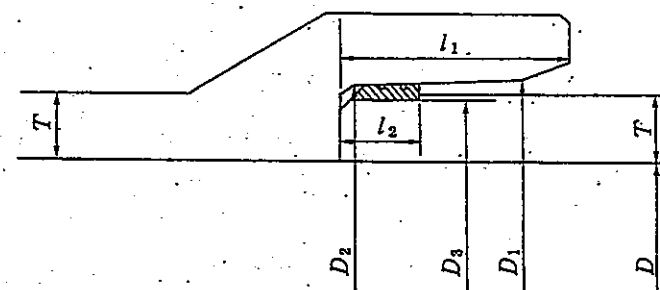


(単位: mm)

呼び径	内 径 D	外 径 D_1	管 厚 T	有効長 L	参考質量 (kg)
150	150	180	15	2000	34
200	200	230	15	2000	45
250	250	284	17	2000	63

注 管の有効長(L)は、1000mmにすることができる。

(継手部詳細図)



(単位: mm)

呼び径	内 径 D	D_1	D_2	D_3	管 厚 T	l_1	l_2	有効長 L	参考質量 (kg)
150	150	192	188	176	15	70	27	2000	36
200	200	242	238	226	15	70	27	2000	50
250	250	296	292	280	17	70	27	2000	69
300	300	352	348	333	19	70	27	2000	92
350	350	408	404	390	23	75	30	2000	129
400	400	468	464	450	28	80	30	2430	216
450	450	520	516	502	30	80	30	2430	259
500	500	580	576	560	34	85	30	2430	326
600	600	690	686	670	40	85	30	2430	460

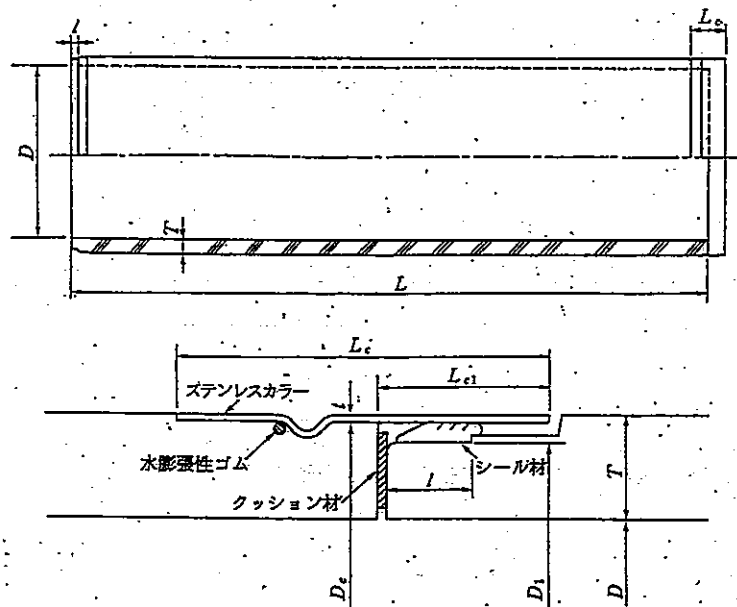
注 呼び径150~350の管の有効長(L)は1000mm、呼び径400~600の管の有効長(L)は1200mmにすることができる。

下水道用推進工法レジンコンクリート管詳細図

(J S W A S K-12) 呼び径 200mm~700mm

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

R S形及びR T形の形状、寸法及び寸法の許容差（呼び径200~700）



(単位: mm)

	呼び径	内径	管厚	有効長	$\pm D_1$	D_1	D_c	l	L_c	L_{c1}	t	参考質量 (kg)
R S形	200	200	± 3	2000	± 5	769	245	255	30	130	60	95
	250	250	30			926	295	305				115
	300	300	± 3			1084	345	355				136
	350	350	32	2430	± 5	1241	395	409	30	130	60	176
	400	400	± 4			1415	451	464				266
	450	450	38			1592	507	520				324
	500	500	42			1775	565	578				397
R T形	250	250	± 3	2000	± 5	1074	342	355	30	130	60	231
	300	300	57			1244	396	409				280
	350	350	60			1420	452	464				414
	400	400	63	2430	± 5	1596	508	520	30	130	60	490
	450	450	± 4			1778	566	578				581
	500	500	70			1954	622	634				669
	600	600	80			2312	736	754				934
	700	700	90			2689	856	874	40	170	80	1159

注1. 管の有効長(L)は、有効長2000mmのものは1000mmに、2430mmのものは1200mmにすることができる。

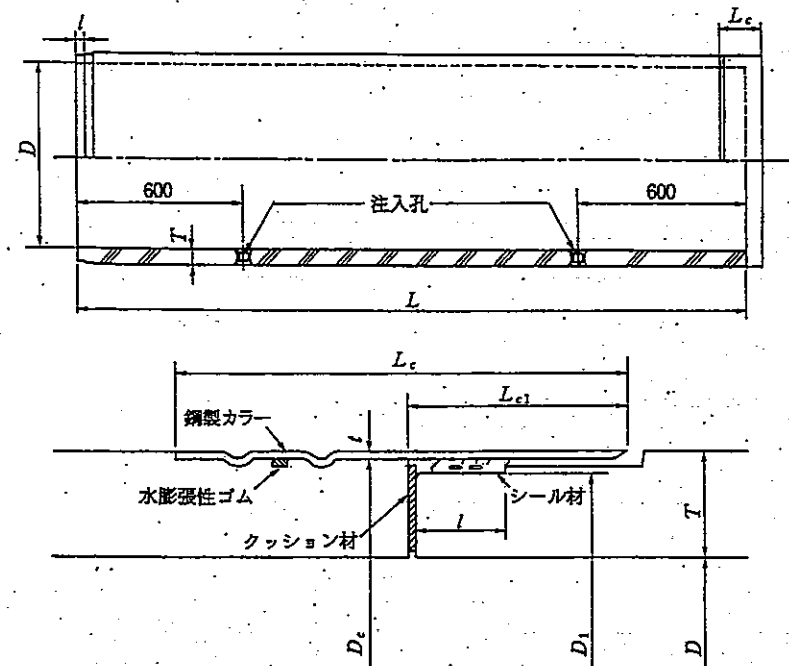
2. 管はカラーなしにすることができる。

下水道用推進工法レジンコンクリート管詳細図

(J S W A S K - 12) 呼び径 800mm ~ 1,500mm

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 1 4	H 14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

R T形の形状、寸法及び寸法の許容差 (呼び径 800~1 500)



(単位: mm)

	呼び径	内 径 D	管 厚 T	有効長 L	πD_1	D_1	D_c	l	L_c	L_{c1}	t	参考質量 (kg)	
R T形	800	800	+4	80	± 4	2 931	933	951	60	300	150	4.5	1 187
	900	900		90		3 308	1 053	1 071					1 502
	1 000	1 000		100		3 685	1 173	1 191					1 854
	1 100	1 100		105	+6	4 081	1 283	1 301					2 132
	1 200	1 200	± 6	115	-8	4 407	1 403	1 421	70				2 547
	1 350	1 350		125		4 910	1 563	1 588				6.0	3 110
	1 500	1 500		140		5 475	1 743	1 768					3 870

注1. 管の有効長 (L) は、1 200mmにすることができる。

2. 管はカラーなしにすることができる。

2. セグメント

1. シールド工用標準鋼製セグメント	2-2
2. 鋼製セグメント組立図	2-3
3. 鋼製セグメントの形状及び寸法許容差	2-5
4. 鋼製セグメントの形状及び寸法表	2-6
5. シールド工用標準コンクリートセグメント	2-14
6. コンクリートセグメント組立図	2-15
7. コンクリートセグメント形状及び寸法許容差	2-17
8. コンクリートセグメント形状及び寸法表	2-18

シールド工事用標準鋼製セグメント
(J S W A S A-3)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定	H 9	H 9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1

セグメントの分割とタイプ

種 類	外 径 (mm)	幅 (mm)	セグメントリングの分割
タ イ プ 1	1 800, 1 900	750	5 分 割 (2 A + 2 B + K)
	2 000	750, 900	
タ イ プ 2	2 150~2 550	1 000	5 分 割 (2 A + 2 B + K)
	2 750~3 350	1 000, 1 200	
タ イ プ 3	3 550~4 800	1 000, 1 200	6 分 割 (3 A + 2 B + K)
タ イ プ 4	5 100~6 000	1 000, 1 200	6 分 割 (3 A + 2 B + K)

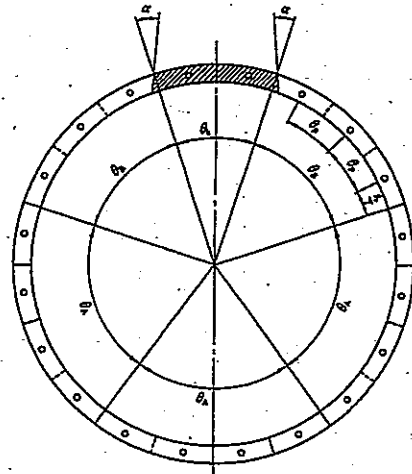
注1. スキンプレートの外面に一般用さび止めペイントによる一回塗りの
防せい塗料を施す。

2. セグメントの継手面には防水用シール材を貼付する。

鋼製セグメント組立図 (1)

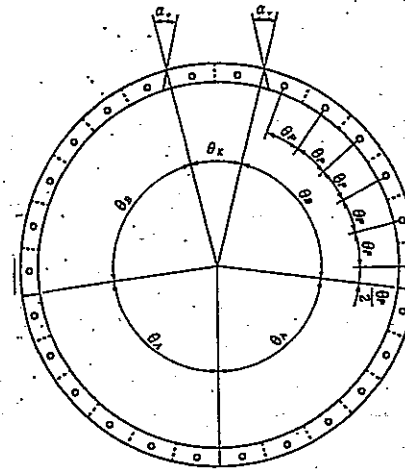
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定	H 9	H 9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1

タイプ1



セグメント外径 D_o (mm)	2000	
セグメント幅 B (mm)	750	
ボルト本数 (本)	20	
ボルトピッチ中心角 θ_P (度)	$360/20 (= 18^\circ)$	
セグメント の中心角	θ_A (度)	$4 \times 360/20 (= 72^\circ)$
	θ_B (度)	$8 \times 360/20 (= 54^\circ)$
	θ_K (度)	$2 \times 360/20 (= 36^\circ)$
継ぎ手角度 α (度)	21	

タイプ2

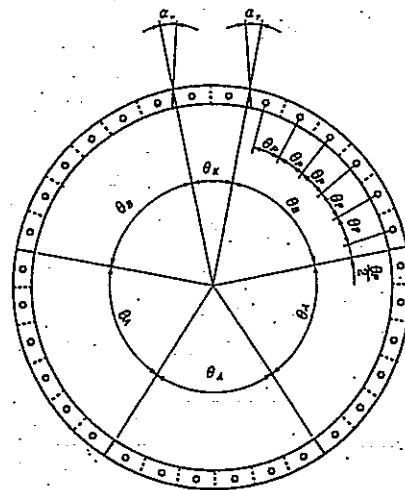


セグメント外径 D_o (mm)	2150~2550	2750~3350
セグメント幅 b (mm)	1000	1000, 1200
ボルト本数 (本)	26	
ボルトピッチ中心角 θ_P (度)	$360/26 (= 13.846^\circ)$	
セグメント の中心角	θ_A (度)	$6 \times 360/26 (= 83.077^\circ)$
	θ_B (度)	$12 \times 360/26 (= 83.077^\circ)$
	θ_K (度)	$2 \times 360/26 (= 27.692^\circ)$
継ぎ手角度 α_r (度)	17.0°	

鋼製セグメント組立図 (2)

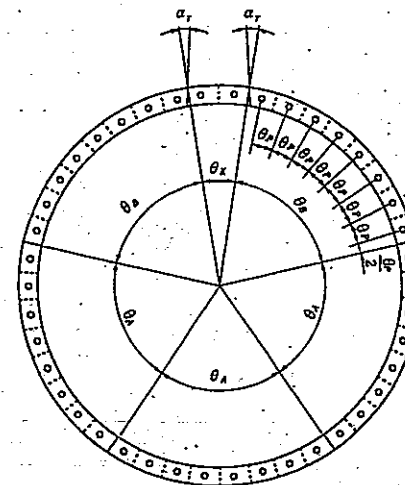
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 9	H 9.6.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定		

タイプ3



セグメント外径 D_o (mm)		3 550~4 800
セグメント幅 b (mm)		1 000, 1 200
ボルト本数 (本)		32
ボルトピッチ中心角 θ_p (度)		$360/32 (= 11.250^\circ)$
セグメント の中心角	θ_s (度)	$6 \times 360/32 (= 67.500^\circ)$
	θ_n (度)	$6 \times 360/32 (= 67.500^\circ)$
	θ_k (度)	$2 \times 360/32 (= 22.500^\circ)$
継手角度 α_r (度)		145°

タイプ4

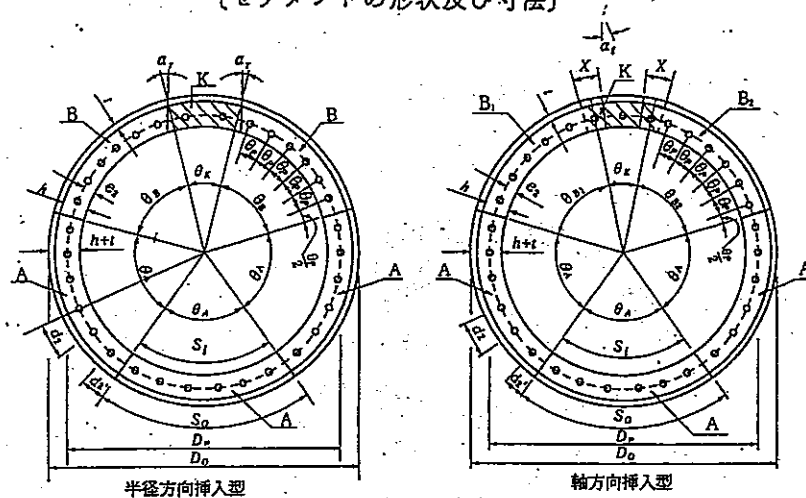


セグメント外径 D_o (mm)	5 100~6 000	
セグメント幅 b (mm)	1 000, 1 200	
ボルト本数 (本)	42	
ボルトピッチ中心角 θ_p (度)	360/42 (= 8.571°)	
セグメント の中心角	θ_a (度)	$8 \times 360/42$ (= 68.571°)
	θ_n (度)	$8 \times 360/42$ (= 68.571°)
	θ_k (度)	$2 \times 360/42$ (= 17.143°)
継手角度 α_r (度)	115°	

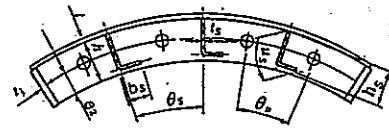
鋼製セグメントの形状及び寸法許容差

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定	H 9	H 9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1

〔セグメントの形状及び寸法〕

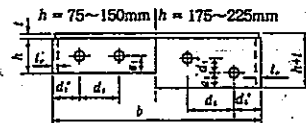


(a) リング組立図

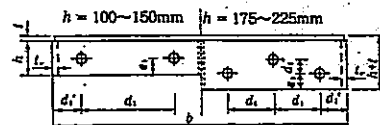


(b) セグメント横断面図

b: 750~1000mm の場合



b: 1200mm の場合



(c) セグメント継手面図

記 号	名 称
A, B, B ₁ , B ₂ , K	セグメント
D ₀	外 径
b	幅
h+t	セグメントの高さ
h	主桁の高さ
t _r	主桁の厚さ
t _f	継手板の厚さ
t	スキンプレーットの厚さ
θ _A , θ _B , θ _{B1} , θ _{B2}	A, B, B ₁ , B ₂ セグメント中心角
θ _K	Kセグメント中心角
α _r	継手角度
h _s	縦リブ断面の高さ
t _s	縦リブ断面の厚さ
u _s	縦リブ断面の中心線の長さ
b _s	縦リブ断面の幅
θ _s	縦リブ断面の中心角
θ _p	リング継ぎボルト孔ピッチ中心角
d ₁ , d _{1'}	リング継ぎボルト孔ピッチ (弧長)
d ₂ , d _{2'}	d ₂ '=d ₂ /2
D _p	ボルトピッチサークル径
d ₁ , d _{1'} , d _{1''}	セグメント継ぎボルトピッチ (長さ)
e ₁ , e ₂	継ぎボルトへりあき
S ₀	セグメント弧長 (外周)
S ₁	セグメント弧長 (内周)
X	くさび量 (弦長)
α _t	挿入角度 α _t = (tan ⁻¹ $\frac{X}{b}$)

〔寸 法 許 容 差〕

項 目	寸 法 の 許 容 差 (mm)			
主 桁 高 さ (h)	±1.5			
セ グ メ ン ト 幅 (b)	±1.5			
弧 長 (S ₀ , S ₁)	±1.5			
ボ ル ト 孔 ピ ッ チ (d ₁ , d _{1'} , d ₂ , d _{2'})	±1.0			
水平仮組時の直 径	外 径 の 区 分	1800 ~3800	4050 ~5700	6000
	ボルトピッチサークル径 (D _p)	±7	±10	±10
	セグメントリングの外径 (D ₀)	±7	±10	±15

備考 鋼材の各部の厚さは、JIS G 3193 及び 3194 に規定された鋼材の許容差とする。

標準鋼製セグメントの形状及び寸法(1)(セグメント幅750, 900, 1000mm 2本主桁)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定	H 9	H 9.6.1
第3回改定	H 14	H 14.2.1

[illegible]

備考 1. セグメント弧長は、小数第2位を四捨五入してある。

2. セグメント及びリング継ぎボルトピッチの中心角は、小計第4位を四捨五入してある。

標準鋼製セグメントの形状及び寸法 (続き)(2)(セグメント幅 1000mm 2 本主桁)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 9	H 9.6.1
第2回改定	H 14	H 14.2.1
第3回改定		

グ イ ブ	標準 番号	外 径 D ₀ (mm)	仕 上 り 内 径 D ₁ (mm)	セグメントリング分節数	幅 b (mm)	高 さ h (mm)	厚 さ t ₁ (mm)	軸 手 板 の 厚 さ t ₂ (mm)	ス ク ワ ッ プ レ ィ ト の 高 さ γ ₁ (mm)	中心角			軸 手 角 度 α ₁ (°)	軸 手 角 度 α ₂ (°)	軸 手 角 度 α ₃ (°)	リ ン グ 部 品 の 寸 法					設計 シ ャ フ ッ ト 推 力 (kN) × (本)	リ ン グ 部 品 の 寸 法					セグメント部品の寸法					セグメント部品の寸法				設計用質量		日本下水道協会 規格JISWAS A-1																																																																																																						
										θ ₁ (°)	θ ₂ (°)	θ ₃ (°)				本 数 n ₁ (本)	高 さ h ₁ (mm)	厚 さ t ₁ (mm)	中心 長さ s ₁ (mm)	中 心 角 θ ₁ (°)		本 数 n ₂ (本)	高 さ h ₂ (mm)	厚 さ t ₂ (mm)	中心 長さ s ₂ (mm)	中 心 角 θ ₂ (°)	本 数 n ₃ (本)	高 さ h ₃ (mm)	厚 さ t ₃ (mm)	中心 長さ s ₃ (mm)	中 心 角 θ ₃ (°)	本 数 n ₄ (本)	高 さ h ₄ (mm)	厚 さ t ₄ (mm)	中心 長さ s ₄ (mm)	中 心 角 θ ₄ (°)	本 数 n ₅ (本)		高 さ h ₅ (mm)	厚 さ t ₅ (mm)	中心 長さ s ₅ (mm)	中 心 角 θ ₅ (°)	本 数 n ₆ (本)	高 さ h ₆ (mm)	厚 さ t ₆ (mm)	中心 長さ s ₆ (mm)	中 心 角 θ ₆ (°)	本 数 n ₇ (本)	高 さ h ₇ (mm)	厚 さ t ₇ (mm)	中心 長さ s ₇ (mm)	中 心 角 θ ₇ (°)	本 数 n ₈ (本)	高 さ h ₈ (mm)	厚 さ t ₈ (mm)	中心 長さ s ₈ (mm)	中 心 角 θ ₈ (°)	本 数 n ₉ (本)	高 さ h ₉ (mm)	厚 さ t ₉ (mm)	中心 長さ s ₉ (mm)	中 心 角 θ ₉ (°)	本 数 n ₁₀ (本)	高 さ h ₁₀ (mm)	厚 さ t ₁₀ (mm)	中心 長さ s ₁₀ (mm)	中 心 角 θ ₁₀ (°)	本 数 n ₁₁ (本)	高 さ h ₁₁ (mm)	厚 さ t ₁₁ (mm)	中心 長さ s ₁₁ (mm)	中 心 角 θ ₁₁ (°)	本 数 n ₁₂ (本)	高 さ h ₁₂ (mm)	厚 さ t ₁₂ (mm)	中心 長さ s ₁₂ (mm)	中 心 角 θ ₁₂ (°)	本 数 n ₁₃ (本)	高 さ h ₁₃ (mm)	厚 さ t ₁₃ (mm)	中心 長さ s ₁₃ (mm)	中 心 角 θ ₁₃ (°)	本 数 n ₁₄ (本)	高 さ h ₁₄ (mm)	厚 さ t ₁₄ (mm)	中心 長さ s ₁₄ (mm)	中 心 角 θ ₁₄ (°)	本 数 n ₁₅ (本)	高 さ h ₁₅ (mm)	厚 さ t ₁₅ (mm)	中心 長さ s ₁₅ (mm)	中 心 角 θ ₁₅ (°)	本 数 n ₁₆ (本)	高 さ h ₁₆ (mm)	厚 さ t ₁₆ (mm)	中心 長さ s ₁₆ (mm)	中 心 角 θ ₁₆ (°)	本 数 n ₁₇ (本)	高 さ h ₁₇ (mm)	厚 さ t ₁₇ (mm)	中心 長さ s ₁₇ (mm)	中 心 角 θ ₁₇ (°)	本 数 n ₁₈ (本)	高 さ h ₁₈ (mm)	厚 さ t ₁₈ (mm)	中心 長さ s ₁₈ (mm)	中 心 角 θ ₁₈ (°)	本 数 n ₁₉ (本)	高 さ h ₁₉ (mm)	厚 さ t ₁₉ (mm)	中心 長さ s ₁₉ (mm)	中 心 角 θ ₁₉ (°)	本 数 n ₂₀ (本)	高 さ h ₂₀ (mm)	厚 さ t ₂₀ (mm)	中心 長さ s ₂₀ (mm)	中 心 角 θ ₂₀ (°)	本 数 n ₂₁ (本)	高 さ h ₂₁ (mm)	厚 さ t ₂₁ (mm)	中心 長さ s ₂₁ (mm)	中 心 角 θ ₂₁ (°)	本 数 n ₂₂ (本)	高 さ h ₂₂ (mm)	厚 さ t ₂₂ (mm)	中心 長さ s ₂₂ (mm)	中 心 角 θ ₂₂ (°)	本 数 n ₂₃ (本)	高 さ h ₂₃ (mm)	厚 さ t ₂₃ (mm)	中心 長さ s ₂₃ (mm)	中 心 角 θ ₂₃ (°)	本 数 n ₂₄ (本)	高 さ h ₂₄ (mm)	厚 さ t ₂₄ (mm)	中心 長さ s ₂₄ (mm)	中 心 角 θ ₂₄ (°)	本 数 n ₂₅ (本)	高 さ h ₂₅ (mm)	厚 さ t ₂₅ (mm)

備考 1. セグメント延長は、小数第2位を四捨五入してある。
2. セグメント及びリング継ぎボルトピッチの中心角は、小数第4位を四捨五入してある。

標準鋼製セグメントの形状及び寸法 (セグメント幅 1200mm 2 本主桁)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定	H 9	H 9.6.1
第3回改定	H 14	H 14.2.1

タイプ	振動番号	外径 D _o (mm)	比上り内径 D _i (mm)	セグメントリング分割数	幅 b (mm)	高 h (mm)	厚 t (mm)	中心角 θ ₁ (°)	中心角 θ ₂ (°)	中心角 θ ₃ (°)	中心角 θ ₄ (°)	中心角 θ ₅ (°)	中心角 θ ₆ (°)	中心角 θ ₇ (°)	中心角 θ ₈ (°)	中心角 θ ₉ (°)	中心角 θ ₁₀ (°)	中心角 θ ₁₁ (°)	中心角 θ ₁₂ (°)	中心角 θ ₁₃ (°)	中心角 θ ₁₄ (°)	中心角 θ ₁₅ (°)	中心角 θ ₁₆ (°)	中心角 θ ₁₇ (°)	中心角 θ ₁₈ (°)	中心角 θ ₁₉ (°)	中心角 θ ₂₀ (°)	中心角 θ ₂₁ (°)	中心角 θ ₂₂ (°)	中心角 θ ₂₃ (°)	中心角 θ ₂₄ (°)	中心角 θ ₂₅ (°)	中心角 θ ₂₆ (°)	中心角 θ ₂₇ (°)	中心角 θ ₂₈ (°)	中心角 θ ₂₉ (°)	中心角 θ ₃₀ (°)	中心角 θ ₃₁ (°)	中心角 θ ₃₂ (°)	中心角 θ ₃₃ (°)	中心角 θ ₃₄ (°)	中心角 θ ₃₅ (°)	中心角 θ ₃₆ (°)	中心角 θ ₃₇ (°)	中心角 θ ₃₈ (°)	中心角 θ ₃₉ (°)	中心角 θ ₄₀ (°)	中心角 θ ₄₁ (°)	中心角 θ ₄₂ (°)	中心角 θ ₄₃ (°)	中心角 θ ₄₄ (°)	中心角 θ ₄₅ (°)	中心角 θ ₄₆ (°)	中心角 θ ₄₇ (°)	中心角 θ ₄₈ (°)	中心角 θ ₄₉ (°)	中心角 θ ₅₀ (°)	中心角 θ ₅₁ (°)	中心角 θ ₅₂ (°)	中心角 θ ₅₃ (°)	中心角 θ ₅₄ (°)	中心角 θ ₅₅ (°)	中心角 θ ₅₆ (°)	中心角 θ ₅₇ (°)	中心角 θ ₅₈ (°)	中心角 θ ₅₉ (°)	中心角 θ ₆₀ (°)	中心角 θ ₆₁ (°)	中心角 θ ₆₂ (°)	中心角 θ ₆₃ (°)	中心角 θ ₆₄ (°)	中心角 θ ₆₅ (°)	中心角 θ ₆₆ (°)	中心角 θ ₆₇ (°)	中心角 θ ₆₈ (°)	中心角 θ ₆₉ (°)	中心角 θ ₇₀ (°)	中心角 θ ₇₁ (°)	中心角 θ ₇₂ (°)	中心角 θ ₇₃ (°)	中心角 θ ₇₄ (°)	中心角 θ ₇₅ (°)	中心角 θ ₇₆ (°)	中心角 θ ₇₇ (°)	中心角 θ ₇₈ (°)	中心角 θ ₇₉ (°)	中心角 θ ₈₀ (°)	中心角 θ ₈₁ (°)	中心角 θ ₈₂ (°)	中心角 θ ₈₃ (°)	中心角 θ ₈₄ (°)	中心角 θ ₈₅ (°)	中心角 θ ₈₆ (°)	中心角 θ ₈₇ (°)	中心角 θ ₈₈ (°)	中心角 θ ₈₉ (°)	中心角 θ ₉₀ (°)	中心角 θ ₉₁ (°)	中心角 θ ₉₂ (°)	中心角 θ ₉₃ (°)	中心角 θ ₉₄ (°)	中心角 θ ₉₅ (°)	中心角 θ ₉₆ (°)	中心角 θ ₉₇ (°)	中心角 θ ₉₈ (°)	中心角 θ ₉₉ (°)	中心角 θ ₁₀₀ (°)	中心角 θ ₁₀₁ (°)	中心角 θ ₁₀₂ (°)	中心角 θ ₁₀₃ (°)	中心角 θ ₁₀₄ (°)	中心角 θ ₁₀₅ (°)	中心角 θ ₁₀₆ (°)	中心角 θ ₁₀₇ (°)	中心角 θ ₁₀₈ (°)	中心角 θ ₁₀₉ (°)	中心角 θ ₁₁₀ (°)	中心角 θ ₁₁₁ (°)	中心角 θ ₁₁₂ (°)	中心角 θ ₁₁₃ (°)	中心角 θ ₁₁₄ (°)	中心角 θ ₁₁₅ (°)	中心角 θ ₁₁₆ (°)	中心角 θ ₁₁₇ (°)	中心角 θ ₁₁₈ (°)	中心角 θ ₁₁₉ (°)	中心角 θ ₁₂₀ (°)	中心角 θ ₁₂₁ (°)	中心角 θ ₁₂₂ (°)	中心角 θ ₁₂₃ (°)	中心角 θ ₁₂₄ (°)	中心角 θ ₁₂₅ (°)	中心角 θ ₁₂₆ (°)	中心角 θ ₁₂₇ (°)	中心角 θ ₁₂₈ (°)	中心角 θ ₁₂₉ (°)	中心角 θ ₁₃₀ (°)	中心角 θ ₁₃₁ (°)	中心角 θ ₁₃₂ (°)	中心角 θ ₁₃₃ (°)	中心角 θ ₁₃₄ (°)	中心角 θ ₁₃₅ (°)	中心角 θ ₁₃₆ (°)	中心角 θ ₁₃₇ (°)	中心角 θ ₁₃₈ (°)	中心角 θ ₁₃₉ (°)	中心角 θ ₁₄₀ (°)	中心角 θ ₁₄₁ (°)	中心角 θ ₁₄₂ (°)	中心角 θ ₁₄₃ (°)	中心角 θ ₁₄₄ (°)	中心角 θ ₁₄₅ (°)	中心角 θ ₁₄₆ (°)	中心角 θ ₁₄₇ (°)	中心角 θ ₁₄₈ (°)	中心角 θ ₁₄₉ (°)	中心角 θ ₁₅₀ (°)	中心角 θ ₁₅₁ (°)	中心角 θ ₁₅₂ (°)	中心角 θ ₁₅₃ (°)	中心角 θ ₁₅₄ (°)	中心角 θ ₁₅₅ (°)	中心角 θ ₁₅₆ (°)	中心角 θ ₁₅₇ (°)	中心角 θ ₁₅₈ (°)	中心角 θ ₁₅₉ (°)	中心角 θ ₁₆₀ (°)	中心角 θ ₁₆₁ (°)	中心角 θ ₁₆₂ (°)	中心角 θ<
-----	------	---------------------------	------------------------------	-------------	-------------	-------------	-------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------

備考 1. セグメント弧長は、小数第2位を四捨五入してある。
2. セグメント及びリング継ぎボルトピッチの中心角は、小数第4位を四捨五入してある。

標準鋼製セグメントの形状及び寸法 (セグメント幅 1200mm 3本主桁)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 9	H 9.6.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定		

タイプ	標準番号	外径 D _o (mm)	仕上り内径 D _i (mm)	セグメント幅 B(mm)	高 さ h (mm)	厚 さ t ₁ (mm)	主 筋 の 厚 さ t ₂ (mm)	ス リ ット の 厚 さ t ₃ (mm)	中心角			本 高 さ h ₁ (mm)	厚 さ t ₁ (mm)	中心 角 θ ₁ (°)	設計 力 P ₁ (kN)	本 高 さ h ₂ (mm)	厚 さ t ₂ (mm)	中心 角 θ ₂ (°)	本 高 さ h ₃ (mm)	厚 さ t ₃ (mm)	中心 角 θ ₃ (°)	本 高 さ h ₄ (mm)	厚 さ t ₄ (mm)	中心 角 θ ₄ (°)	本 高 さ h ₅ (mm)	厚 さ t ₅ (mm)	中心 角 θ ₅ (°)	本 高 さ h ₆ (mm)	厚 さ t ₆ (mm)	中心 角 θ ₆ (°)	本 高 さ h ₇ (mm)	厚 さ t ₇ (mm)	中心 角 θ ₇ (°)	本 高 さ h ₈ (mm)	厚 さ t ₈ (mm)	中心 角 θ ₈ (°)	本 高 さ h ₉ (mm)	厚 さ t ₉ (mm)	中心 角 θ ₉ (°)	本 高 さ h ₁₀ (mm)	厚 さ t ₁₀ (mm)	中心 角 θ ₁₀ (°)	本 高 さ h ₁₁ (mm)	厚 さ t ₁₁ (mm)	中心 角 θ ₁₁ (°)	本 高 さ h ₁₂ (mm)	厚 さ t ₁₂ (mm)	中心 角 θ ₁₂ (°)	本 高 さ h ₁₃ (mm)	厚 さ t ₁₃ (mm)	中心 角 θ ₁₃ (°)	本 高 さ h ₁₄ (mm)	厚 さ t ₁₄ (mm)	中心 角 θ ₁₄ (°)	本 高 さ h ₁₅ (mm)	厚 さ t ₁₅ (mm)	中心 角 θ ₁₅ (°)	本 高 さ h ₁₆ (mm)	厚 さ t ₁₆ (mm)	中心 角 θ ₁₆ (°)	本 高 さ h ₁₇ (mm)	厚 さ t ₁₇ (mm)	中心 角 θ ₁₇ (°)	本 高 さ h ₁₈ (mm)	厚 さ t ₁₈ (mm)	中心 角 θ ₁₈ (°)	本 高 さ h ₁₉ (mm)	厚 さ t ₁₉ (mm)	中心 角 θ ₁₉ (°)	本 高 さ h ₂₀ (mm)	厚 さ t ₂₀ (mm)	中心 角 θ ₂₀ (°)	本 高 さ h ₂₁ (mm)	厚 さ t ₂₁ (mm)	中心 角 θ ₂₁ (°)	本 高 さ h ₂₂ (mm)	厚 さ t ₂₂ (mm)	中心 角 θ ₂₂ (°)	本 高 さ h ₂₃ (mm)	厚 さ t ₂₃ (mm)	中心 角 θ ₂₃ (°)	本 高 さ h ₂₄ (mm)	厚 さ t ₂₄ (mm)	中心 角 θ ₂₄ (°)	本 高 さ h ₂₅ (mm)	厚 さ t ₂₅ (mm)	中心 角 θ ₂₅ (°)	本 高 さ h ₂₆ (mm)	厚 さ t ₂₆ (mm)	中心 角 θ ₂₆ (°)	本 高 さ h ₂₇ (mm)	厚 さ t ₂₇ (mm)	中心 角 θ ₂₇ (°)	本 高 さ h ₂₈ (mm)	厚 さ t ₂₈ (mm)	中心 角 θ ₂₈ (°)	本 高 さ h ₂₉ (mm)	厚 さ t ₂₉ (mm)	中心 角 θ ₂₉ (°)	本 高 さ h ₃₀ (mm)	厚 さ t ₃₀ (mm)	中心 角 θ ₃₀ (°)	本 高 さ h ₃₁ (mm)	厚 さ t ₃₁ (mm)	中心 角 θ ₃₁ (°)	本 高 さ h ₃₂ (mm)	厚 さ t ₃₂ (mm)	中心 角 θ ₃₂ (°)	本 高 さ h ₃₃ (mm)	厚 さ t ₃₃ (mm)	中心 角 θ ₃₃ (°)	本 高 さ h ₃₄ (mm)	厚 さ t ₃₄ (mm)	中心 角 θ ₃₄ (°)	本 高 さ h ₃₅ (mm)	厚 さ t ₃₅ (mm)	中心 角 θ ₃₅ (°)	本 高 さ h ₃₆ (mm)	厚 さ t ₃₆ (mm)	中心 角 θ ₃₆ (°)	本 高 さ h ₃₇ (mm)	厚 さ t ₃₇ (mm)	中心 角 θ ₃₇ (°)	本 高 さ h ₃₈ (mm)	厚 さ t ₃₈ (mm)	中心 角 θ ₃₈ (°)	本 高 さ h ₃₉ (mm)	厚 さ t ₃₉ (mm)	中心 角 θ ₃₉ (°)	本 高 さ h ₄₀ (mm)	厚 さ t ₄₀ (mm)	中心 角 θ ₄₀ (°)	本 高 さ h ₄₁ (mm)	厚 さ t ₄₁ (mm)	中心 角 θ ₄₁ (°)	本 高 さ h ₄₂ (mm)	厚 さ t ₄₂ (mm)	中心 角 θ ₄₂ (°)	本 高 さ h ₄₃ (mm)	厚 さ t ₄₃ (mm)	中心 角 θ ₄₃ (°)	本 高 さ h ₄₄ (mm)	厚 さ t ₄₄ (mm)	中心 角 θ ₄₄ (°)	本 高 さ h ₄₅ (mm)	厚 さ t ₄₅ (mm)	中心 角 θ ₄₅ (°)	本 高 さ h ₄₆ (mm)	厚 さ t ₄₆ (mm)	中心 角 θ ₄₆ (°)	本 高 さ h ₄₇ (mm)	厚 さ t ₄₇ (mm)	中心 角 θ ₄₇ (°)	本 高 さ h ₄₈ (mm)	厚 さ t ₄₈ (mm)	中心 角 θ ₄₈ (°)	本 高 さ h ₄₉ (mm)	厚 さ t ₄₉ (mm)	中心 角 θ ₄₉ (°)	本 高 さ h ₅₀ (mm)	厚 さ t ₅₀ (mm)	中心 角 θ ₅₀ (°)	本 高 さ h ₅₁ (mm)	厚 さ t ₅₁ (mm)	中心 角 θ ₅₁ (°)	本 高 さ h ₅₂ (mm)	厚 さ t ₅₂ (mm)	中心 角 θ ₅₂ (°)	本 高 さ h ₅₃ (mm)	厚 さ t ₅₃ (mm)	中心 角 θ ₅₃ (°)	本 高 さ h ₅₄ (mm)	厚 さ t ₅₄ (mm)	中心 角 θ ₅₄ (°)	本 高 さ h ₅₅ (mm)	厚 さ t ₅₅ (mm)	中心 角 θ ₅₅ (°)	本 高 さ h ₅₆ (mm)	厚 さ t ₅₆ (mm)	中心 角 θ ₅₆ (°)	本 高 さ h ₅₇ (mm)	厚 さ t ₅₇ (mm)	中心 角 θ ₅₇ (°)	本 高 さ h ₅₈ (mm)	厚 さ t ₅₈ (mm)	中心 角 θ ₅₈ (°)	本 高 さ h ₅₉ (mm)	厚 さ t ₅₉ (mm)	中心 角 θ ₅₉ (°)	本 高 さ h ₆₀ (mm)	厚 さ t ₆₀ (mm)	中心 角 θ ₆₀ (°)	本 高 さ h ₆₁ (mm)	厚 さ t ₆₁ (mm)	中心 角 θ ₆₁ (°)	本 高 さ h ₆₂ (mm)	厚 さ t ₆₂ (mm)	中心 角 θ ₆₂ (°)	本 高 さ h ₆₃ (mm)	厚 さ t ₆₃ (mm)	中心 角 θ ₆₃ (°)	本 高 さ h ₆₄ (mm)	厚 さ t ₆₄ (mm)	中心 角 θ ₆₄ (°)	本 高 さ h ₆₅ (mm)	厚 さ t ₆₅ (mm)	中心 角 θ ₆₅ (°)	本 高 さ h ₆₆ (mm)	厚 さ t ₆₆ (mm)	中心 角 θ ₆₆ (°)	本 高 さ h ₆₇ (mm)	厚 さ t ₆₇ (mm)	中心 角 θ ₆₇ (°)	本 高 さ h ₆₈ (mm)	厚 さ t ₆₈ (mm)	中心 角 θ ₆₈ (°)	本 高 さ h ₆₉ (mm)	厚 さ t ₆₉ (mm)	中心 角 θ ₆₉ (°)	本 高 さ h ₇₀ (mm)	厚 さ t ₇₀ (mm)	中心 角 θ ₇₀ (°)	本 高 さ h ₇₁ (mm)	厚 さ t ₇₁ (mm)	中心 角 θ ₇₁ (°)	本 高 さ h ₇₂ (mm)	厚 さ t ₇₂ (mm)	中心 角 θ ₇₂ (°)	本 高 さ h ₇₃ (mm)	厚 さ t ₇₃ (mm)	中心 角 θ ₇₃ (°)	本 高 さ h ₇₄ (mm)	厚 さ t ₇₄ (mm)	中心 角 θ ₇₄ (°)	本 高 さ h ₇₅ (mm)	厚 さ t ₇₅ (mm)	中心 角 θ ₇₅ (°)	本 高 さ h ₇₆ (mm)	厚 さ t ₇₆ (mm)	中心 角 θ ₇₆ (°)	本 高 さ h ₇₇ (mm)	厚 さ t ₇₇ (mm)	中心 角 θ ₇₇ (°)	本 高 さ h ₇₈ (mm)	厚 さ t ₇₈ (mm)	中心 角 θ ₇₈ (°)	本 高 さ h ₇₉ (mm)	厚 さ t ₇₉ (mm)	中心 角 θ ₇₉ (°)	本 高 さ h ₈₀ (mm)	厚 さ t ₈₀ (mm)	中心 角 θ ₈₀ (°)	本 高 さ h ₈₁ (mm)	厚 さ t ₈₁ (mm)	中心 角 θ ₈₁ (°)	本 高 さ h ₈₂ (mm)	厚 さ t ₈₂ (mm)	中心 角 θ ₈₂ (°)	本 高 さ h ₈₃ (mm)	厚 さ t ₈₃ (mm)	中心 角 θ ₈₃ (°)	本 高 さ h ₈₄ (mm)	厚 さ t ₈₄ (mm)	中心 角 θ ₈₄ (°)	本 高 さ h ₈₅ (mm)	厚 さ t ₈₅ (mm)	中心 角 θ ₈₅ (°)	本 高 さ h ₈₆ (mm)	厚 さ t ₈₆ (mm)	中心 角 θ ₈₆ (°)	本 高 さ h ₈₇ (mm)	厚 さ t ₈₇ (mm)	中心 角 θ ₈₇ (°)	本 高 さ h ₈₈ (mm)	厚 さ t ₈₈ (mm)	中心 角 θ ₈₈ (°)	本 高 さ h ₈₉ (mm)	厚 さ t ₈₉ (mm)	中心 角 θ ₈₉ (°)	本 高 さ h ₉₀ (mm)	厚 さ t ₉₀ (mm)	中心 角 θ ₉₀ (°)	本 高 さ h ₉₁ (mm)	厚 さ t ₉₁ (mm)	中心 角 θ ₉₁ (°)	本 高 さ h ₉₂ (mm)	厚 さ t ₉₂ (mm)	中心 角 θ ₉₂ (°)	本 高 さ h ₉₃ (mm)	厚 さ t ₉₃ (mm)	中心 角 θ ₉₃ (°)	本 高 さ h ₉₄ (mm)	厚 さ t ₉₄ (mm)	中心 角 θ ₉₄ (°)	本 高 さ h ₉₅ (mm)	厚 さ t ₉₅ (mm)	中心 角 θ ₉₅ (°)	本 高 さ h ₉₆ (mm)	厚 さ t ₉₆ (mm)	中心 角 θ ₉₆ (°)	本 高 さ h ₉₇ (mm)	厚 さ t ₉₇ (mm)	中心 角 θ ₉₇ (°)	本 高 さ h ₉₈ (mm)	厚 さ t ₉₈ (mm)	中心 角 θ ₉₈ (°)	本 高 さ h ₉₉ (mm)	厚 さ t ₉₉ (mm)	中心 角 θ ₉₉ (°)	本 高 さ h ₁₀₀ (mm)	厚 さ t ₁₀₀ (mm)	中心 角 θ ₁₀₀ (°)	本 高 さ h ₁₀₁ (mm)	厚 さ t ₁₀₁ (mm)	中心 角 θ ₁₀₁ (°)	本 高 さ h ₁₀₂ (mm)	厚 さ t ₁₀₂ (mm)	中心 角 θ ₁₀₂ (°)	本 高 さ h ₁₀₃ (mm)	厚 さ t ₁₀₃ (mm)	中心 角 θ ₁₀₃ (°)	本 高 さ h ₁₀₄ (mm)	厚 さ t ₁₀₄ (mm)	中心 角 θ ₁₀₄ (°)	本 高 さ h ₁₀₅ (mm)	厚 さ t ₁₀₅ (mm)	中心 角 θ ₁₀₅ (°)	本 高 さ h ₁₀₆ (mm)	厚 さ t ₁₀₆ (mm)	中心 角 θ ₁₀₆ (°)	本 高 さ h ₁₀₇ (mm)	厚 さ t ₁₀₇ (mm)	中心 角 θ ₁₀₇ (°)	本 高 さ h ₁₀₈ (mm)	厚 さ t ₁₀₈ (mm)	中心 角 θ ₁₀₈ (°)	本 高 さ h ₁₀₉ (mm)	厚 さ t ₁₀₉ (mm)	中心 角 θ ₁₀₉ (°)	本 高 さ h ₁₁₀ (mm)	厚 さ t ₁₁₀ (mm)	中心 角 θ ₁₁₀ (°)	本 高 さ h ₁₁₁ (mm)	厚 さ t ₁₁₁ (mm)	中心 角 θ ₁₁₁ (°)	本 高 さ h ₁₁₂ (mm)	厚 さ t ₁₁₂ (mm)	中心 角 θ ₁₁₂ (°)	本 高 さ h ₁₁₃ (mm)	厚 さ t ₁₁₃ (mm)	中心 角 θ ₁₁₃ (°)	本 高 さ h ₁₁₄ (mm)	厚 さ t ₁₁₄ (mm)	中心 角 θ ₁₁₄ (°)	本 高 さ h ₁₁₅ (mm)	厚 さ t ₁₁₅ (mm)	中心 角 θ ₁₁₅ (°)	本 高 さ h ₁₁₆ (mm)	厚 さ t ₁₁₆ (mm)	中心 角 θ ₁₁₆ (°)	本 高 さ h ₁₁₇ (mm)	厚 さ t ₁₁₇ (mm)	中心 角 θ ₁₁₇ (°)	本 高 さ h ₁₁₈ (mm)	厚 さ t ₁₁₈ (mm)	中心 角 θ ₁₁₈ (°)	本 高 さ h ₁₁₉ (mm)	厚 さ t ₁₁₉ (mm)	中心 角 θ ₁₁₉ (°)	本 高 さ h ₁₂₀ (mm)	厚 さ t ₁₂₀ (mm)	中心 角 θ ₁₂₀ (°)	本 高 さ h ₁₂₁ (mm)	厚 さ t ₁₂₁ (mm)	中心 角 θ ₁₂₁ (°)	本 高 さ h ₁₂₂ (mm)	厚 さ t ₁₂₂ (mm)	中心 角 θ ₁₂₂ (°)	本 高 さ h ₁₂₃ (mm)	厚 さ t ₁₂₃ (mm)	中心 角 θ ₁₂₃ (°)	本 高 さ h ₁₂₄ (mm)	厚 さ t ₁₂₄ (mm)	中心 角 θ ₁₂₄ (°)	本 高 さ h ₁₂₅ (mm)	厚 さ t ₁₂₅ (mm)	中心 角 θ ₁₂₅ (°)	本 高 さ h ₁₂₆ (mm)	厚 さ t ₁₂₆ (mm)	中心 角 θ ₁₂₆ (°)	本 高 さ h ₁₂₇ (mm)	厚 さ t ₁₂₇ (mm)	中心 角 θ ₁₂₇ (°)	本 高 さ h ₁₂₈ (mm)	厚 さ t ₁₂₈ (mm)	中心 角 θ ₁₂₈ (°)	本 高 さ h ₁₂₉ (mm)	厚 さ t ₁₂₉ (mm)	中心 角 θ ₁₂₉ (°)	本 高 さ h ₁₃₀ (mm)	厚 さ t ₁₃₀ (mm)	中心 角 θ ₁₃₀ (°)	本 高 さ h ₁₃₁ (mm)	厚 さ t ₁₃₁ (mm)	中心 角 θ ₁₃₁ (°)	本 高 さ h ₁₃₂ (mm)	厚 さ t ₁₃₂ (mm)	中心 角 θ ₁₃₂ (°)	本 高 さ h ₁₃₃ (mm)	厚 さ t ₁₃₃ (mm)	中心 角 θ ₁₃₃ (°)	本 高 さ h ₁₃₄ (mm)	厚 さ t ₁₃₄ (mm)	中心 角 θ ₁₃₄ (°)	本 高 さ h ₁₃₅ (mm)	厚 さ t ₁₃₅ (mm)	中心 角 θ ₁₃₅ (°)	本 高 さ h ₁₃₆ (mm)	厚 さ t ₁₃₆ (mm)	中心 角 θ ₁₃₆ (°)	本 高 さ h ₁₃₇ (mm)	厚 さ t ₁₃₇ (mm)	中心 角 θ ₁₃₇ (°)	本 高 さ h ₁₃₈ (mm)	厚 さ t ₁₃₈ (mm)	中心 角 θ ₁₃₈ (°)	本 高 さ h ₁₃₉ (mm)	厚 さ t ₁₃₉ (mm)	中心 角 θ ₁₃₉ (°)	本 高 さ h ₁₄₀ (mm)	厚 さ t ₁₄₀ (mm)	中心 角 θ ₁₄₀ (°)	本 高 さ h ₁₄₁ (mm)	厚 さ t ₁₄₁ (mm)	中心 角 θ ₁₄₁ (°)	本 高 さ h ₁₄₂ (mm)	厚 さ t ₁₄₂ (mm)	中心 角 θ ₁₄₂ (°)	本 高 さ h ₁₄₃ (mm)	厚 さ t ₁₄₃ (mm)	中心 角 θ ₁₄₃ (°)	本 高 さ h ₁₄₄ (mm)</
-----	------	---------------------------	------------------------------	-----------------	---------------------	----------------------------------	---	---	-----	--	--	---------------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	-----------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---	------------------------------------	------------------------------------	---

標準鋼製セグメントの性能(1)(セグメント幅 750, 900, 1000mm 2本主桁)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

標準 タイプ	標準 番号	外 径 D_o (mm)	幅 b (mm)	主 桁		ス キ ン プレート の 厚 さ t (mm)	縦 リ ー プ				単 体 の 低 抗 ト M (kN・m)	対 する 許 容 耐 力 P (kN)	日本道路協会 JHR JSWAS A-8 標準 番号										
				高 さ h (mm)	厚 さ t_f (mm)		高 さ h_s (mm)	厚 さ t_s (mm)	中 心 線 長 さ u_s (mm)	幅 b_s (mm)													
1	S 1	1800	750	75	8	3.0	68	8	125	72	4.74	500	—										
	S 2								12	115		600	—										
	S 3	1900							8	125		500	—										
	S 4								12	115		600	—										
	S 5								8	125		500	—										
	S 6								12	115		600	—										
	S 7	2000	900	9				9	125	74	5.22	500	—										
	S 8									12		120	600	—									
	S 9			750			100		93	7		140	60	7.94	500	—							
	S 10												155		75	600	—						
	S 11												100					140	60	500	—		
	S 12																	155	75	600	—		
2	S 13	2150	1000	100	10	3.0	93	7	160	80	600	9.55	S 13										
	S 14				12							11.12	S 14										
	S 15				10							14.33	S 15										
	S 16				12							16.72	S 16										
	S 17	2350		125	14		118	8	165	60		19.07	S 17										
	S 18				10							9.55	S 18										
	S 19				12							11.12	S 19										
	S 20				10							14.33	S 20										
	S 21	2550		125	12		118	7	180	75	700	16.72	S 21										
	S 22				14							19.07	S 22										
	S 23				10							9.55	S 23										
	S 24				12							11.12	S 24										
	S 25	2750		100	10		93	8	160	82		14.33	S 25										
	S 26				12							16.72	S 26										
	S 27				14							19.07	S 27										
	S 28				10							9.55	S 28										
	S 29	2950		125	12		118	7	180	85		11.12	S 29										
	S 30				10							14.33	S 30										
	S 31				12							16.72	S 31										
	S 32				14							19.07	S 32										
	S 33	3150		100	10		93	9	165	89	800	9.55	S 33										
	S 34				12							11.12	S 34										
	S 35				10							14.33	S 35										
	S 36				12							16.72	S 36										
	S 37	3350		125	14		118	7	190	85		19.07	S 37										
	S 38				10							14.33	S 38										
	S 39				12							16.72	S 39										
	S 40				14							19.07	S 40										
	S 41			150	12		143	8	210	82	1000	23.41	S 41										
	S 42				14							26.75	S 42										
	S 43				16							30.07	S 43										
	S 44				10							14.33	S 44										
	S 45			125	12		118	9	190	89		16.72	S 45										
	S 46				14							19.07	S 46										
	S 47				12							23.41	S 47										
	S 48				14							26.75	S 48										
	S 49			150	16							30.07	S 49										

- 備考 1. ジャッキ1本当たりを受け持つ縦リブはすべて2本とする。
2. ジャッキ推力に対する許容耐力は偏心量を主桁中心から内側10mmとした規格値である。

標準鋼製セグメントの性能 (続き)(2)(セグメント幅 1000mm 2本主桁)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

タイプ	標準番号	外 径 D_o (mm)	幅 b (mm)	主 桁		スキンプレットの厚さ t (mm)	縦 リ ー プ				単 体 の 抵 抗 ト M (kN・m)	対 する 許 容 耐 力 ジャッキ推力に (kN)	日本下水道協会 規格JSWAS A-1 標準 番号	
				高 さ h (mm)	厚 さ t_r (mm)		高 さ h_s (mm)	厚 さ t_s (mm)	中心線長さ u_s (mm)	幅 b_s (mm)				
3	S 50	3550	1000	125	14	3.0	118	9	190	89	19.07	1000	S 50	
	S 51				12						23.41		S 51	
	S 52			150			143	8	210	82	26.75		S 52	
	S 53			175	14		168	7	235	80	35.70		S 53	
	S 54	125		14	118		9	190	89	19.07	S 54			
	S 55	150		12	143		8	210	82	23.41	S 55			
	S 56	175		14	168		7	235	80	26.75	S 56			
	S 57	175		14	168		7	235	80	35.70	S 57			
	S 58	4050		150	12	3.5	143	8	210	82	23.41		S 58	
	S 59			175	14		168	7	235	80	26.75		S 59	
	S 60			150			143	8	210	82	35.70		S 60	
	S 61			175	14		168	7	235	80	27.96		S 61	
	S 62	4300		175	16		168	7	235	80	37.17		S 62	
	S 63			150			143	10	205	81	41.73		S 63	
	S 64			175	14		168	8	240	87	27.96	1200	S 64	
	S 65			175	16		168	8	240	87	37.17		S 65	
	S 66	4550		150			143	10	205	81	41.73		S 66	
	S 67			175	14		168	8	240	87	27.96		S 67	
	S 68			175	16		168	8	240	87	37.17		S 68	
	S 69	4800		175	16		168	8	240	87	41.73		S 69	
4	S 70	5100	1000	175	14	4.0	168	9	230	79	38.71	1200	S 70	
	S 71			200	16		193	8	255	77	49.48		S 71	
	S 72			175			168	9	230	79	55.49		S 72	
	S 73			200	14		193	8	255	77	38.71		S 73	
	S 74	5400		200	16		4.0	193	8	255	77		49.48	S 74
	S 75			200	14								55.49	S 75
	S 76			200	16			193	8	255	77		49.48	S 76
	S 77			225	16			218	7	285	80		55.49	S 77
	S 78	5700		200	14	4.0		193	8	255	77		69.06	S 78
	S 79			200	16		193	8	255	77	49.48		S 79	
	S 80			225			218	7	285	80	55.49		S 80	
	S 81			225	16		218	7	285	80	69.06		S 81	

- 備考 1. ジャッキ1本当りを受け持つ縦リブはすべて2本とする。
2. ジャッキ推力に対する許容耐力は偏心量を主桁中心から内側10mmとした規格値である。

標準鋼製セグメントの性能 (セグメント幅 1200mm・2本主桁)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

タイプ	標準 番号	外 径 D_o (mm)	幅 b (mm)	主 桁		ス クリ ュー ピ ット の 厚 さ t_p (mm)	縦 - リ ブ				単 体 の 低 抗 M (kN-m)	対 する 許 容 耐 力 ジャ ッキ 能 力 に (kN)	標準 番号		
				高 さ h (mm)	厚 さ t_r (mm)		高 さ h_1 (mm)	厚 さ t_1 (mm)	中 心 線 長 さ u_1 (mm)	幅 b_1 (mm)					
2	S 28-2	2750	1200	100	14	3.0	93	10	160	86	12.65	800	S 28-2		
	19				9			165	89	16.42	S 29-2				
	125			14	118		8	180	77	19.07	S 30-2				
				16			21.40	S 31-2							
	100	14		93	10		160	86	24.87	S 32-2					
		19			9		165	89	12.65	S 33-2					
	S 34-2	125		14	118		8	180	77	16.42	S 34-2				
	S 35-2	125		16	118		8	180	77	19.07	S 35-2				
	S 36-2	125		19	118		8	180	77	21.40	S 36-2				
	S 37-2	125		14	118		8	180	77	24.87	S 37-2				
	S 38-2	125		16	118		8	180	77	19.07	S 38-2				
	S 39-2	125		19	118		8	180	77	21.40	S 39-2				
	S 40-2	125		16	118		8	180	77	24.87	S 40-2				
	S 41-2	150		16	143		7	200	70	30.07	S 41-2				
	S 42-2	150		19	143		7	200	70	35.02	S 42-2				
	S 43-2	150		22	143		7	200	70	39.94	S 43-2				
S 44-2	125	14		118	9	190	89	19.07	S 44-2						
S 45-2	125	16		118	9	190	89	21.40	S 45-2						
S 46-2	125	19		118	9	190	89	24.87	S 46-2						
S 47-2	150	16		143	8	210	82	30.07	S 47-2						
S 48-2	150	19		143	8	210	82	35.02	S 48-2						
S 49-2	150	22		143	8	210	82	39.94	S 49-2						
3	S 50-2	3550		1200	125	19	3.0	118	9	190	89	24.87	1000	S 50-2	
	16					143			8	210	82	30.07		S 51-2	
	150				19	168		7	235	80	35.02	S 52-2			
					175			118	9	190	89	46.88		S 53-2	
	S 54-2	125			19	118		9	190	89	24.87	S 54-2			
	S 55-2	150			16	143		8	210	82	30.07	S 55-2			
	S 56-2	150			19	143		8	210	82	35.02	S 56-2			
	S 57-2	175			19	168		7	235	80	46.88	S 57-2			
	S 58-2	175			16	168		7	235	80	30.07	S 58-2			
	S 59-2	175			19	143		8	210	82	35.02	S 59-2			
	S 60-2	150			19	168		7	235	80	46.88	S 60-2			
	S 61-2	150			19	143		8	215	87	36.37	S 61-2			
	S 62-2	175			22	168		7	240	85	48.51	S 62-2			
	S 63-2	175			22	168		7	240	85	55.24	S 63-2			
	S 64-2	150			19	143		10	210	86	38.37	S 64-2			
	S 65-2	175			22	168		9	230	79	48.51	S 65-2			
S 66-2	175	22			143	10	210	86	55.24	S 66-2					
S 67-2	150	19			168	9	230	79	36.37	S 67-2					
S 68-2	175	22			168	9	230	79	48.51	S 68-2					
S 69-2	175	22			168	9	230	79	55.24	S 69-2					
4	S 70-2	5100			1200	175	19	4.0	168	9	230	79	50.24	1200	S 70-2
	200						22			193	8	255	77		64.40
	175					19	168		9	230	79	73.25	S 72-2		
						200			193	8	255	77	50.24		S 73-2
	S 74-2	200				22	193		8	255	77	64.40	S 74-2		
	S 75-2	200				22	193		8	255	77	73.25	S 75-2		
	S 76-2	200				19	193		8	255	77	84.40	S 76-2		
	S 77-2	225				22	218		7	285	80	73.25	S 77-2		
	S 78-2	225				19	193		8	255	77	91.41	S 78-2		
	S 79-2	200				19	218		7	285	80	64.40	S 79-2		
	S 80-2	225				22	193		8	255	77	73.25	S 80-2		
	S 81-2	225				22	218		7	285	80	91.41	S 81-2		

備考 1. ジャッキ1本当りを受け持つ縦リブはすべて2本とする。
2. ジャッキ能力に対する許容耐力は重心量を主桁中心から内側10mmとした規格値である。

標準鋼製セグメントの性能 (セグメント幅 1200mm 3本主桁)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

タイプ	標準番号	外径 D_s (mm)	幅 b (mm)	主 桁		スキャンレットの厚さ t (mm)	縦 リ ブ				単 体 の 低 抗 M (kN・m)	対する許容耐力 ジャッキ推力に (kN)	日本下水工学会 規格JISWAS A- 標準番号
				高 さ h (mm)	厚 さ t_r (mm)		高 さ h_s (mm)	厚 さ t_s (mm)	中心線長さ a (mm)	幅 b_s (mm)			
2	S 28-3	2750	1200	100	8	3.0	93	8	165	87	12.54	800	S 28-3
	S 29-3				9						13.82		S 29-3
	S 30-3				10						20.67		S 30-3
	S 31-3				12						22.56		S 31-3
	S 32-3	2950		125	8		118	7	185	80	26.25		S 32-3
	S 33-3				9						12.54		S 33-3
	S 34-3				10						13.82		S 34-3
	S 35-3				12						20.67		S 35-3
	S 36-3	3150		150	8		143	7	195	65	22.56		S 36-3
	S 37-3				9						26.25		S 37-3
	S 38-3				10						20.67		S 38-3
	S 39-3				12						22.56		S 39-3
	S 40-3	3350		125	8		118	9	185	84	26.25		S 40-3
	S 41-3				9						31.43		S 41-3
	S 42-3				10						36.63		S 42-3
	S 43-3				12						41.75		S 43-3
S 44-3	3550	150		8	143		8	205	77	20.67	S 44-3		
S 45-3				9						22.56	S 45-3		
S 46-3				10						26.25	S 46-3		
S 47-3				12						31.43	S 47-3		
S 48-3	3800	175		8	168		7	230	75	36.63	S 48-3		
S 49-3				9						41.75	S 49-3		
S 50-3				10						26.25	S 50-3		
S 51-3				12						31.43	S 51-3		
S 52-3	4050	150		8	143		8	205	77	36.63	S 52-3		
S 53-3				9						48.65	S 53-3		
S 54-3				10						26.25	S 54-3		
S 55-3				12						31.43	S 55-3		
S 56-3	4300	175		8	168		7	230	75	36.63	S 56-3		
S 57-3				9						48.65	S 57-3		
S 58-3				10						31.43	S 58-3		
S 59-3				12						36.63	S 59-3		
S 60-3	4550	150		8	143		8	205	77	48.65	S 60-3		
S 61-3				9						32.59	S 61-3		
S 62-3				10						51.10	S 62-3		
S 63-3				12						58.17	S 63-3		
S 64-3	4800	175		8	168		7	230	75	38.59	S 64-3		
S 65-3				9						51.10	S 65-3		
S 66-3				10						58.17	S 66-3		
S 67-3				12						38.59	S 67-3		
S 68-3	5100	200		8	193		7	280	75	51.10	S 68-3		
S 69-3				9						58.17	S 69-3		
S 70-3				10						77.60	S 70-3		
S 71-3				12						86.83	S 71-3		
S 72-3	5400	175		8	168		8	240	87	53.53	S 72-3		
S 73-3				9						77.60	S 73-3		
S 74-3				10						86.83	S 74-3		
S 75-3				12						107.83	S 75-3		
S 76-3	5700	200		8	193		7	280	72	77.60	S 76-3		
S 77-3				9						86.83	S 77-3		
S 78-3				10						107.83	S 78-3		
S 79-3				12						117.83	S 79-3		
S 80-3	6000	225		8	218		7	280	75	77.60	S 80-3		
S 81-3				9						86.83	S 81-3		
S 82-3				10						107.83	S 82-3		
S 83-3				12						117.83	S 83-3		

- 備考 1. ジャッキ1本当りを受け持つ縦リブはすべて2本とする。
2. ジャッキ推力に対する許容耐力は偏心量を主桁中心から内側10mmとした規格値である。

シールド工事用標準コンクリートセグメント
(J S W A S A-4)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 9	H 9.6.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定		

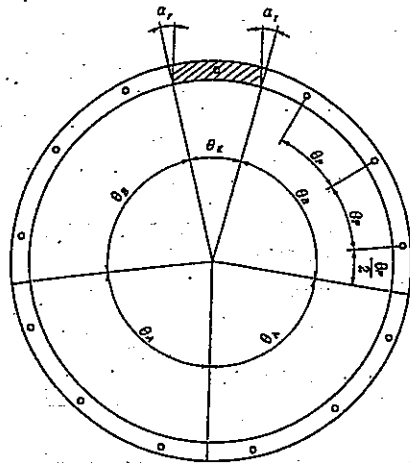
セグメントの分割とタイプ

種 類	外径 (mm)	幅 (mm)	セグメントリングの分割	種 別
タ イ プ 1	1 800, 1 900	750	5分割 (2A + 2B + K)	I
	2 000	900		I
	2 150~3 350	1 000		I _S , I, II _S , II
タ イ プ 2	3 550, 3 800	1 000	6分割 (3A + 2B + K)	I _S , I, II _S , II
	4 050~4 800	1 000, 1 200		I _S , I, II _S , II
タ イ プ 3	5 100~6 000	1 000, 1 200	6分割 (3A + 2B + K)	I _S , I, II _S , II

コンクリートセグメント組立図 (1)

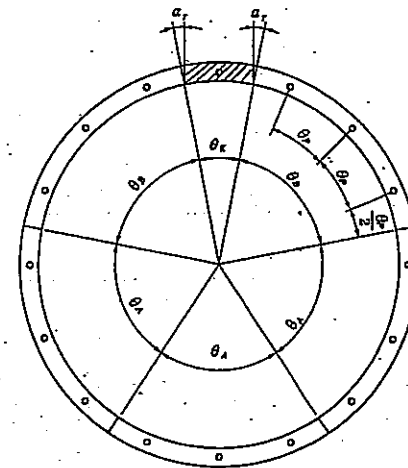
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 9	H 9.6.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定		

タイプ1



セグメント外径 D_o (mm)	1800, 1900	2000	2150~3350
セグメント幅 b (mm)	750	900	1000
ボルト本数 (本)	13		
ボルトピッチ中心角 θ_r (度)	$360/13 (= 27.692^\circ)$		
セグメント の中心角	θ_A (度)	$3 \times 360/13 (= 83.077^\circ)$	
	θ_B (度)	$3 \times 360/13 (= 83.077^\circ)$	
	θ_K (度)	$360/13 (= 27.692^\circ)$	
継手角度 α_r (度)	17.0°		

タイプ2

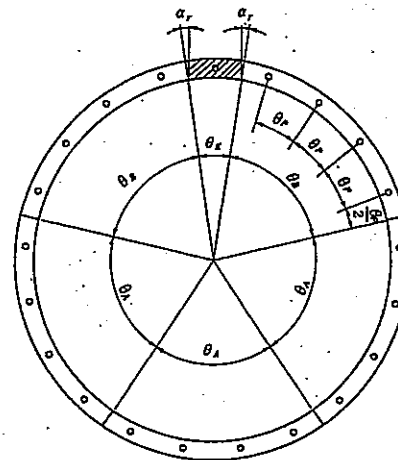


セグメント外径 D_o (mm)	3 550, 3 800	4 050~4 800
セグメント幅 b (mm)	1 000	1 000, 1 200
ボルト本数 (本)	16	
ボルトピッチ中心角 θ_r (度)	360/16 (= 22.500°)	
セグメント の 中 心 角	θ_A (度)	3 × 360/16 (= 67.500°)
	θ_B (度)	3 × 360/16 (= 67.500°)
	θ_K (度)	360/16 (= 22.500°)
継 手 角 度 α_r (度)	14.5°	

コンクリートセグメント組立図 (2)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 9	H 9.6.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定		

タイプ3



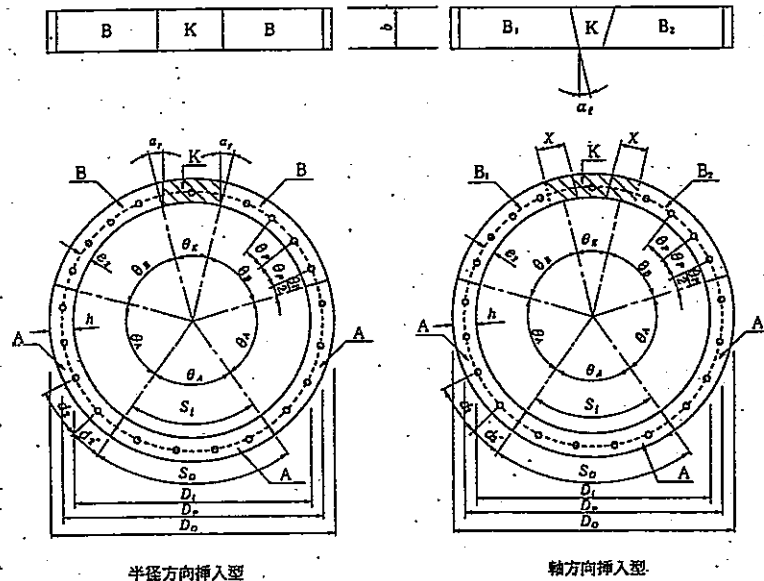
セグメント外径 D_o (mm)	5 100~6 000	
セグメント幅 b (mm)	1 000, 1 200	
ボルト本数 (本)	21	
ボルトピッチ中心角 θ_s (度)	360/21 (= 17.143°)	
セグメント の中心角	θ_A (度)	4 × 360/21 (= 68.571°)
	θ_B (度)	4 × 360/21 (= 68.571°)
	θ_K (度)	360/21 (= 17.143°)
継手角度 α_r (度)	11.5°	

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 9	H. 9. 6. 1
第2回改定	H14	H14. 2. 1
第3回改定		

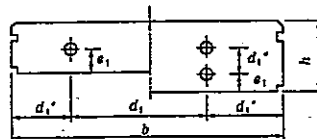
コンクリートセグメントの形状及び寸法許容差

J SWAS A-4

[セグメントの形状]



(a) リング組立図



(b) セグメント継手面図

記号	名称
A, B, B1, B2, K	セグメント
D_0	外径
D_i	内径
b	幅
h	厚さ
$\theta_A, \theta_B, \theta_K$	A, B, Kセグメント中心角
α_f	継手角度
θ_r	リング継ぎボルト孔ピッチ中心角
d_1, d_1'	リング継ぎボルト孔ピッチ (弦長)
$d_1'' = d_1/2$	
D_r	ボルトピッチサークル径
d_1, d_1', d_1''	セグメント継ぎボルトピッチ (長さ)
e_1, e_2	継ぎボルトへりあき
S_0	セグメント弧長 (外周)
S_i	セグメント弧長 (内周)
X	くさび量 (弦長)
α_f	挿入角度 ($\alpha_f = \tan^{-1} \frac{X}{b}$)

[セグメントの寸法の許容差]

項 目		寸法の許容差 (mm)		
セグメント厚さ (h)		+5.0 -1.0 ^注		
セグメント幅 (b)		±1.0		
弧 長 (S_0, S_I)		±1.0		
ボルト孔ピッチ (d_1, d_1' d_2, d_2')		±1.0		
水平仮組時 の 直 径	外 径 の 区 分	1800 ~3800	4050 ~5700	6000
	ボルトピッチサークル径 (D_P)	±7	±10	±10
	セグメントリング外径 (D_0)	±7	±10	±15

注 -1.0mmは局所的な内厚減少の限界を示したものである。

標準コンクリート系セグメントの形状及び寸法(1)(セグメント幅 750, 900, 1000mm)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 9	H 9.6.1
第2回改定	H 14	H 14.2.1
第3回改定		

タイプ	標準番号	外径 D_o (mm)	仕上り内径 D_i (mm)	セグメント 分割 リング数	内径 D_i (mm)	幅 b (mm)	種別	厚さ h (mm)	中心角			継手 角度 α_r (度)	リング継ぎ ボルト		セグメント 本数	セグメント弧長						日本下水道協会 規格 JSWAS A-4 標準 番号
									θ_A (度)	θ_B (度)	θ_K (度)		本 数 (本)	中心 角 θ_r (度)		Aセグメント		Bセグメント		Kセグメント		
																外 周 S_o (mm)	内 周 S_i (mm)	外 周 S_o (mm)	内 周 S_i (mm)	外 周 S_o (mm)	内 周 S_i (mm)	
1	C 1	1800	1150	5	1550	750	I	125	83.077	83.077	27.692	17.0	13	27.692	10	1305.0	1123.7	1343.0	1123.7	359.0	374.6	—
	C 2	1900	1250	"	1650	"	I	125	"	"	"	"	"	"	"	1377.5	1196.2	1415.5	1196.2	383.2	398.7	—
	C 3	2000	1350	"	1750	900	I	125	"	"	"	"	"	"	"	1450.0	1268.7	1488.0	1268.7	407.3	422.9	—
	C 4	2150	1500	"	1900	1000	I	125	"	"	"	"	"	"	"	1558.7	1377.5	1596.7	1377.5	443.5	459.2	C 4
	C 5	"	"	"	"	"	II	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 5
	C 6	2350	1650	"	2100	"	I	125	"	"	"	"	"	"	"	1703.7	1522.5	1741.7	1522.5	491.8	507.5	C 6
	C 7	"	"	"	"	"	II	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 7
	C 8	2550	1800	"	2300	"	I	125	"	"	"	"	"	"	"	1848.7	1667.5	1886.8	1667.5	540.1	555.8	C 8
	C 9	"	"	"	"	"	II	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 9
	C 10	"	"	"	2500	"	I	125	"	"	"	"	"	"	"	1993.7	1812.5	2031.8	1812.5	588.4	604.2	C 10
	C 11	2750	2000	"	"	"	II _s	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 11
	C 12	"	"	"	"	"	II	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 12
	C 13	"	"	"	2700	"	I	125	"	"	"	"	"	"	"	2138.7	1957.5	2176.8	1957.5	636.8	652.5	C 13
	C 14	2950	2200	"	"	"	II _s	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 14
	C 15	"	"	"	"	"	II	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 15
	C 16	"	"	"	2900	"	I	125	"	"	"	"	"	"	"	2283.7	2102.5	2321.8	2102.5	685.1	700.8	C 16
	C 17	3150	2400	"	"	"	II _s	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 17
	C 18	"	"	"	2850	"	II	150	"	"	"	"	"	"	"	"	2068.2	2329.4	2068.2	669.9	688.7	C 18
	C 19	"	"	"	3100	"	I _s	125	"	"	"	"	"	"	"	2428.7	2247.4	2466.8	2247.4	733.4	749.1	C 19
	C 20	3350	2600	"	3050	"	I	150	"	"	"	"	"	"	"	"	2211.2	2474.4	2211.2	718.2	737.1	C 20
	C 21	"	"	"	"	"	II _s	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 21
	C 22	"	"	"	"	"	II	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 22
2	C 23	"	"	"	3300	1000	I _s	125	67.500	67.500	22.500	14.5	16	22.500	12	2091.1	1943.9	2123.4	1943.9	632.5	648.0	C 23
	C 24	3550	2800	6	3250	"	I	150	"	"	"	"	"	"	"	"	1914.4	2129.8	1914.4	619.7	638.1	C 24
	C 25	"	"	"	"	"	II _s	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 25
	C 26	"	"	"	"	"	II	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 26
	C 27	"	"	"	3550	"	I _s	125	"	"	"	"	"	"	"	2238.4	2091.1	2270.6	2091.1	681.6	697.0	C 27
	C 28	3800	3000	"	3500	"	I	150	"	"	"	"	"	"	"	"	2061.7	2277.1	2061.7	668.7	687.2	C 28
	C 29	"	"	"	"	"	II _s	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 29
	C 30	"	"	"	"	"	II	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 30
	C 31	"	"	"	3750	"	I _s	150	"	"	"	"	"	"	"	2385.6	2208.9	2424.3	2208.9	717.8	736.3	C 31
	C 32	4050	3250	"	3700	"	I	175	"	"	"	"	"	"	"	"	2179.5	2430.8	2179.5	705.0	726.5	C 32
	C 33	"	"	"	"	"	II _s	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 33
	C 34	"	"	"	"	"	II	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 34

- 備考 1. セグメント弧長は、小数第2位を四捨五入してある。
 2. セグメント及びリング継ぎボルトピッチの中心角は、小数第4位を四捨五入してある。
 3. I_s種、I種、II_s種及びII種の性能については、表-C-6を参照のこと。

標準コンクリート系セグメントの形状及び寸法 (続き)(2)(セグメント幅 1000mm)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 9	H 9.6.1
第2回改定	H 14	H 14.2.1
第3回改定		

タイプ	標準番号	外径 D_o (mm)	仕上り内径 D_i' (mm)	分 セグメント リング割	内 径 D_i (mm)	幅 b (mm)	種 別	厚 さ h (mm)	中心角			継 手 角 度 α_r (度)	リング継ぎ ボルト		セグメント ボルト本数 継ぎ	セグメント弧長						日本下水道協会 規格 JSWAS A-4 標準 番号
									θ_A	θ_B	θ_K		本 数	中 心 角 θ_r (度)		Aセグメント		Bセグメント		Kセグメント		
																外 周 S_o (mm)	内 周 S_i (mm)	外 周 S_o (mm)	内 周 S_i (mm)	外 周 S_o (mm)	内 周 S_i (mm)	
2	C 35	4300	3500	6	4000	1000	I _s	150	67.500	67.500	22.500	14.5	16	22.500	12	2532.9	2356.2	2571.6	2356.2	766.9	785.4	C 35
	C 36				I		175	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 36
	C 37				II _s		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 37
	C 38				II		200	"	"	"	"	"	"	"	"	2297.3	2584.5	2297.3	741.2	765.8	C 38	
	C 39	4550	3750	"	4200	"	I _s	175	"	"	"	"	"	"	"	2680.2	2474.0	2725.3	2474.0	803.1	824.7	C 39
	C 40				I		200	"	"	"	"	"	"	"	"	2444.6	2731.7	2444.6	790.2	814.9	C 40	
	C 41				II _s		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 41	
	C 42				II		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 42	
	C 43	4800	4000	"	4450	"	I _s	175	"	"	"	"	"	"	"	2827.4	2621.3	2872.6	2621.3	852.2	873.8	C 43
	C 44				I		200	"	"	"	"	"	"	"	"	2591.8	2879.0	2591.8	839.3	863.9	C 44	
C 45	II _s				"		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 45		
C 46	II				"		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 46		
3	C 47	5100	4250	6	4750	1000	I _s	175	68.571	68.571	17.143	11.5	21	17.143	12	3051.8	2842.4	3087.4	2842.4	691.8	710.6	C 47
	C 48				I		200	"	"	"	"	"	"	"	"	"	2812.5	3092.5	2812.5	681.7	703.1	C 48
	C 49				II _s		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 49	
	C 50				II		225	"	"	"	"	"	"	"	"	"	2782.6	3097.5	2782.6	671.6	695.6	C 50
	C 51	5400	4500	"	5000	"	I _s	200	"	"	"	"	"	"	"	3231.4	2992.0	3272.0	2992.0	728.6	748.0	C 51
	C 52				I		225	"	"	"	"	"	"	"	"	2962.1	3277.1	2962.1	716.4	740.5	C 52	
	C 53				II _s		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 53	
	C 54				II		250	"	"	"	"	"	"	"	"	"	2932.2	3282.1	2932.2	706.3	733.0	C 54
	C 55	5700	4750	"	5300	"	I _s	200	"	"	"	"	"	"	"	3410.9	3171.5	3451.5	3171.5	771.5	792.9	C 55
	C 56				I		225	"	"	"	"	"	"	"	"	3141.6	3466.6	3141.6	761.3	785.4	C 56	
	C 57				II _s		250	"	"	"	"	"	"	"	"	3111.7	3461.6	3111.7	751.2	777.9	C 57	
	C 58				II		275	"	"	"	"	"	"	"	"	3081.8	3466.7	3081.8	741.0	770.4	C 58	
	C 59	6000	5000	"	5550	"	I _s	225	"	"	"	"	"	"	"	3590.4	3321.1	3636.1	3321.1	806.2	830.3	C 59
	C 60				I		250	"	"	"	"	"	"	"	"	3291.2	3641.2	3291.2	796.0	822.8	C 60	
	C 61				II _s		275	"	"	"	"	"	"	"	"	3261.3	3646.2	3261.3	785.9	815.3	C 61	
	C 62				II		300	"	"	"	"	"	"	"	"	3231.4	3651.3	3231.4	775.8	807.8	C 62	

- 備考 1. セグメント弧長は、小数第2位を四捨五入してある。
2. セグメント及びリング継ぎボルトピッチの中心角は、小数第4位を四捨五入してある。
3. I_s種、I種、II_s種及びII種の性能については、表-C-6を参照のこと。

標準コンクリート系セグメントの形状及び寸法 (セグメント幅 1200mm)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

タイプ	標準番号	外径 D_o (mm)	仕上り内径 D_i (mm)	分 割 セグメント リング数	内 径 D_i (mm)	幅 b (mm)	種 別	厚 さ h (mm)	中心角			継 手 角 度 α_r (度)	リング継ぎ ボルト		セグメント 継ぎ ボルト 本数	セグメント弧長						日本下水道協会 規格 JSWAS A-
									θ_A (度)	θ_B (度)	θ_X (度)		本 数	中心 角 θ_p (度)		Aセグメント		Bセグメント		Kセグメント		
																外 周 S_o (mm)	内 周 S_i (mm)	外 周 S_o (mm)	内 周 S_i (mm)	外 周 S_o (mm)	内 周 S_i (mm)	
2	C 32W				3700		I	175	67.500	67.500	22.500	14.5	16	22.500	12	2385.6	2179.5	2430.8	2179.5	705.0	726.5	C 32W
	C 33W	4050	3250	6	"	1200	II _s	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 33W
	C 34W				"		II	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 34W
	C 36W				3950		I	175	"	"	"	"	"	"	"	2532.9	2326.7	2578.0	2326.7	754.0	775.6	C 36W
	C 37W	4300	3500	"	"		II _s	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 37W
	C 38W				3900		II	200	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 38W
	C 40W				4150		I	200	"	"	"	"	"	"	"	"	2297.3	2584.5	2297.3	741.2	765.8	C 40W
	C 41W	4550	3750	"	"		II _s	"	"	"	"	"	"	"	"	2680.2	2444.6	2731.7	2444.6	790.2	814.9	C 41W
	C 42W				"		II	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 42W
	C 44W				4400		I	200	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 44W
	C 45W	4800	4000	"	"		II _s	"	"	"	"	"	"	"	"	2827.4	2591.8	2879.0	2591.8	839.3	863.9	C 45W
3	C 46W				"		II	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 46W
	C 48W				4700		I	200	68.571	68.571	17.143	11.5	21	17.143	12	3051.8	2812.5	3092.5	2812.5	681.7	703.1	C 48W
	C 49W	5100	4250	6	"	1200	II _s	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 49W
	C 50W				4650		II	225	"	"	"	"	"	"	"	"	2782.6	3097.5	2782.6	671.6	695.6	C 50W
	C 52W				4950		I	225	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 52W
	C 53W	5400	4500	"	"		II _s	"	"	"	"	"	"	"	"	3231.4	2962.1	3277.1	2962.1	716.4	740.5	C 53W
	C 54W				4900		II	250	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 54W
	C 56W				5250		I	225	"	"	"	"	"	"	"	"	2932.2	3282.1	2932.2	706.3	733.0	C 56W
	C 57W	5700	4750	"	5200		II _s	250	"	"	"	"	"	"	"	3410.9	3141.6	3456.6	3141.6	761.3	785.4	C 57W
	C 58W				5150		II	275	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	C 58W
	C 60W				5500		I	250	"	"	"	"	"	"	"	"	3081.8	3466.7	3081.8	741.0	770.4	C 60W
	C 61W	6000	5000	"	5450		II _s	275	"	"	"	"	"	"	"	3590.4	3291.2	3641.2	3291.2	796.0	822.8	C 61W
	C 62W				5400		II	300	"	"	"	"	"	"	"	"	3261.3	3646.2	3261.3	785.9	815.3	C 62W

- 備考 1. セグメント弧長は、小数第2位を四捨五入してある。
 2. セグメント及びリング継ぎボルトピッチの中心角は、小数第4位を四捨五入してある。
 3. I種、II_s種及びII種の性能については、表-C-7を参照のこと。

標準コンクリート系セグメントの性能 (セグメント幅 750, 900, 1000mm)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

標準番号	外径 (mm)	幅 (mm)	種別	厚さ (mm)	単体の抵抗 モーメント (kN・m)	セグメント 継手の許容 モーメント (kN・m)	ジャッキ推 力に対する 許容耐力 (kN)	吊手金具の引 抜きに対する 許容耐力 (kN)	日本下水道協会 規格SWAS A-4 標準番号
C 1	1800	750	I	125	4.2 (5.6)	2.5 (3.4)	500	13 (18)	—
C 2	1900	750	I	125	5.4 (7.2)	3.3 (4.4)	500	14 (19)	—
C 3	2000	900	I	125	7.0 (7.8)	4.2 (4.7)	500	18 (20)	—
C 4	2150	1000	I	125	7.8	4.7	600	21	C 4
C 5			II	125	11.0	6.6		21	C 5
C 6	2350	1000	I	125	7.8	4.7	700	23	C 6
C 7			II	125	11.0	6.6		23	C 7
C 8	2550	1000	I	125	7.8	4.7	700	25	C 8
C 9			II	125	11.0	6.6		25	C 9
C 10			I	125	7.8	4.7		27	C 10
C 11	2750	1000	II	125	9.5	5.7	800	27	C 11
C 12			II	125	11.0	6.6		27	C 12
C 13			I	125	7.8	4.7		29	C 13
C 14	2950	1000	II	125	9.5	5.7	800	29	C 14
C 15			II	125	11.0	6.6		29	C 15
C 16			I	125	11.0	6.6		31	C 16
C 17	3150	1000	II	125	13.0	7.8	800	31	C 17
C 18			II	150	14.0	8.4		37	C 18
C 19			I	125	11.0	6.6		33	C 19
C 20			I	150	14.0	8.4	1000	40	C 20
C 21	3350	1000	II	150	18.0	10.8		40	C 21
C 22			II	150	21.0	12.6		40	C 22
C 23			I	125	11.0	6.6		35	C 23
C 24	3550	1000	I	150	14.0	8.4	1000	42	C 24
C 25			II	150	18.0	10.8		42	C 25
C 26			II	150	21.0	12.6		42	C 26
C 27			I	125	11.0	6.6		38	C 27
C 28	3800	1000	I	150	14.0	8.4	1000	45	C 28
C 29			II	150	18.0	10.8		45	C 29
C 30			II	150	21.0	12.6		45	C 30
C 31			I	150	14.0	8.4		48	C 31
C 32	4050	1000	I	175	17.0	10.2	1000	56	C 32
C 33			II	175	22.0	13.2		56	C 33
C 34			II	175	28.0	16.8		56	C 34
C 35			I	150	14.0	8.4		51	C 35
C 36	4300	1000	I	175	17.0	10.2	1000	59	C 36
C 37			II	175	25.0	15.0		59	C 37
C 38			II	200	33.0	19.8		67	C 38
C 39			I	175	18.0	10.8		63	C 39
C 40	4550	1000	I	200	21.0	12.6	1200	71	C 40
C 41			II	200	27.0	16.2		71	C 41
C 42			II	200	33.0	19.8		71	C 42
C 43			I	175	21.0	12.6		67	C 43
C 44	4800	1000	I	200	28.0	15.6	1200	76	C 44
C 45			II	200	33.0	17.4		76	C 45
C 46			II	200	33.0	19.8		76	C 46
C 47			I	175	21.0	12.6		71	C 47
C 48	5100	1000	I	200	26.0	15.6	1200	80	C 48
C 49			II	200	32.0	19.2		80	C 49
C 50			II	225	39.0	23.4		80	C 50
C 51			I	200	27.0	16.2		85	C 51
C 52	5400	1000	I	225	33.0	19.8	1200	96	C 52
C 53			II	225	39.0	23.4		96	C 53
C 54			II	250	44.0	26.4		106	C 54
C 55			I	200	33.0	19.8		80	C 55
C 56	5700	1000	I	225	39.0	23.4	1200	107	C 56
C 57			II	250	54.0	32.4		112	C 57
C 58			II	275	69.0	41.4		122	C 58
C 59			I	225	39.0	23.4		107	C 59
C 60	6000	1000	I	250	44.0	26.4	1200	118	C 60
C 61			II	275	61.0	36.6		128	C 61
C 62			II	300	78.0	46.8		140	C 62

- 備考 1. セグメント継手の許容モーメントは正曲げの抵抗モーメントを示してある。
 2. ジャッキ推力に対する許容耐力は、偏心量をセグメント厚さの中心から内側に10mmとした規格値である。
 3. () 内の数字はセグメント幅1000mmに対する性能である。

標準コンクリート系セグメントの性能（セグメント幅 1200mm）

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

標準番号	外径 (mm)	幅 (mm)	種別	厚さ (mm)	単体の抵抗 モーメント (kN・m)	セグメント 継手の許容 モーメント (kN・m)	ジャッキ推 力に対する 許容耐力 (kN)	吊手金具の引 抜きに対する 許容耐力 (kN)	日本下水道協会 規格 JSWAS A-4 標準番号
C 32W	4050	1200	I	175	20.4	12.3	1000	67	C 32W
C 33W			II _s	175	26.4	15.9		67	C 33W
C 34W			II	175	33.6	20.2		67	C 34W
C 36W	4300	1200	I	175	20.4	12.3	1000	71	C 36W
C 37W			II _s	175	30.0	18.0		71	C 37W
C 38W			II	200	39.6	23.8		80	C 38W
C 40W	4550	1200	I	200	25.2	15.2	1200	85	C 40W
C 41W			II _s	200	32.4	19.5		85	C 41W
C 42W			II	200	39.6	23.8		85	C 42W
C 44W	4800	1200	I	200	31.2	18.8	1200	91	C 44W
C 45W			II _s	200	34.8	20.9		91	C 45W
C 46W			II	200	39.6	23.8		91	C 46W
C 48W	5100	1200	I	200	31.2	18.8	1200	96	C 48W
C 49W			II _s	200	38.4	23.1		96	C 49W
C 50W			II	225	46.8	28.1		108	C 50W
C 52W	5400	1200	I	225	39.6	23.8	1200	115	C 52W
C 53W			II _s	225	46.8	28.1		115	C 53W
C 54W			II	250	52.8	31.7		127	C 54W
C 56W	5700	1200	I	225	46.8	28.1	1200	121	C 56W
C 57W			II _s	250	64.8	38.9		134	C 57W
C 58W			II	275	82.8	49.7		146	C 58W
C 60W	6000	1200	I	250	52.8	31.7	1200	142	C 60W
C 61W			II _s	275	73.2	44.0		155	C 61W
C 62W			II	300	93.6	56.2		168	C 62W

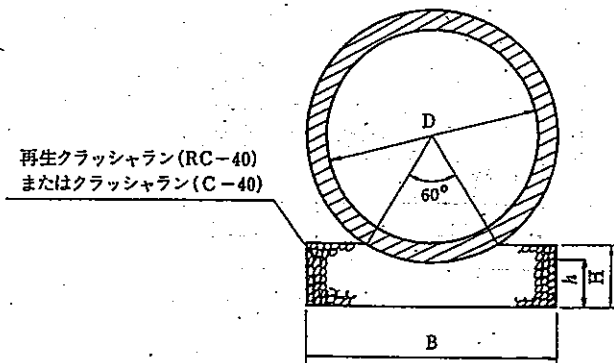
- 備考 1. セグメント継手の許容モーメントは正曲げの抵抗モーメントを示してある。
 2. ジャッキ推力に対する許容耐力は、偏心量をセグメン厚さの中心から内側に10mmとした規格値である。

3. 管渠の基礎

1. 陶管用再生クラッシュラン基礎構造図	3-2
2. 鉄筋コンクリート管用砂（A形、B形）基礎構造図	3-3
3. 鉄筋コンクリート管用はしご胴木基礎構造図	3-5
4. 鉄筋コンクリート管用コンクリート（90°、120°、180°）基礎構造図	3-7
5. 硬質塩化ビニール管用砂（360°）基礎構造	3-10

陶管用再生クラッシュランまたはクラッシュラン基礎構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 1 4	H 14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



寸 法 表

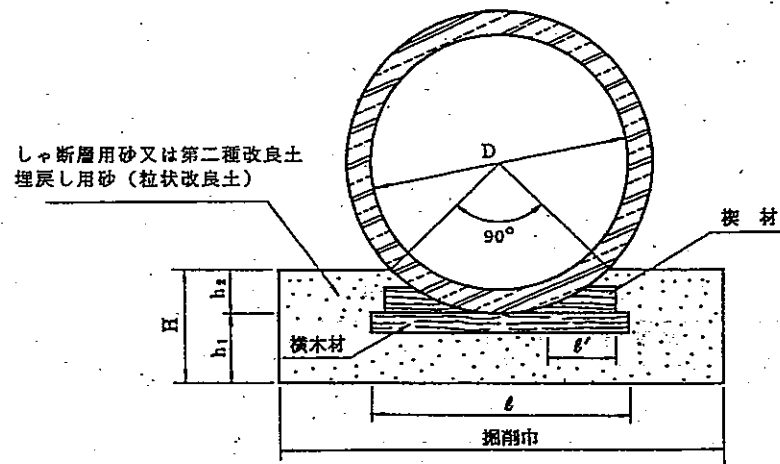
(単位: mm)

内 径 D	基礎幅 B	基礎厚 H	h
250	300	200	180
300	360	250	226

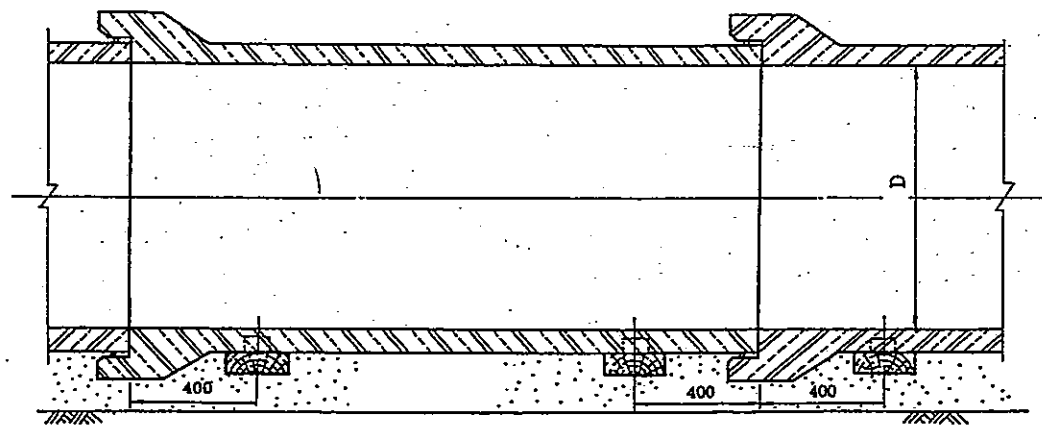
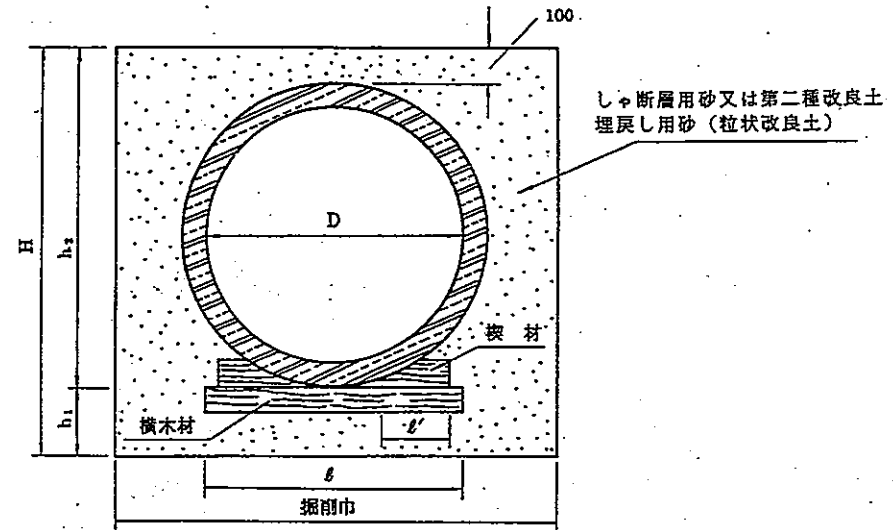
鉄筋コンクリート管用砂（A形、B形）基礎構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 9	H 9.6.1
第3回改定	H 14	H 14.2.1

砂（A形）基礎



砂（B形）基礎



鉄筋コンクリート管用砂 (A形、B形) 基礎寸法表

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定		
第3回改定		

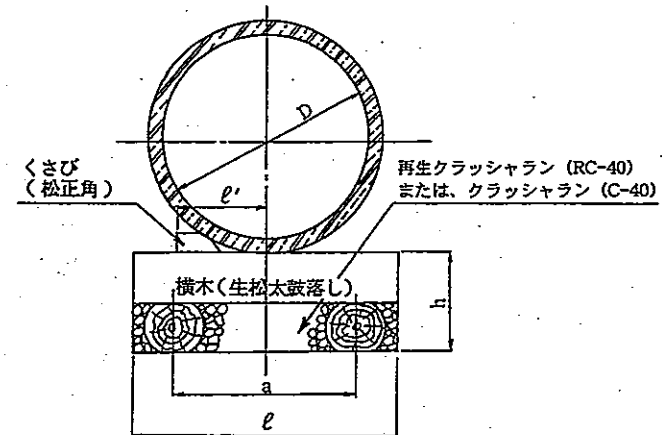
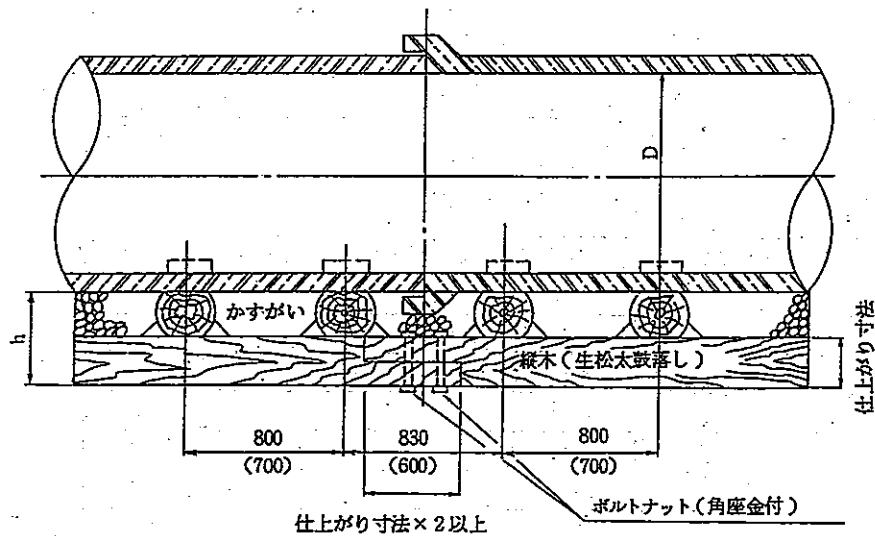
(単位: mm)

(単位: mm)

内 径 D	基 礎 厚					横 木 材		楔 材		丸 釘
	H		h ₁	h ₂		松 厚 板		松 正 割 (角)		
	(A 形)	(B 形)	(A, B共通)	(A 形)	(B 形)					
200	130	454	100	30	354	厚1.8 cm × 幅 21.0 cm	200	厚4.5 cm × 幅 4.5 cm	100	φ 4 × 長100
250	140	506	100	40	406	"	250	"	"	"
300	150	560	100	50	460	"	300	"	"	"
350	160	614	100	60	514	"	350	厚6.0 cm × 幅 6.0 cm	150	"
400	170	670	100	70	570	"	400	"	"	"
450	180	726	100	80	626	"	450	"	200	"
500	240	834	150	90	684	"	500	"	"	"
600	260	950	150	110	800	"	600	"	"	"
700	270	1,066	150	120	916	"	700	厚7.5 cm × 幅 7.5 cm	300	φ 5 × 長150
800	340	1,232	200	140	1,032	厚3.0 cm × 幅 21.0 cm	800	"	"	"
900	360	1,350	200	160	1,150	"	900	"	"	"
1,000	370	1,464	200	170	1,264	"	1,000	"	"	"
1,100	440	1,626	250	190	1,376	"	1,100	"	"	"
1,200	450	1,740	250	200	1,490	厚4.5 cm × 幅 21.0 cm	1,200	"	400	"
1,350	530	1,956	300	230	1,656	"	1,350	"	"	"
1,500	550	2,124	300	250	1,824	"	1,500	厚9.0 cm × 幅 9.0 cm	"	"
1,650	630	2,340	350	280	1,990	"	1,650	"	"	"
1,800	650	2,504	350	300	2,154	"	1,800	"	"	"
2,000	740	2,790	400	340	2,390	厚6.0 cm × 幅 21.0 cm	2,000	"	"	"

鉄筋コンクリート管用はしご胴木基礎構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定		
第3回改定		



注：()内数値は長さ2000mm管

はしご胴木基礎寸法表

単位：mm

内径(D)	縦木間隔(a)	基礎幅(ℓ)	基礎厚(h)	くさび長さ(ℓ)
200 ~ 350	300	450	165	150
400	300	450	165	150
450 ~ 600	400	600	180	200
700 ~ 1,000	600	900	240	300
1,100 , 1,200	800	1,200	240	400
1,350	1,000	1,500	240	400
1,500	1,000	1,500	300	400
1,650 ~ 1,800	1,200	1,800	300	400

はしご胴木基礎構造図寸法表

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定		
第3回改定		

単位：mm

種目形状 内径	横木材	縦木材	楔材	丸くぎ	かすがい	ボルトナット (角座金付き)
	生松太鼓落し	生松太鼓落し	松正割			
200～350	長さ 末口 仕上げ m cm cm 1.8×1.05×7.5	長さ 末口 仕上げ m cm cm 4.0×1.20×9.0	長さ 末口 仕上げ m cm cm 4.0×6.0×6.0	径 長さ 4×100	径 長さ 9×150	径 首下 9×125
400	1.8×1.20×9.0	4.0×1.20×9.0	4.0×6.0×6.0	4×100	9×150	9×125
450～600	1.8×1.20×9.0	4.0×1.20×9.0	4.0×6.0×6.0	4×100	9×150	9×125
700～1,000	1.8×1.50×12.0	4.0×1.50×12.0	4.0×7.5×7.5	5×150	9×180	9×150
1,100～1,200	4.0×1.50×12.0	4.0×1.50×12.0	4.0×7.5×7.5	5×150	9×180	9×150
1,350	3.0×1.50×12.0	4.0×1.50×12.0	4.0×7.5×7.5	5×150	9×180	9×150
1,500	3.0×1.80×15.0	4.0×1.80×15.0	4.0×9.0×9.0	5×150	12×210	13×210
1,650～1,800	1.8×1.80×15.0	4.0×1.80×15.0	4.0×9.0×9.0	5×150	12×210	13×210

鉄筋コンクリート管用コンクリート (90°) 基礎構造図

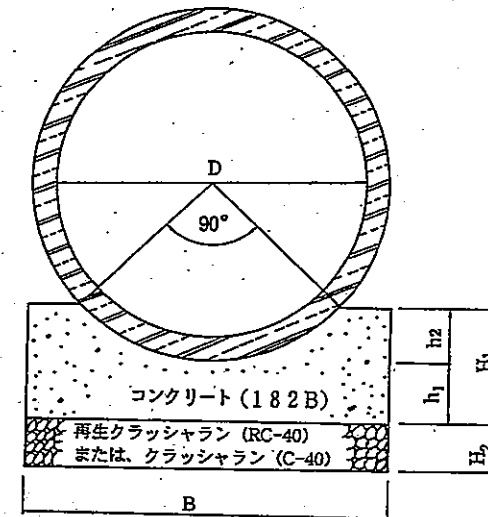
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 9	H 9.6.1
第3回改定	H 14	H 14.2.1

寸 法 表

単位: mm

内 径 D	基 礎 幅 B	基 礎 厚			
		H ₁	H ₂	h ₁	h ₂
200	350	140	150	100	40
250	400	140	150	100	40
300	450	150	150	100	50
350	500	160	150	100	60
400	550	170	150	100	70
450	600	180	150	100	80
500	650	240	150	150	90
600	750	260	150	150	110
700	900	270	150	150	120
800	1,000	340	150	200	140
900	1,150	360	150	200	160
1,000	1,250	370	150	200	170
1,100	1,350	440	200	250	190
1,200	1,500	450	200	250	200
1,350	1,650	530	200	300	230
1,500	1,800	550	200	300	250
1,650	2,000	630	200	350	280
1,800	2,150	650	200	350	300
2,000	2,350	740	200	400	340

断 面 図



鉄筋コンクリート管用コンクリート (120°) 基礎構造図

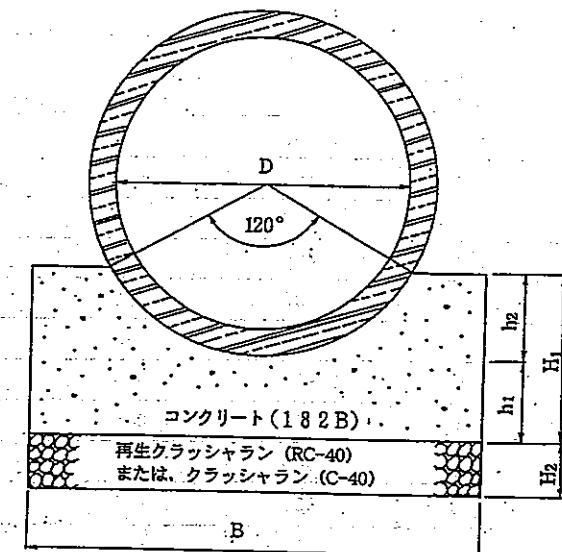
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 9	H 9.6.1
第3回改定	H 14	H 14.2.1

寸 法 表

単位: mm

内 径 D	基 礎 幅 B	基 礎 厚			
		H ₁	H ₂	h ₁	h ₂
200	400	200	150	100	100
250	450	200	150	100	100
300	500	200	150	100	100
350	550	250	150	100	150
400	600	250	150	100	150
450	650	250	150	100	150
500	750	300	150	150	150
600	900	350	150	150	200
700	1,000	400	150	150	250
800	1,150	450	150	200	250
900	1,300	500	150	200	300
1,000	1,450	500	150	200	300
1,100	1,550	600	200	250	350
1,200	1,700	600	200	250	350
1,350	1,900	700	200	300	400
1,500	2,100	750	200	300	450
1,650	2,250	850	200	350	500
1,800	2,450	900	200	350	550
2,000	2,750	1,000	200	400	600

断 面 図



鉄筋コンクリート管用コンクリート (180°) 基礎構造図

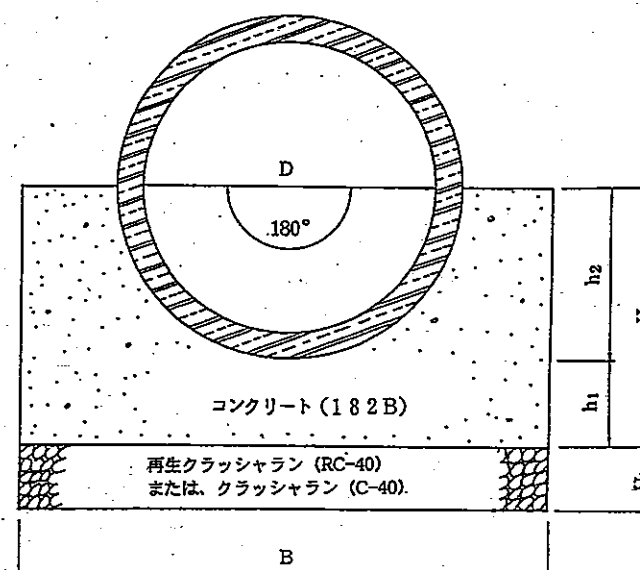
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 9	H 9.6.1
第3回改定	H 14	H 14.2.1

寸 法 表

単位: mm

内 径 D	基 礎 幅 B	基 礎 厚			
		H ₁	H ₂	h ₁	h ₂
200	450	230	150	100	130
250	500	250	150	100	150
300	550	280	150	100	180
350	600	310	150	100	210
400	650	340	150	100	240
450	750	360	150	100	260
500	850	440	150	150	290
600	1,000	500	150	150	350
700	1,150	560	150	150	410
800	1,300	670	150	200	470
900	1,450	730	150	200	530
1,000	1,600	780	150	200	580
1,100	1,750	890	200	250	640
1,200	1,900	950	200	250	700
1,350	2,100	1,080	200	300	780
1,500	2,300	1,160	200	300	860
1,650	2,500	1,300	200	350	950
1,800	2,700	1,380	200	350	1,030
2,000	3,050	1,550	200	400	1,150

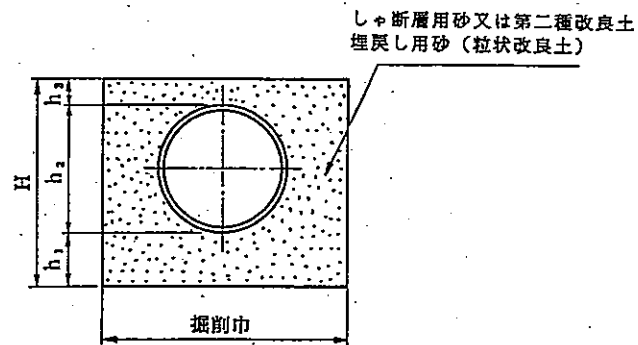
断 面 図



硬質塩化ビニル管用砂（360°）基礎構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定	H 9	H 9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1

360°砂基礎



寸法表

(単位：mm)

呼び径	普通地盤・硬質地盤			
	360° 砂基礎			
	H	h ₁	h ₂	h ₃
150	365	100	165	100
200	416	100	216	100
250	467	100	267	100
300	518	100	318	100
350	570	100	370	100
400	620	100	420	100
450	670	100	470	100
500	720	100	520	100
600	830	100	630	100

- 注 1. 軟弱地盤等で基床部の支持力が不足する場合及び基礎砂の流出が予想される場合は、基礎構造を別途検討する。
 2. 管底部には枕木等を使用してはならない。

4. 人 孔

* 円形(鉄筋)人孔は特殊人孔のため、設計図書を参照すること。

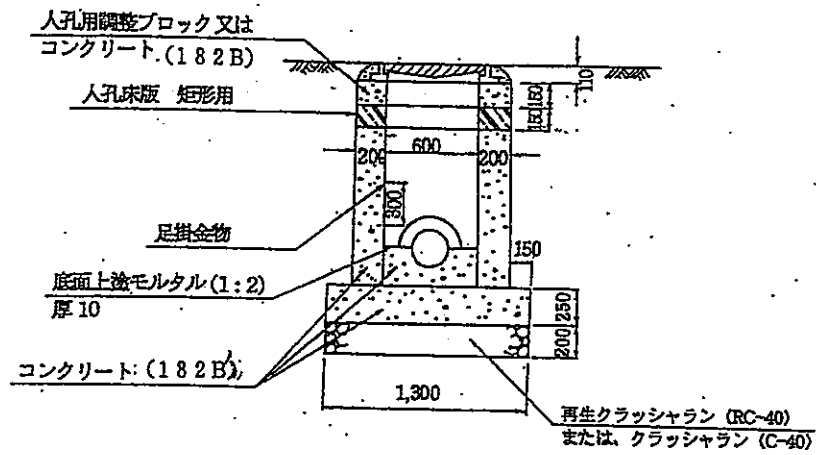
1. 矩形人孔 (内法 60cm × 90cm) 構造図	4-3
2. 円形人孔 (内径 90cm 丙) 構造図	4-4
3. 円形人孔 (内径 120cm 丙) 構造図	4-5
4. 円形人孔 (内径 120cm 丁) 構造図	4-6
5. 円形人孔 (内径 150cm 丙) 構造図	4-7
6. 円形人孔 (内径 150cm 丁) 構造図	4-8
7. 円形人孔 (内径 180 cm) 構造図	4-9
8. 円形人孔 (内径 200 cm) 構造図	4-10
9. 円形人孔 (内径 220 cm) 構造図	4-11
10. 円形人孔 (内径 120 cm) 配筋図 (参考)	4-12
11. 円形人孔 (内径 150 cm) 配筋図 (参考)	4-15
12. 円形人孔 (内径 180 cm) 配筋図 (参考)	4-18
13. 円形人孔 (内径 200 cm) 配筋図 (参考)	4-21
14. 円形人孔 (内径 220 cm) 配筋図 (参考)	4-24
15. 組立矩形人孔 (内法 60cm × 90cm) 構造図	4-25
16. 組立楕円人孔 (内法 60cm × 90cm) 構造図	4-26
17. 組立人孔側塊上部継手及びブロック形状と寸法許容差	4-28
18. 組立円形人孔 (内径 75cm) 構造図	4-29
19. 組立円形人孔 (内径 90cm) 構造図	4-30

20. 組立円形人孔（内径 120cmA）構造図	4-31
21. 組立円形人孔（内径 120cmB）構造図	4-32
22. 組立円形人孔（内径 150cmA）構造図	4-33
23. 組立円形人孔（内径 150cmB）構造図	4-34
24. 小型円形人孔（内径 30cm）構造図（硬質塩化ビニール製）	4-35
25. 小型円形人孔（内径 30cm）構造図（レジンコンクリート製）	4-39
26. 副管取付（A型）構造図	4-41
27. 副管取付（B型）構造図	4-43
28. 副管取付（C型）構造図	4-45
29. 副管取付（D型）構造図	4-46
30. 特殊内副管（Ⅰ型）取付構造図（1）	4-47
31. 特殊内副管（Ⅱ型）取付構造図（2）	4-48

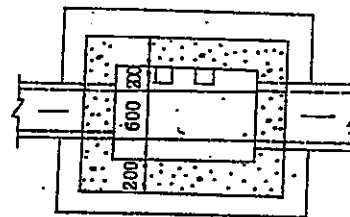
矩形人孔（内法60cm×90cm）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

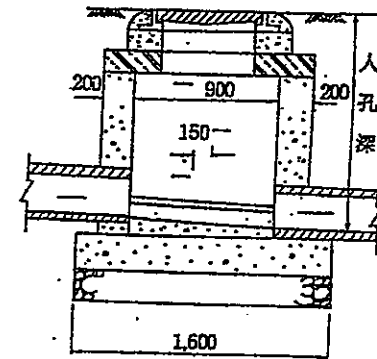
横断面図



平面図



縦断面図



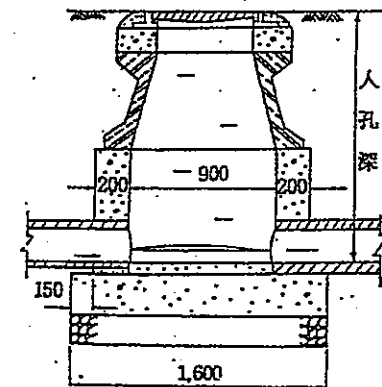
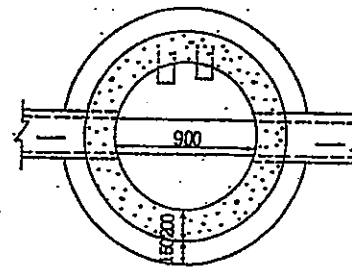
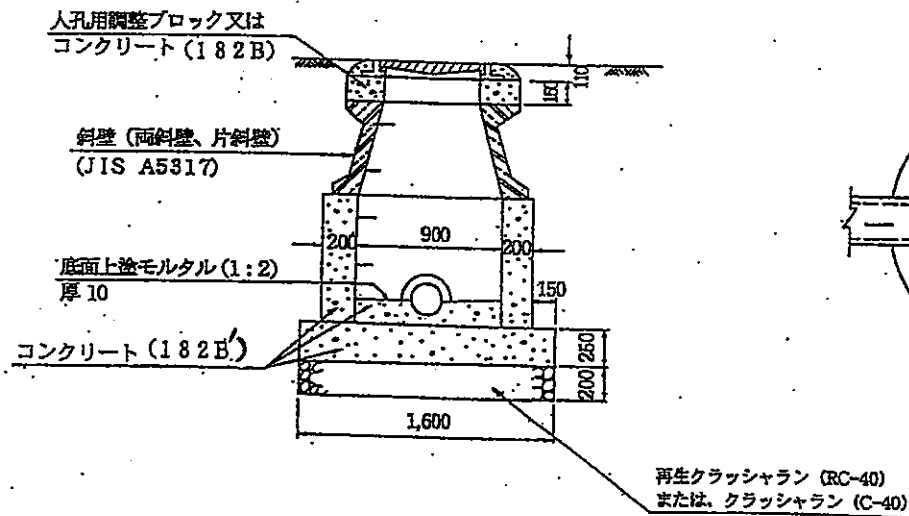
円形人孔（内径90cm）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

横断面図

平面図

縦断面図



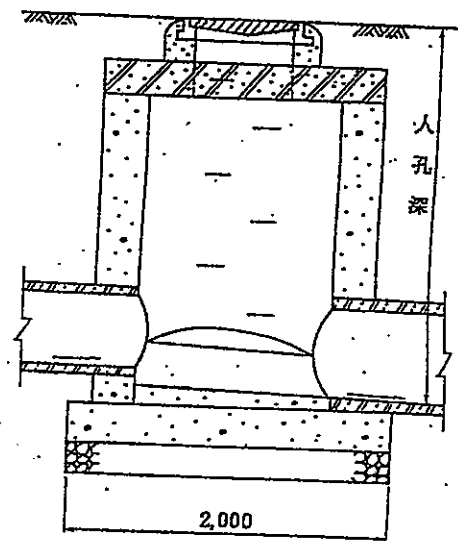
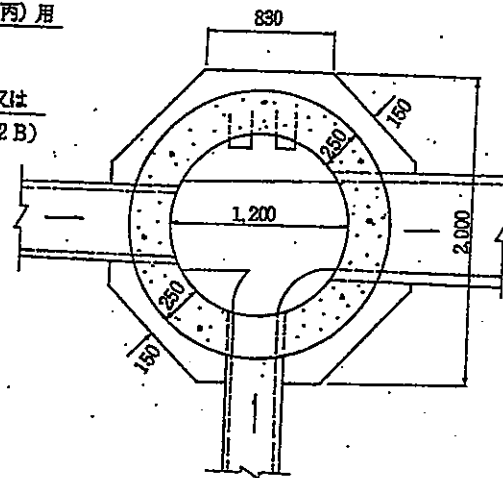
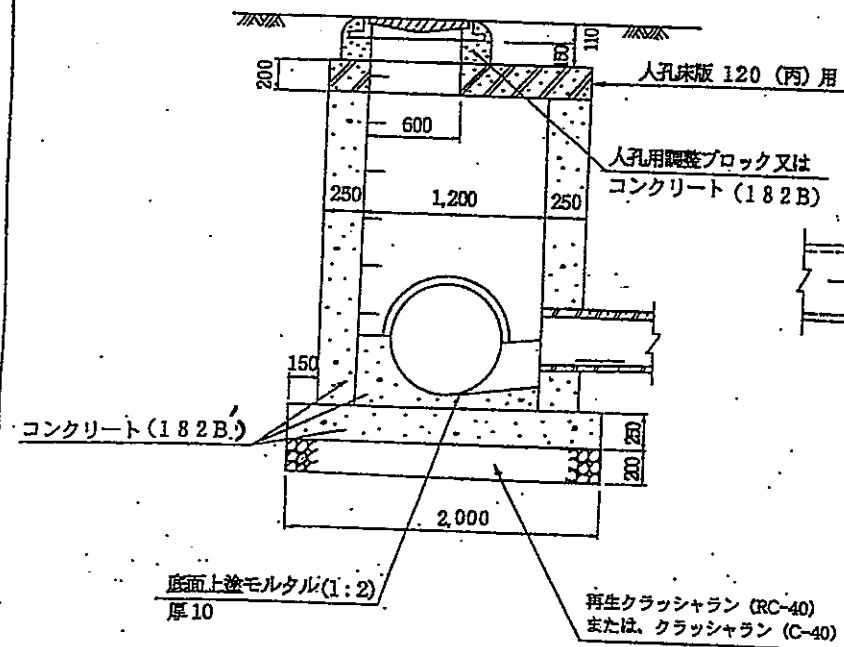
円形人孔（内径120cm丙）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

横断面図

平面図

縦断面図



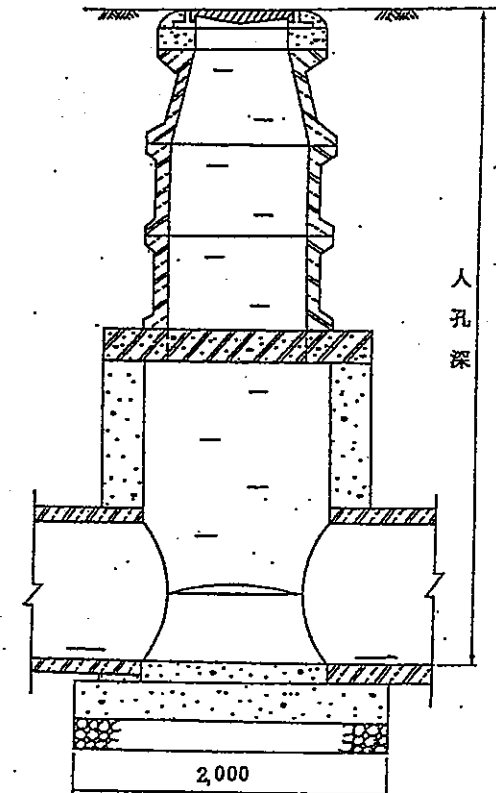
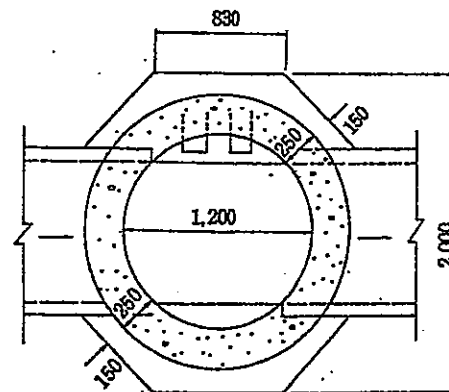
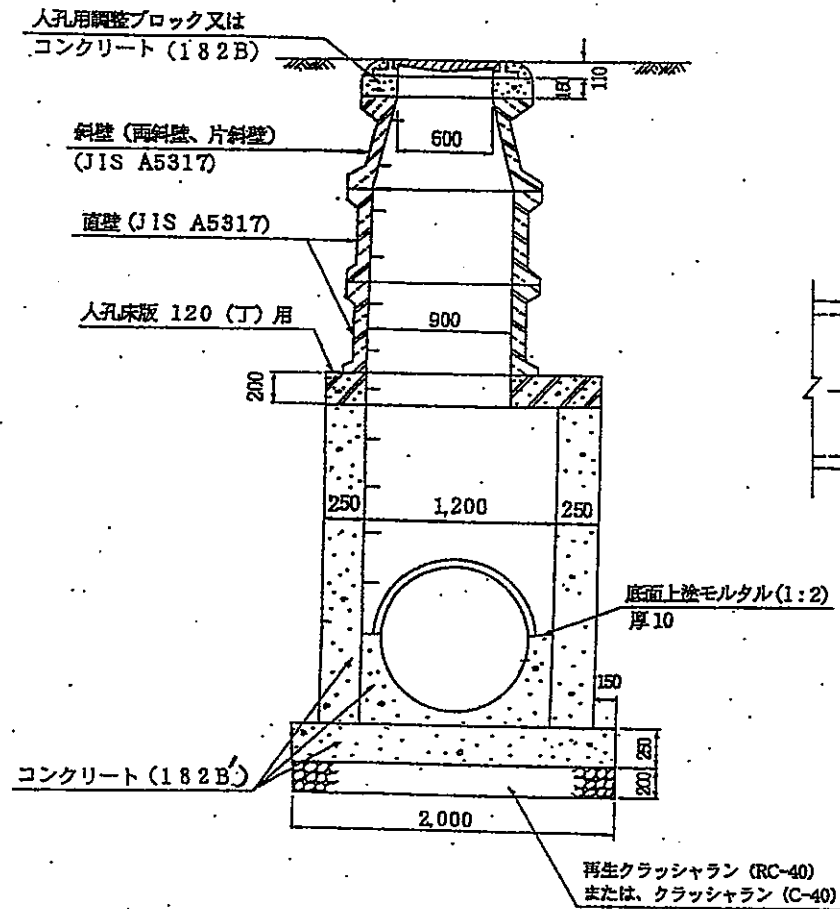
円形人孔（内径120cm丁）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

横断面図

平面図

縦断面図



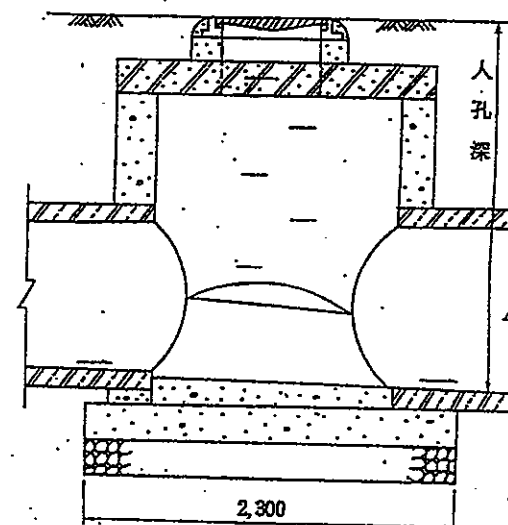
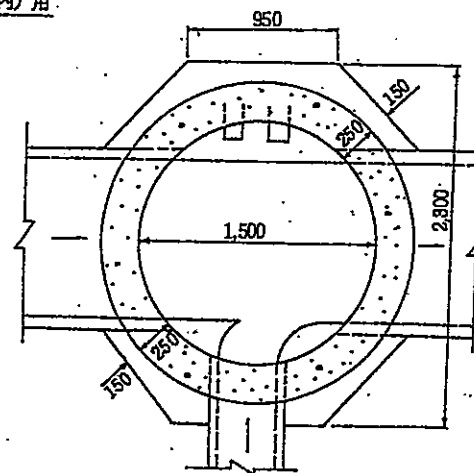
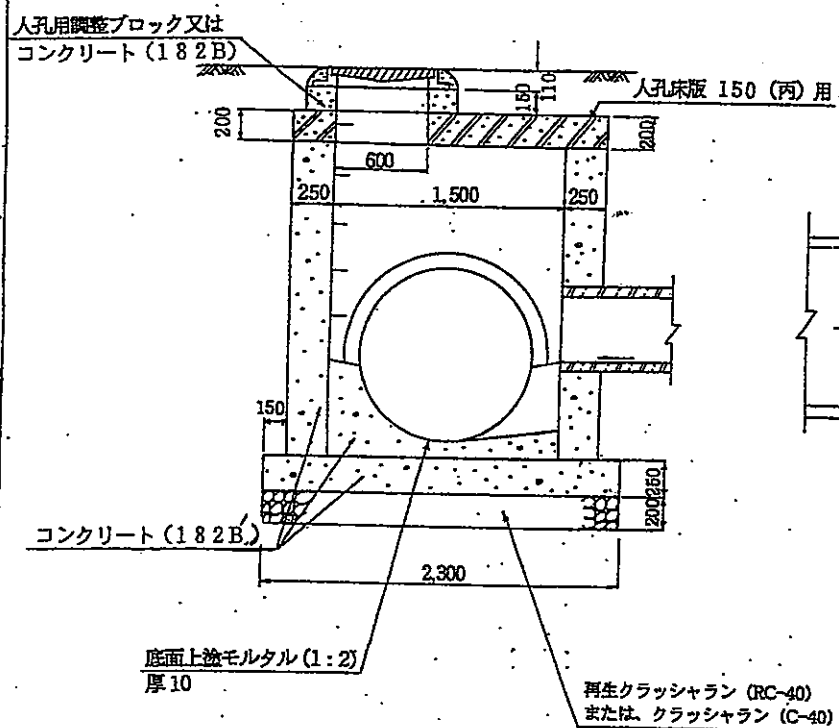
円形人孔（内径150cm丙）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

横断面図

平面図

縦断面図



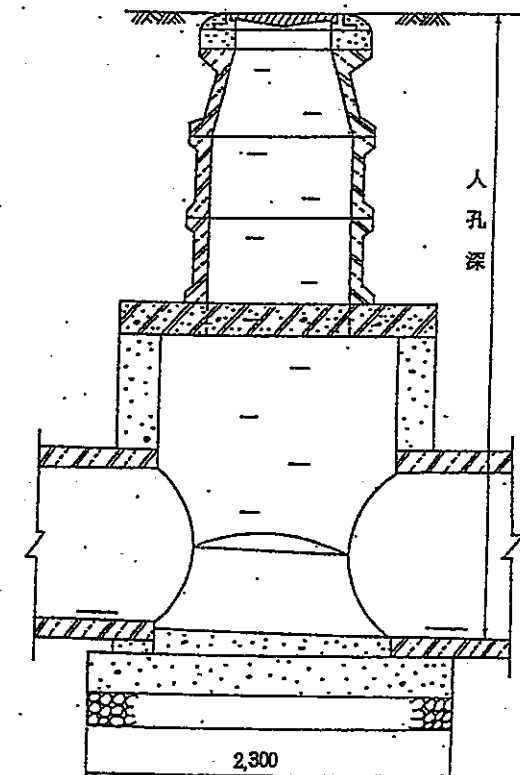
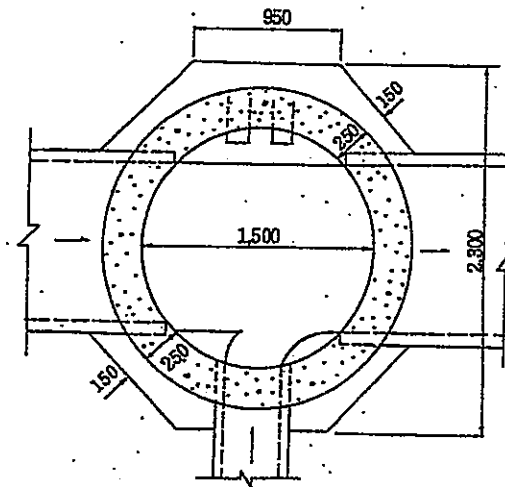
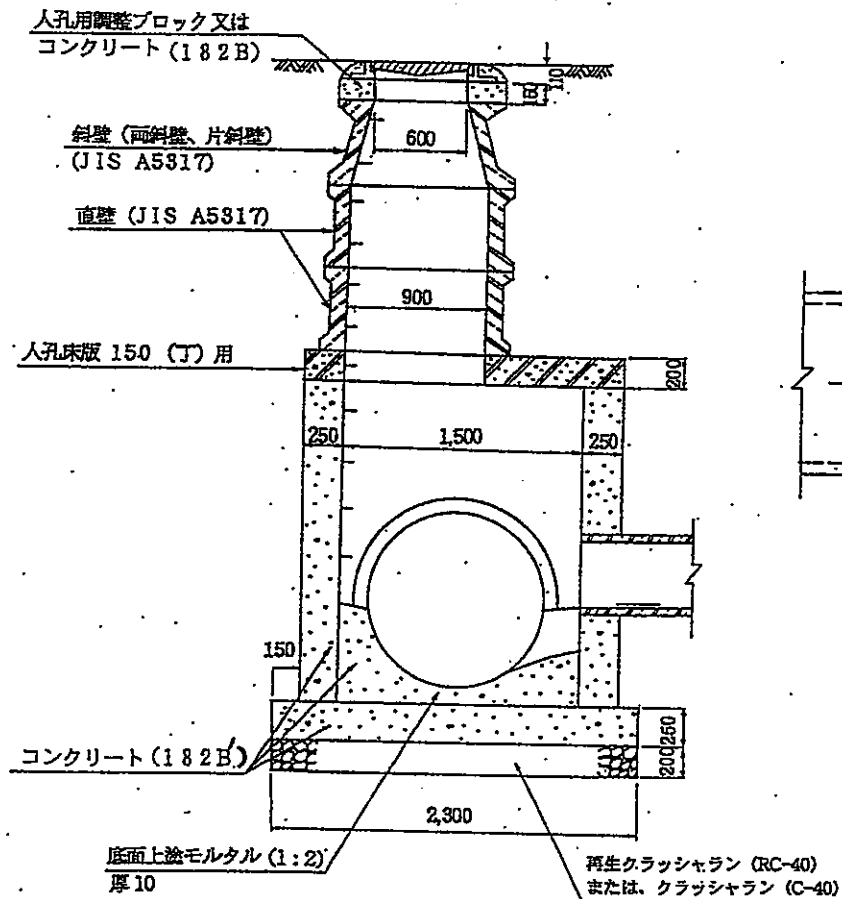
円形人孔（内径150cm丁）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

横断面図

平面図

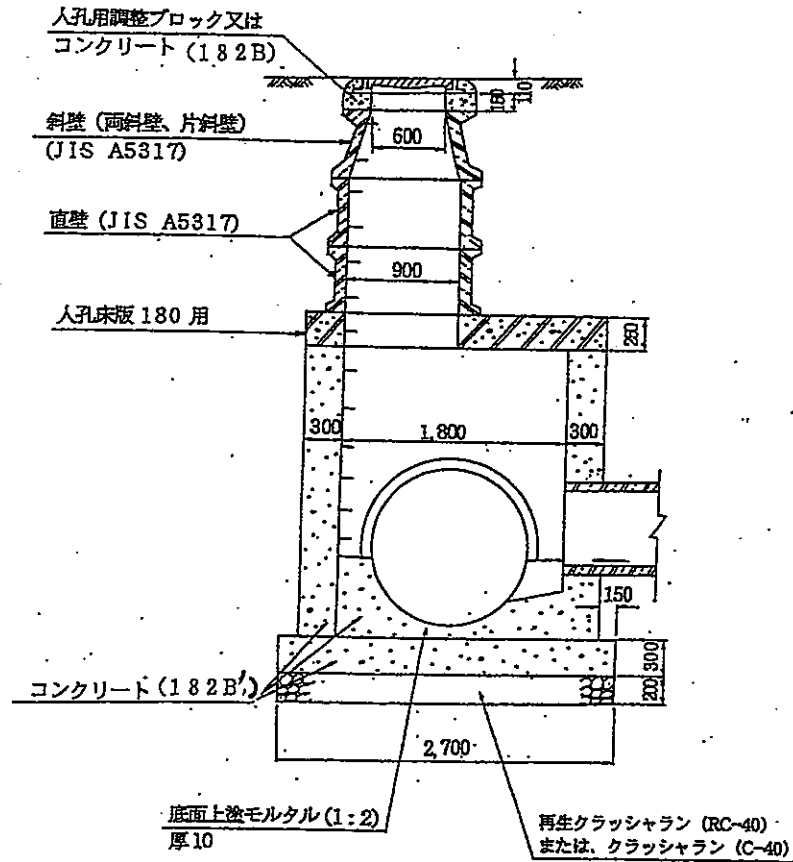
縦断面図



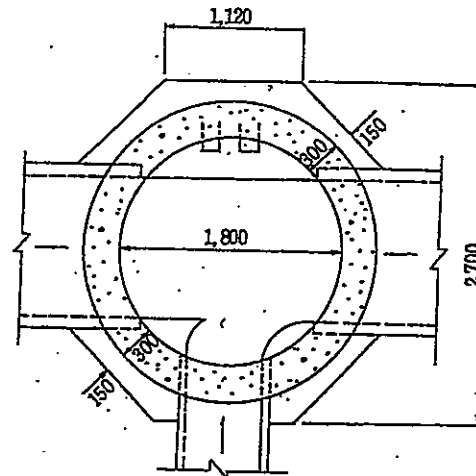
円形人孔（内径180cm）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

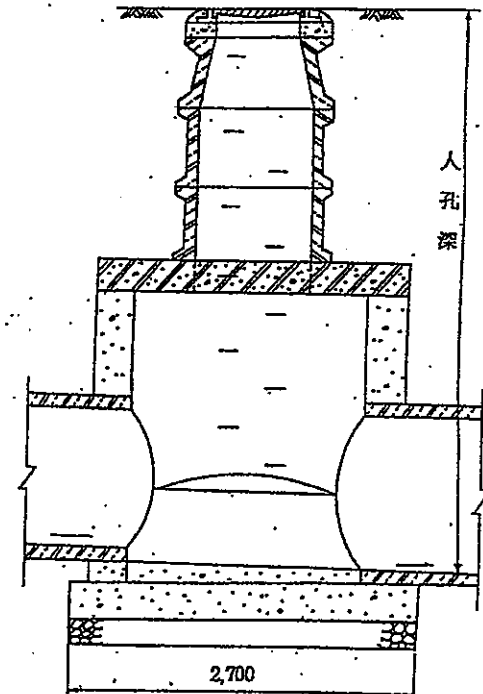
横断面図



平面図



縦断面図



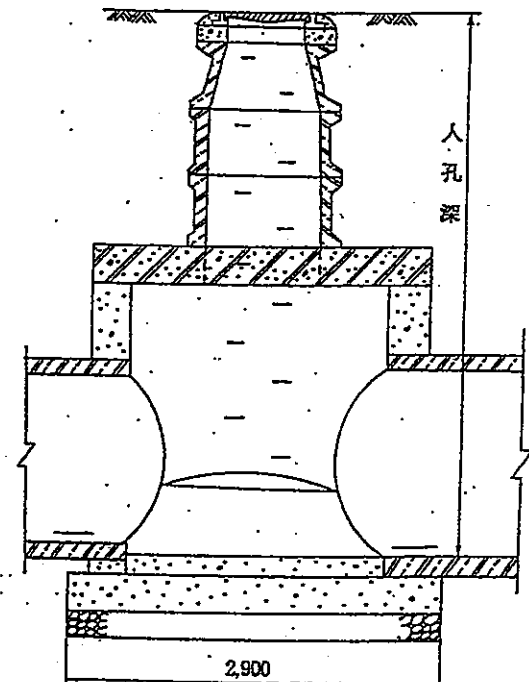
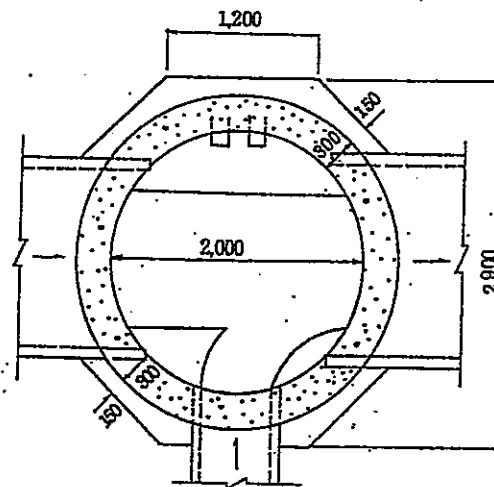
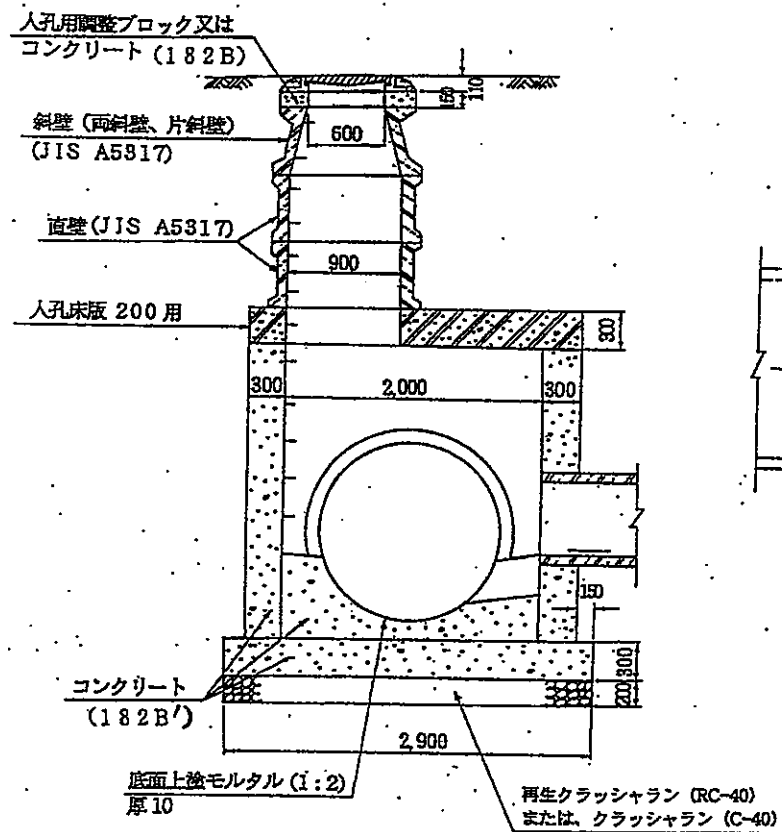
円形人孔（内径200cm）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

横断面図

平面図

縦断面図



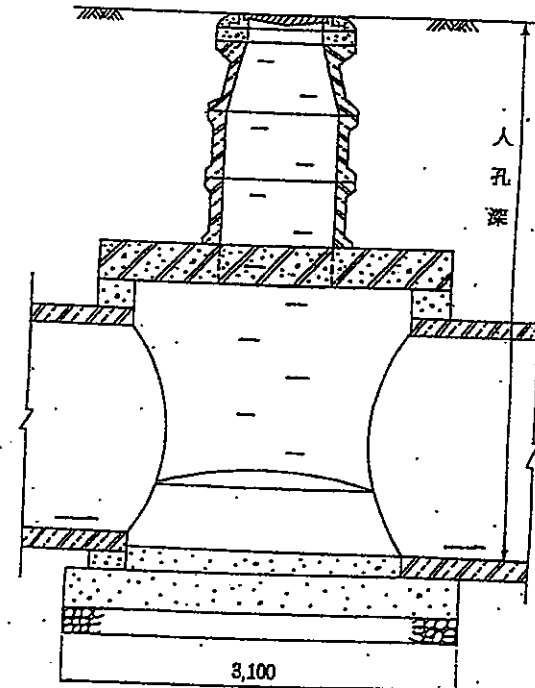
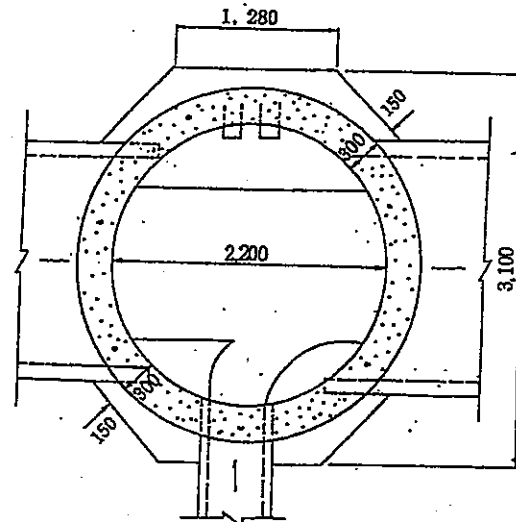
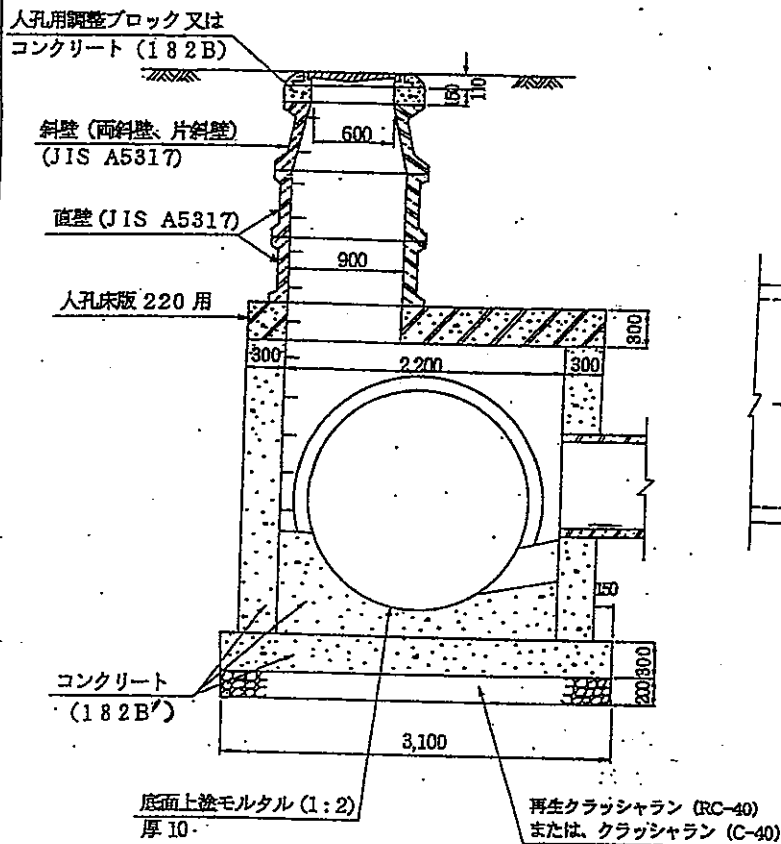
円形人孔（内径220cm）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

横断面図

平面図

縦断面図



(参考)

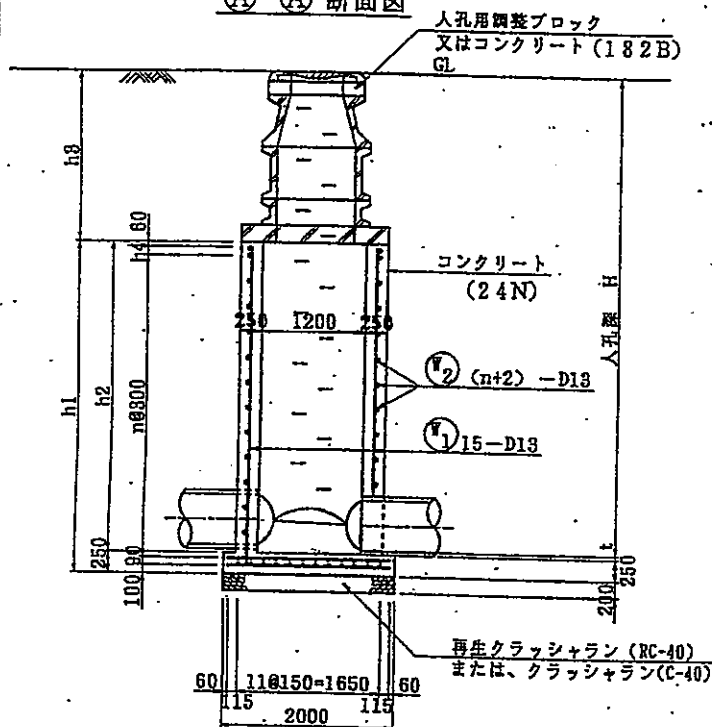
円形人孔 (内径 120 cm) 配筋図

2-I-A

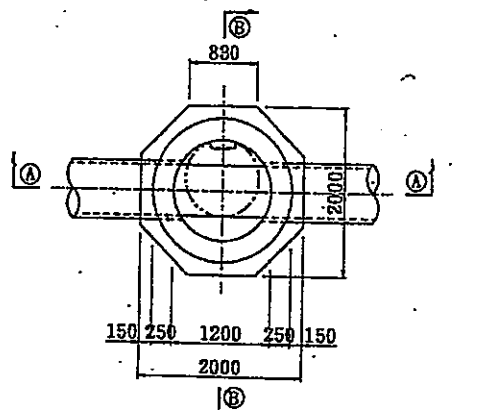
2-II-A

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H11	H11.6.1
第4回改定	H14	H14.2.1
第5回改定	H17	H17.6.1
第6回改定	H18	H18.4.1

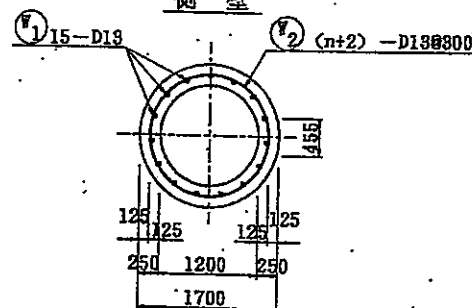
①-① 断面図



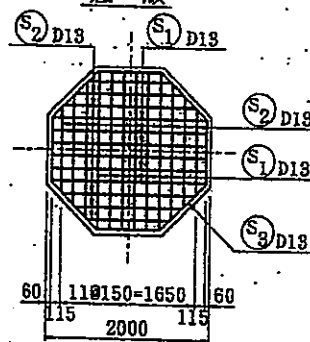
平面図



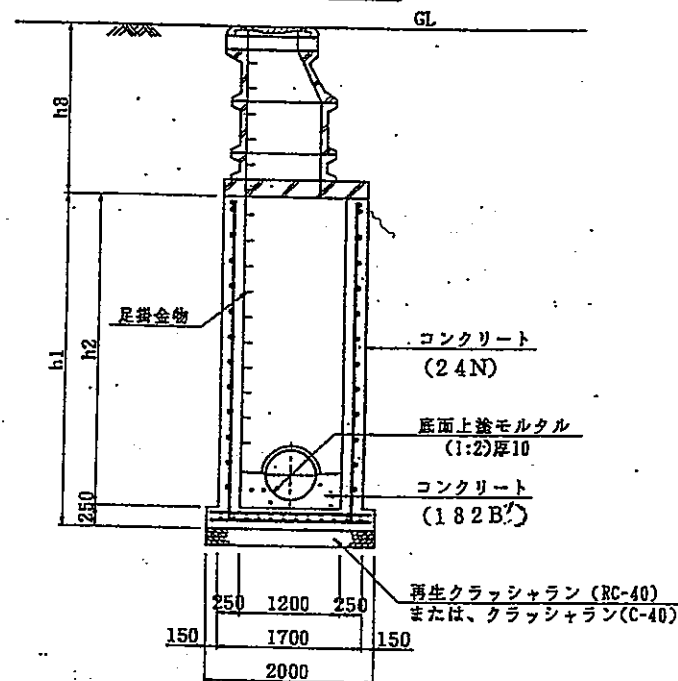
側壁



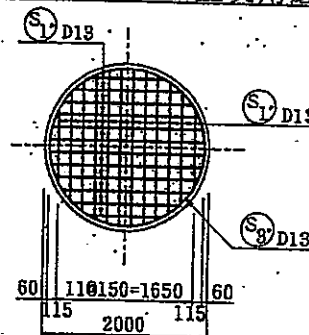
底版



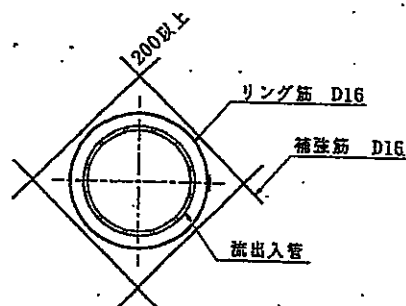
②-② 断面図



ライナープレート立坑用底版



(注) 流出入管による鉄筋の補強は下図仕様により
切断鉄筋重量以上を行うこと。



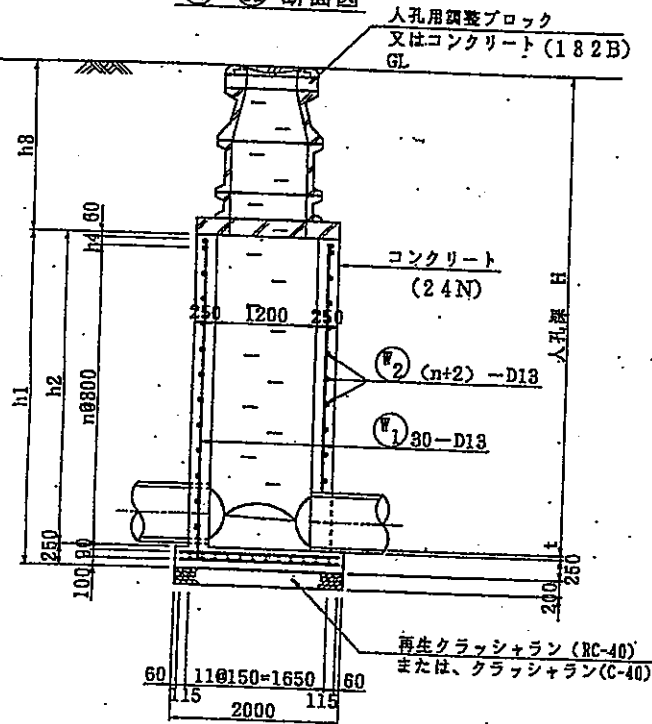
(参考)

円形人孔 (内径120cm) 配筋図

2-II-B

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H11	H11.6.1
第4回改定	H14	H14.2.1
第5回改定	H17	H17.6.1
第6回改定	H18	H18.4.1

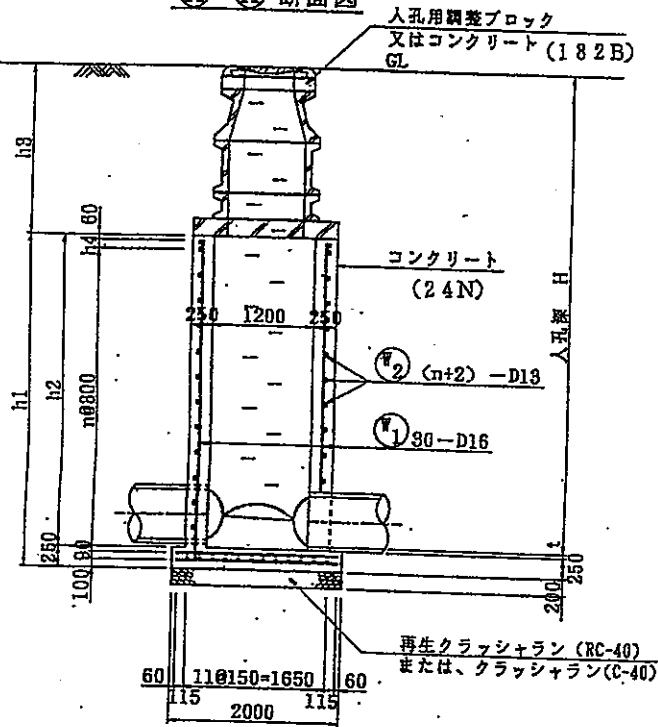
①-① 断面図



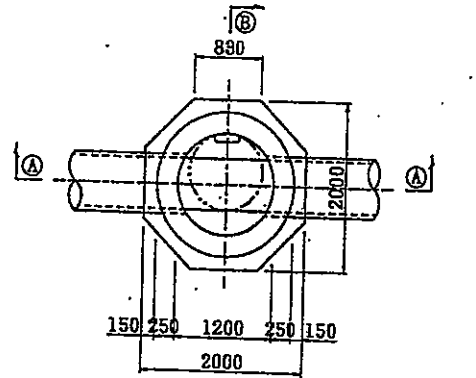
(参考) 円形人孔 (内径 120 cm) 配筋図
2-II-C

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H11	H11.6.1
第4回改定	H14	H14.2.1
第5回改定	H17	H17.6.1
第6回改定	H18	H18.4.1

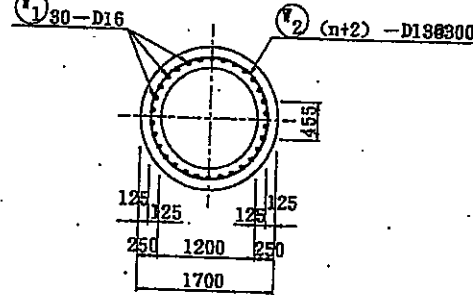
①-① 断面図



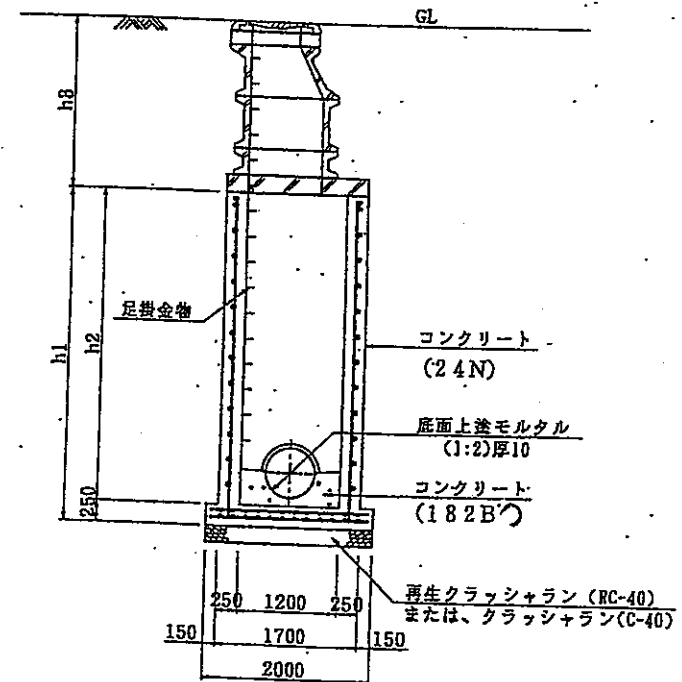
平面図



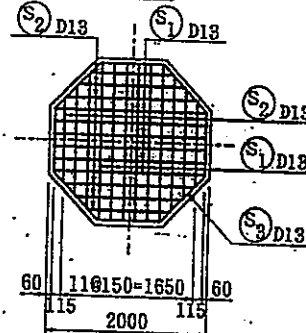
側壁



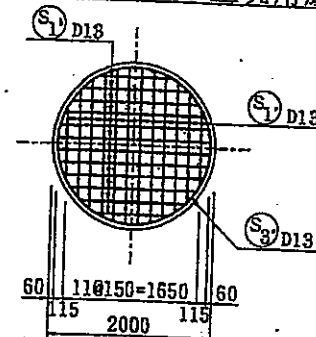
②-② 断面図



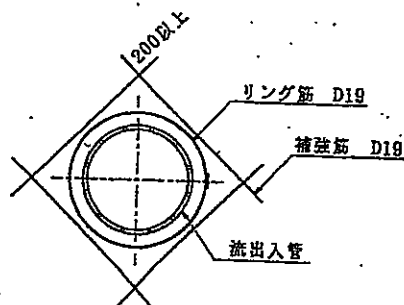
底版



ライナープレート立坑用底版



(注) 流出入管による鉄筋の補強は下図仕様により
切断鉄筋重量以上を行うこと。



(参考)

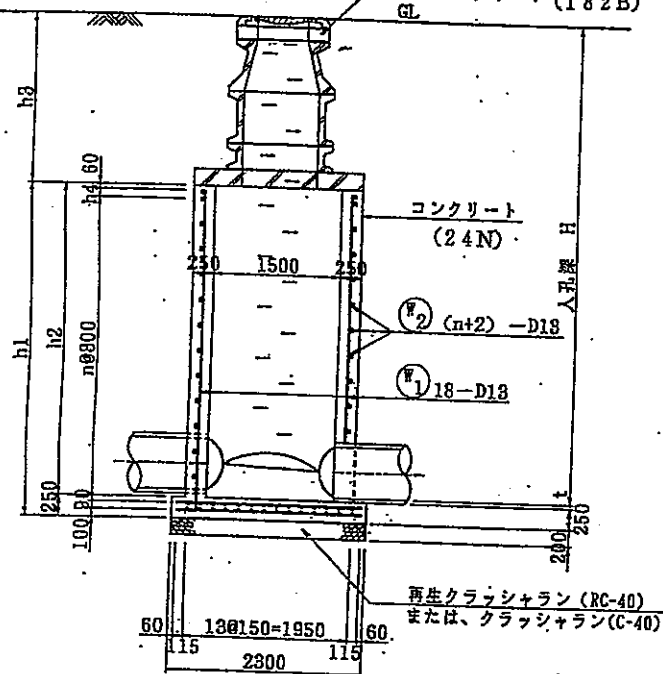
円形人孔 (内径 150 cm) 配筋図

3-I-A
3-II-A

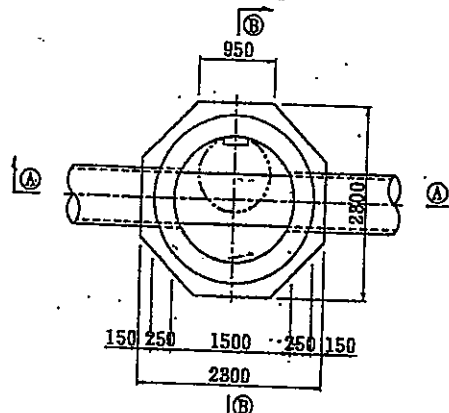
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H11	H11.6.1
第4回改定	H14	H14.2.1
第5回改定	H17	H17.6.1
第6回改定	H18	H18.4.1

①-① 断面図

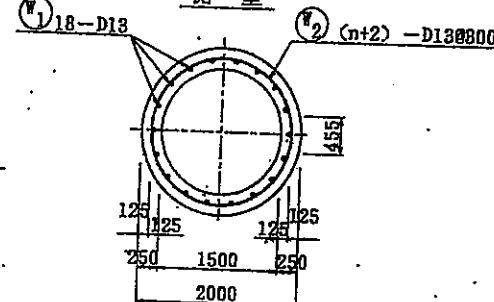
人孔用調整ブロック
又はコンクリート (182B)
GL



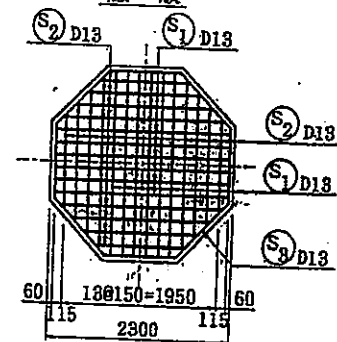
平面図



側壁

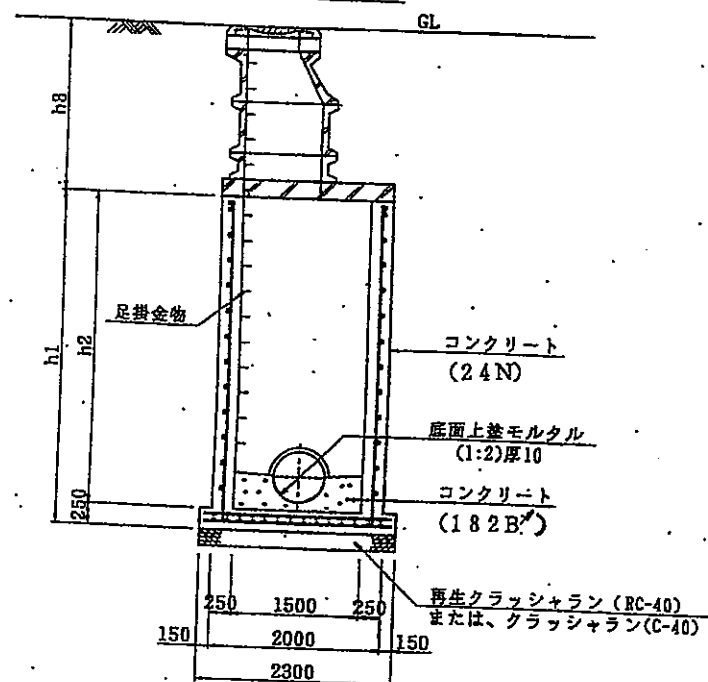


底版

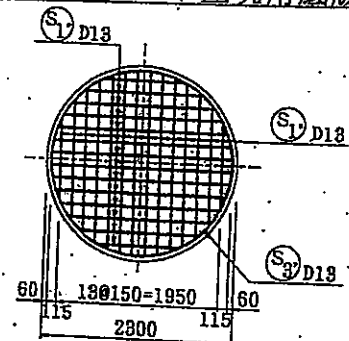


②-② 断面図

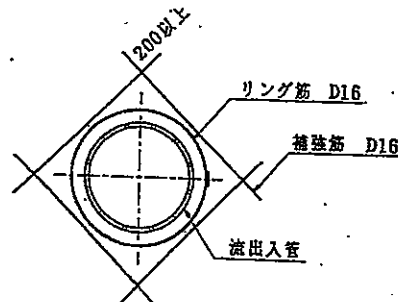
GL



ライナープレート立坑用底版



(注) 流出入管による鉄筋の補強は下図仕様により
切断鉄筋重量以上を行うこと。



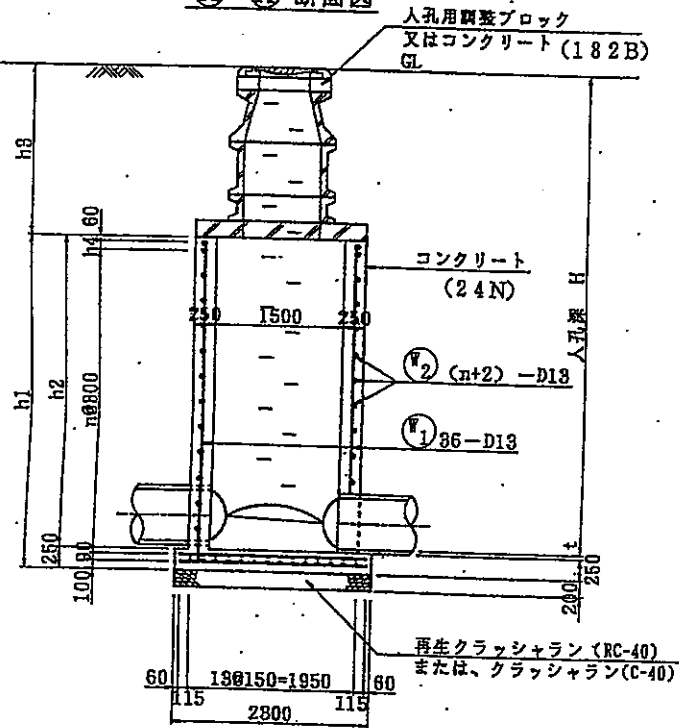
(参考)

円形人孔 (内径150cm) 配筋図

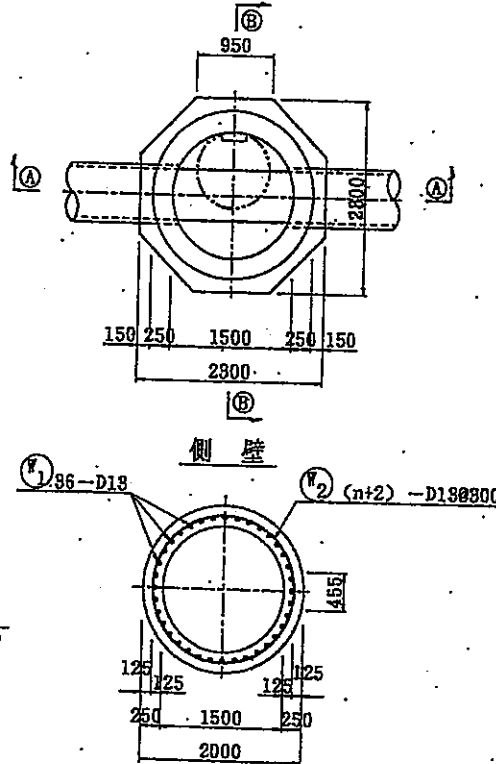
3-II-B

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H11	H11.6.1
第4回改定	H14	H14.2.1
第5回改定	H17	H17.6.1
第6回改定	H18	H18.4.1

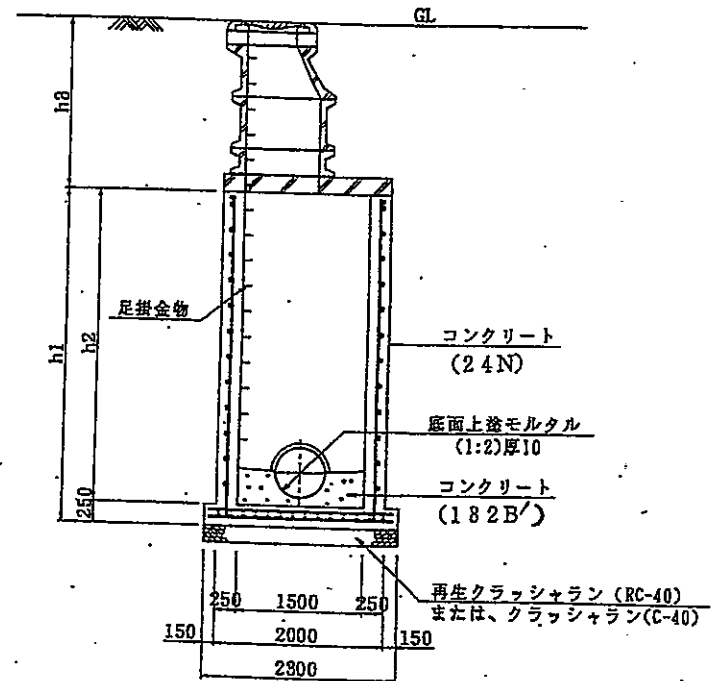
①-① 断面図



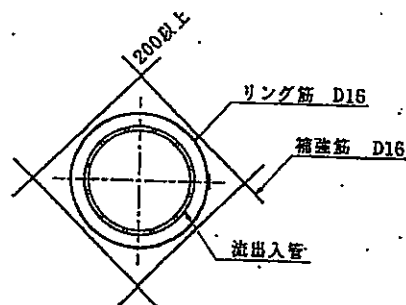
平面図



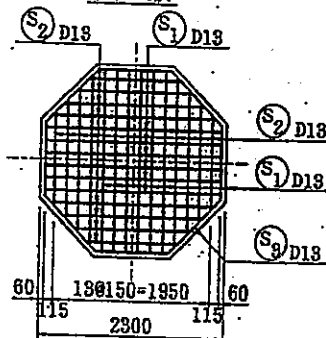
②-② 断面図



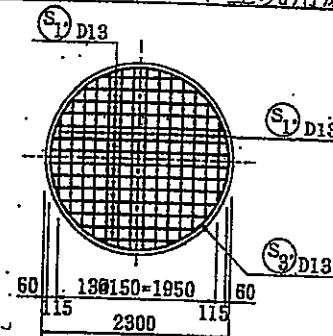
(注) 流出入管による鉄筋の補強は下図仕様により
切断鉄筋重量以上を行うこと。



底版



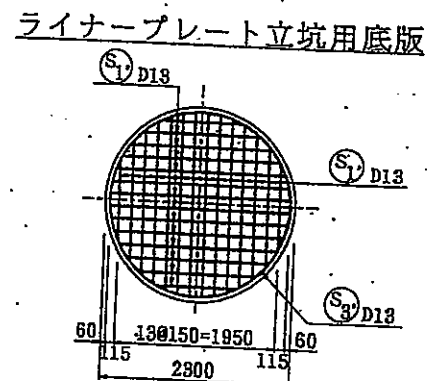
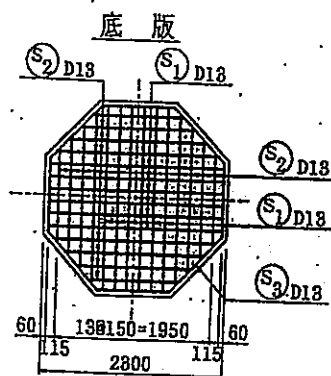
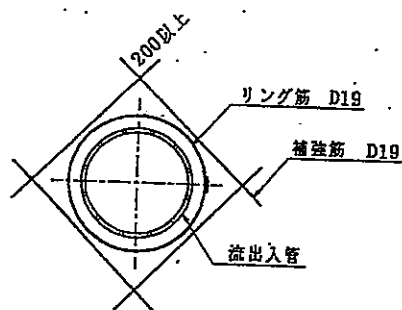
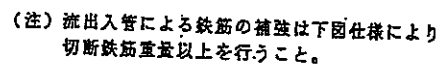
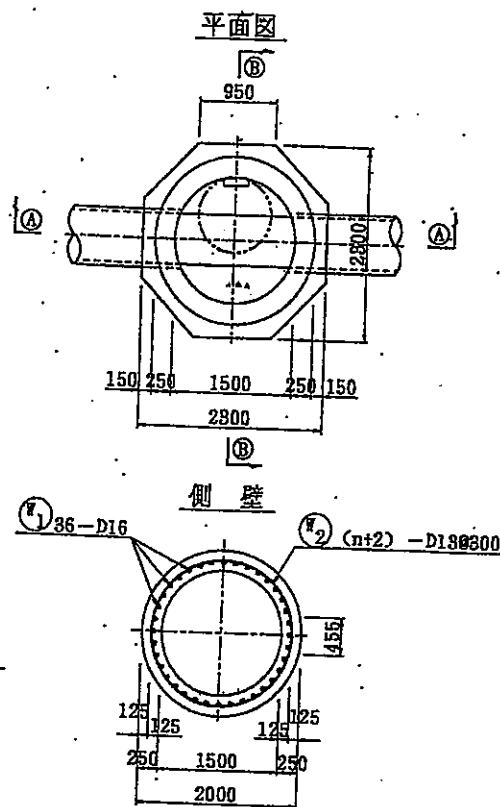
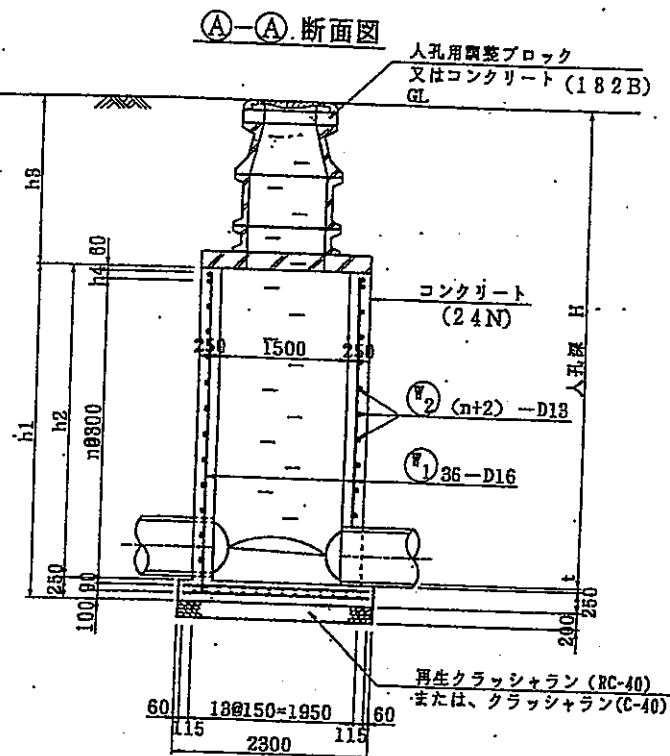
ライナープレート立坑用底版



圆形人孔 (内径 150 cm) 配筋图

3 - II - C

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H11	H11.6.1
第4回改定	H14	H14.2.1
第5回改定	H17	H17.6.1
第6回改定	H18	H18.4.1



(参考)

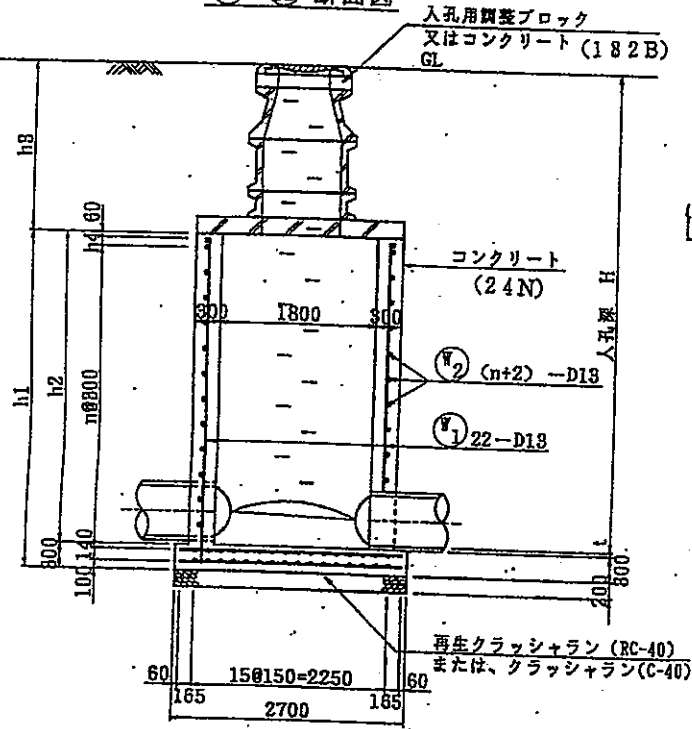
円形人孔 (内径 180 cm) 配筋図

4-I-A

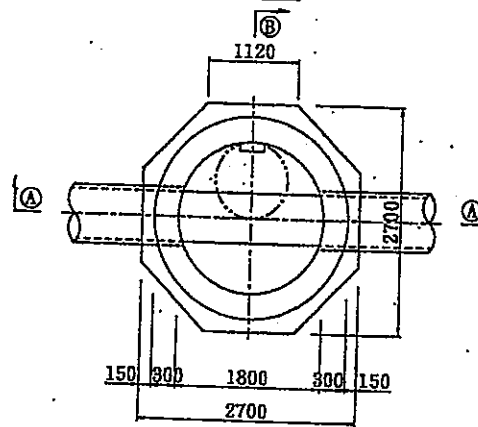
4-II-A

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H11	H11.6.1
第4回改定	H14	H14.2.1
第5回改定	H17	H17.6.1
第6回改定	H18	H18.4.1

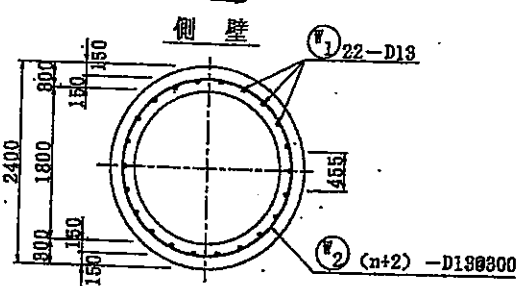
①-① 断面図



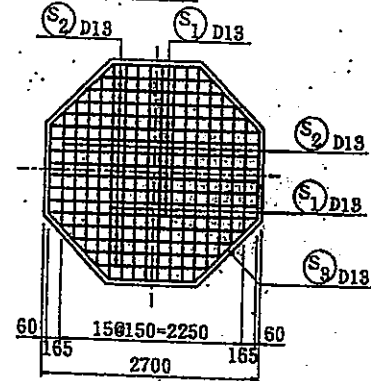
平面図



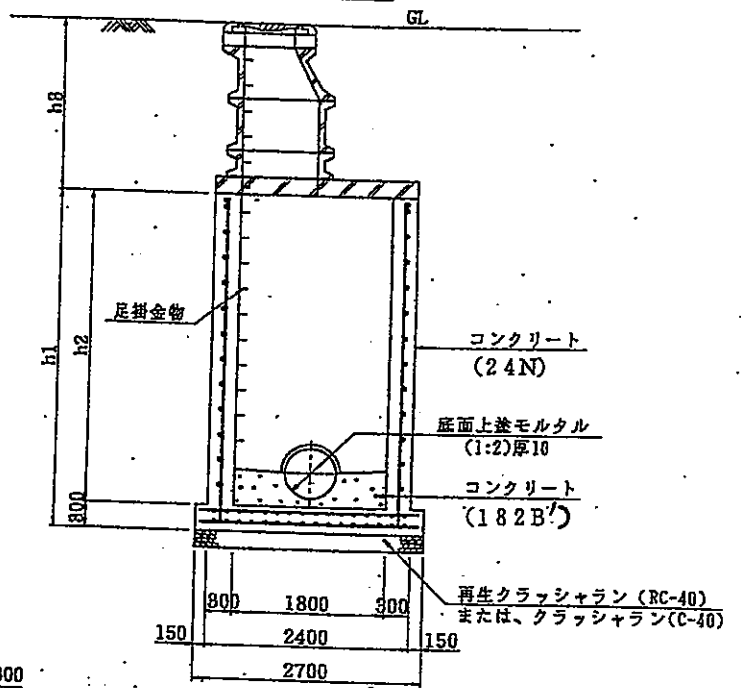
側壁



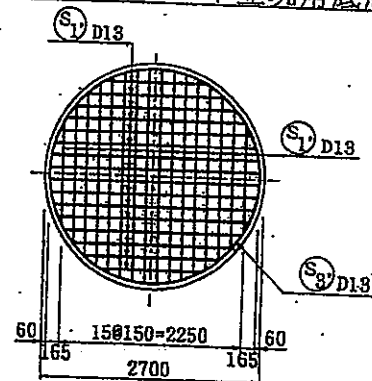
底版



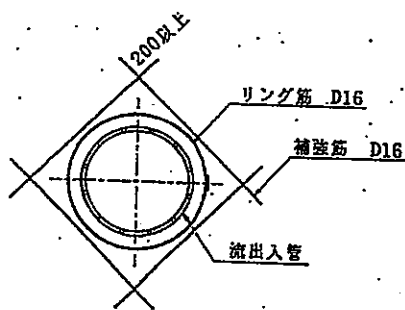
②-② 断面図



ライナープレート立坑用底版



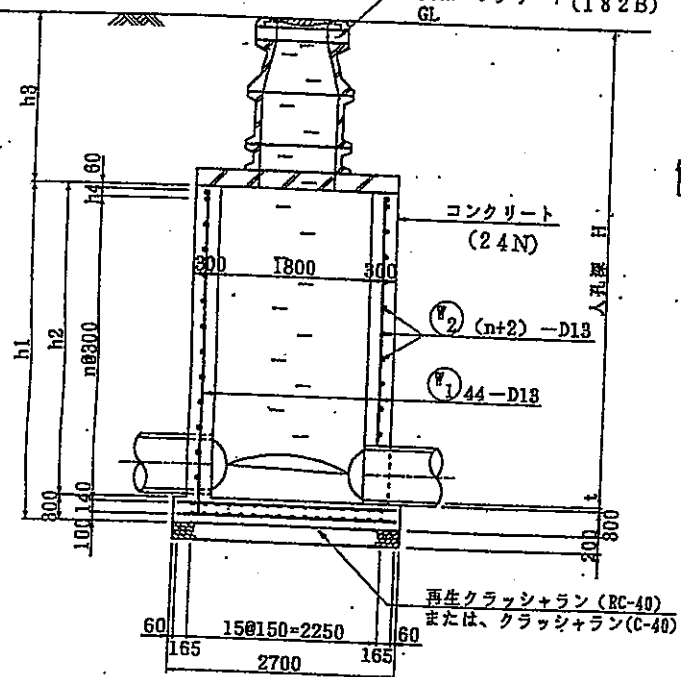
(注) 流出入管による鉄筋の補強は下図仕様により、切断鉄筋重量以上を行うこと。



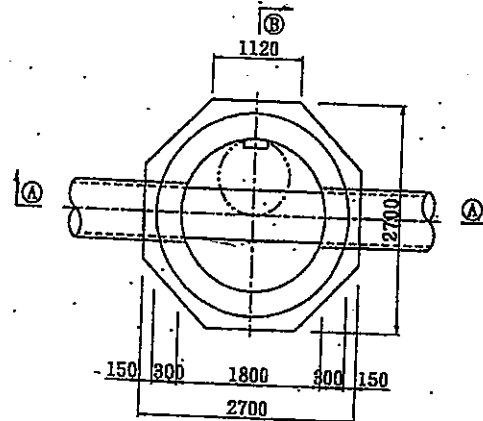
4 - II - B

①—① 断面图

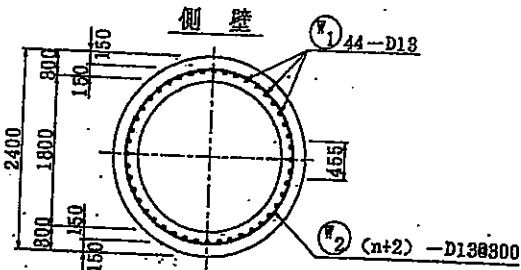
人孔用調整ブロック
又はコンクリート (182B)
GL



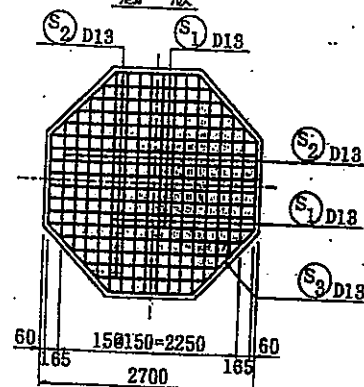
平面图



側壁

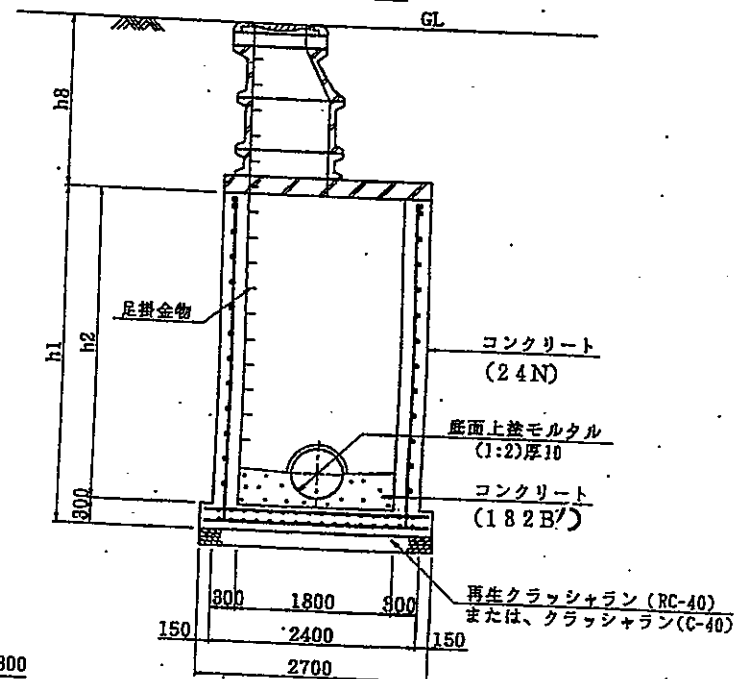


底版

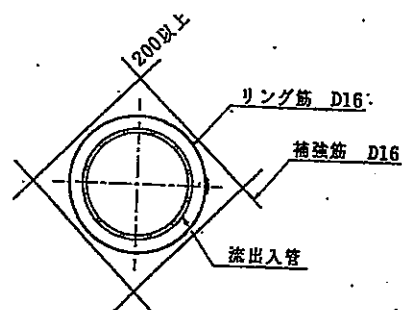


③-③ 断面图

G



(注) 流出入管による鉄筋の補強は下図仕様により
切断鉄筋重量以上を行うこと。



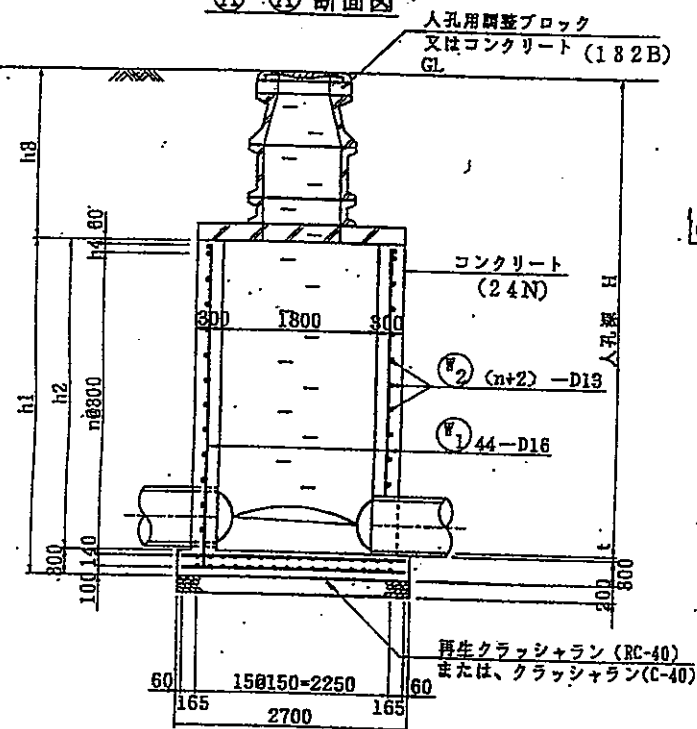
(参考)

円形人孔 (内径 180 cm) 配筋図

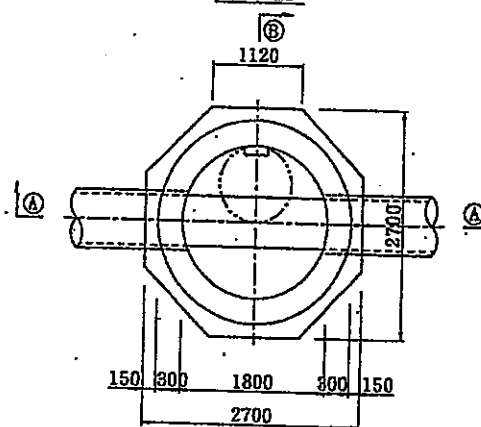
4-II-C

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H11	H11.6.1
第4回改定	H14	H14.2.1
第5回改定	H17	H17.6.1
第6回改定	H18	H18.4.1

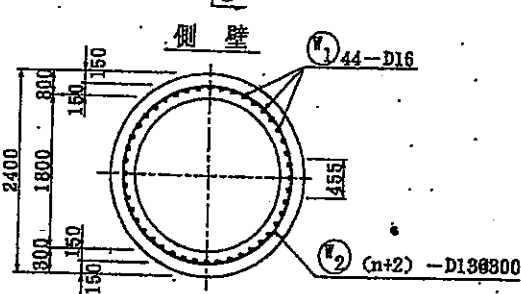
①-① 断面図



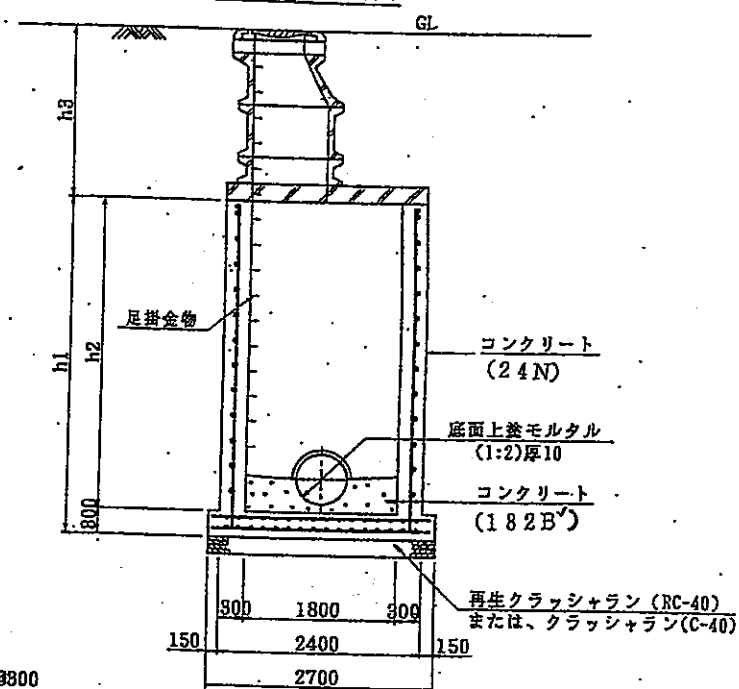
平面図



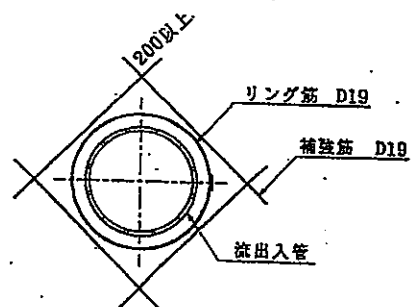
側壁



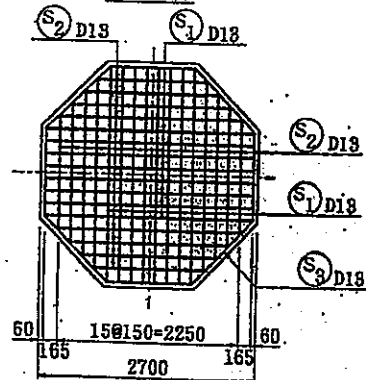
②-② 断面図



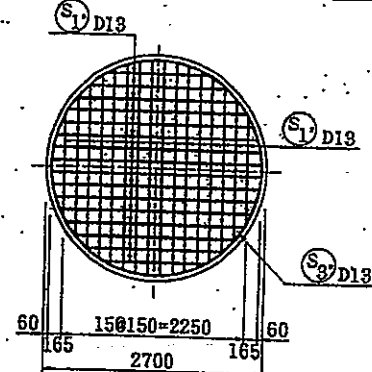
(注) 流出入管による鉄筋の補強は下図仕様により
切断鉄筋重量以上を行うこと。



底版



ライナープレート立坑用底版



(参考)

円形人孔 (内径 200 cm) 配筋図

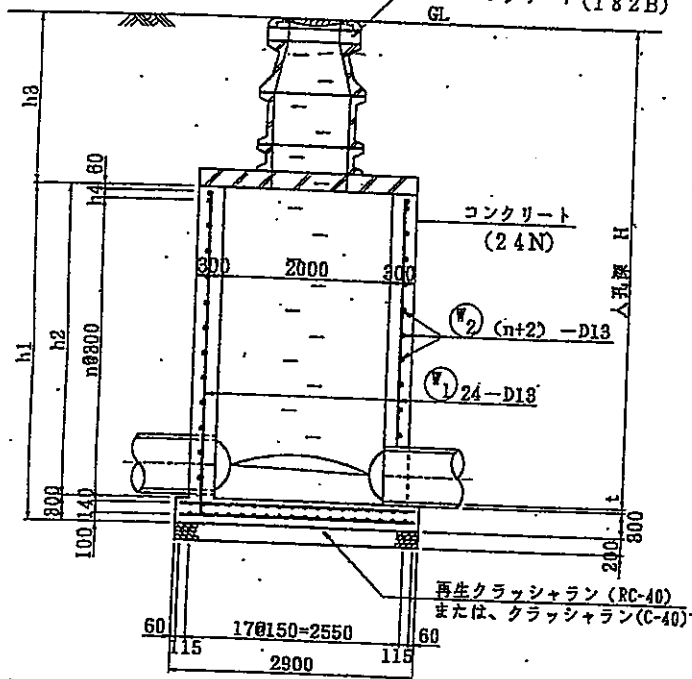
5-I-A

5-II-A

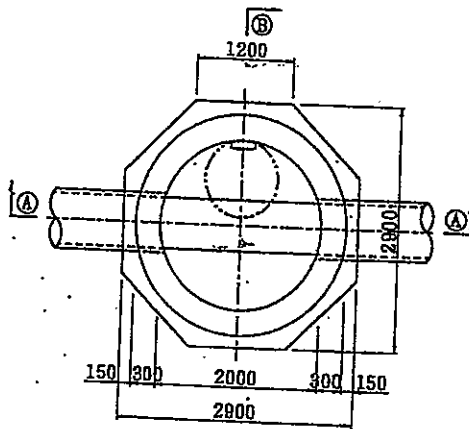
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H11	H11.6.1
第4回改定	H14	H14.2.1
第5回改定	H17	H17.6.1
第6回改定	H18	H18.4.1

①-① 断面図

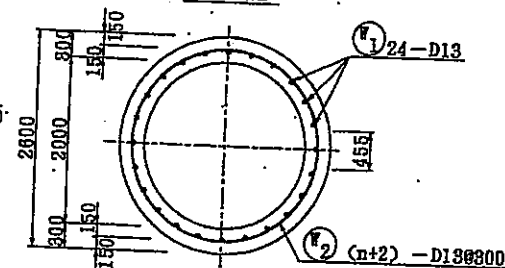
人孔用調整ブロック
又はコンクリート (182B)
GL



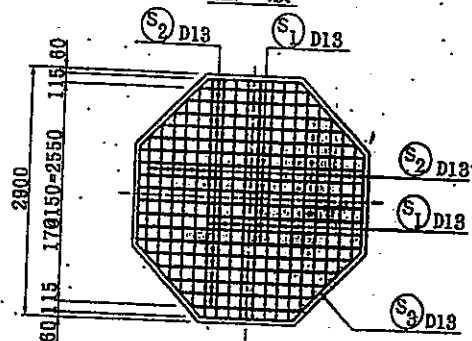
平面図



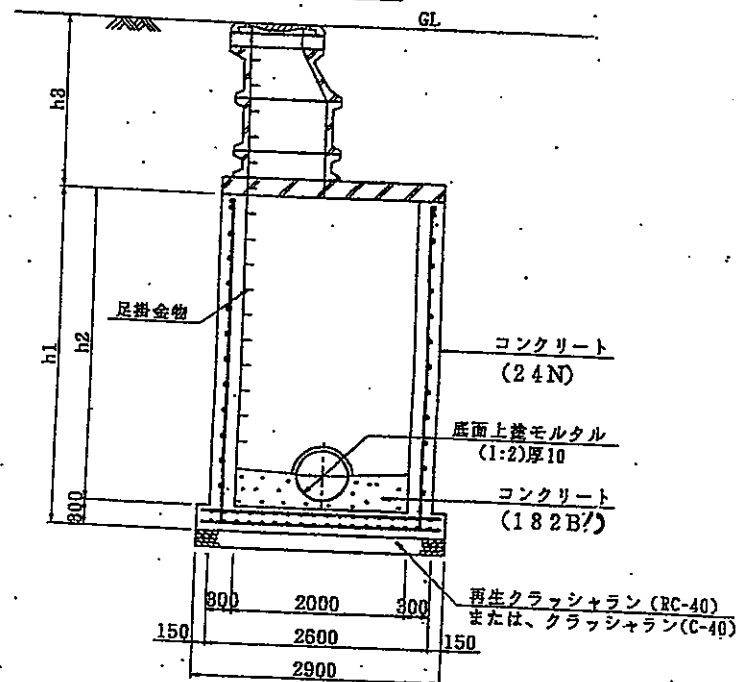
側壁



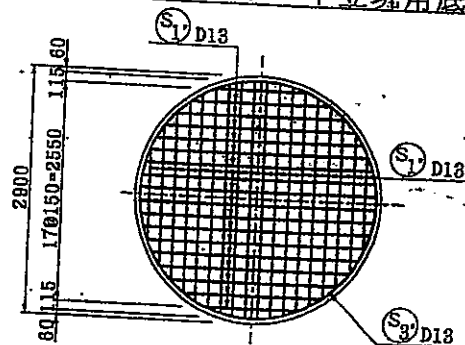
底版



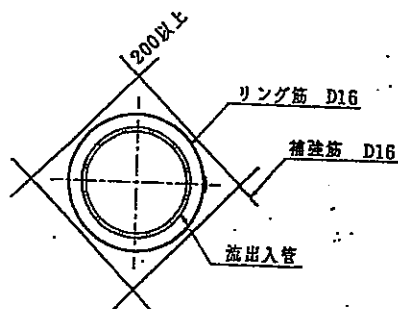
②-② 断面図



ライナープレート立坑用底版



(注) 流出入管による鉄筋の補強は下図仕様により
切断鉄筋重量以上を行うこと。



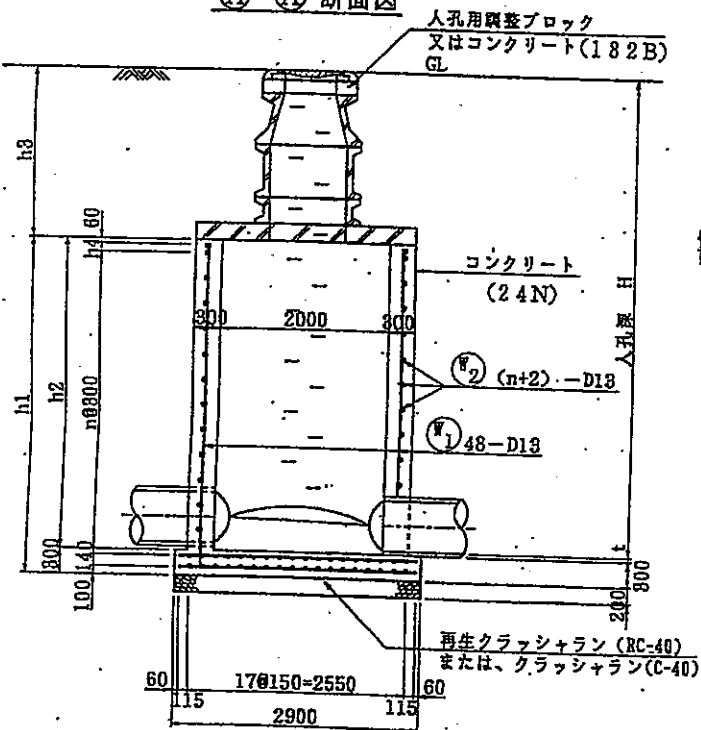
(参考)

円形人孔 (内径 200 cm) 配筋図

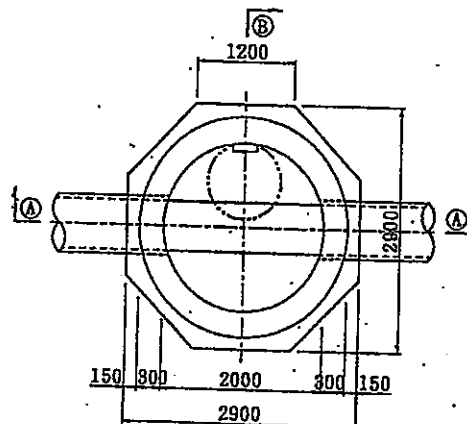
5-II-B

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H11	H11.6.1
第4回改定	H14	H14.2.1
第5回改定	H17	H17.6.1
第6回改定	H18	H18.4.1

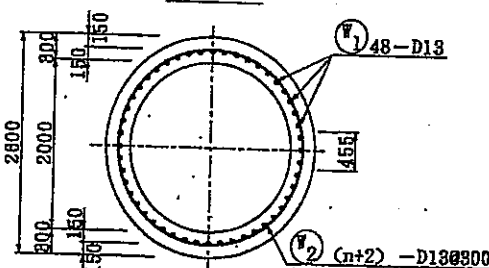
①-① 断面図



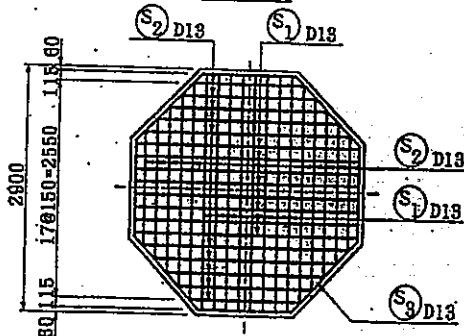
平面図



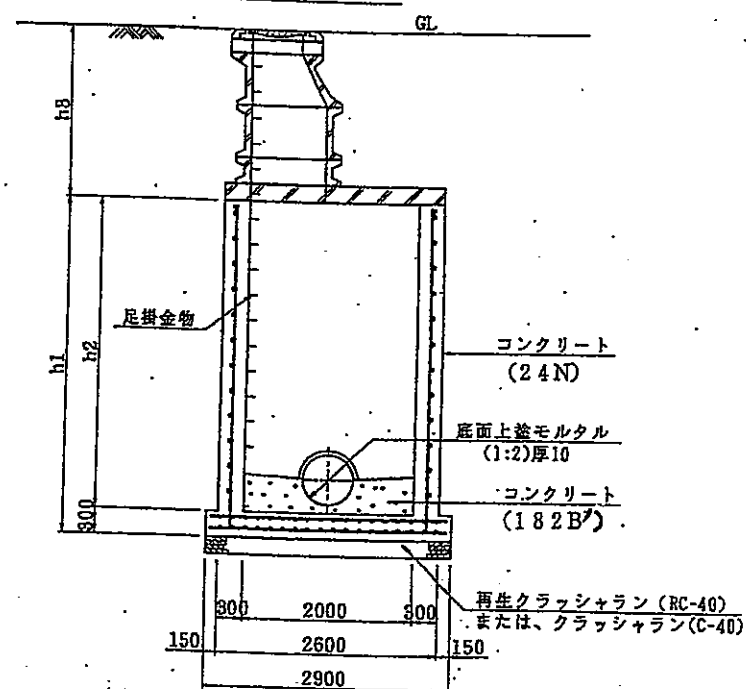
側壁



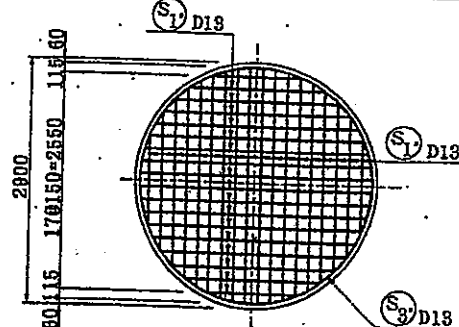
底版



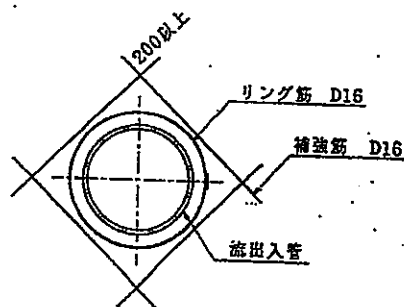
②-② 断面図



ライナープレート立坑用底版



(注) 流出入管による鉄筋の補強は下図仕様により
切断鉄筋重量以上を行うこと。



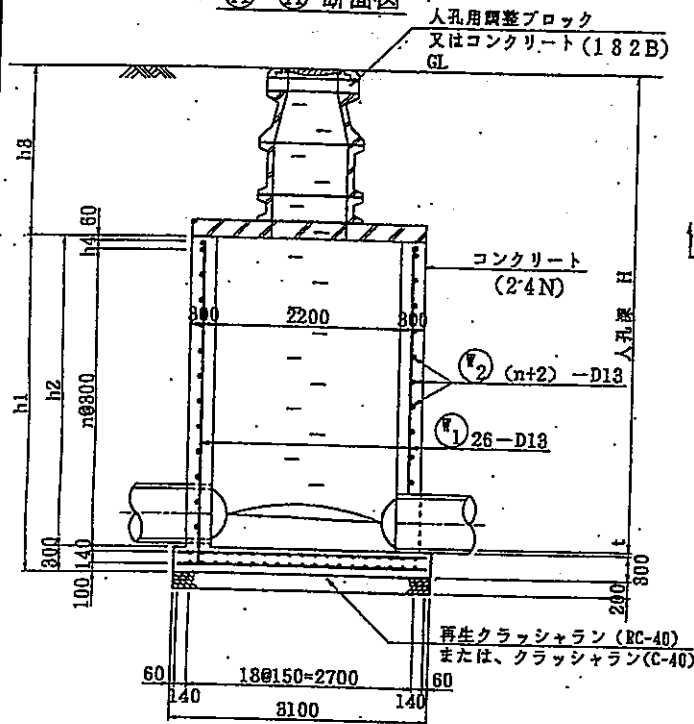
(参考)

円形人孔 (内径 200 cm) 配筋図

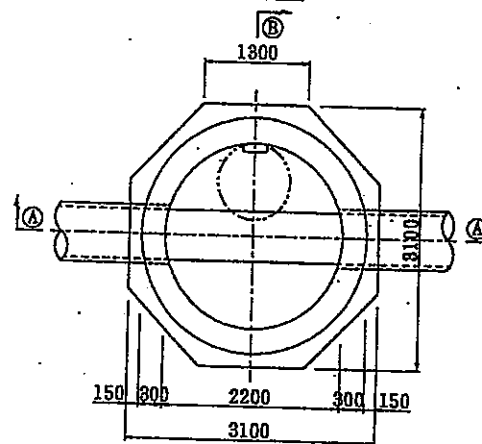
6-I-A
6-II-A

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H11	H11.6.1
第4回改定	H14	H14.2.1
第5回改定	H17	H17.6.1
第6回改定	H18	H18.4.1

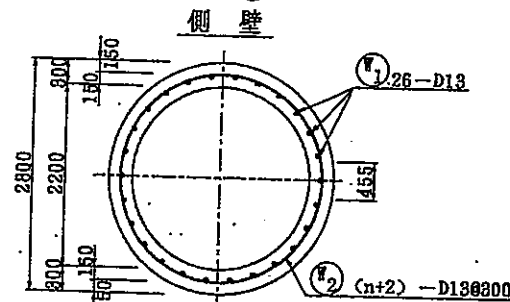
①-① 断面図



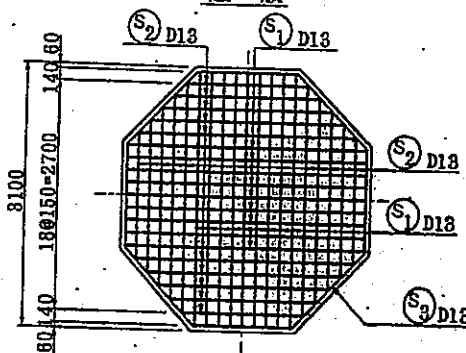
平面図



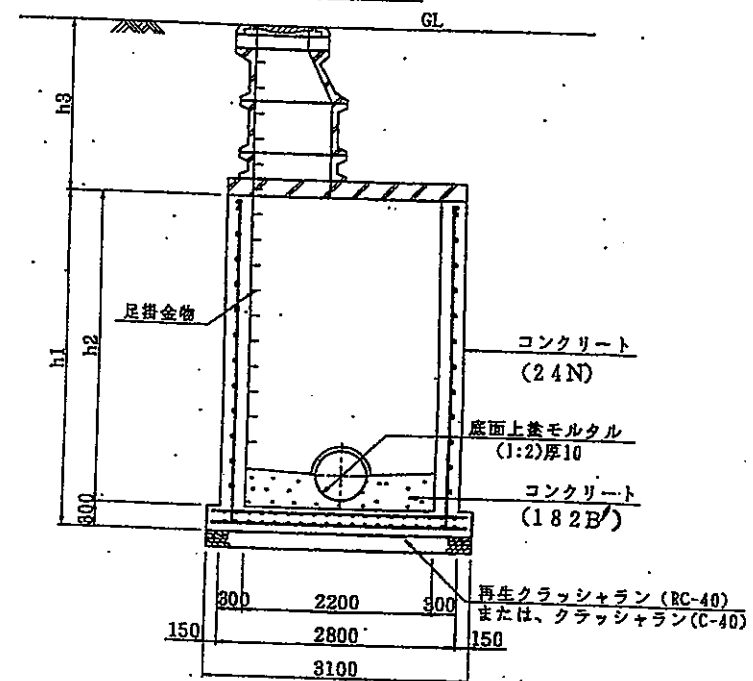
側壁



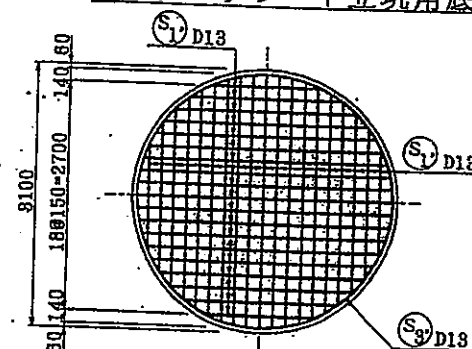
底版



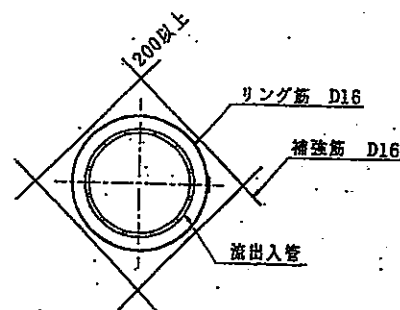
②-② 断面図



ライナープレート立坑用底版



(注) 流出管による鉄筋の補強は下図仕様により
切断鉄筋重量以上を行うこと。

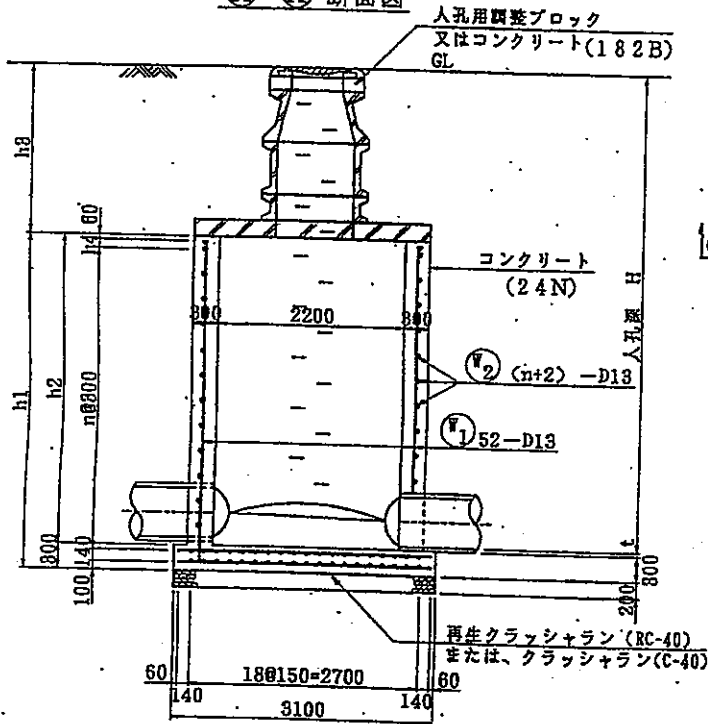


(参考)

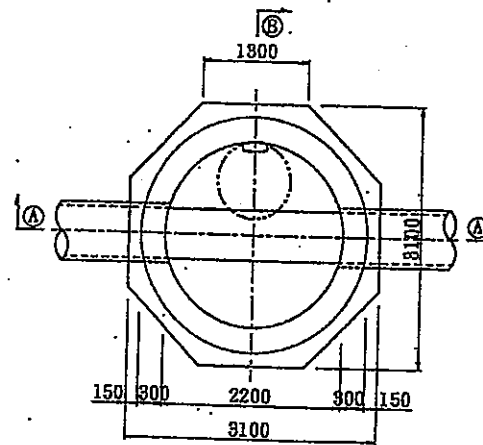
円形人孔 (内径 220 cm) 配筋図
6-II-B

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H11	H11.6.1
第4回改定	H14	H14.2.1
第5回改定	H17	H17.6.1
第6回改定	H18	H18.4.1

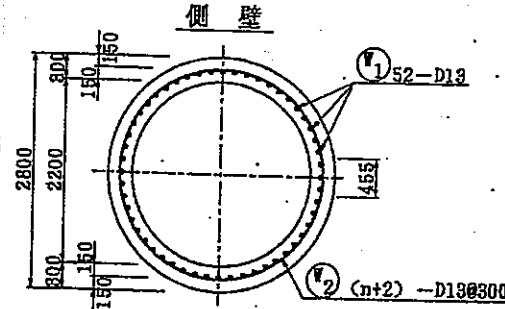
①-① 断面図



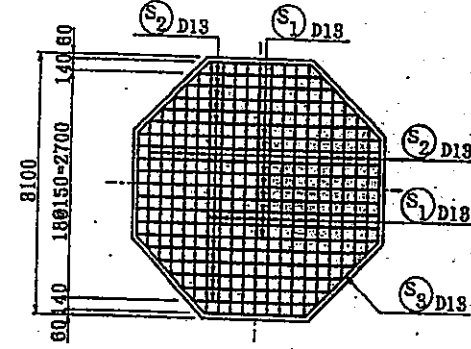
平面図



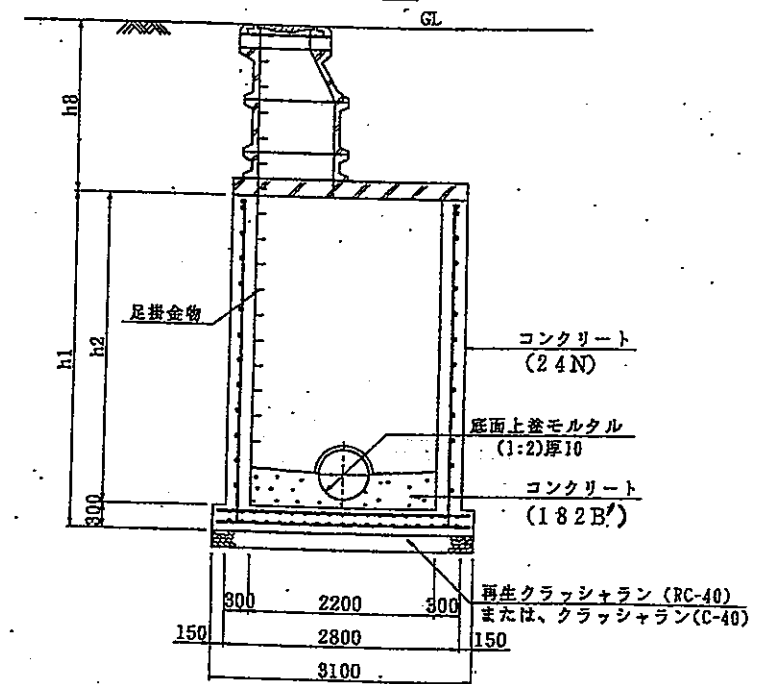
側壁



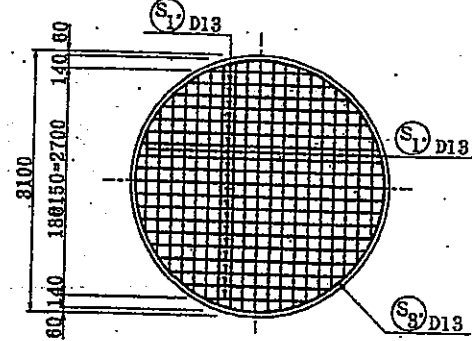
底版



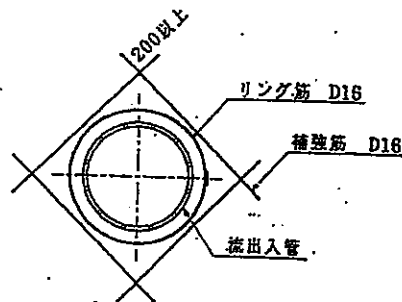
②-② 断面図



ライナープレート立坑用底版



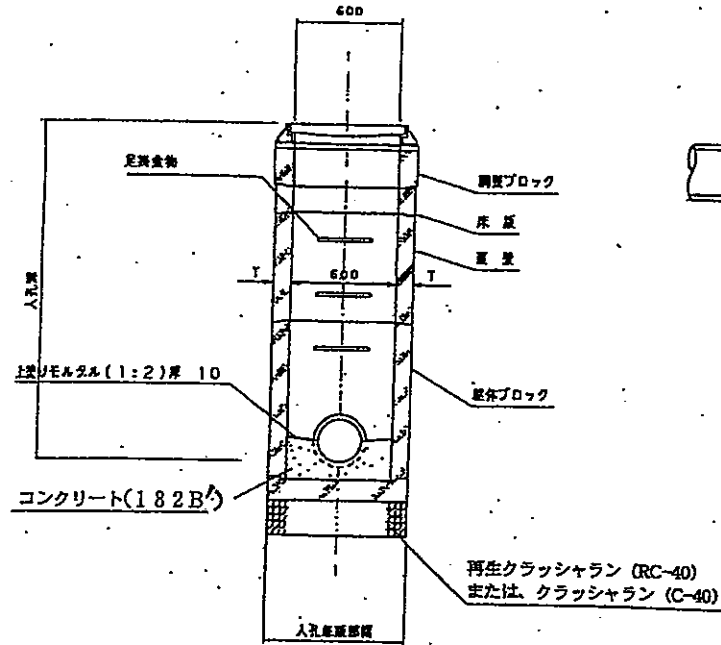
(注) 流出入管による鉄筋の補強は下図仕様により
切断鉄筋重量以上を行うこと。



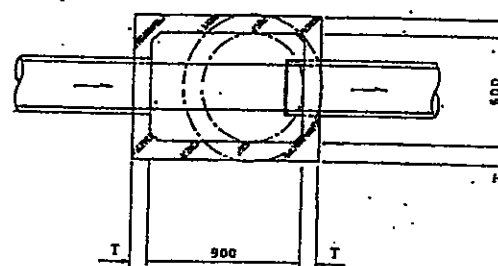
組立矩形人孔 (内法 60 cm× 90 cm) 構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H9	H9.6.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定	H17	H17.6.1

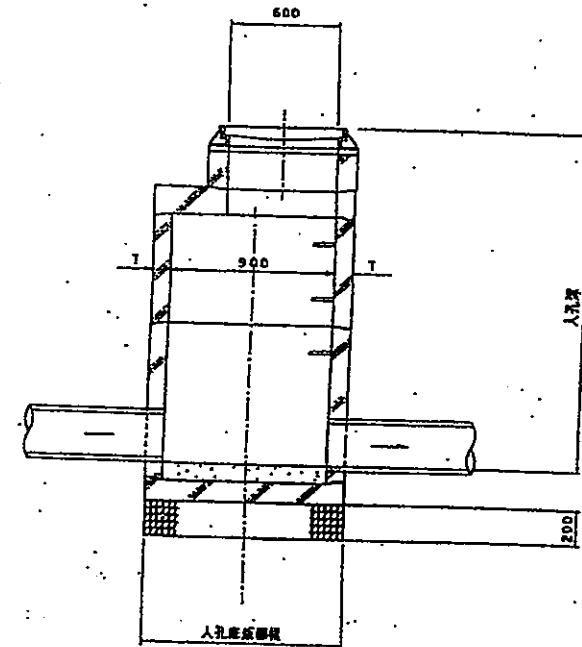
横断面図



平面図



縦断面図

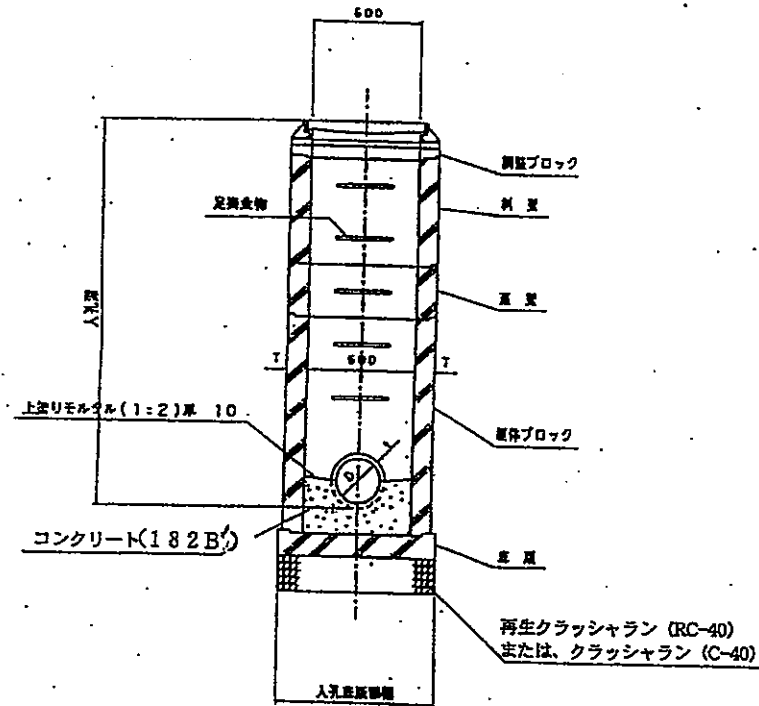


- 注 1. 上部調整高は、調整ブロックで調整できない範囲を微調整する高さであり、現場において、調整用ワッシャー等により調整を行う。
2. 本図の人孔深は、2.00mを超えているが、標準では2.00mまでとする。

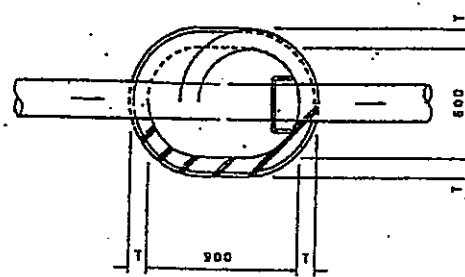
組立楕円人孔 (内法 60 cm× 90 cm) 構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H9	H9.6.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定	H17	H17.6.1

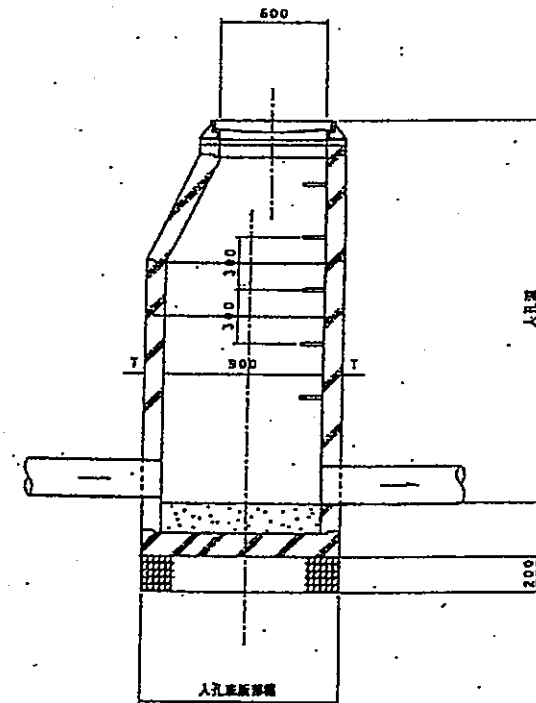
横断面図



平面図



縦断面図

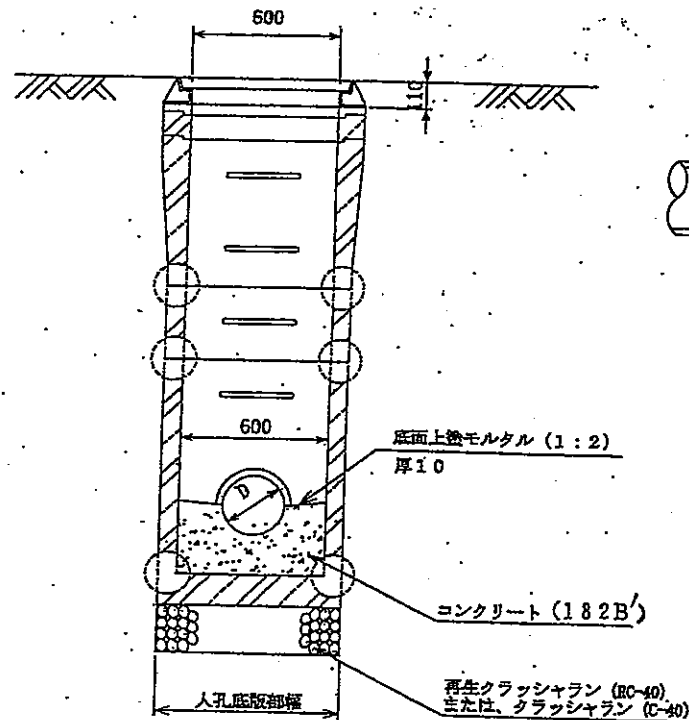


注 1. 上部調整高は、調整ブロックで調整できない範囲を微調整する高さであり、現場において、調整用ワッシャー等により調整を行う。

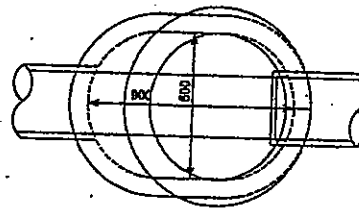
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H17	H17.6.1

組立構円人孔（内法60cm×90cm）構造図

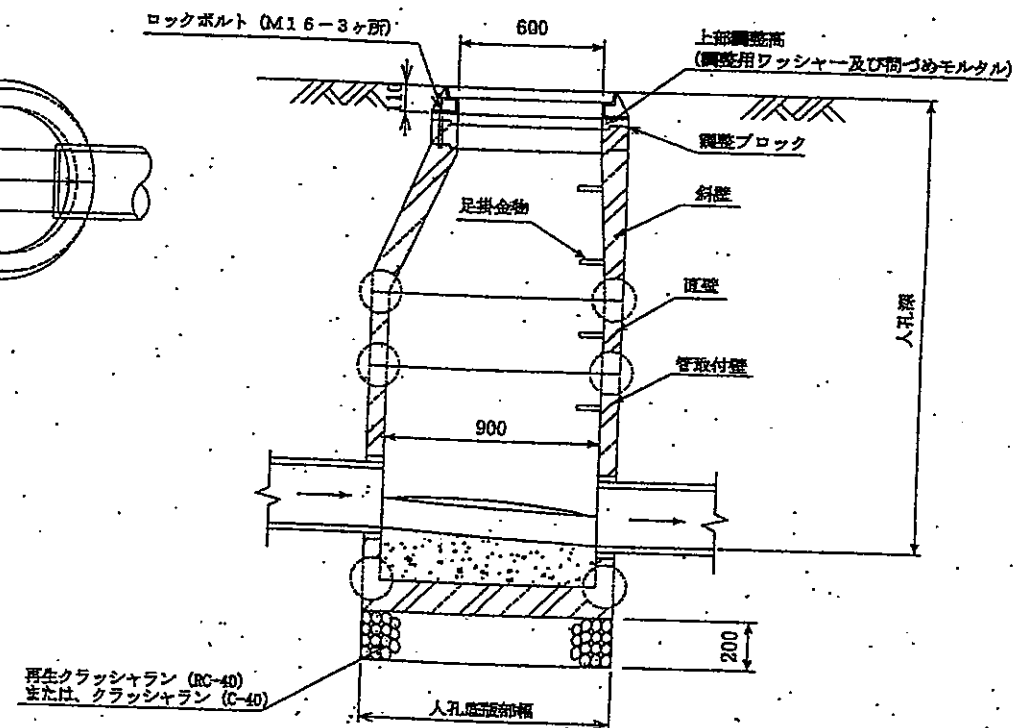
横断面図



平面図



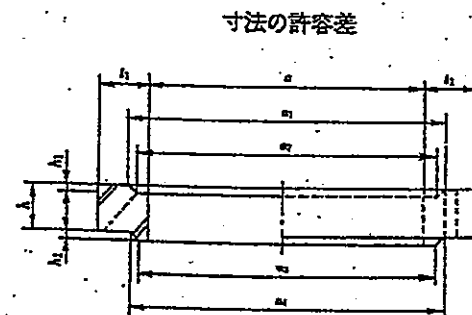
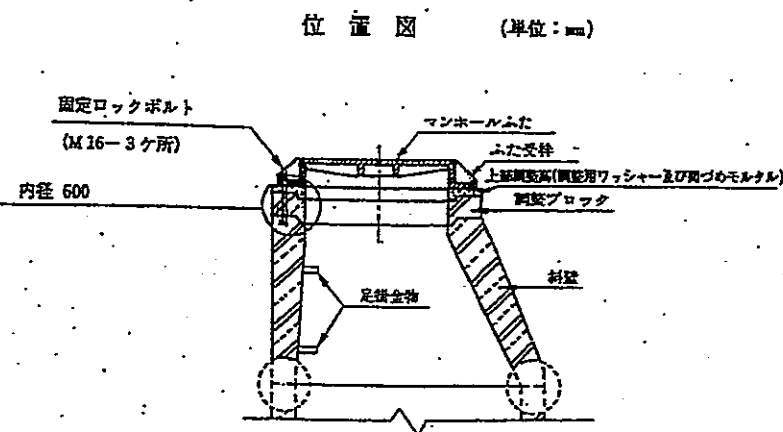
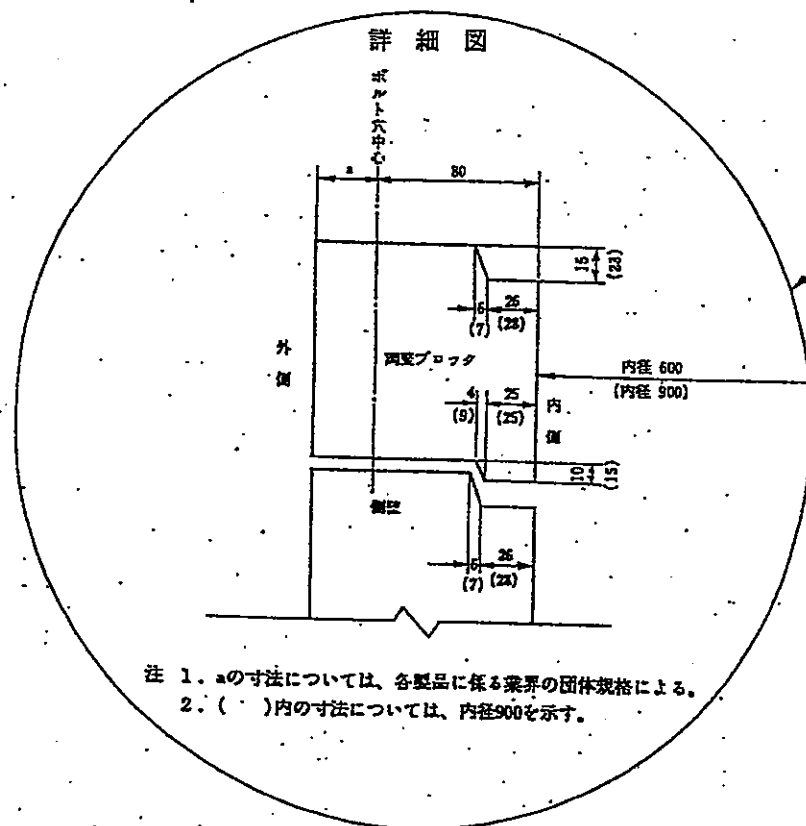
縦断面図



- 注 1. 上部調整高は、調整ブロックで調整できない箇所を微調整する高さであり、現場において、調整用ワッシャー等により調整を行う。
2. 調整ブロックの両端面、並びにこれと接合する側壁の上端部の形状及び寸法については組立人孔側壁上部継手及び調整ブロックの形状と寸法の許容差（4-19参照）によるが、本図の継手部の形状及び寸法については、日本下水道協会認定型材Ⅱ類による。
3. 底版の形状については、日本下水道協会認定型材Ⅱ類による。なお、管取付壁（底版付）を使用する場合のインバートは、現場打、工場製品のいずれでもよい。

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1

組立人孔側塊上部継手及び調整ブロックの形状と寸法の許容差



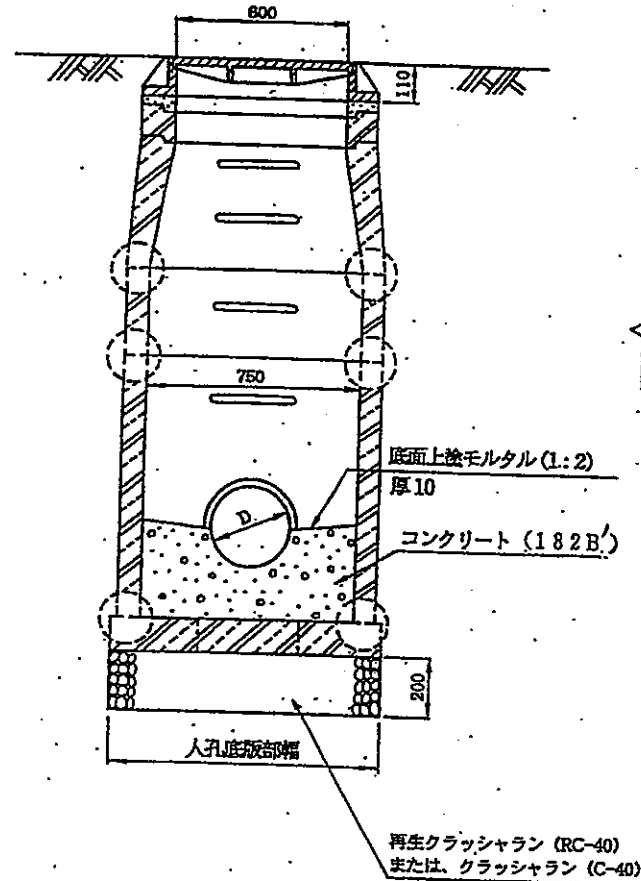
(単位: mm)

区 分	a	a ₁ ~a ₄	h ₁	h	h ₁ , h ₂
調整ブロックの 上部及び下部	±4	±3	+4 -2	±5	±2
調整ブロックに接合 する側塊の上端部	±4	±3	+4 -2	—	±2

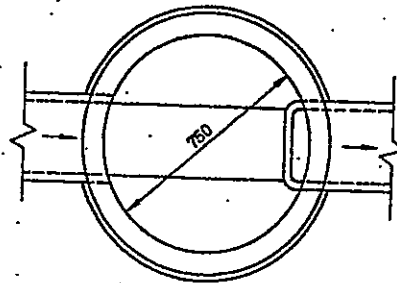
組立円形人孔（内径75cm）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

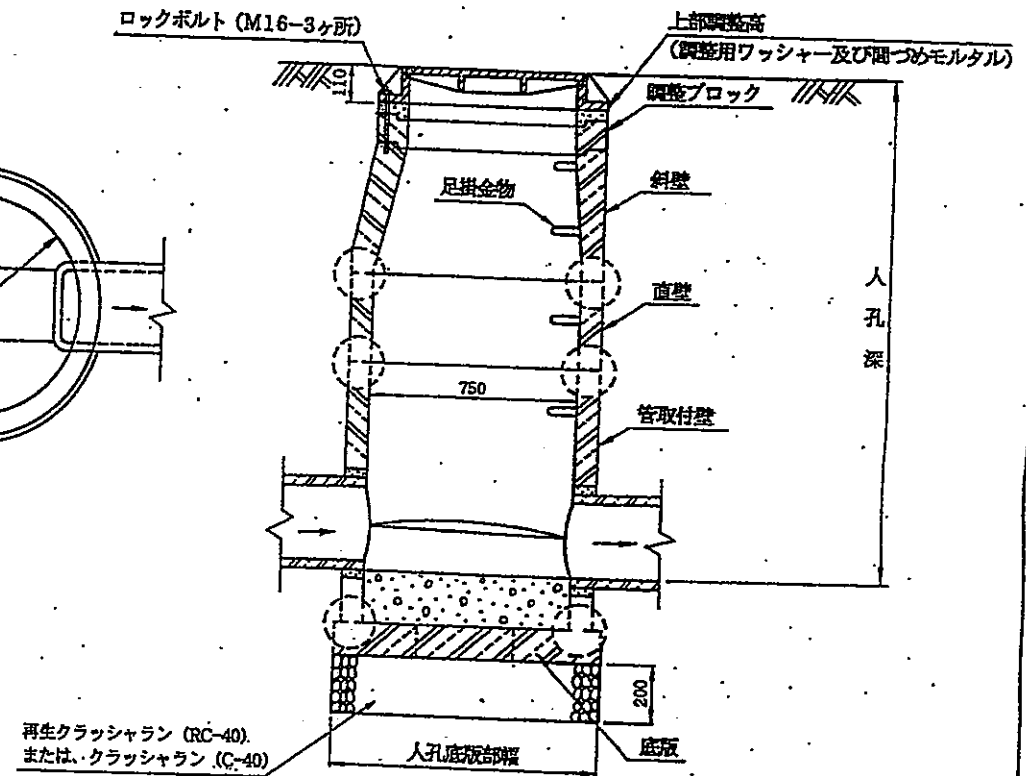
横断面図



平面図



縦断面図

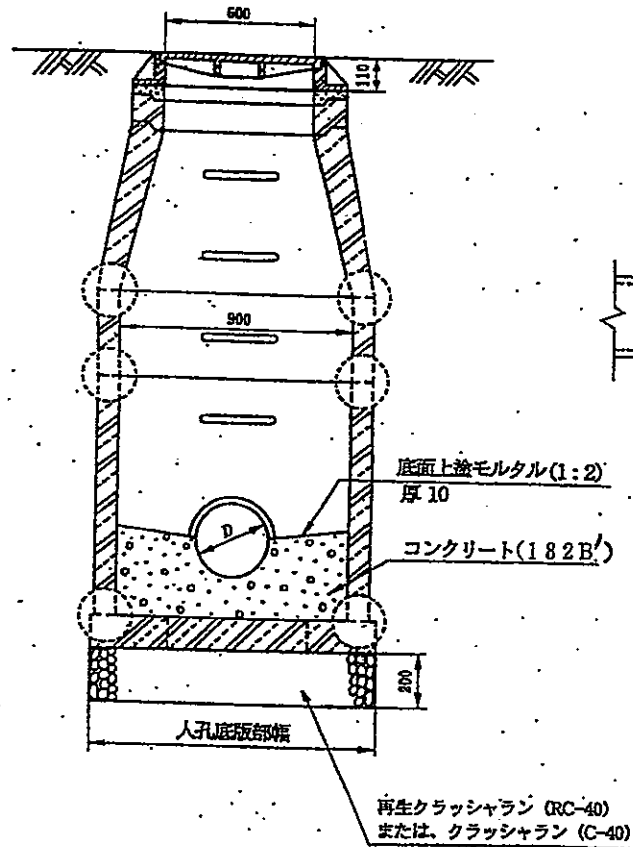


- 注 1. 上部調整高は、調整ブロックで調整できない範囲を微調整する高さであり、現場において、調整用ワッシャー等により調整を行う。
 2. 調整ブロックの両端面、並びにこれと接合する側壁の上端部の形状及び寸法については組立人孔側塊上部継手及び調整ブロックの形状と寸法の許容差（4-19参照）によるが、本図○の継手部の形状及び寸法については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
 3. 底版の形状については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
 なお、管取付壁（底板付）を使用する場合のインバートは、現場打、工場製品のいずれでもよい。
 4. 足掛金物の取付位置は、必要に応じて位置を変更することができる。

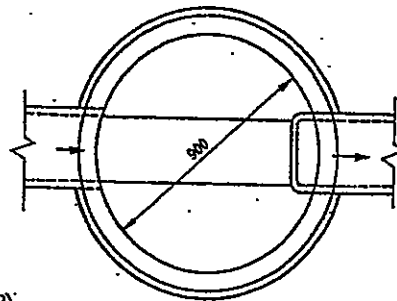
組立円形人孔（内径90cm）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

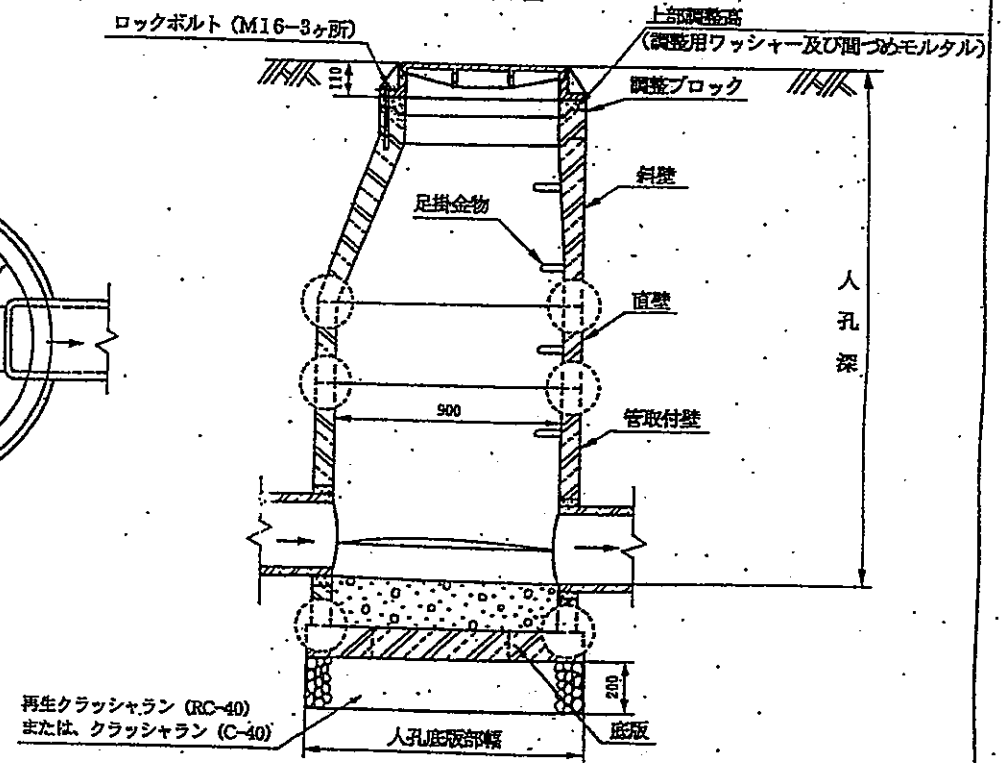
横断面図



平面図



縦断面図

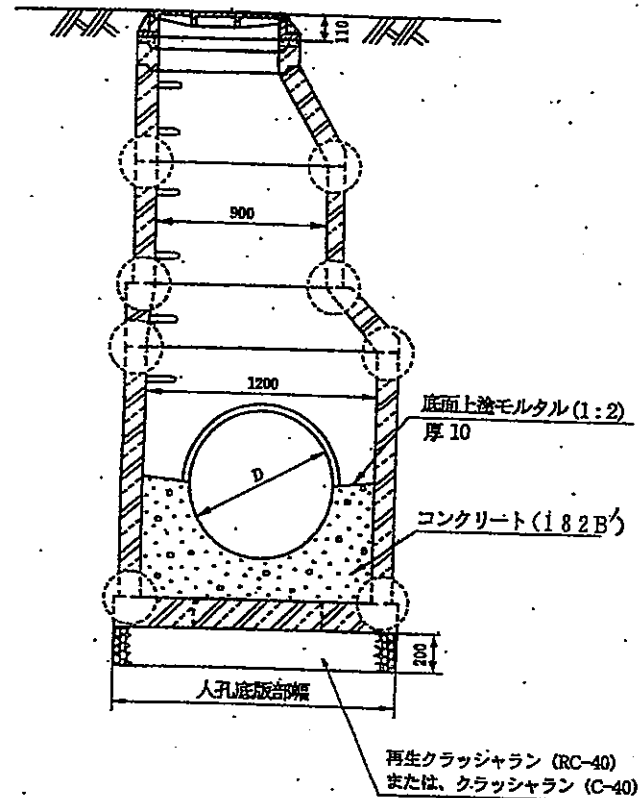


- 注 1. 上部調整高は、調整ブロックで調整できない範囲を微調整する高さであり、現場において、調整用ワッシャー等により調整を行う。
2. 調整ブロックの両端面、並びにこれと接合する側壁の上端部の形状及び寸法については組立人孔側壁上部継手及び調整ブロックの形状と寸法の許容差（4-19参照）によるが、本図の継手部の形状及び寸法については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
3. 底版の形状については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
- なお、管取付壁（底版付）を使用する場合のインバートは、現場打、工場製品のいずれでもよい。
4. 足掛金物の取付位置は、必要に応じて位置を変更することができる。

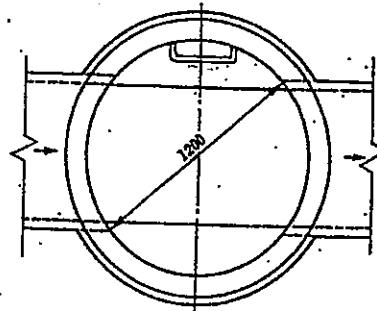
組立円形人孔（内径120cm A）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

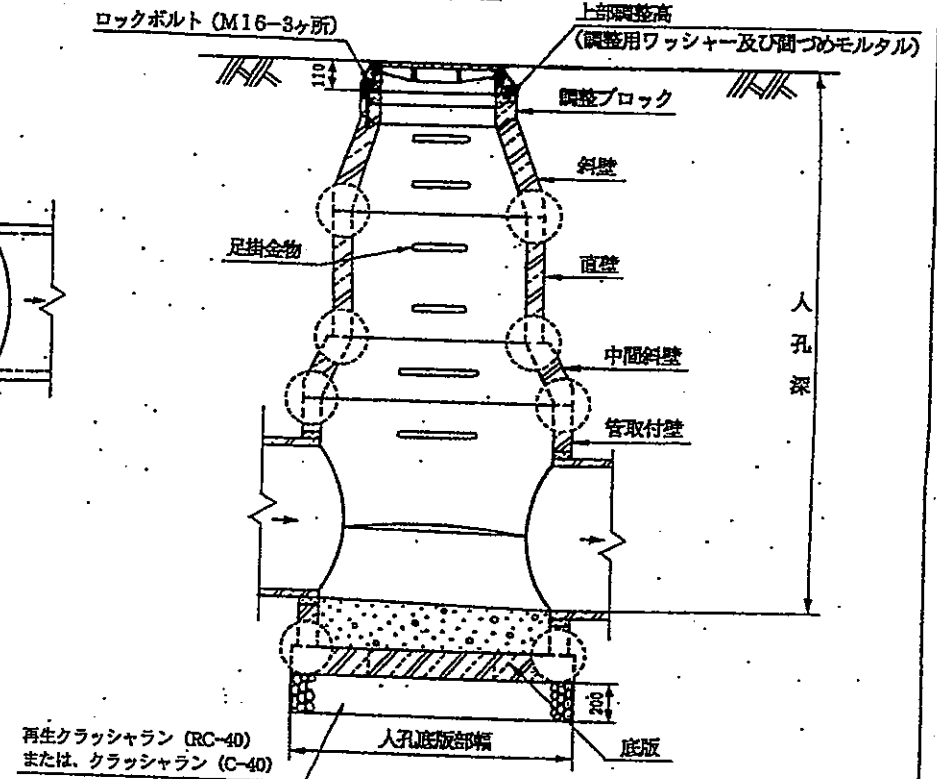
横断面図



平面図



縦断面図

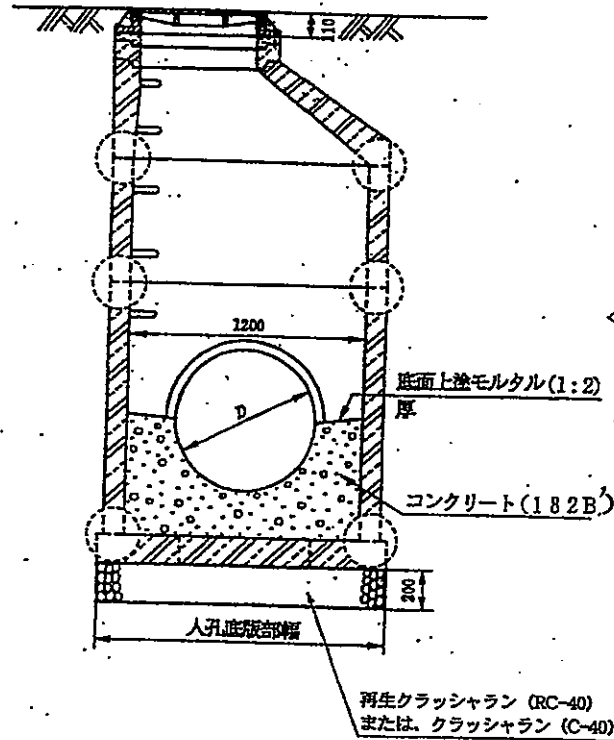


- 注
1. 上部調整高は、調整ブロックで調整できない範囲を微調整する高さであり、現場において、調整用ワッシャー等により調整を行う。
 2. 調整ブロックの両端面、並びにこれと接合する側壁の上端部の形状及び寸法については組立人孔側塊上部継手及び調整ブロックの形状と寸法の許容差（4-19参照）によるが、本図の継手部の形状及び寸法については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
 3. 底版の形状については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
なお、管取付壁（底版付）を使用する場合のインパットは、現場打、工場製品のいずれでもよい。
 4. 足掛金物の取付位置は、必要に応じて位置を変更することができる。

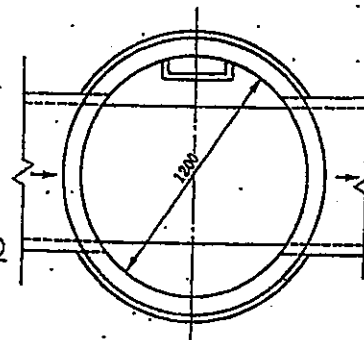
組立円形人孔（内径120cm B）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

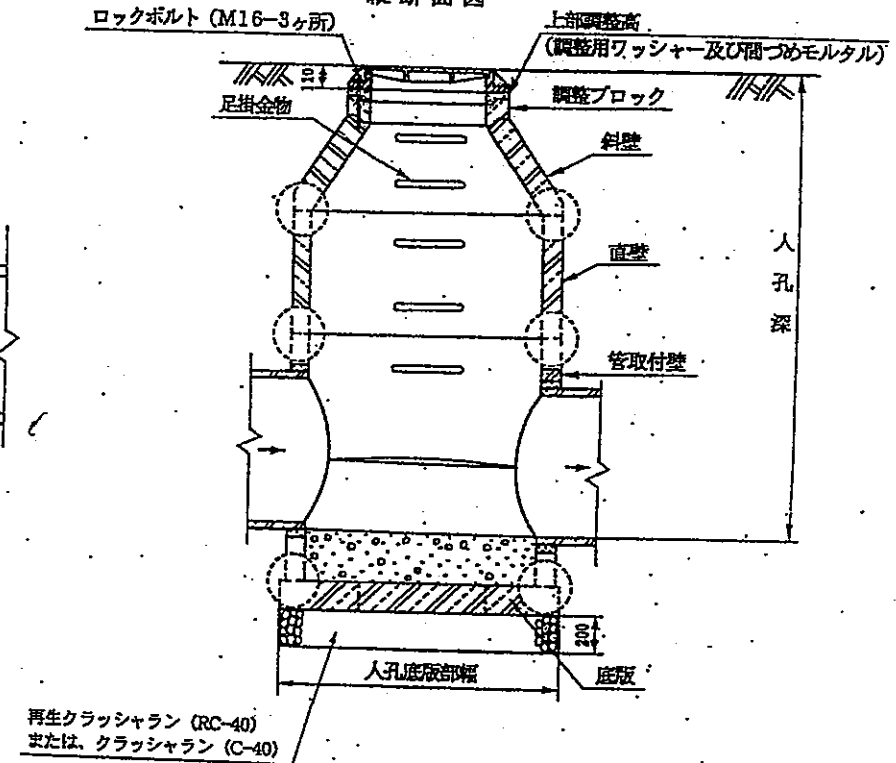
横断面図



平面図



縦断面図



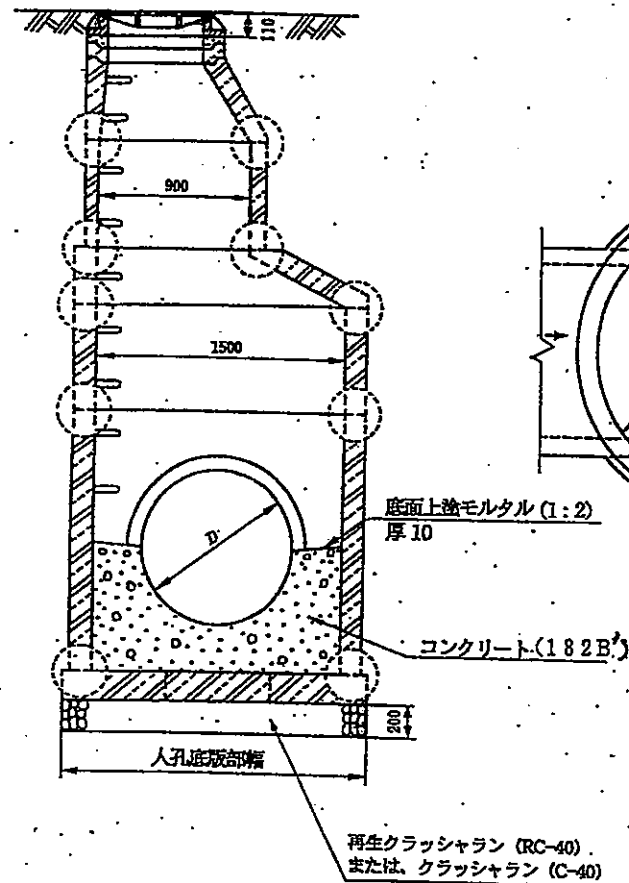
- 注
1. 上部調整高は、調整ブロックで調整できない範囲を微調整する高さであり、現場において、調整用ワッシャー等により調整を行う。
 2. 調整ブロックの両端面、並びにこれと接合する側壁の上端部の形状及び寸法については組立人孔側壁上部継手及び調整ブロックの形状と寸法の許容差（4-19参照）によるが、本図○の継手部の形状及び寸法については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
 3. 底版の形状については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
なお、管取付壁（底版付）を使用する場合のインポートは、現場打、工場製品のいずれでもよい。
 4. 足掛金物の取付位置は、必要に応じて位置を変更することができる。

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

組立円形人孔（内径150cm A）構造図

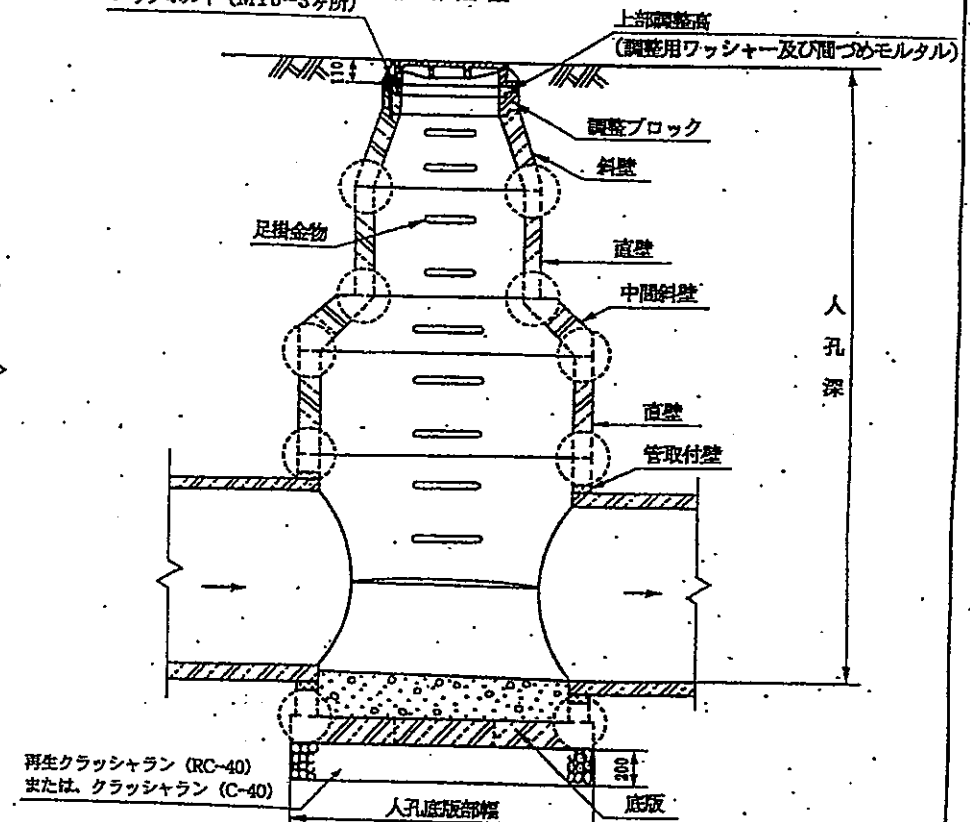
横断面図

平面图



ロックボルト (M16-3ヶ所)

縦断面図



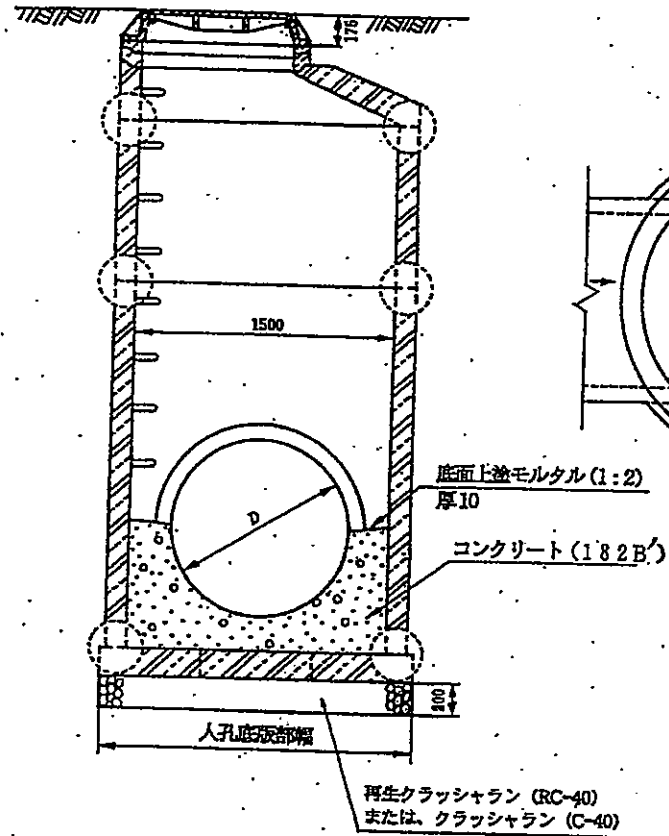
- 注 1. 上部調整高は、調整ブロックで調整できない範囲を微調整する高さであり、現場において、調整用ワッシャー等により調整を行う。
2. 調整ブロックの両端面、並びにこれと接合する側壁の上端部の形状及び寸法については組立人孔側塊上部推手及び調整ブロックの形状と寸法の許容差（4-19参照）によるが、本図  の推手部の形状及び寸法については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
3. 底版の形状については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
- なお、管取付壁（底版付）を使用する場合のインバートは、現場打、工場製品のいずれでもよい。
4. 足掛金物の取付位置は、必要に応じて位置を変更することができる。

組立円形人孔（内径150cm B）構造図

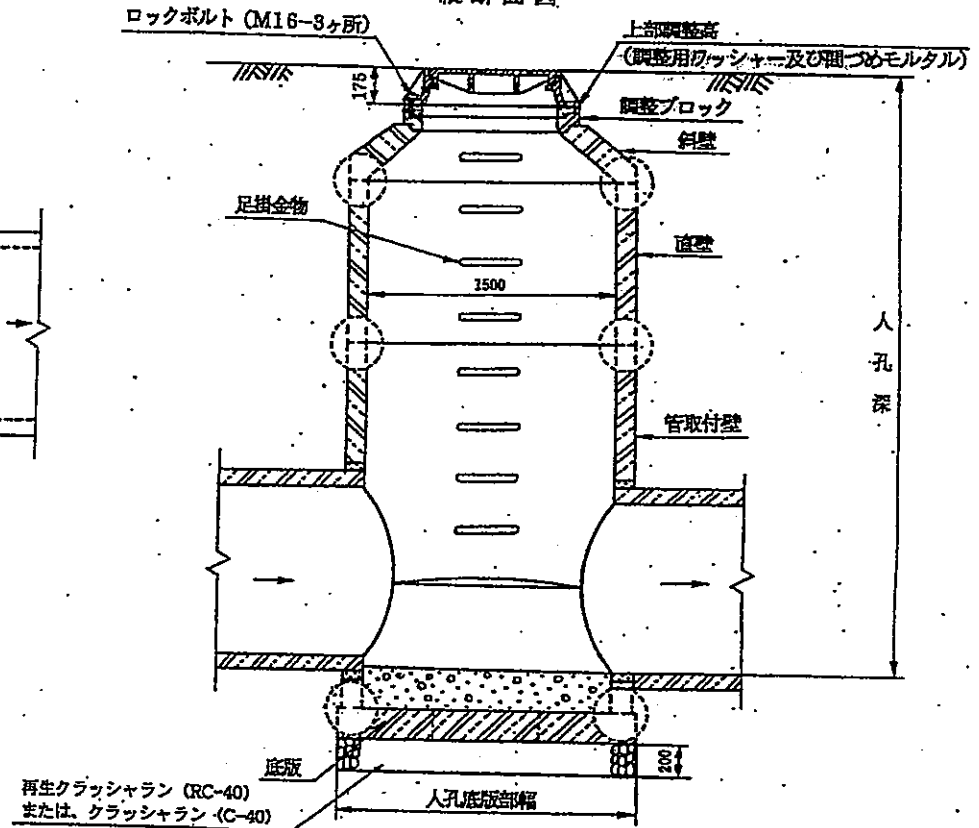
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1
第4回改定	H17	H17.6.1

横断面図

平面図



縦断面図

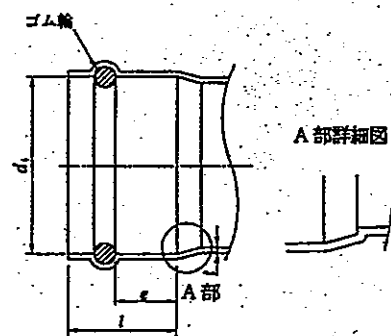


- 注
1. 上部調整高は、調整ブロックで調整できない範囲を微調整する高さであり、現場において、調整用ワッシャー等により調整を行う。
 2. 調整ブロックの両端面、並びにこれと接合する側壁の上端部の形状及び寸法については組立人孔側塊上部継手及び調整ブロックの形状と寸法の許容差（4-19参照）によるが、本図の継手部の形状及び寸法については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
 3. 底版の形状については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
なお、管取付壁（底版付）を使用する場合のインパートは、現場打、工場製品のいずれでもよい。
 4. 足掛金物の取付位置は、必要に応じて位置を変更することができる。

小型円形人孔（硬質塩化ビニル製）管路接合部詳細図
(JSWAS K-9)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H9	H9.6.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定		

管路接合部ゴム輪受口



(単位：mm)

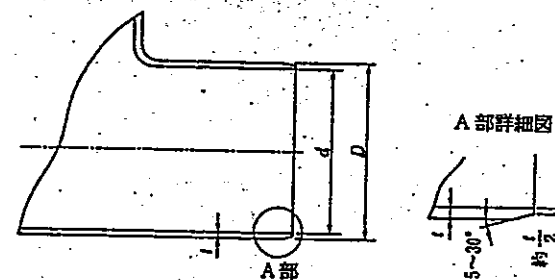
管 径	受口内径 d_1 (最小)	接合長さ e (最小)	受口長さ l (最大)	厚さ t (最小)
150	165.7	47	165	5.1
200	216.9	52	185	6.5
250	268.1	57	205	7.8

注意1. ゴム輪の形状及びゴム輪周辺の形状は、規定しない。

2. 受口内径 d_1 は、直角2方向以上の内径測定値の平均値とする。

3. 受口奥内面は、A部詳細図に示す形状にすることもできる。

管路接合部差し口



(単位：mm)

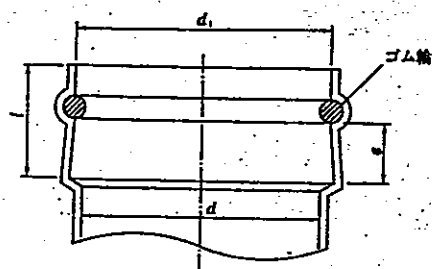
管 径	差し口外形		厚さ t (最小)	近似内径 d (参考)
	D	許容差		
150	165	± 0.5	5.1	154
200	216	± 0.7	6.5	202
250	267	± 0.9	7.8	250

注 外径Dとは、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の測定値、平均値又は円周測定値を円周率3.142で除いた値をいう。

小型円形人孔（硬質塩化ビニル製）立上り部詳細図
(JSWAS K-9)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H9	H9.6.1
第2回改定		
第3回改定		

立上り接合部ゴム輪受口寸法（共通）

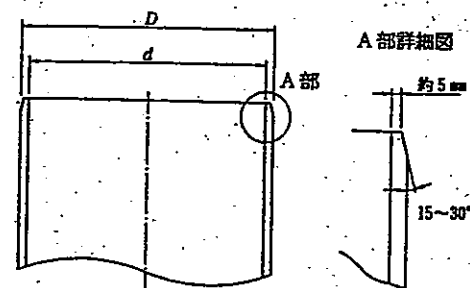


(単位: mm)

マンホール径	受口内径 d_1 (最小)	接合長さ e (最小)	受口長さ l (最大)	近似内径 d (参考)
300	319.3	62	150	298

- 注1. 本図は、ゴム輪受口形インバート部及びゴム輪受口形立上り部に適用する。
 2. ゴム輪の形状及びゴム輪周辺部の形状は、規定しない。
 3. 受口内径 d_1 は、直角2方向以上の内径測定値の平均値とする。

立上り接合部差し口寸法（共通）



(単位: mm)

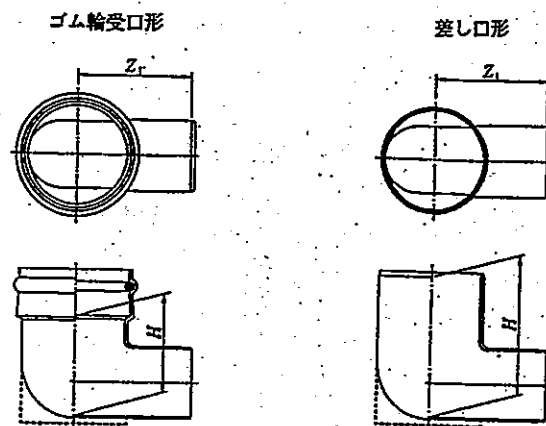
マンホール径	差し口外径		近似内径 d (参考)
	D	許容差	
300	318	± 1.0	298

- 注1. 本図は、差し口形インバート部及び差し口形立上り部に適用する。
 2. 外径 D とは、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の外径測定値の平均値、又は円周測定値を円周率3.142で除した値をいう。

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H9	H9.6.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定		

小型円形入孔（硬質塩化ビニル製）インバート部詳細図 (JSWAS K-9)

起点（略号 KT）

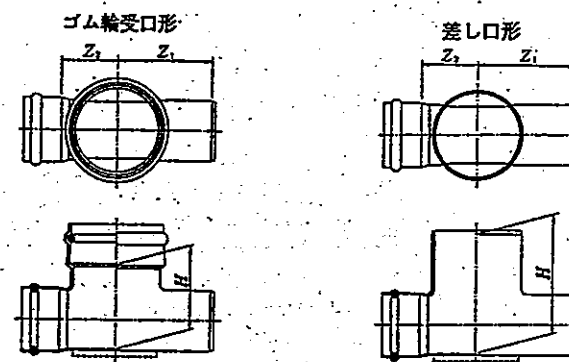


（単位：mm）

管 径	マンホール径	Z ₁ (最小)	H (最小)	
			受口径	差し口径
150-300		290	255	410
250-300		350	310	460

注 破線で示すように安定脚を設けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

ストレート（略号 ST）



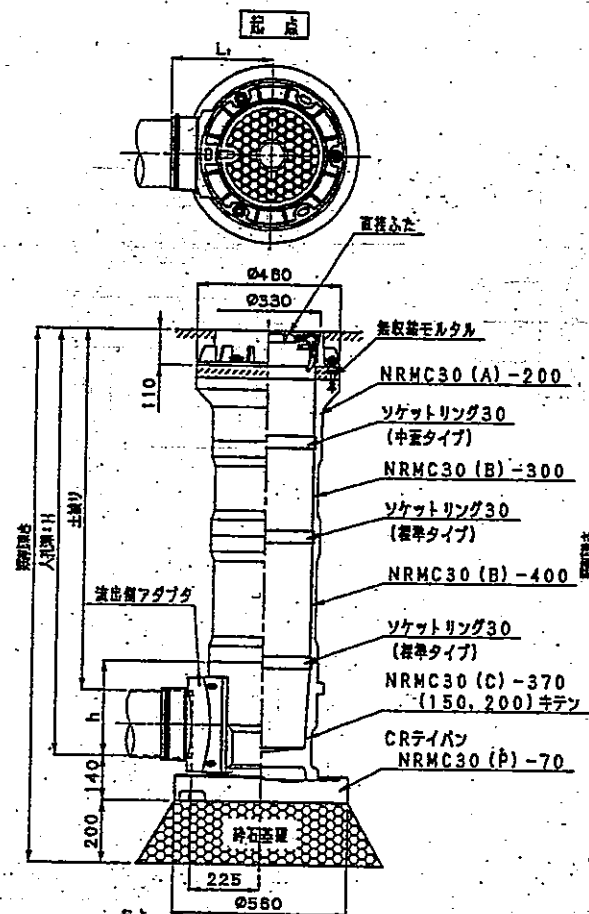
（単位：mm）

管 径	マンホール径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)	H (最小)	
				受口径	差し口径
150-300		290	180	255	410
250-300		350	190	310	460

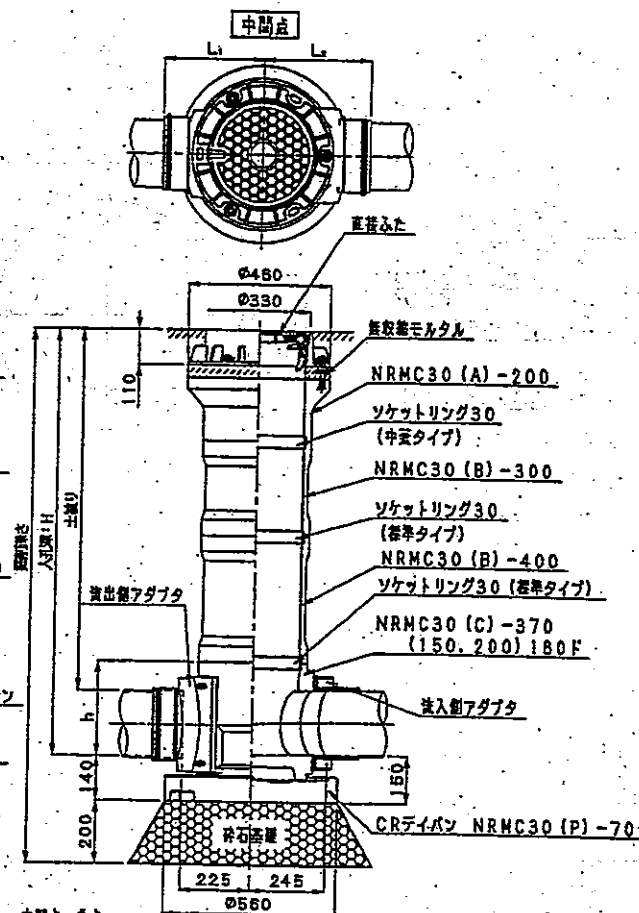
注 破線で示すように安定脚を設けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

小型円形人孔（内径30cm）構造図（レジンコンクリート製） （JSWAS K-10）

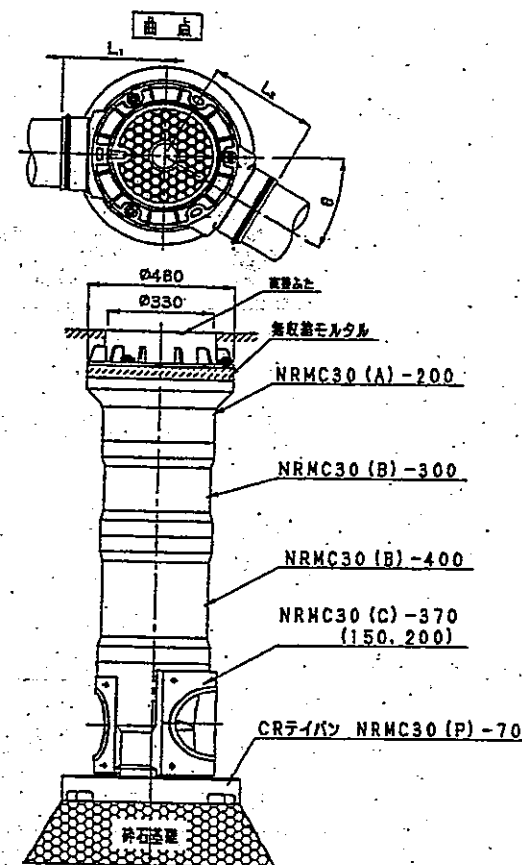
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



型式	寸法	重量 (kg)
NRMC30 (A) - 200	1100	135
NRMC30 (B) - 300	1350	135
NRMC30 (B) - 400	1450	135
NRMC30 (C) - 370 (150, 200) ケテン	1550	135
NRMC30 (P) - 70	1650	135



型式	寸法	重量 (kg)
NRMC30 (A) - 200	1100	135
NRMC30 (B) - 300	1350	135
NRMC30 (B) - 400	1450	135
NRMC30 (C) - 370 (150, 200) 180F	1550	135
NRMC30 (P) - 70	1650	135



型式	寸法	重量 (kg)
NRMC30 (A) - 200	1100	135
NRMC30 (B) - 300	1350	135
NRMC30 (B) - 400	1450	135
NRMC30 (C) - 370 (150, 200)	1550	135
NRMC30 (P) - 70	1650	135

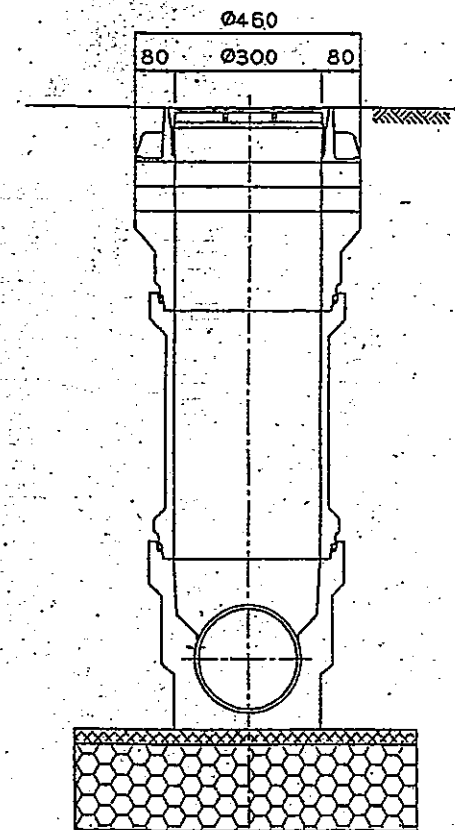
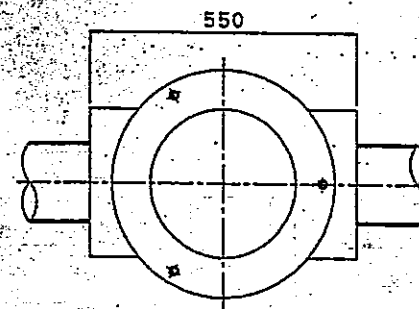
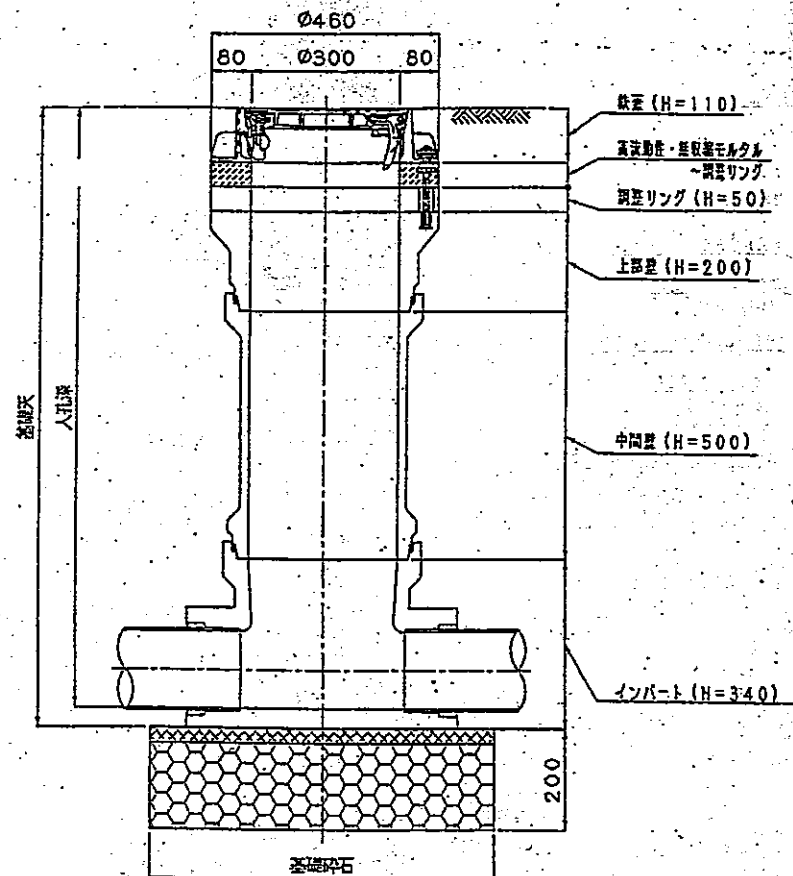
※注：鉄蓋、内蓋の詳細については、別添参考図

小型円形人孔（内径 30 cm）構造図（レジンコンクリート製）

（J S W A S K - 1 0）

改定区分	作成年度	適用期日
第 1 回改定	H 1 4	H 14.2.1
第 2 回改定		
第 3 回改定		

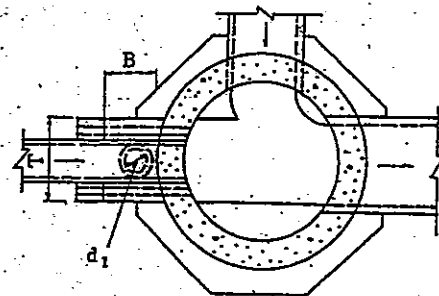
平 面 図



副管取付 (A型) 構造図 (1) 陶管及び鉄筋コンクリート管用

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1

平面図



寸法表

単位: mm

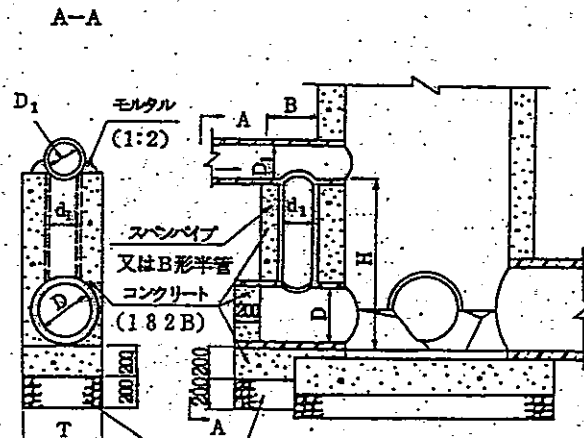
D_1	d_1	B	T
200	150	400	600
250 ~ 400	200	450	600
450 ~ 500	250	500	600
600	300	550	600

注: Dは400mmとする。

本管が鉄筋コンクリート管の場合

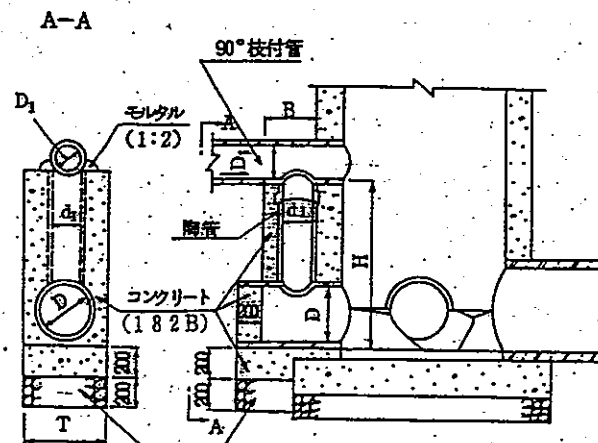
本管が陶管の場合

縦断面図



再生クラッシャラン (RC-40)
または、クラッシャラン (C-40)

縦断面図

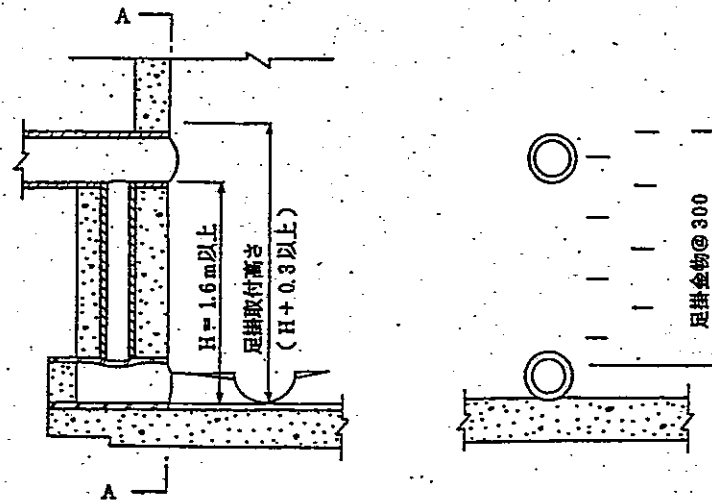


再生クラッシャラン (RC-40)
または、クラッシャラン (C-40)

副管取付 (A型) 構造図 (2)
陶管及び鉄筋コンクリート管用

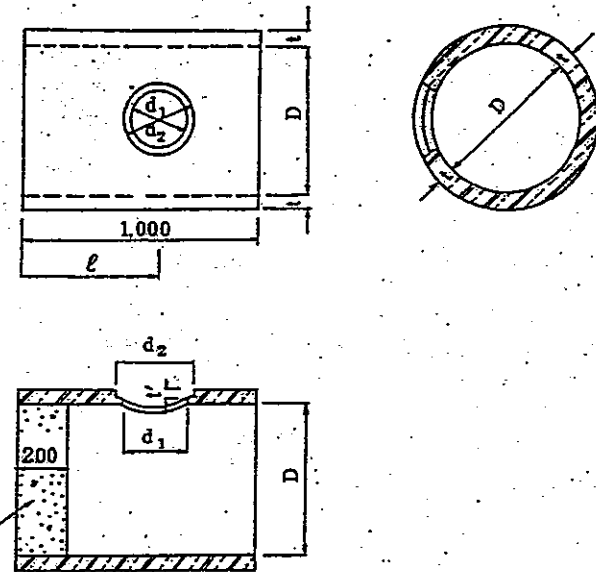
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定		

A-A断面



副管用短管詳細図

JISA-5303に準ずる



コンクリート
(182B)

寸法表

単位: mm

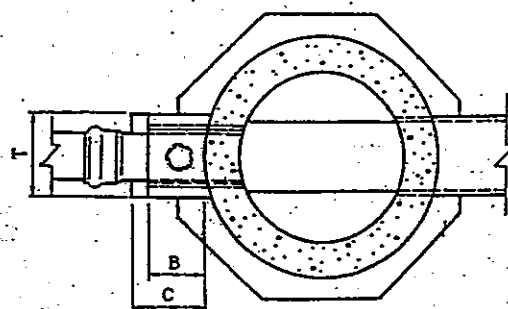
D	d ₁	d ₂	t	t'	ℓ
400	150	210	35	15	550
400	200	260	35	15	550
400	250	310	35	15	550
400	300	370	35	15	550

注: 副管高さ(H)が人孔底部より1.6m以上ある場合は足掛金物を取付ける。

副管取付 (B型) 構造図 (短管用) (1)
硬質塩化ビニル管用

改定区分	作成年	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1

平面図

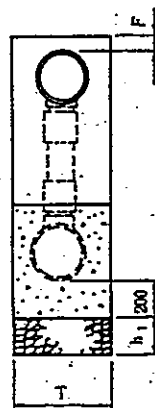


寸法表

(単位: mm)

本管の呼び径	副管の呼び径	B	C	a	E	F	T
200	150			50	750	100	600
250	200						650
300	200						650
350	200						650
400	200	400	500				650
450	250	450	550				700
500	250						750
600	300	500	600				850

矢視 A-A



硬質塩化ビニル管副管分枝用マンホール継手
又はマンホール受口短管

縦断面図

硬質塩化ビニル管副管用 90°ソケット
硬質塩化ビニル管カラー
硬質塩化ビニル管ブレンエンド直管
コンクリート (182B)
硬質塩化ビニル管副管用短管
再生クラッシャラン (RC-40)
または、クラッシャラン (C-40)

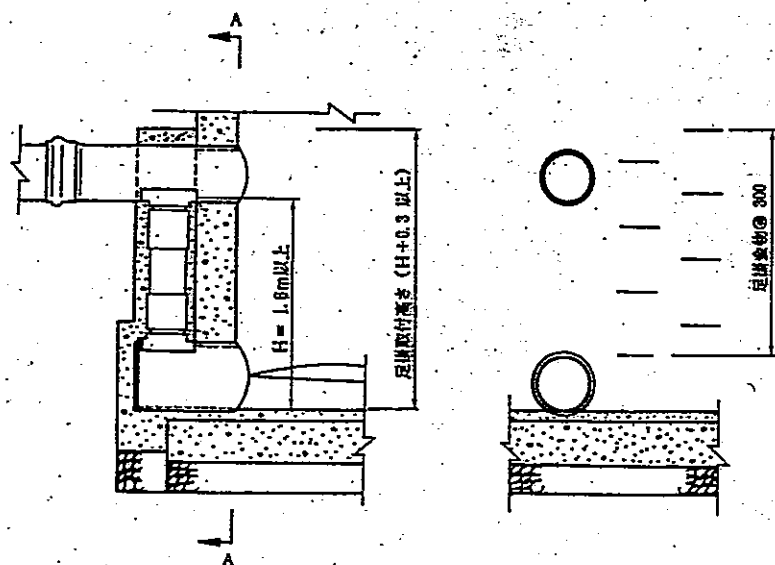
注 h₁ 寸法は、下流の本管の呼び径によって異なる。

副管取付 (B型) 構造図 (短管用) (2)

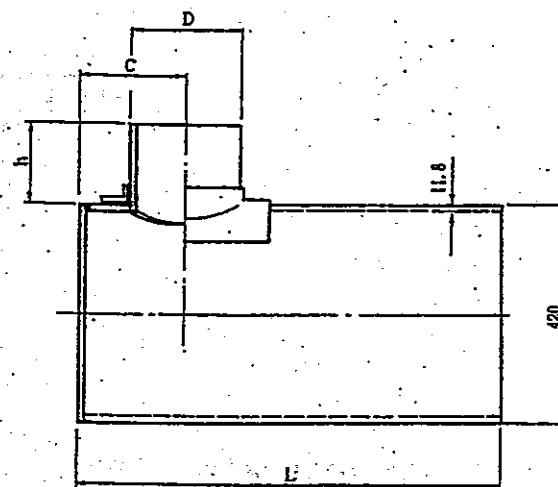
硬質塩化ビニル管用

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定		

矢視 A-A



硬質塩化ビニル管副管用短管詳細図
(塩化ビニル管・継手協会規格 AS19)
副管用短管 (略号 MBT)



寸法表

(単位: mm)

副管の 呼び径	D	L	h	C
150	165	800	140	185
200	216	800	160	210
200	267	800	200	235
300	318	800	220	260

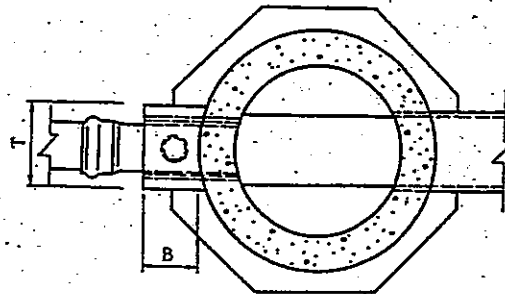
注 副管高さ (H) が人孔部より1.6 m以上ある場合は足掛金物を取付ける。

注 副管用短管は硬質塩化ビニル管ブレンエンド直管を使用する事も出来る。

副管取付 (C型) 構造図 (曲管用)
硬質塩化ビニル管用

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H.9	H.9.6.1
第2回改定		
第3回改定		

平面図

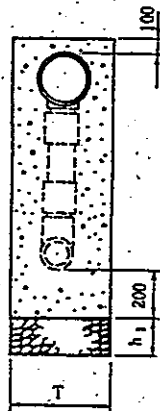


寸法表

(単位: mm)

本管の 呼び径	副管の 呼び径	B	T
200	150	400	600
250-400	200	450	650
450	250	500	700
500	250	500	750
600	300	550	850

矢視 A-A



硬質塩化ビニル管副管分岐用マンホール継手
又はマンホール受口短管

縦断面図

硬質塩化ビニル管副管用 90°ソケット
硬質塩化ビニル管カラー
硬質塩化ビニル管ブレンエンド直管

硬質塩化ビニル管90° 曲管

再生クラッシャラン (RC-40)
または、クラッシャラン (C-40)

硬質塩化ビニル管マンホール継手

注 h₁ 寸法は、下流の本管の呼び径によって異なる。

副管取付 (D型) 構造図

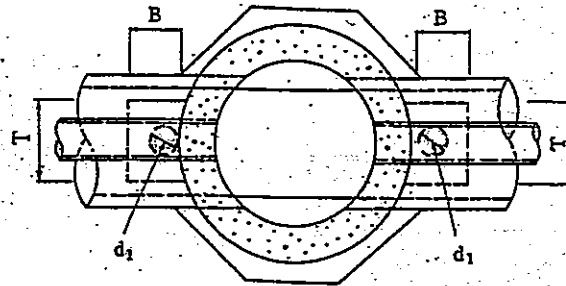
平面図

本管が鉄筋コンクリート管または陶管の場合

寸法表

(単位: mm)

D_1	d_1	B	T
200	150	400	600
250-400	200	450	600
450-500	250	500	600
600	300	550	600



改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1

本管が硬質塩化ビニル管の場合

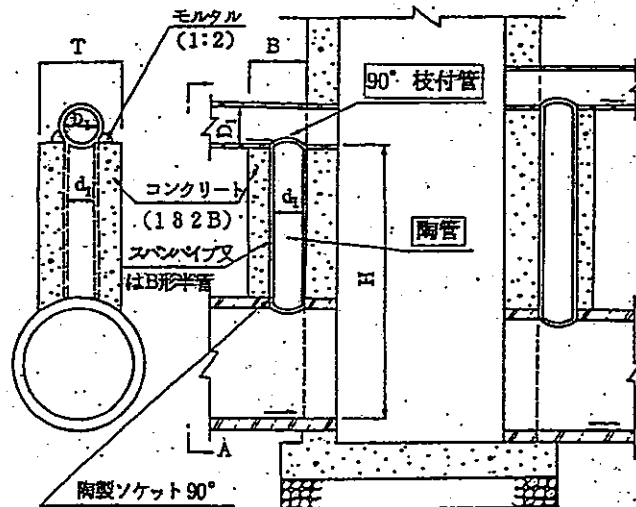
寸法表

(単位: mm)

本管の呼び径	副管の呼び径	B	T
200	150	400	600
250-400	200	450	650
450	250	500	700
500	250	500	750
600	300	550	850

縦断面図

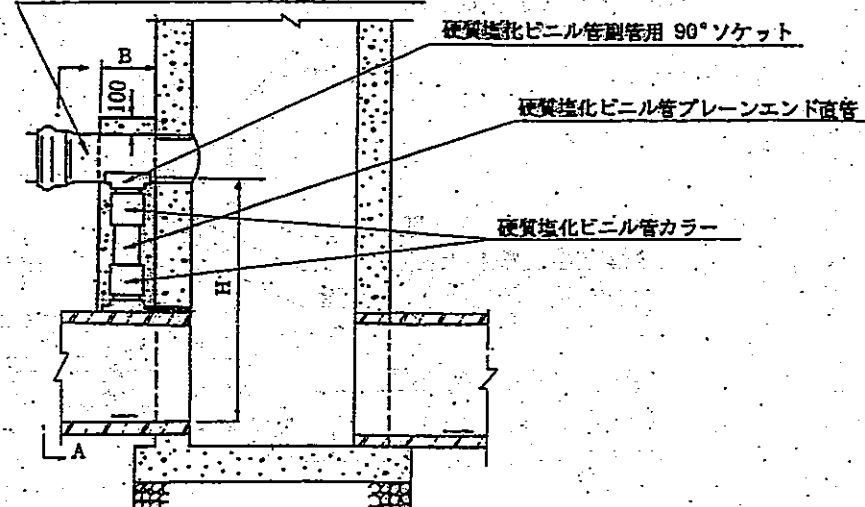
A-A



縦断面図

A-A

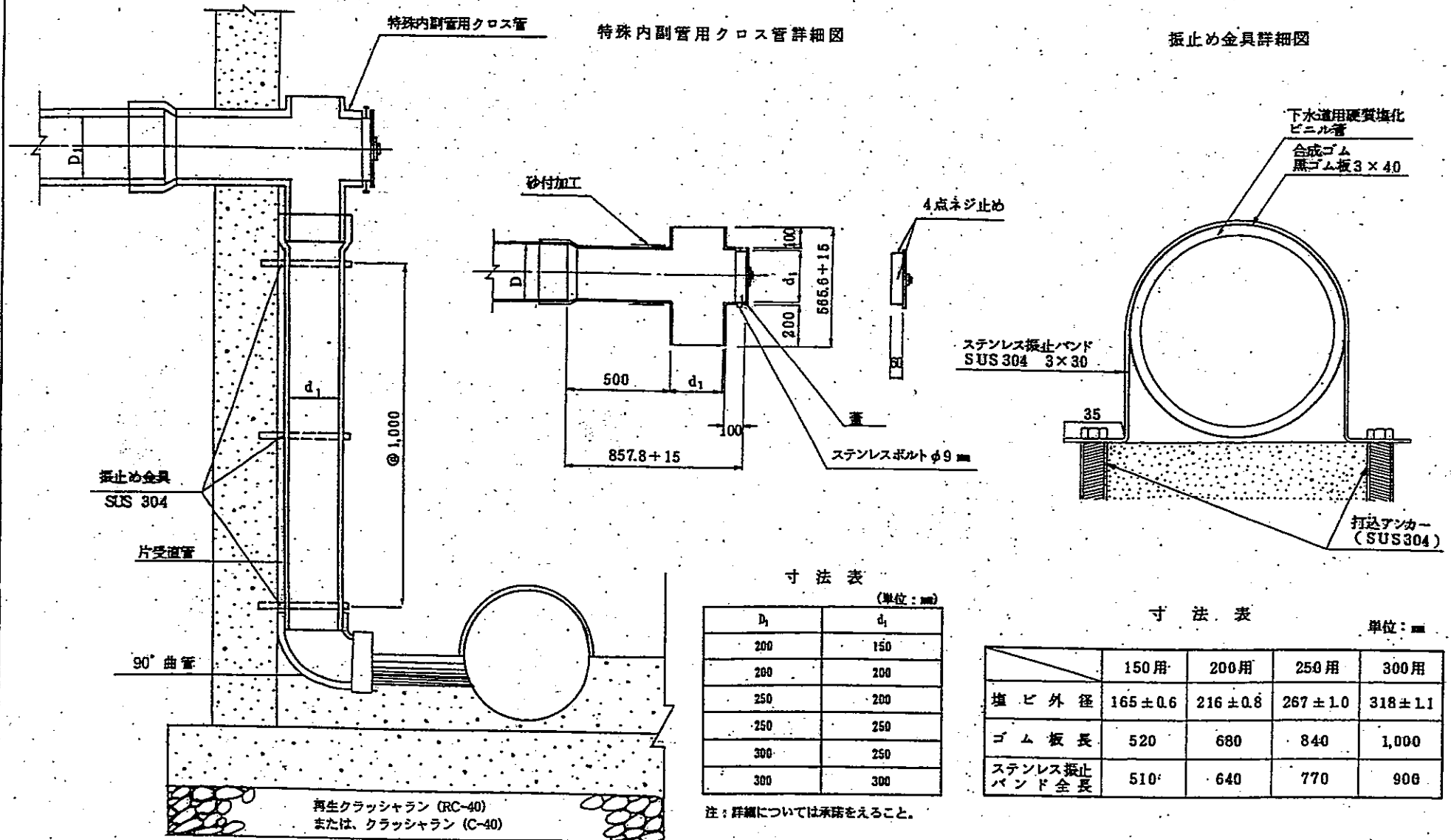
硬質塩化ビニル管副管分岐用マンホール継手
又はマンホール受口短管



注) 本管が陶管の場合とする。

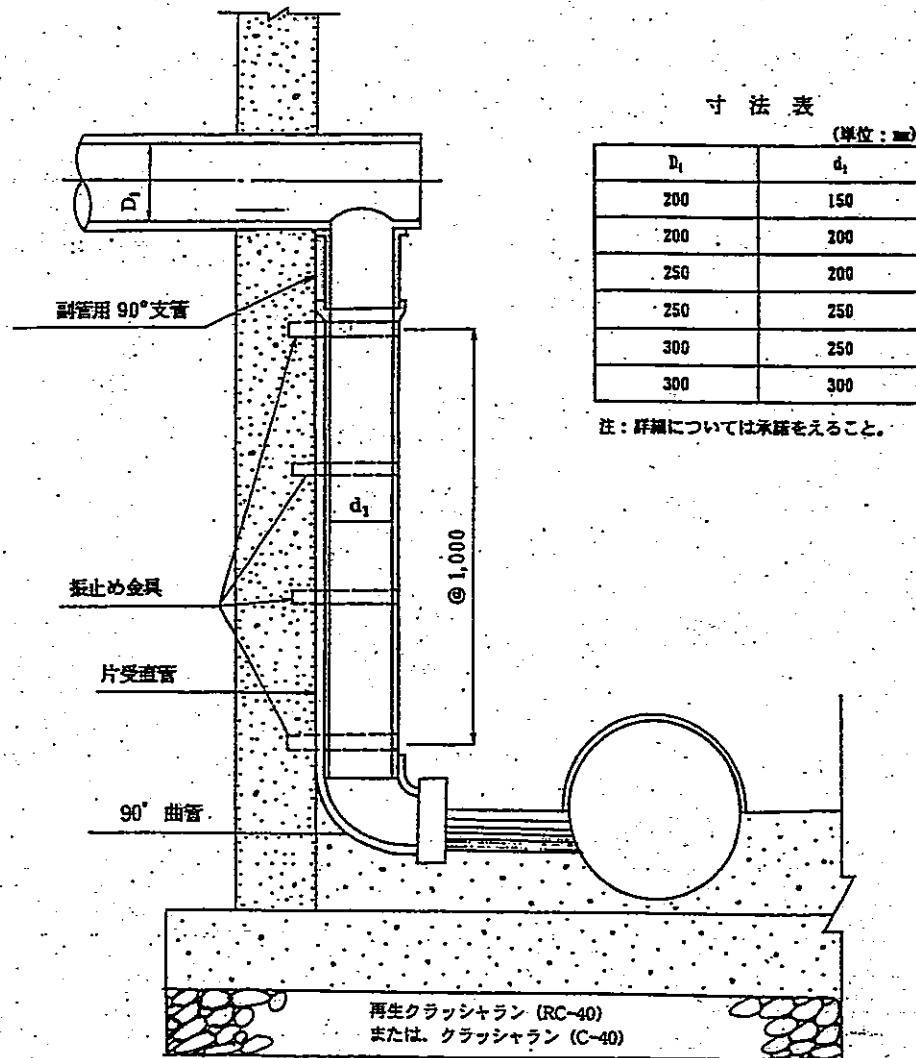
特殊内副管（I型）取付構造図（1）

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H4	H4.6.1
第3回改定	H9	H9.6.1

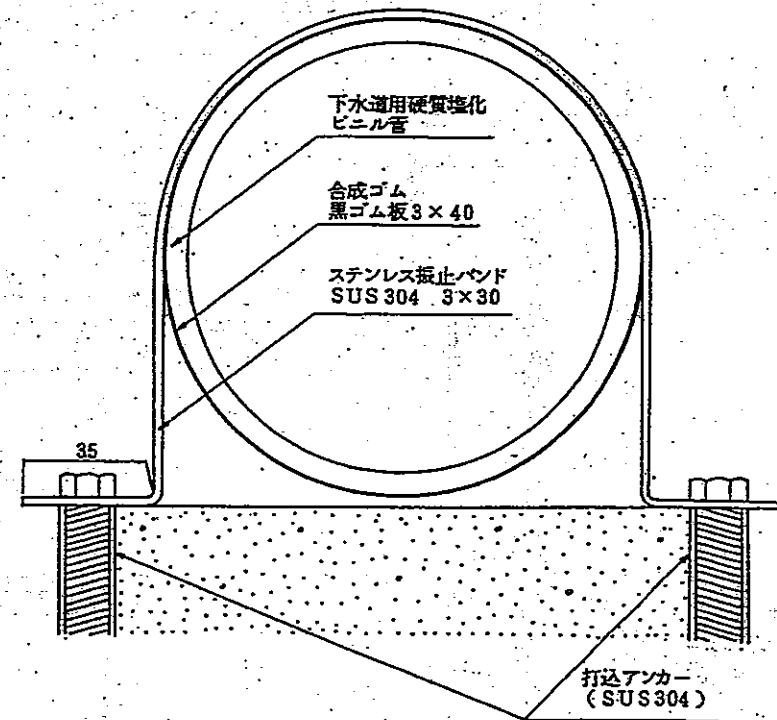


特殊内副管（Ⅱ型）取付構造図（2）

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定		



振止め金具詳細図



寸法表

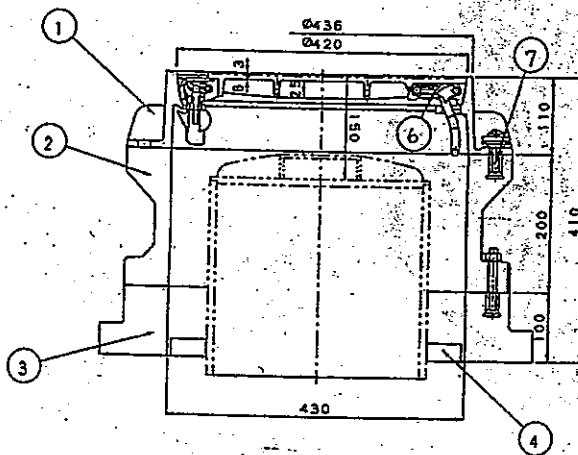
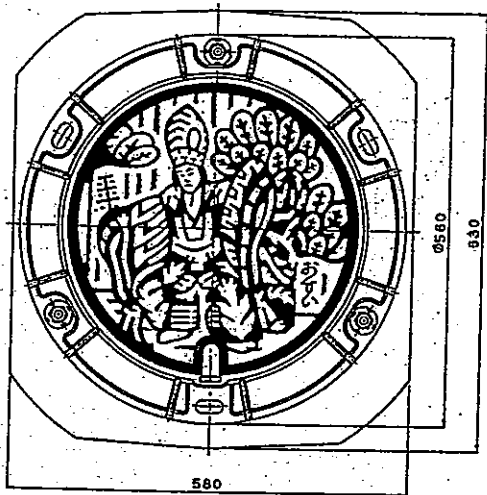
単位: mm

	150用	200用	250用	300用
塩ビ外径	165±0.6	216±0.8	267±1.0	318±1.1
ゴム板長	520	680	840	1,000
ステンレス振止バンド全長	510	640	770	900

5. 人 孔 覆 蓋

1 .八王子市	5 - 2
2 .立川市	5 - 3
3 .青梅市	5 - 4
4 .町田市	5 - 5
5 .日野市	5 - 6
6 .国分寺市	5 - 7
7 .多摩市	5 - 8
8 .稲城市	5 - 9
9 .あきる野市	5 - 10
10 .羽村市	5 - 11
11 .小平市	5 - 12
12 .瑞穂町	5 - 13
13 .日の出町	5 - 14
14 .檜原村	5 - 15

八王子市
小型人孔鉄蓋詳細図



改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H8	H8.4.1
第2回改定		
第3回改定		

番 号	名 称	個 数	材 質	重 量	備 考
1	蓋	1			
2	受 枠	1			
3	蝶 番	1			
4	蝶 番 押 入	1			
5	自 動 錠	1			
6	蝶 番 座	1			
7	受枠固定用金具	3			

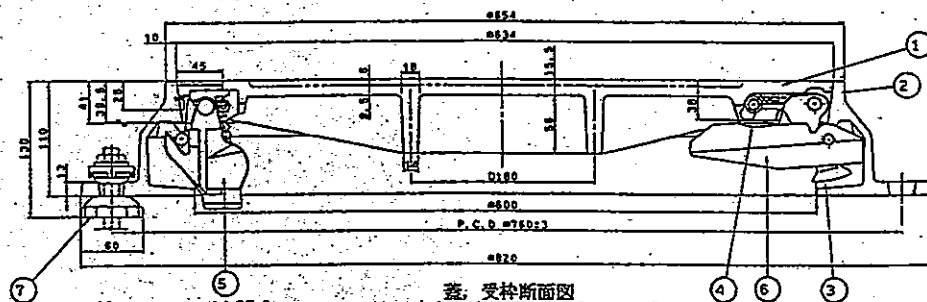
(單位mm)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H6	H6.8.1
第2回改定	H8	H8.4.1
第3回改定		

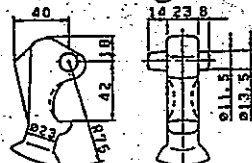


Technical drawing of a mechanical part, likely a bracket or support, showing dimensions 25 and 14.

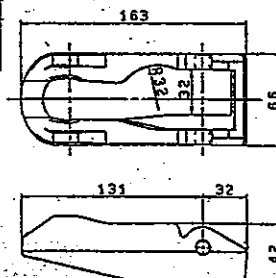
蓋裏蝶番部詳細図



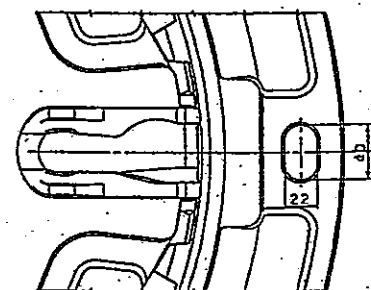
蓋: 受杵断面図



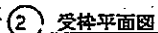
③ 蝶番金物詳細図



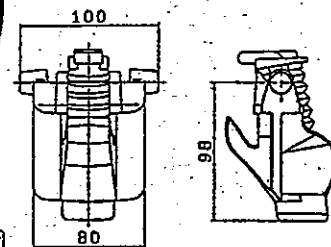
⑥ 螺管座詳細図



受棒，蝶番座取付詳細図



① 蓋平面図

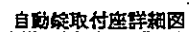


⑤ 自動旋詳細図

部 番	名 称	個 数	材 質	重 量	備 考
1	蓋	1			
2	受 枠	1			
3	蝶 番	1			
4	蝶番押え	1			
5	自 動 錠	1			
6	蝶 番 座	1			
7	窓枠部材取組用	3			

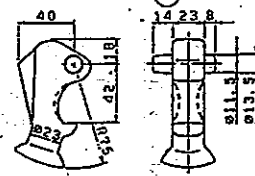
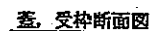
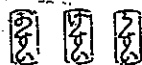
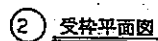
(單位mm)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H6	H6.8.1
第2回改定	H8	H8.4.1
第3回改定		

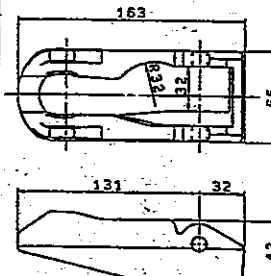


A detailed floor plan of the second floor. The plan shows a large central hall with a staircase on the left side. There are several rooms of varying sizes, including a large room at the top right and a smaller room at the bottom right. The plan is labeled with '2' in the center, indicating it is the second floor.

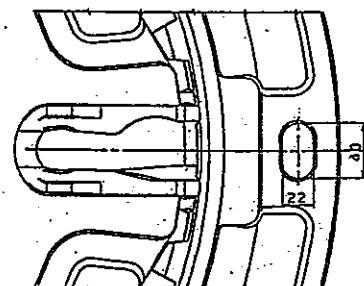
蓋翼蝶番部詳細図



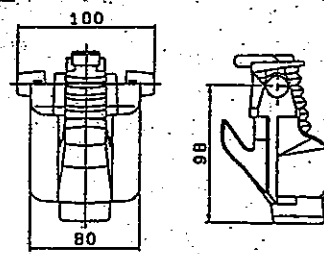
③ 蝶番金物詳細図



⑥ 蝶番座詳細図



受枠、螺番座取付詳細図



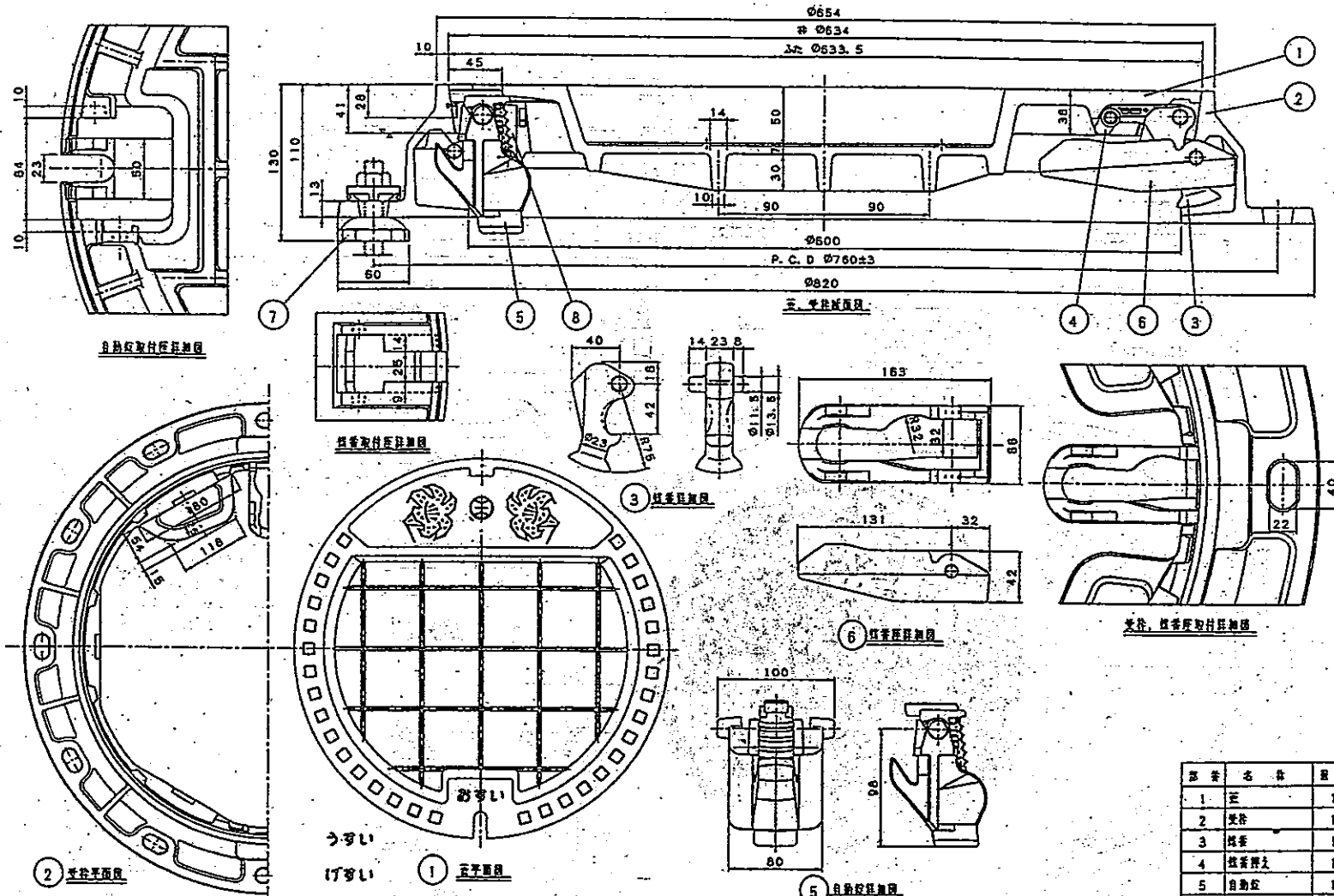
⑤ 自動旋詳細図

部 番	名 称	個 数	材 質	重 量	備 考
1	蓋	1			
2	受 枠	1			
3	蝶 番	1			
4	蝶番押入	1			
5	自動錠	1			
6	蝶 番 座	1			
7	受動錠固定用金具	3			

(單位mm)

八王子市
人孔鉄蓋(カラー用)詳細図

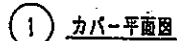
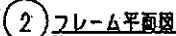
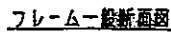
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H6	H6.8.1
第2回改定	H8	H8.4.1
第3回改定		



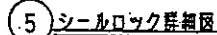
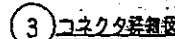
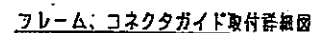
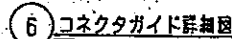
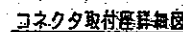
部 号	名 称	数 量	材 質	注 意 事 項
1	蓋	1		
2	受枠	1		
3	横骨	1		
4	横骨押え	1		
5	自動錠	1		
6	横骨錠	1		
7	受枠支那止り器具	3		
8	押え板	1		

立 川 市

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



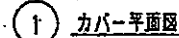
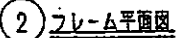
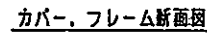
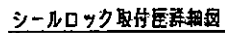
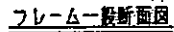
左右開放穴とする



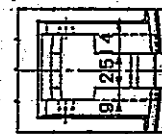
7	AJフレームホダ	3734-1	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ(黒番)	FCD600	1	
2	フレーム(緑)	FCD600	1	
1	カバー(黒)	FCD700	1	
品番 名 称 材 質 個数 備 考				

立川市

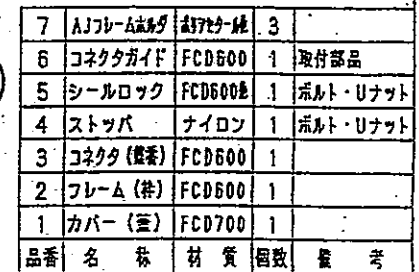
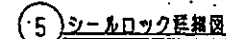
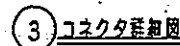
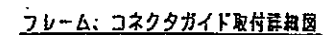
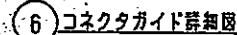
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



おすい
雨水

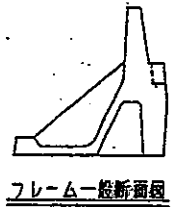


コネクタ取付図詳細図

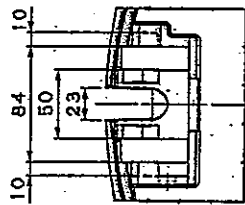


青 梅 市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

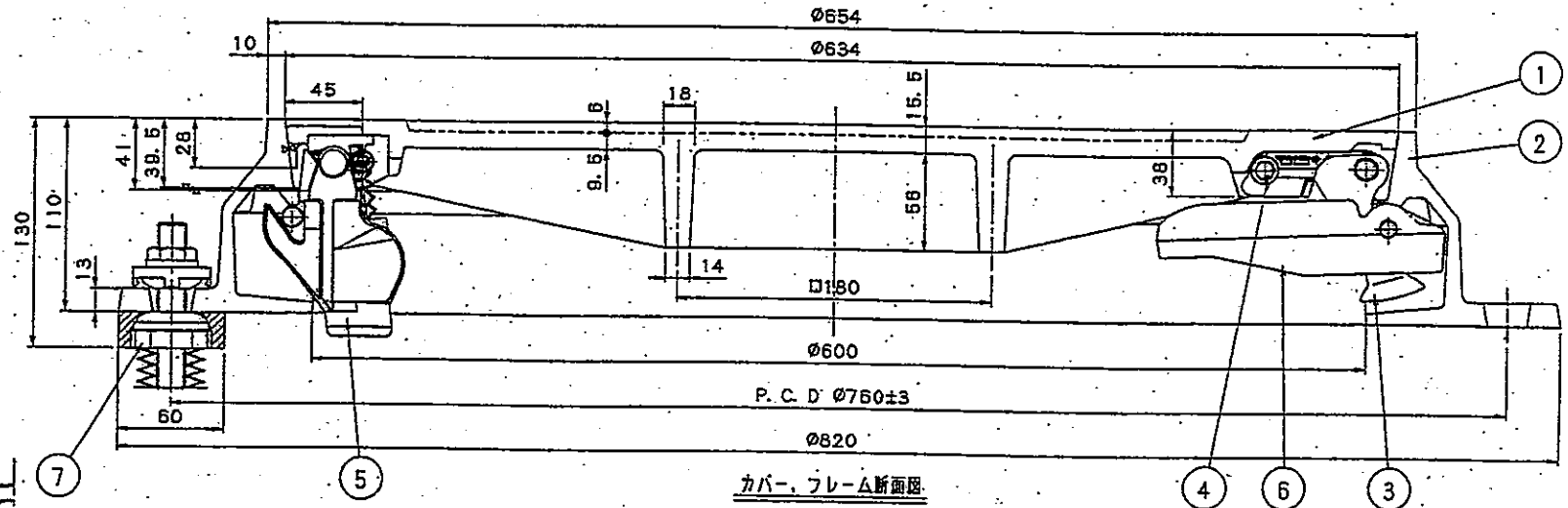
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



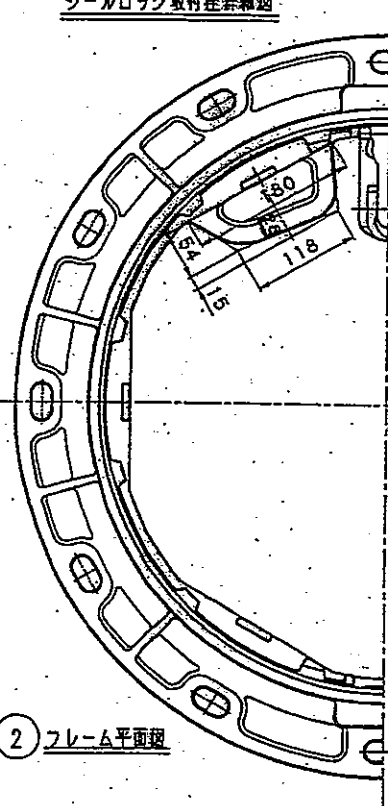
フレーム一般断面図



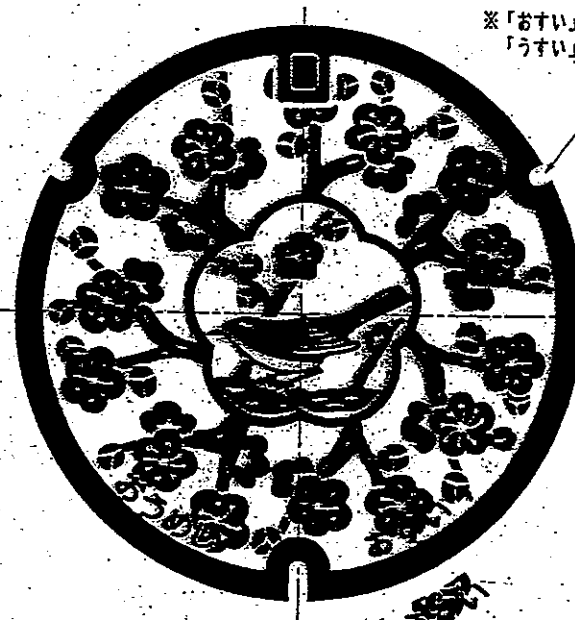
シールロック取付経路詳細図



カバー、フレーム断面図



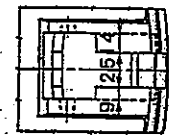
② フレーム平面図



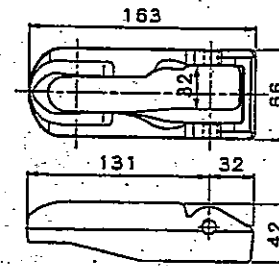
① カバー平面図

※「おすい」文字・・・左右袋穴
「うすい」文字・・・左右開放穴

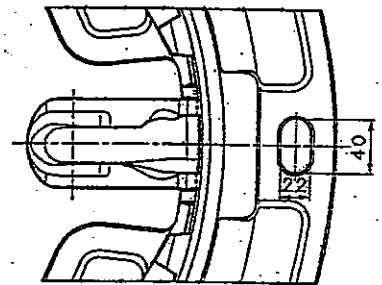
パール穴



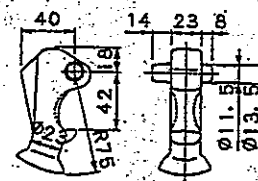
コネクタ取付経路詳細図



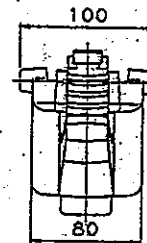
⑥ コネクタガイド詳細図



フレーム、コネクタガイド取付詳細図



③ コネクタ詳細図

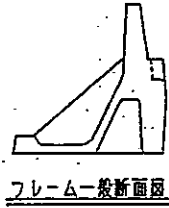


⑤ シールロック詳細図

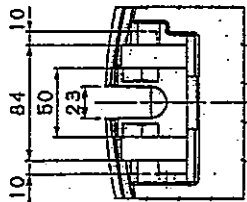
品番	名 称	材 質	個 数	備 考
7	AJフレーム	鋳鉄	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・Uナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・Uナット
3	コネクタ (黒)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	

青 梅 市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（歩道用 内径60cm用）詳細図

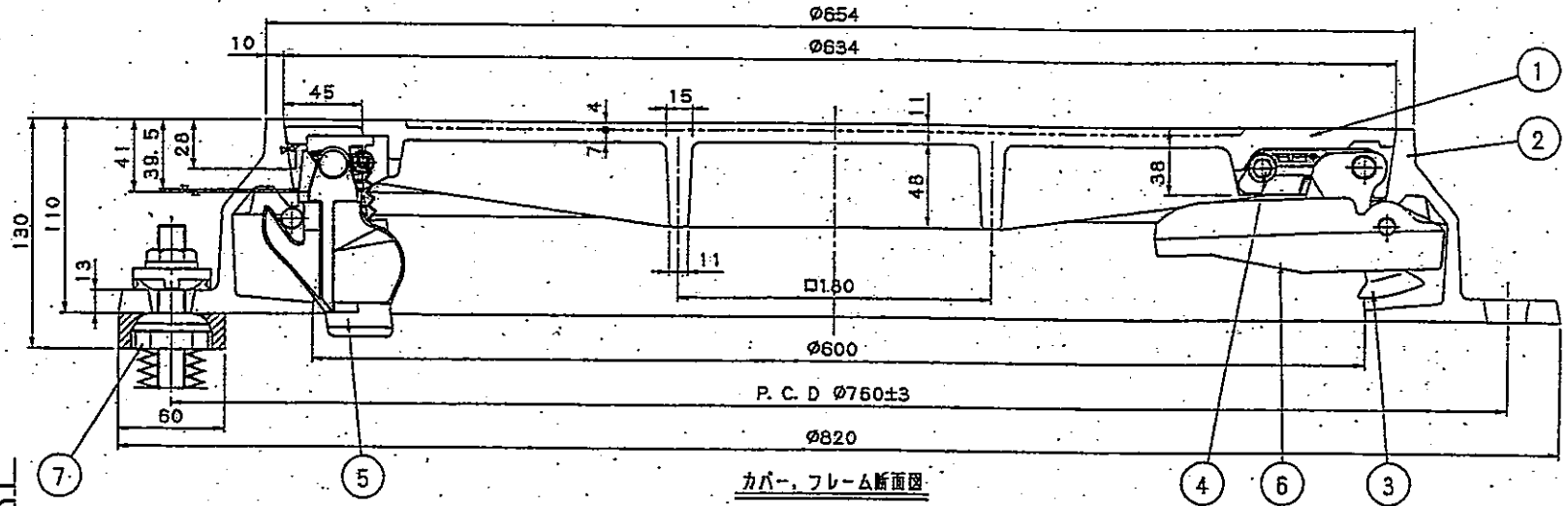
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



フレーム一般断面図



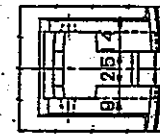
シールロック取付図詳細図



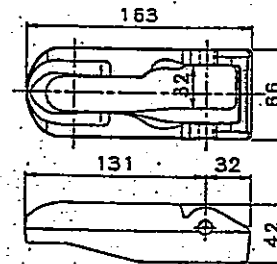
カバー、フレーム断面図

※「おすい」文字・・・左右袋穴
「うすい」文字・・・左右開蓋穴

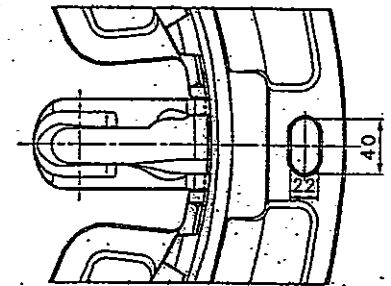
パール穴



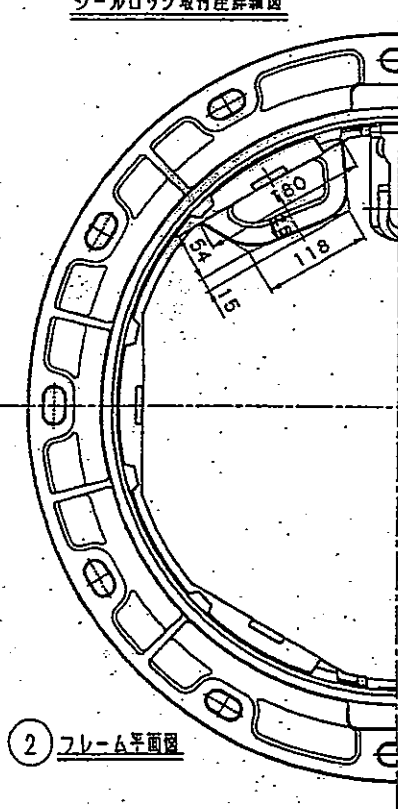
コネクタ取付図詳細図



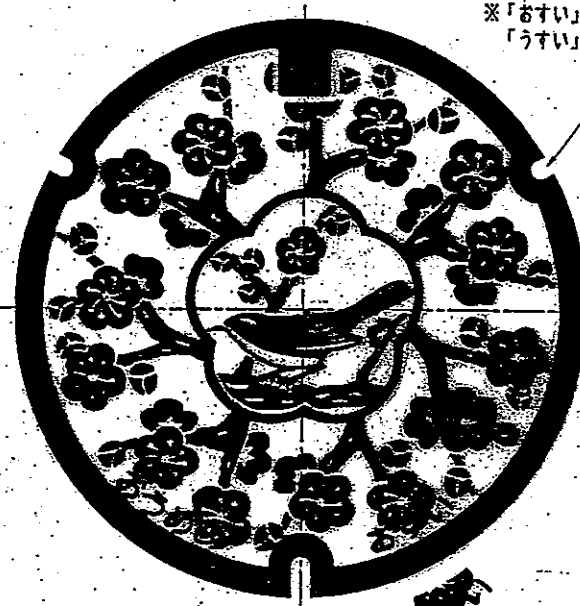
コネクタガイド詳細図



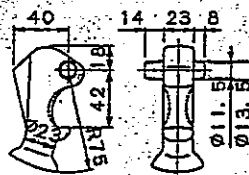
フレーム、コネクタガイド取付図詳細図



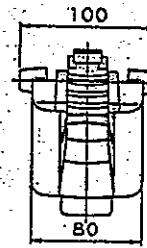
フレーム平面図



カバー平面図



コネクタ詳細図

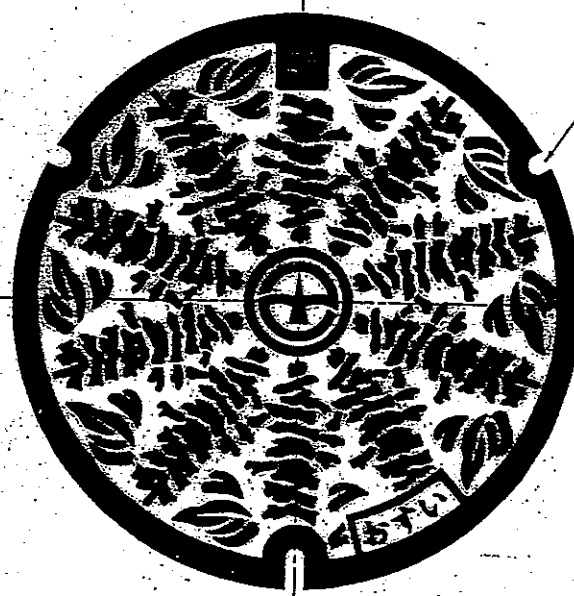
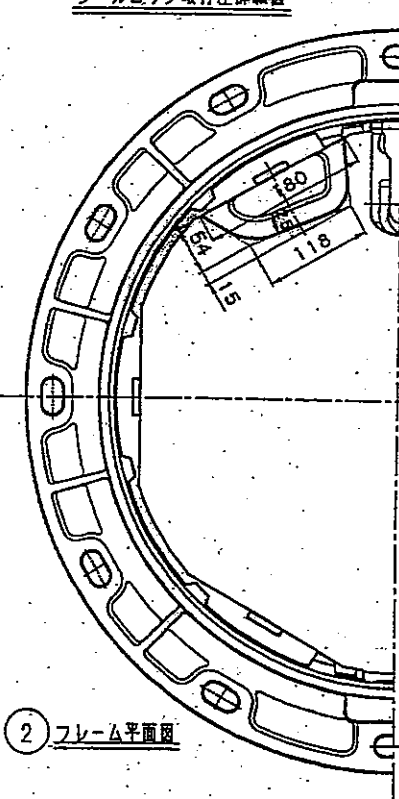
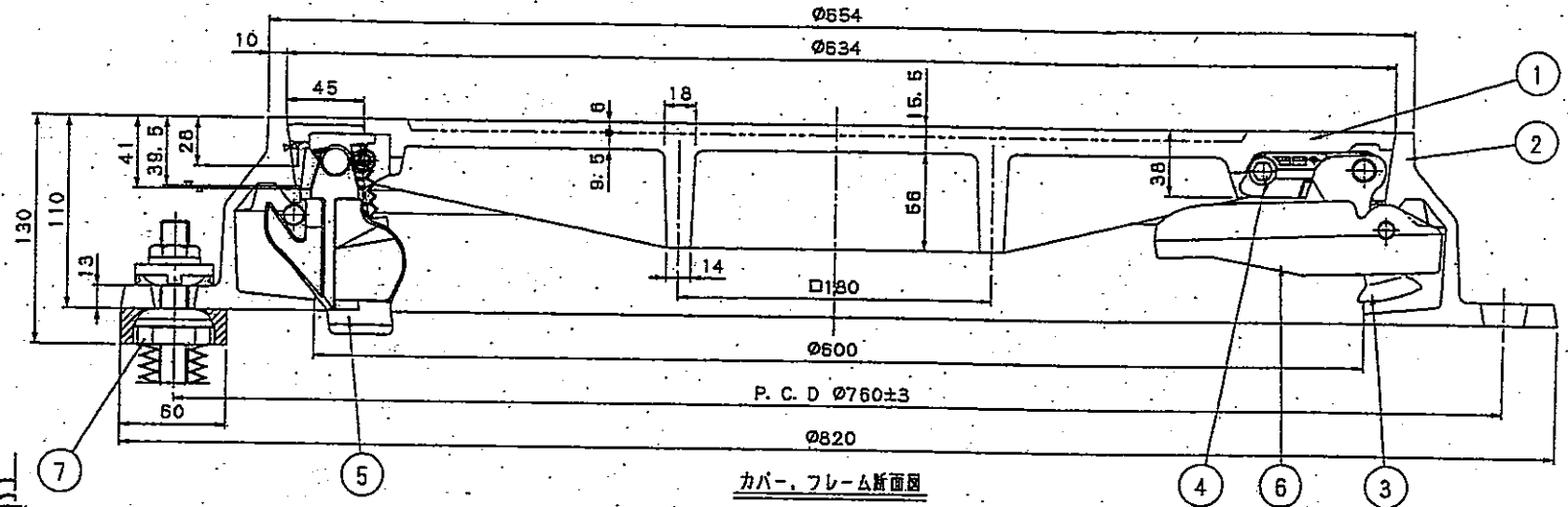
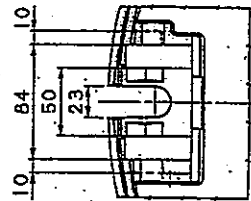
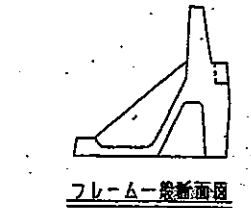


シールロック詳細図

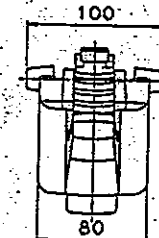
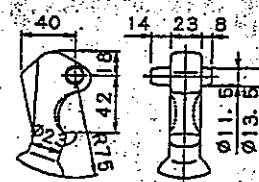
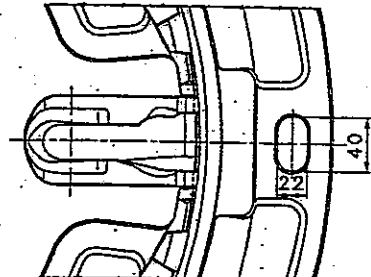
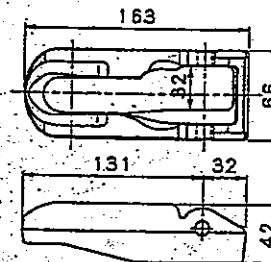
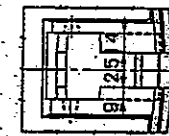
品番	名 称	材 質	個 数	備 考
7	AJフレーム	鋼材	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・Uナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・Uナット
3	コネクタ (雄番)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	

町田市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



左右袋穴とする

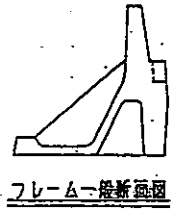


品番	名称	材質	数量	備考
7	AJフレーム	鋼材	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ (筒)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	

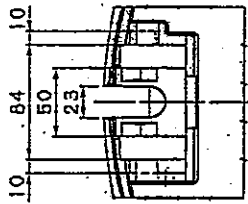
町田市

人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

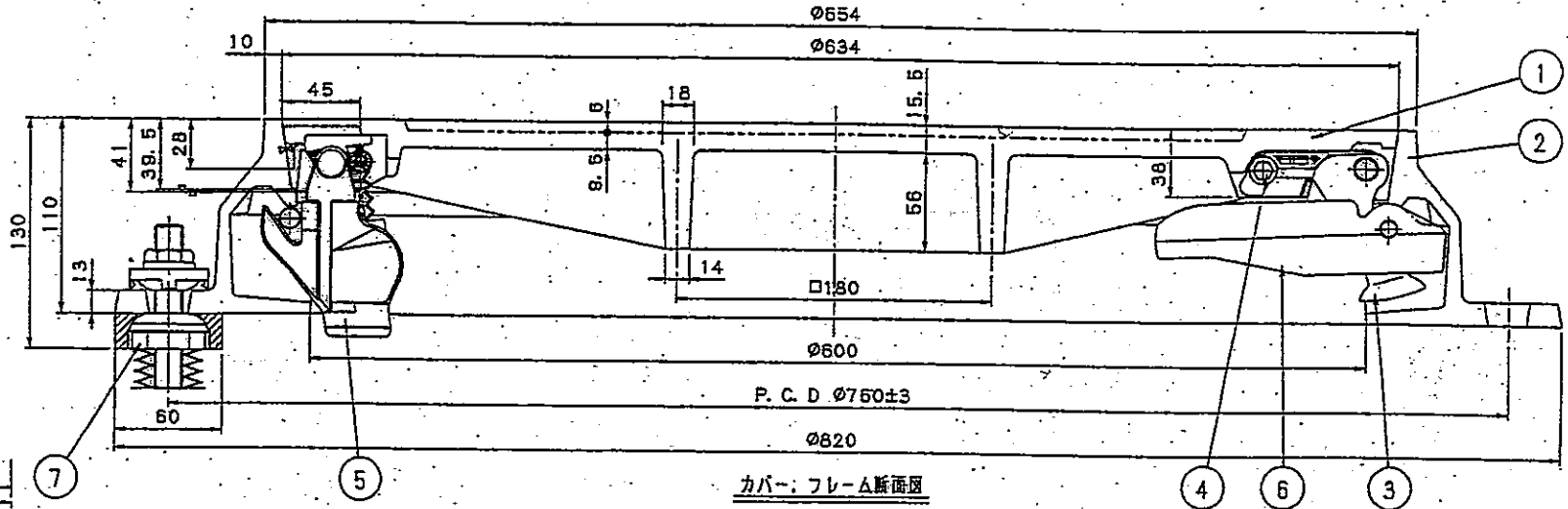
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



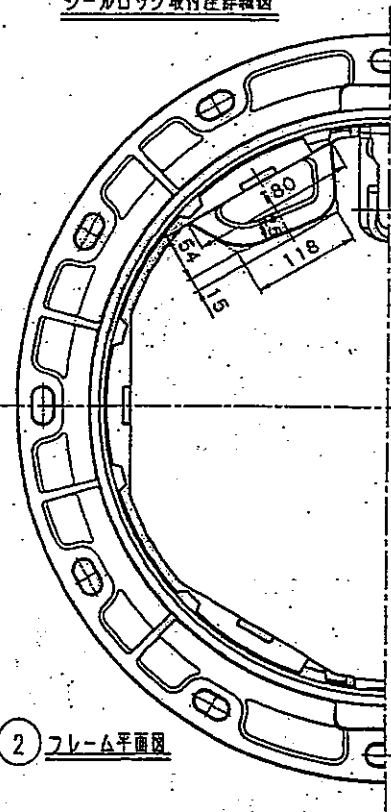
フレーム-縦断面図



シールロック取付図詳細図



カバー・フレーム断面図

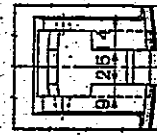


フレーム平面図

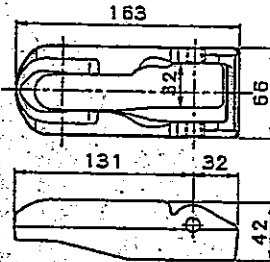


カバー平面図

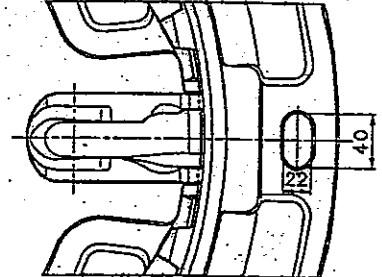
左右開放穴とする



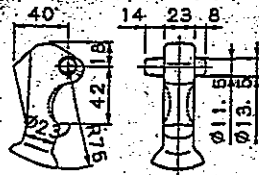
コネクタ取付図詳細図



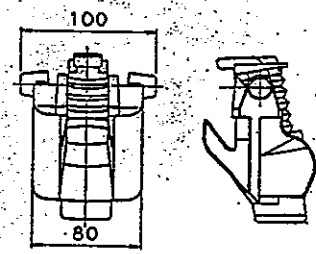
コネクタガイド詳細図



フレーム、コネクタガイド取付図詳細図



コネクタ詳細図

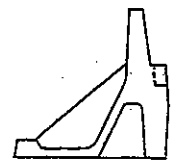


シールロック詳細図

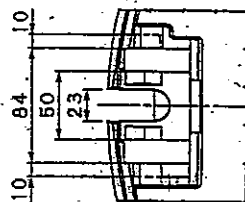
品番	名称	材質	個数	備考
7	AJフレーム	鋳鉄	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ (標準)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	

町田市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（歩道用 内径60cm用）詳細図

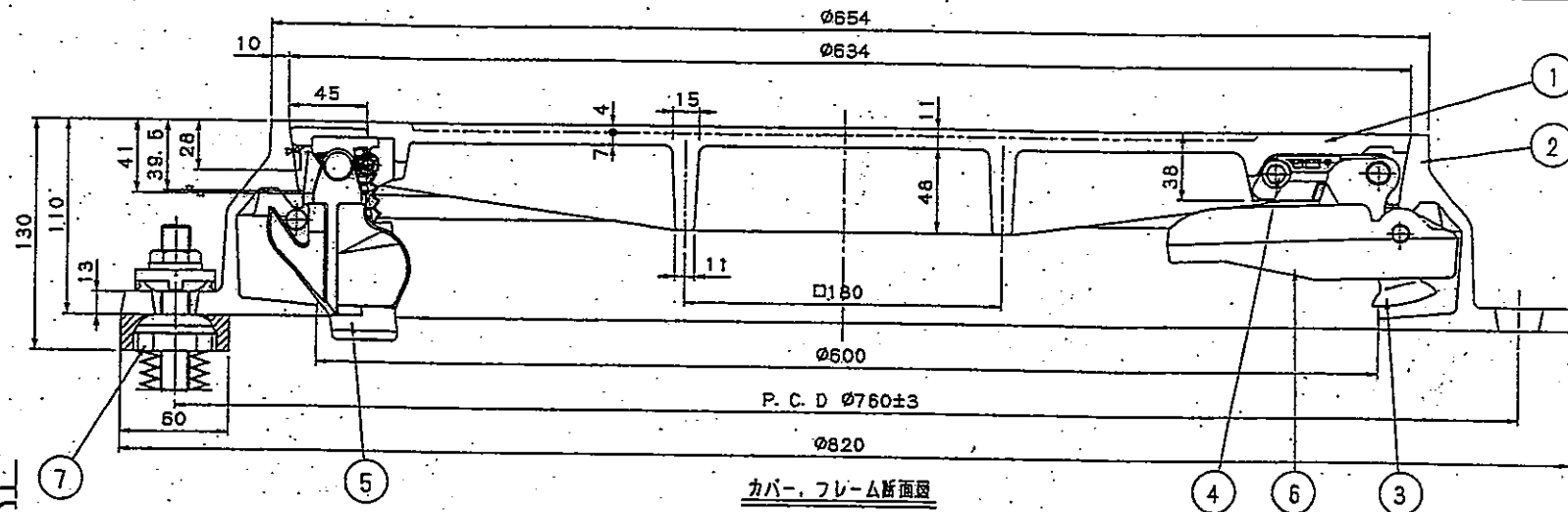
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



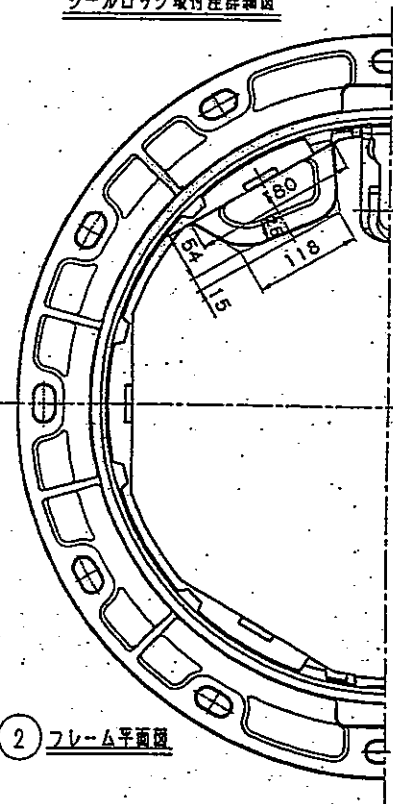
フレーム一般断面図



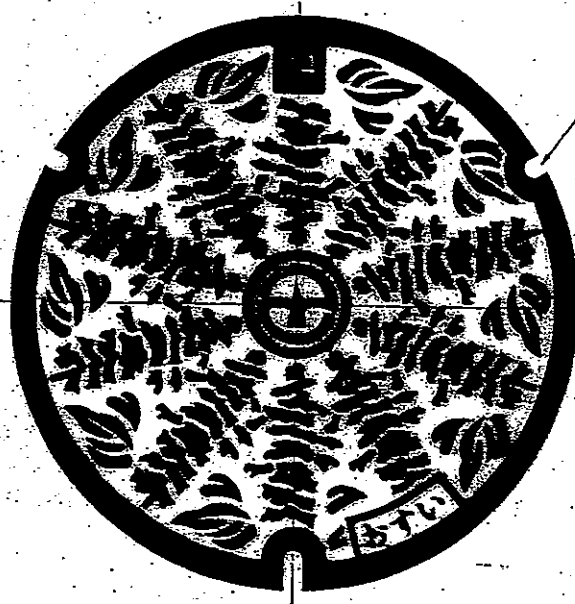
シールロック取付座詳細図



カバー、フレーム断面図

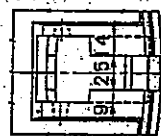


2 フレーム平面図

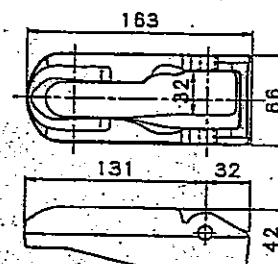


1 カバー平面図

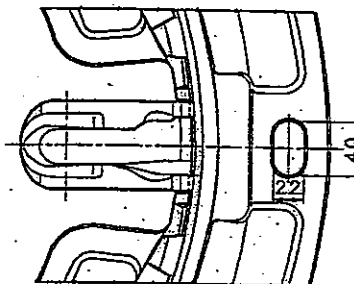
左右袋穴とする



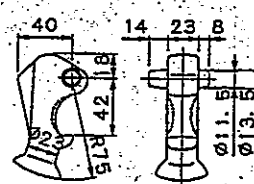
コネクタ取付座詳細図



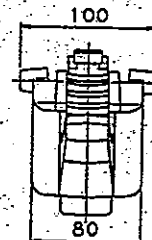
6 コネクタガイド詳細図



フレーム、コネクタガイド取付詳細図



3 コネクタ詳細図



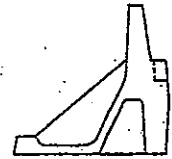
5 シールロック詳細図



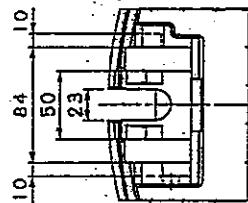
7	AJフレーム組立	品700-1	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・Uナット
4	ストップ	ナイロン	1	ボルト・Uナット
3	コネクタ (黒)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	
品番	名称	材質	数量	備考

町田市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（歩道用 内径60cm用）詳細図

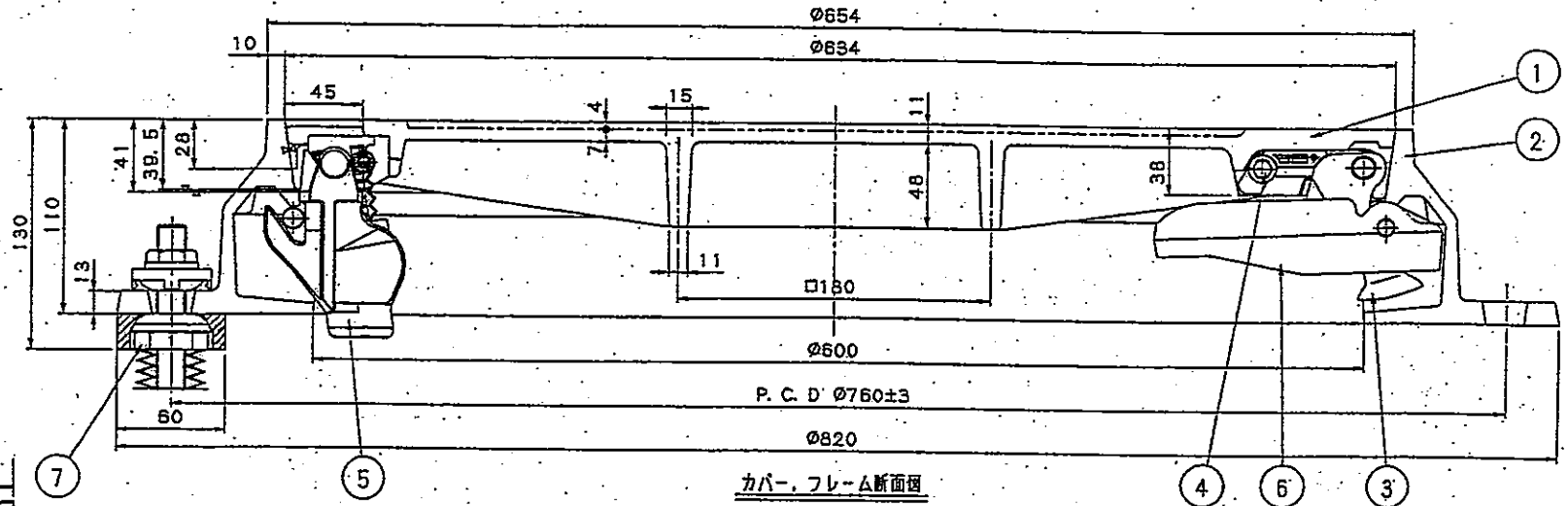
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



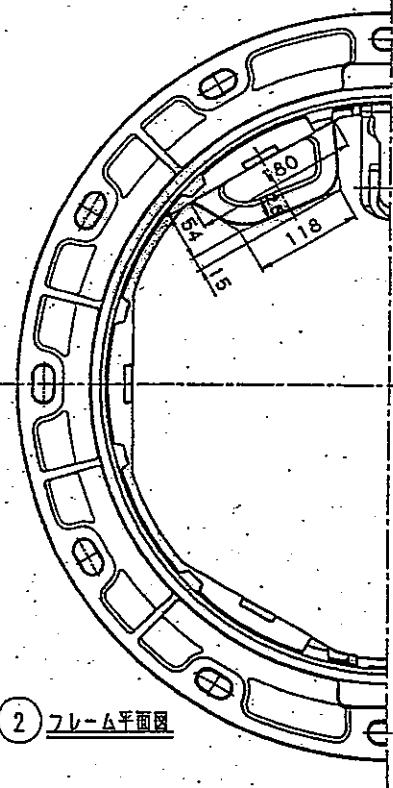
フレーム一般断面図



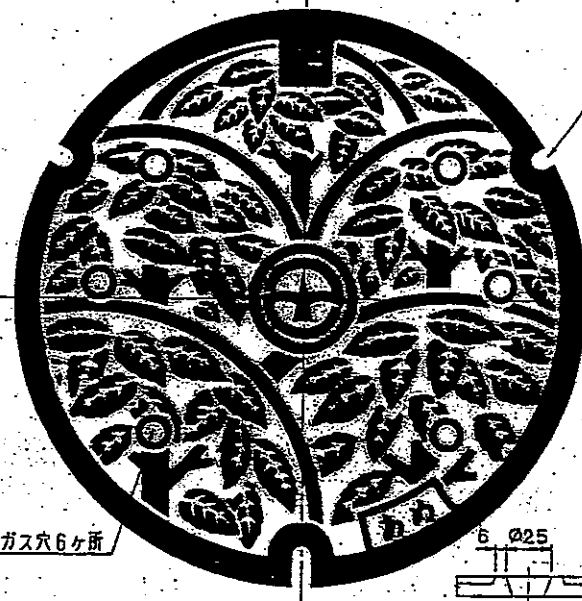
シールロック取付座詳細図



カバー、フレーム断面図

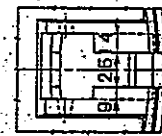


フレーム平面図

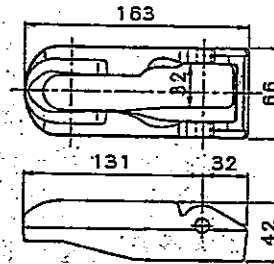


カバー平面図

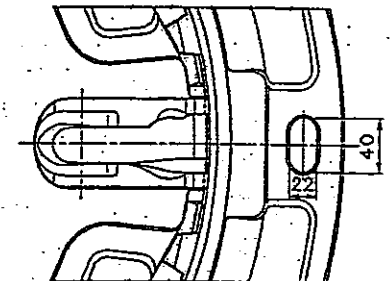
左右開放穴とする



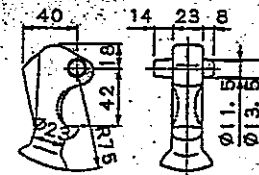
コネクタ取付座詳細図



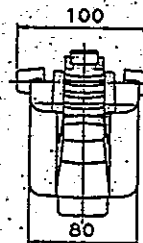
コネクタガイド詳細図



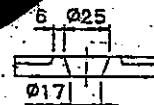
フレーム、コネクタガイド取付座詳細図



コネクタ詳細図



シールロック詳細図

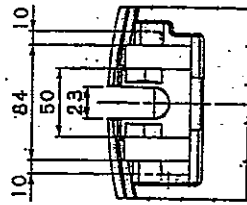
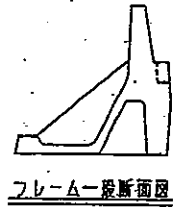


ガス穴詳細図

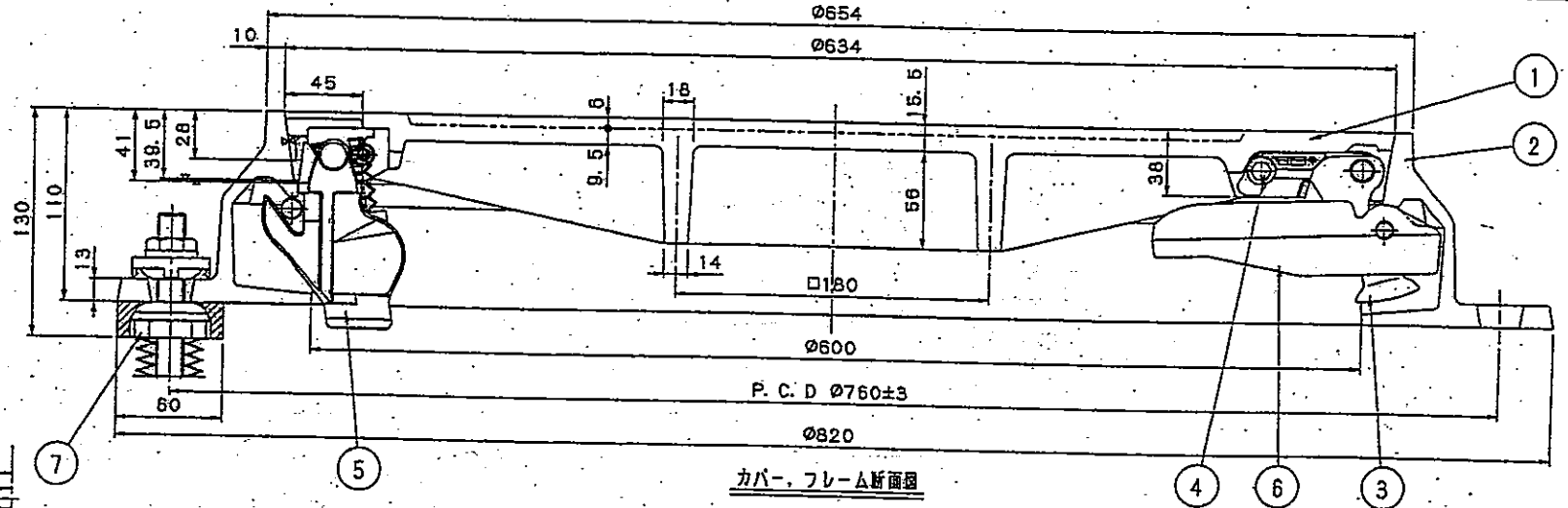
7	AJフレーム組立	鉄枠・鉄枠	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ (黒色)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	
品番	名称	材質	個数	備考

日 野 市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

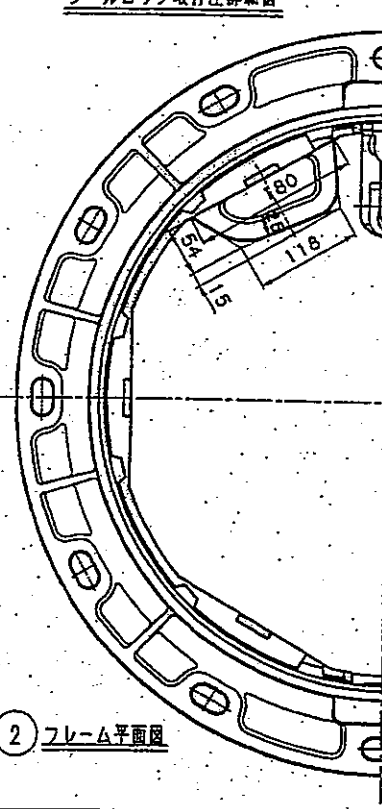
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



シールロック取付図



カバー、フレーム断面図



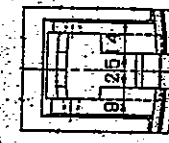
② フレーム平面図



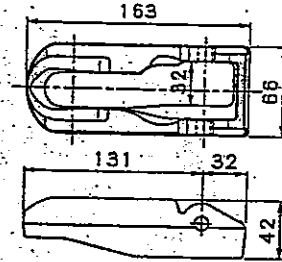
① カバー平面図

※「汚水」文字・・・左右袋穴
「雨水」文字・・・左右開放穴

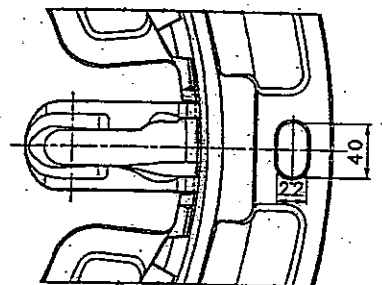
パール穴



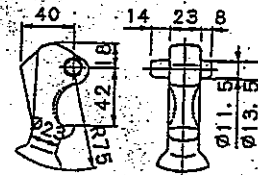
コネクタ取付図



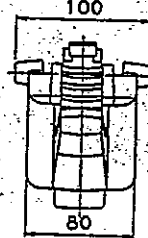
⑥ コネクタガイド図



フレーム、コネクタガイド取付図



③ コネクタ詳細図

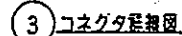
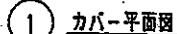
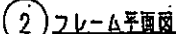
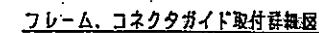
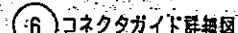
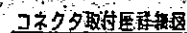
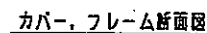
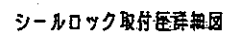
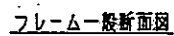


⑤ シールロック詳細図



品番	名 称	材 質	数量	備 考
7	人孔フレーム	鉄	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ (側面)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	

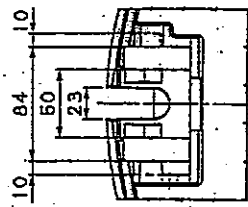
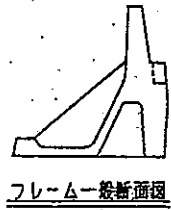
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



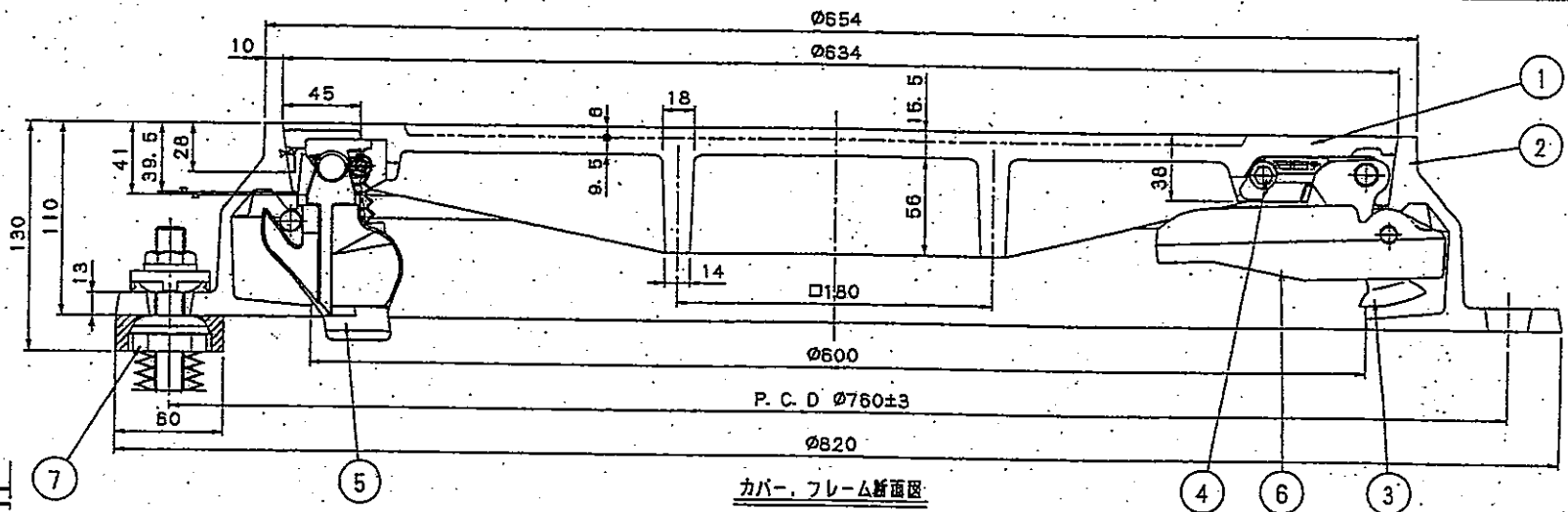
7	AJフレーム	ポリテタラ	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ(黒)	FCD600	1	
2	フレーム(黒)	FCD600	1	
1	カバー(白)	FCD700	1	
品番 名 称 材 質 個 数 備 考				

国分寺市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

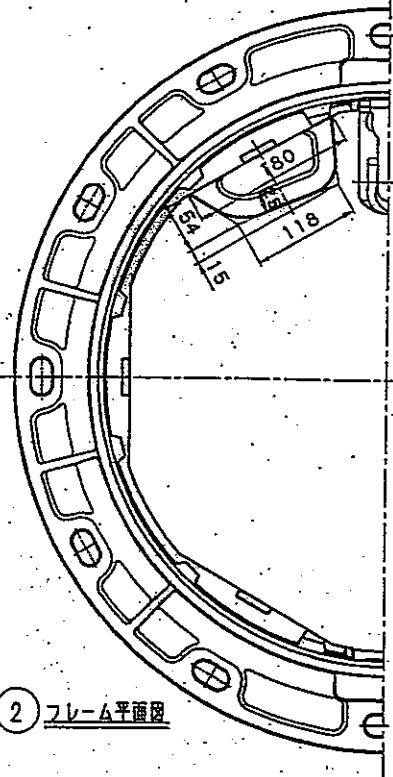
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



シールロック取付図詳細図



カバー、フレーム断面図

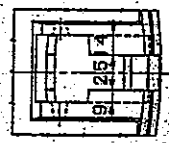


フレーム平面図

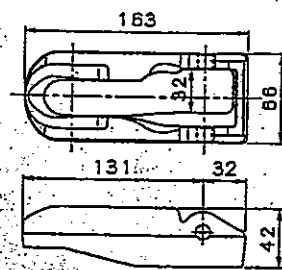


カバー平面図

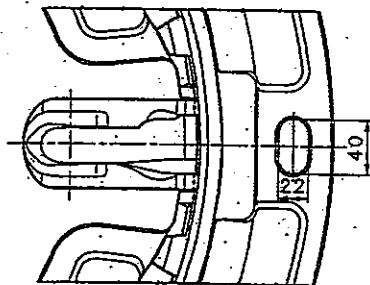
左右開放穴とする



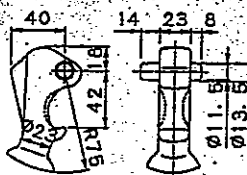
コネクタ取付図詳細図



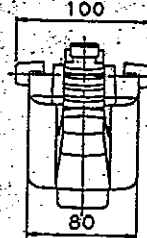
コネクタガイド詳細図



フレーム、コネクタガイド取付図詳細図



コネクタ詳細図

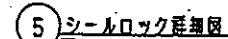
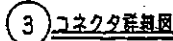
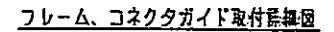
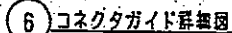
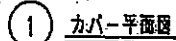
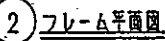
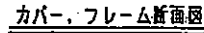
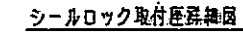
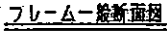


シールロック詳細図

品番	名称	材質	個数	備考
7	AJフレーム	鋼材	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600E	1	ボルト・Uナット
4	ストップ	ナイロン	1	ボルト・Uナット
3	コネクタ (紋章)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	

市 寺 分 国

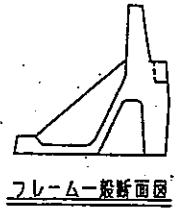
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



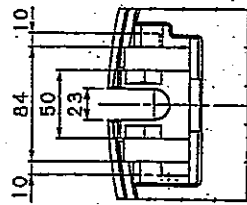
7	人ジフームホカダ	3771ヒカ一機	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600機	1	ホルト・Uナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ホルト・Uナット
3	コネクタ (標準)	FCD600	1	
2	フレーム (井)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	
品番	名 称	材 質	個数	備 考

多 摩 市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

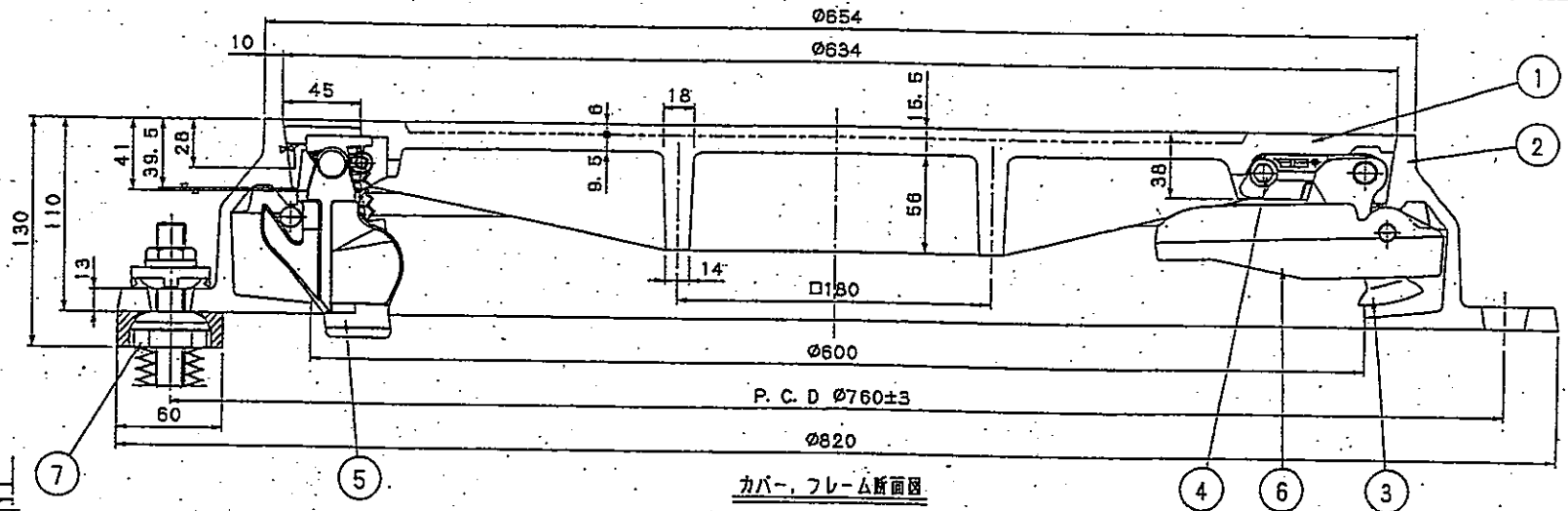
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



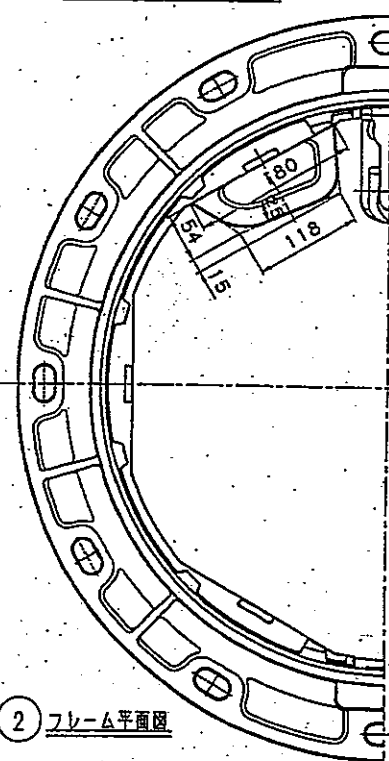
フレーム一般断面図



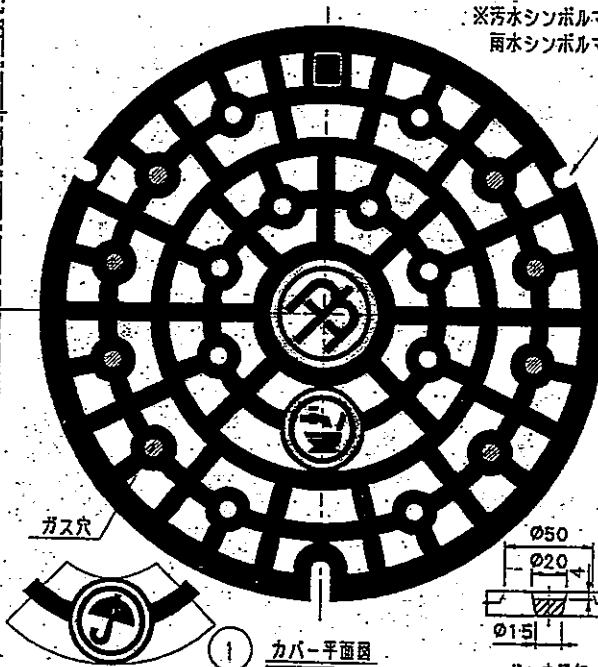
シールロック取付座詳細図



カバー、フレーム断面図



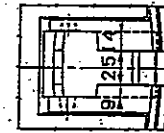
フレーム平面図



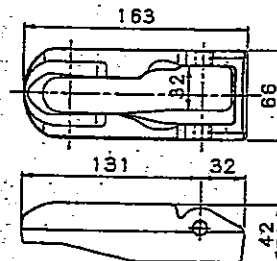
カバー平面図

※汚水シンボルマーク・・・左右曇穴、ガス穴ナシ
雨水シンボルマーク・・・左右開放穴、ガス穴8ヶ所

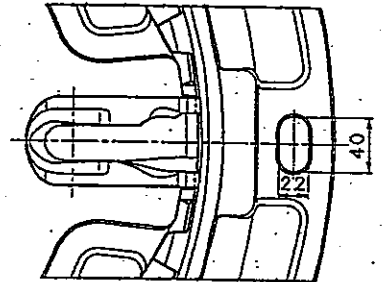
パール穴



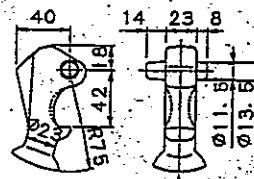
コネクタ取付座詳細図



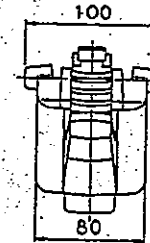
コネクタガイド詳細図



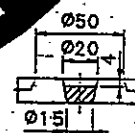
フレーム、コネクタガイド取付詳細図



コネクタ詳細図



シールロック詳細図



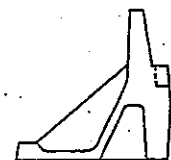
ガス穴詳細図

ガス穴ナシの場合は斜線部を埋める事

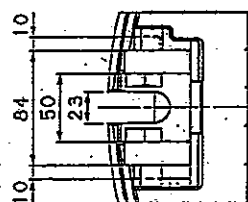
7	AJフレーム組立	取付座・シール	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ(樹脂)	FCD600	1	
2	フレーム(鉄)	FCD600	1	
1	カバー(蓋)	FCD700	1	
品名・材料・数量・備考				

多摩市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

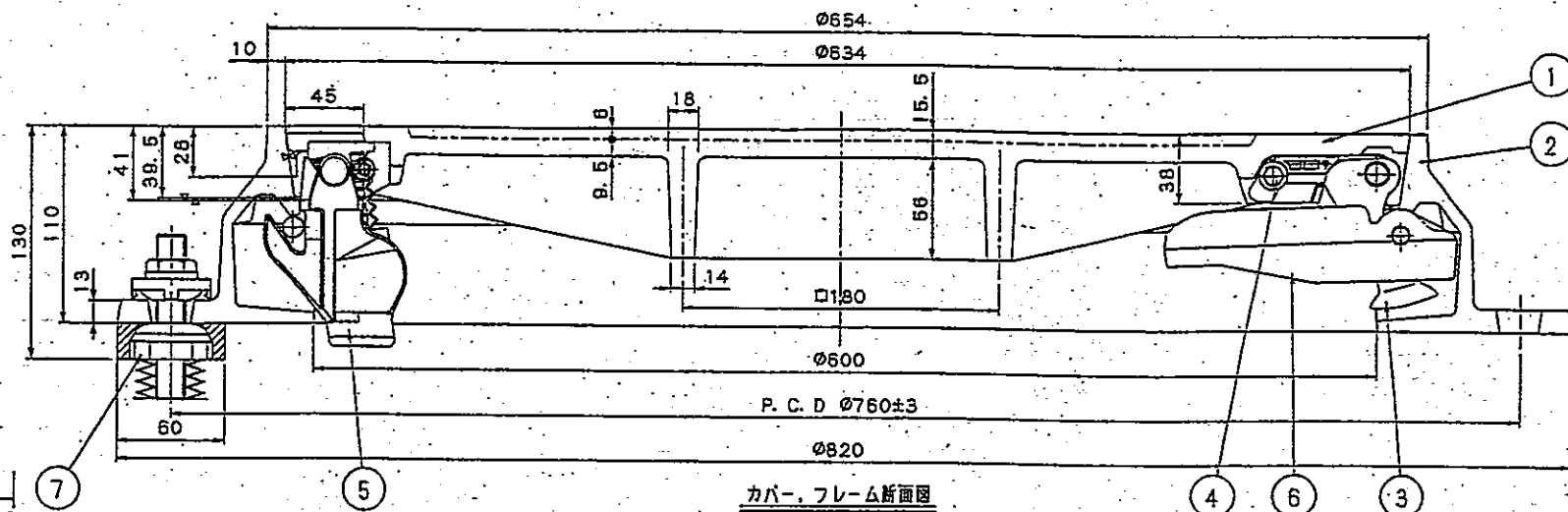
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



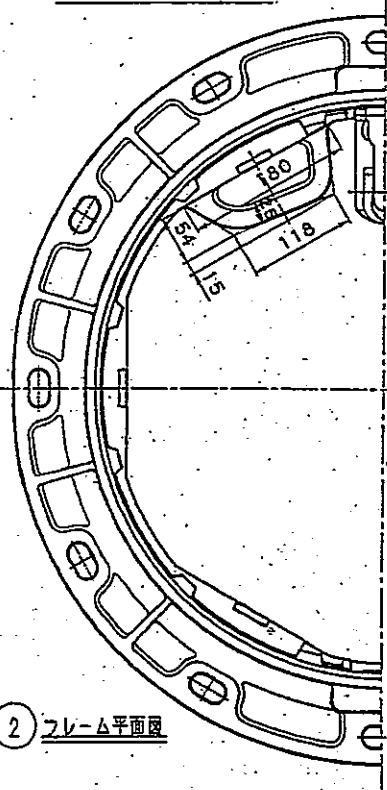
フレーム一般断面図



シールロック取付座詳細図



カバー、フレーム断面図

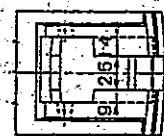


フレーム平面図

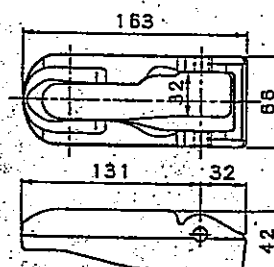


カバー平面図

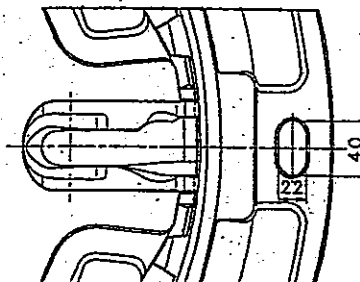
左右開放穴とする



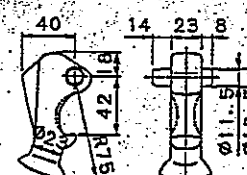
コネクタ取付座詳細図



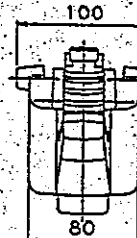
コネクタガイド詳細図



フレーム、コネクタガイド取付詳細図



コネクタ詳細図

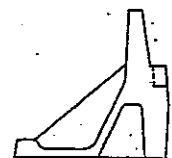


シールロック詳細図

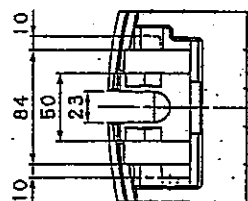
7	AJフレーム	鉄	177ヶ	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1		取付部品
5	シールロック	FCD600	1		ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1		ボルト・ナット
3	コネクタ (黒)	FCD600	1		
2	フレーム (枠)	FCD600	1		
1	カバー (蓋)	FCD700	1		
品番	名称	材質	個数	備考	

多 摩 市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

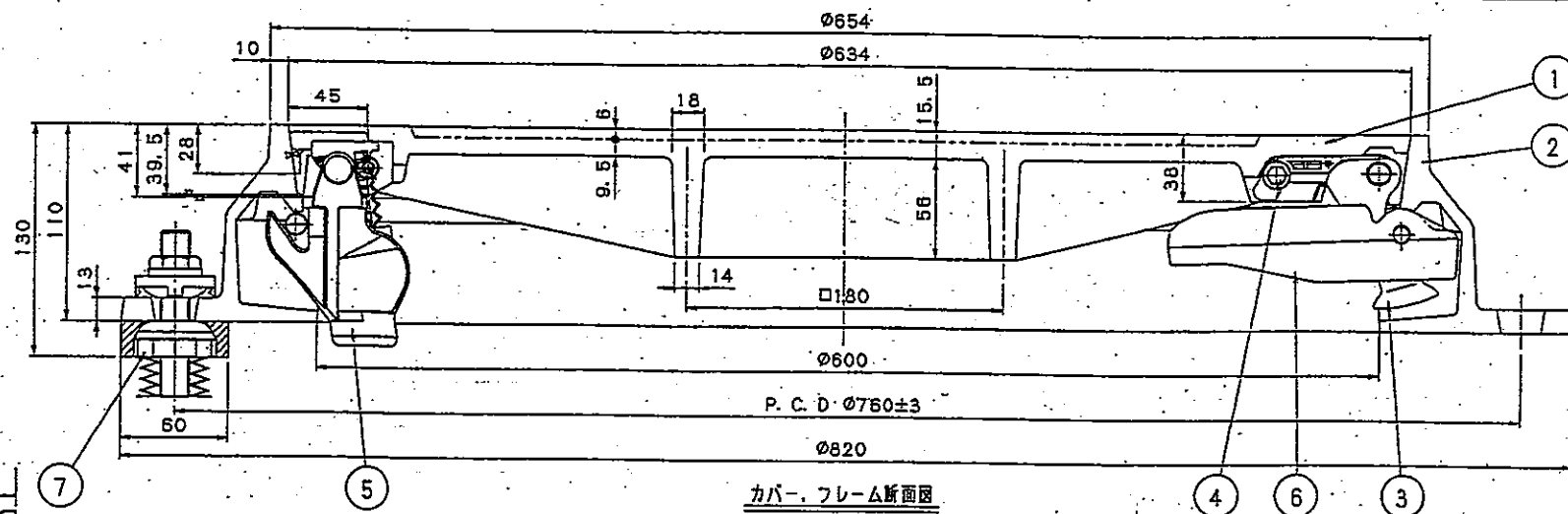
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



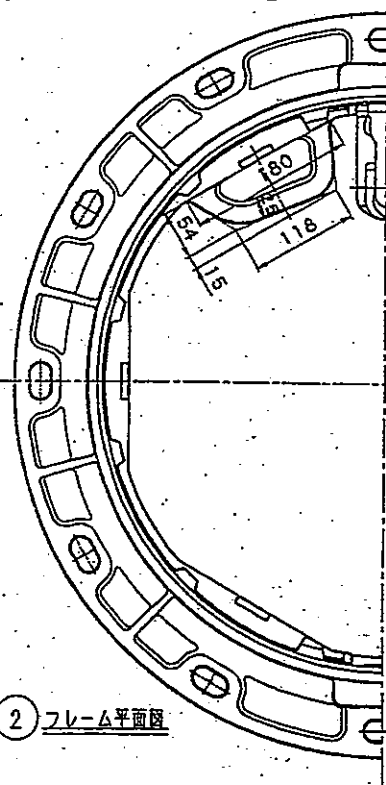
フレーム一般断面図



シールロック取付座詳細図



カバー、フレーム断面図

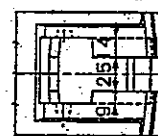


フレーム平面図

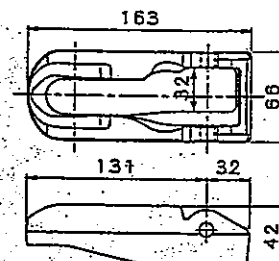


カバー平面図

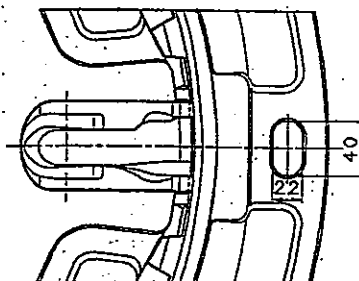
左右袋穴とする



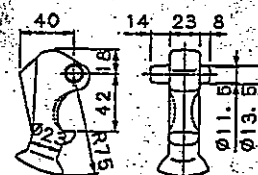
コネクタ取付座詳細図



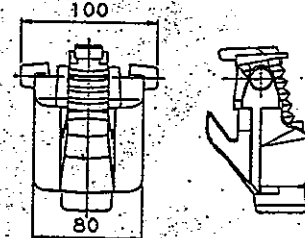
コネクタガイド詳細図



フレーム、コネクタガイド取付詳細図



コネクタ詳細図

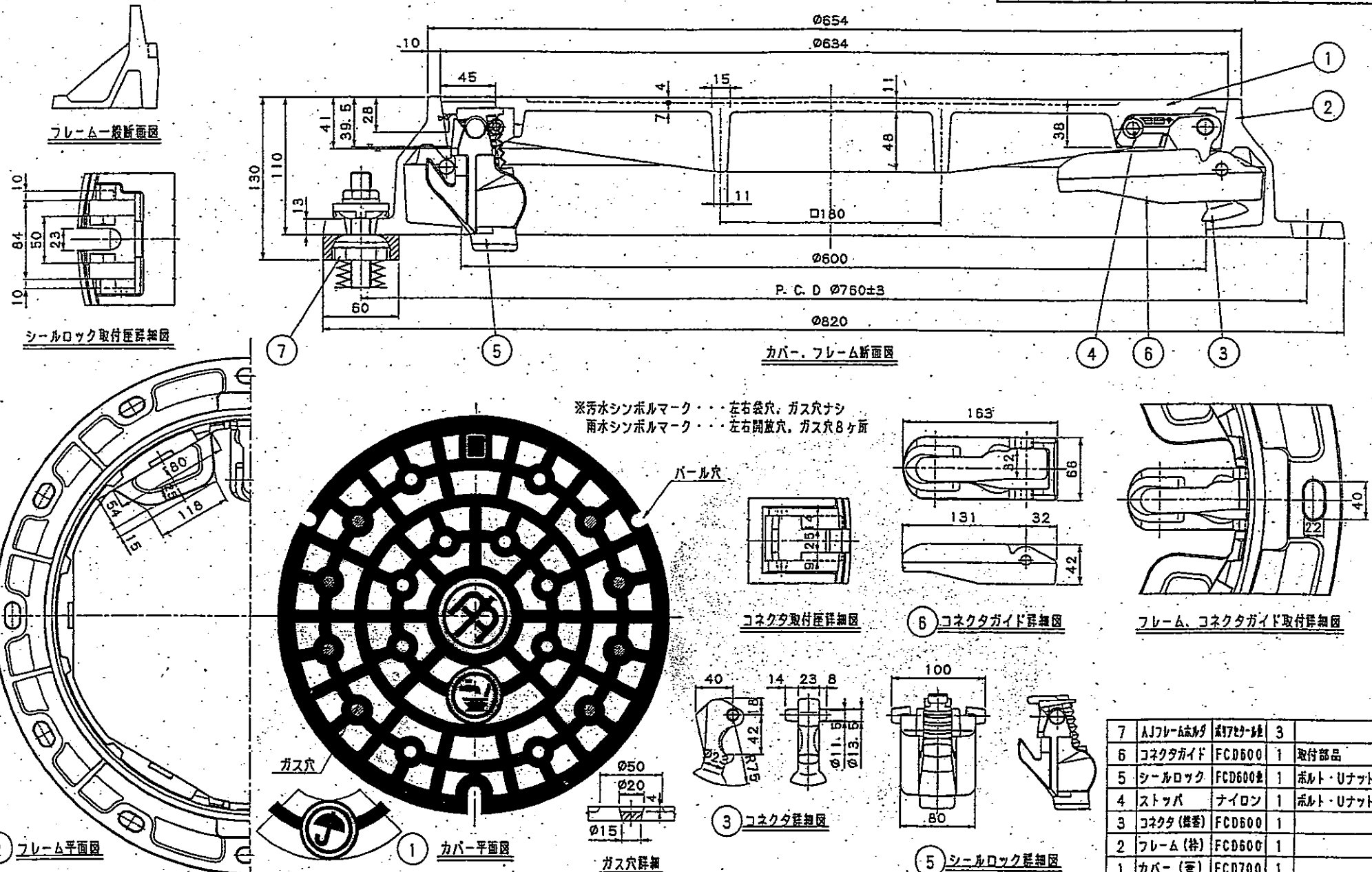


シールロック詳細図

品番	名称	材質	取数	備考
7	AJフレーム組立	鉄	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ (黄青)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	

多 摩 市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（歩道用 内径60cm用）詳細図

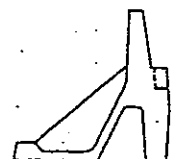
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



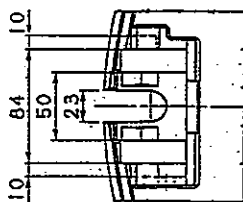
品番	名称	材質	個数	備考
7	AJフレーム	鋼材	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ (雄番)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	

多 摩 市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（歩道用 内径60cm用）詳細図

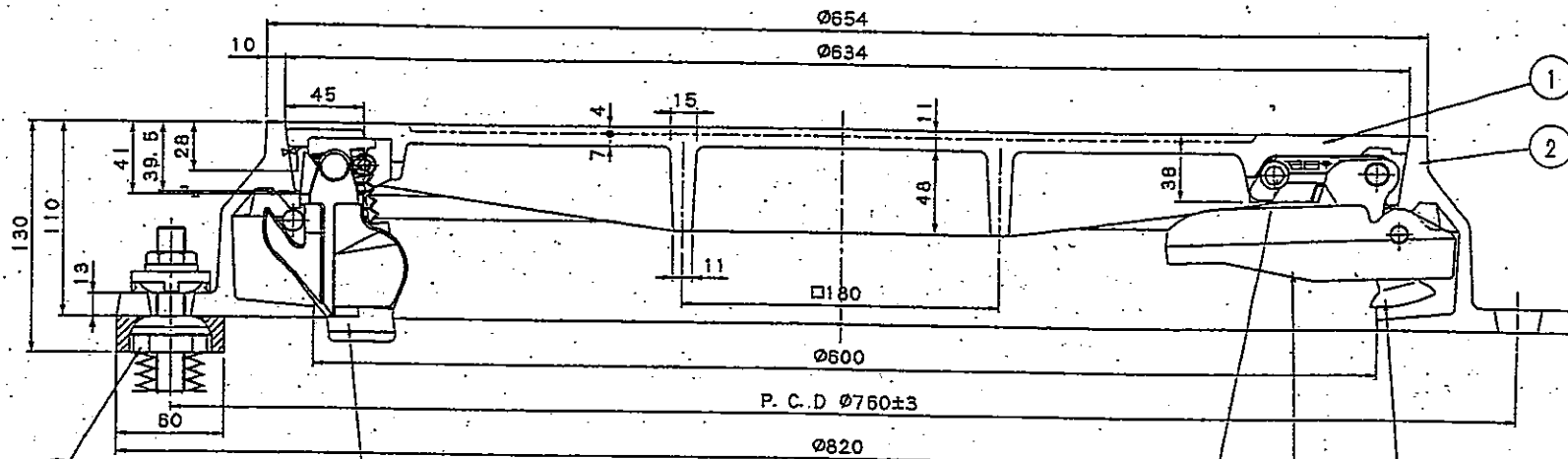
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



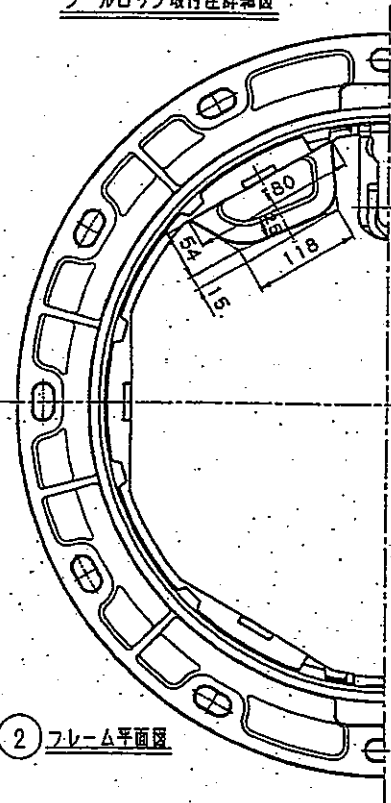
フレーム一般断面図



シールロック取付座詳細図



カバー・フレーム断面図

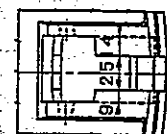


2 フレーム平面図

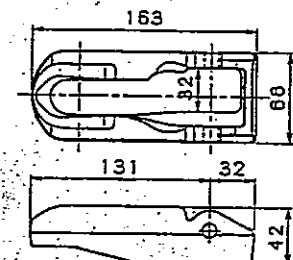


1 カバー平面図

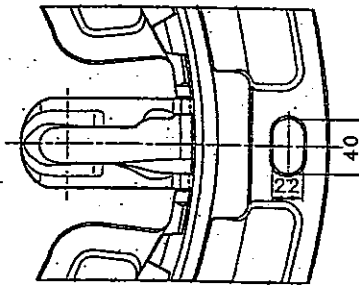
左右開放穴とする



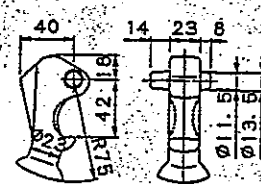
コネクタ取付座詳細図



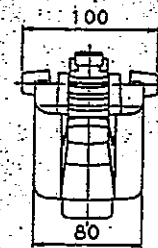
6 コネクタガイド詳細図



フレーム、コネクタガイド取付詳細図



3 コネクタ詳細図



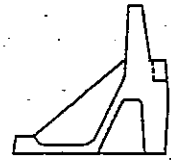
5 シールロック詳細図



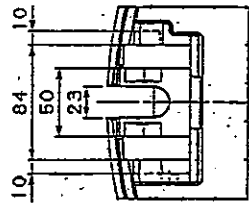
7	AJフレームボルト	約7ヶ所	3	
6	コネクタガイド	FC0500	1	取付部品
5	シールロック	FC0600	1	ボルト・Uナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・Uナット
3	コネクタ (雄番)	FC0600	1	
2	フレーム (枠)	FC0600	1	
1	カバー (蓋)	FC0700	1	
品番	名 称	材 質	個数	備 考

多 摩 市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（歩道用 内径60cm用）詳細図

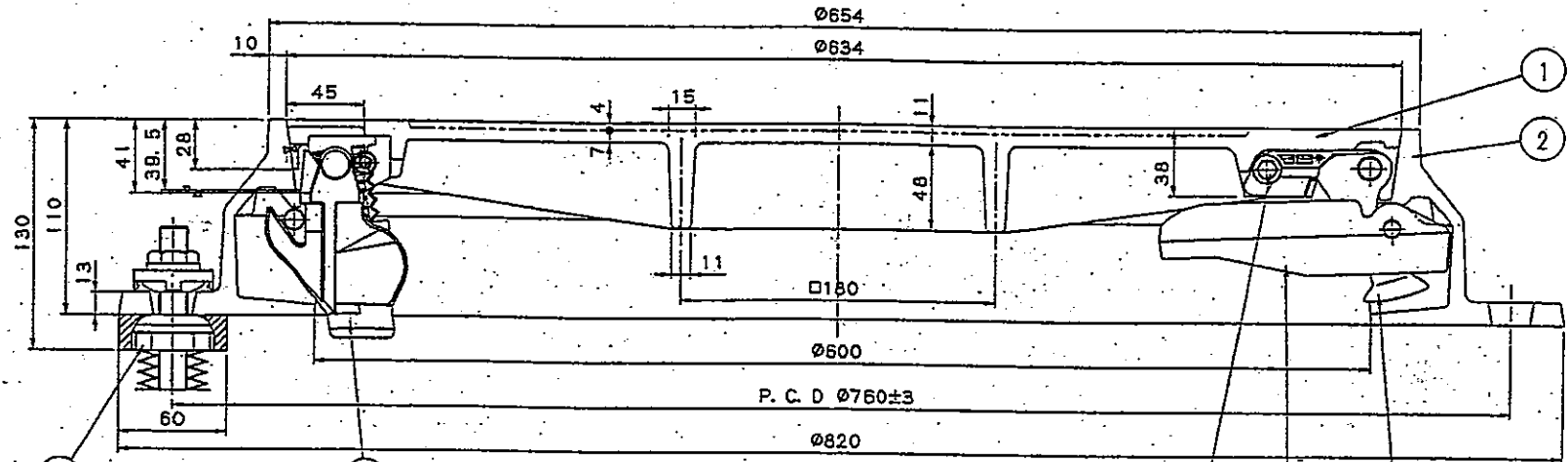
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



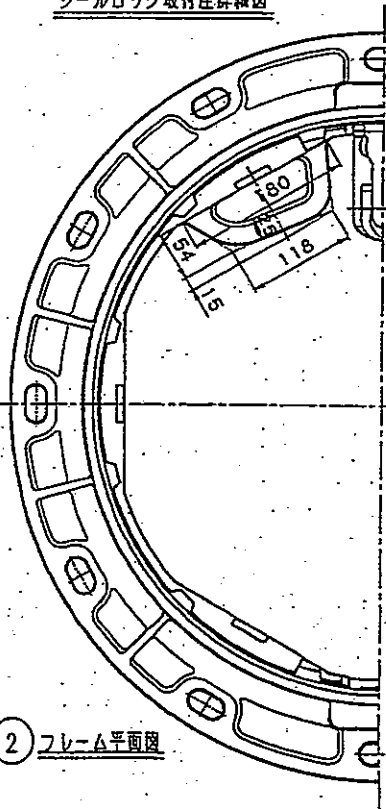
フレーム一般断面図



シールロック取付座詳細図



カバー、フレーム断面図

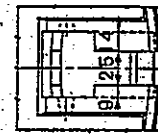


2 フレーム平面図

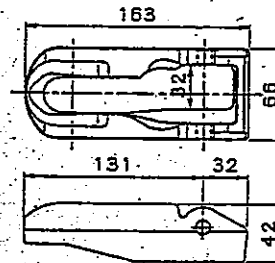


1 カバー平面図

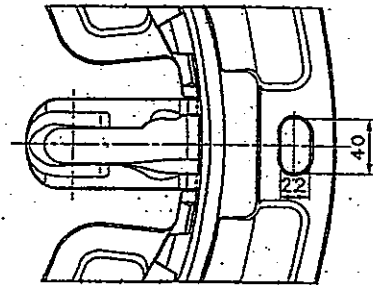
左右袋穴とする



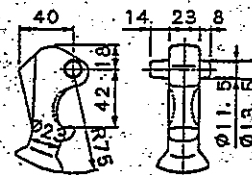
コネクタ取付座詳細図



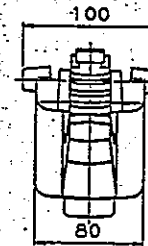
6 コネクタガイド詳細図



フレーム、コネクタガイド取付座詳細図



3 コネクタ詳細図



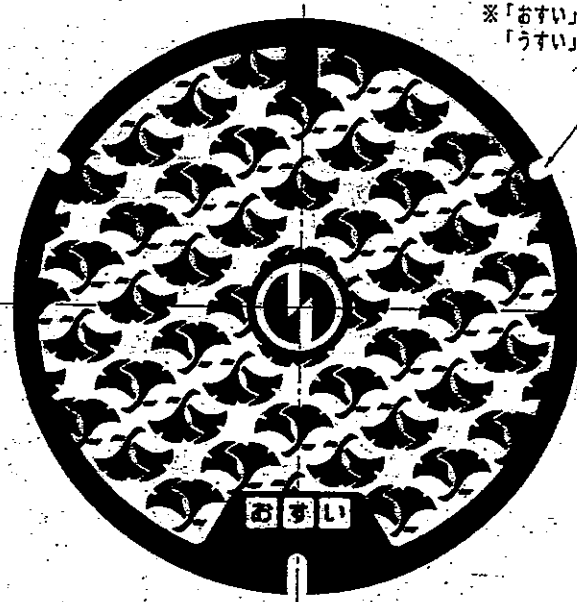
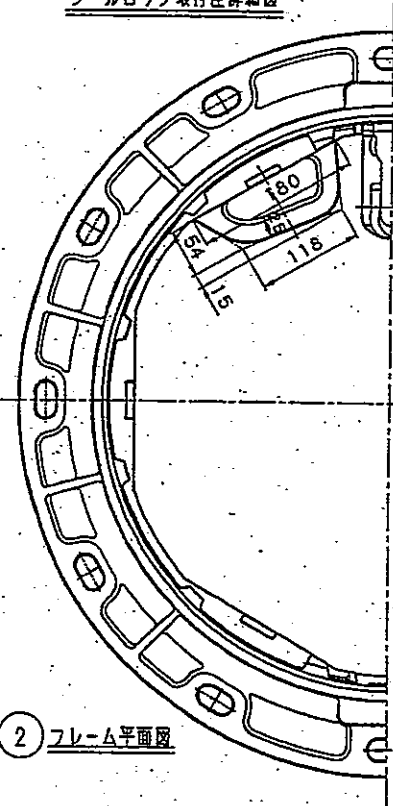
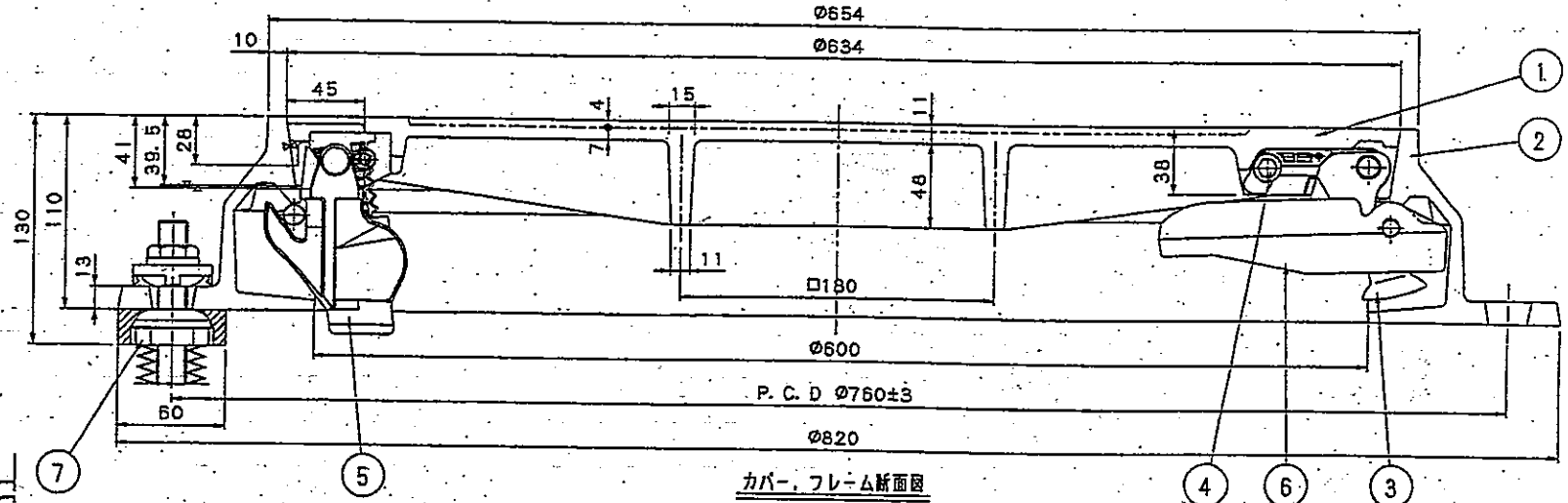
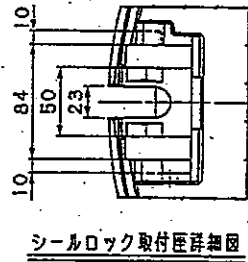
5 シールロック詳細図



7	AJフレーム&コネクタ	鉄材・鉄	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600E	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ (袋)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	
品番 名 称 材 質 個 数 備 考				

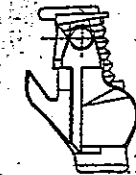
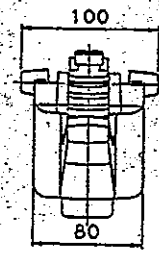
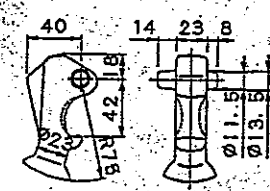
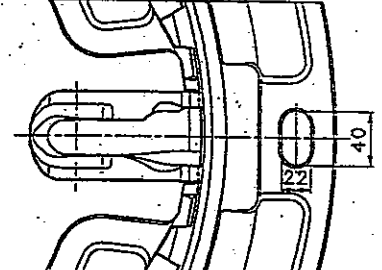
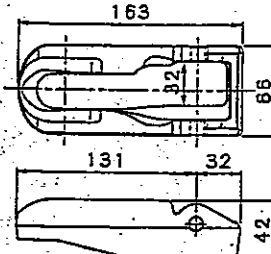
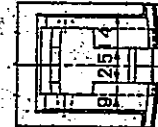
稲城市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（歩道用 内径60cm用）詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



※「おすい」文字・・・左右發穴
「うすい」文字・・・左右開放穴

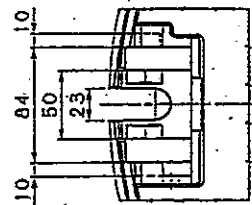
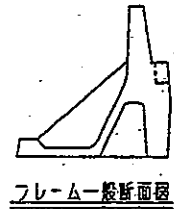
パール穴



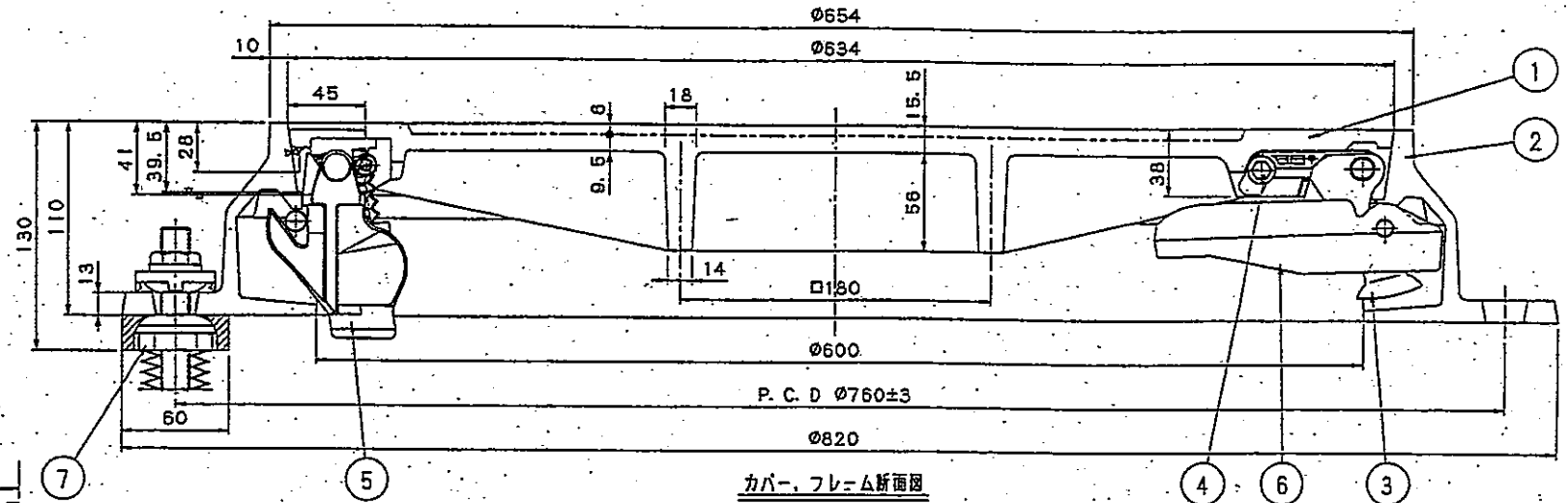
品番	名称	材質	数量	備考
7	AJフレーム組立	鋼材	3	
6	コネクタガイド	FC D600	1	取付部品
5	シールロック	FC D600	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ (黒)	FC D600	1	
2	フレーム (鉄)	FC D600	1	
1	カバー (蓋)	FC D700	1	

稲 城 市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



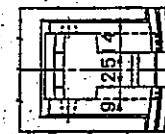
シールロック取付図



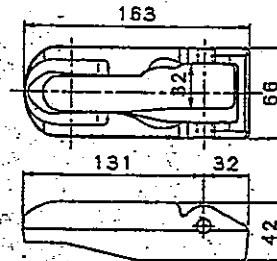
カバー、フレーム断面図

※「おすい」文字・・・左右袋穴
「うすい」文字・・・左右開放穴

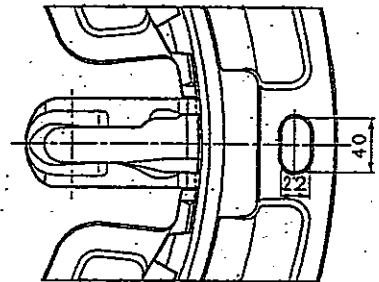
パール穴



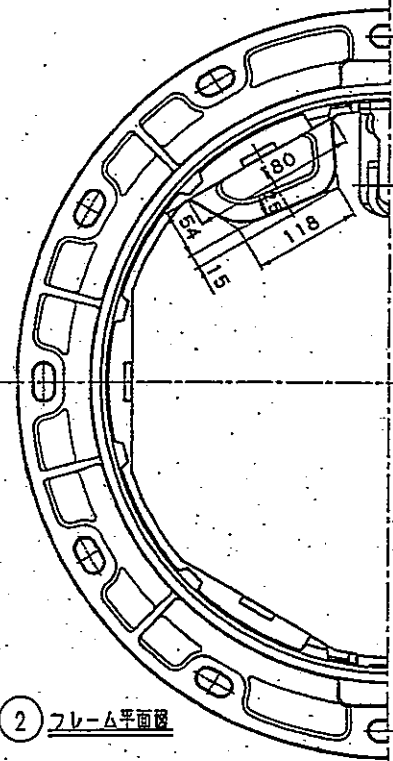
コネクタ取付図



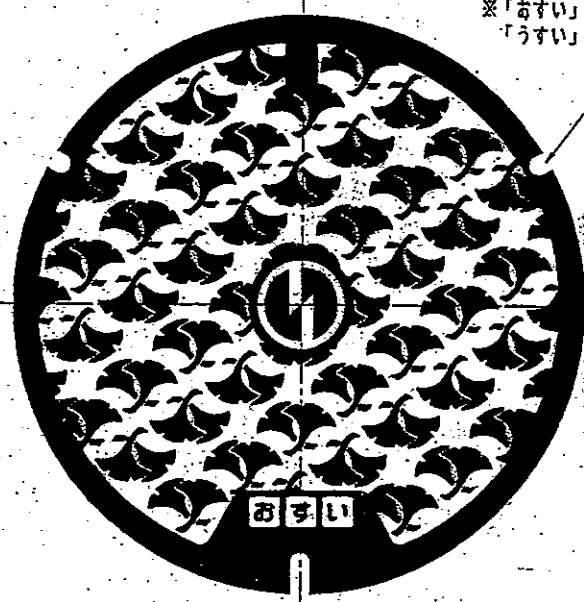
コネクタガイド取付図



フレーム、コネクタガイド取付図

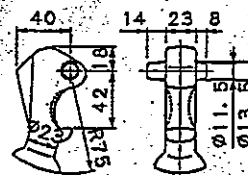


フレーム平面図

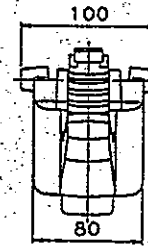


カバー平面図

うすい



コネクタ詳細図



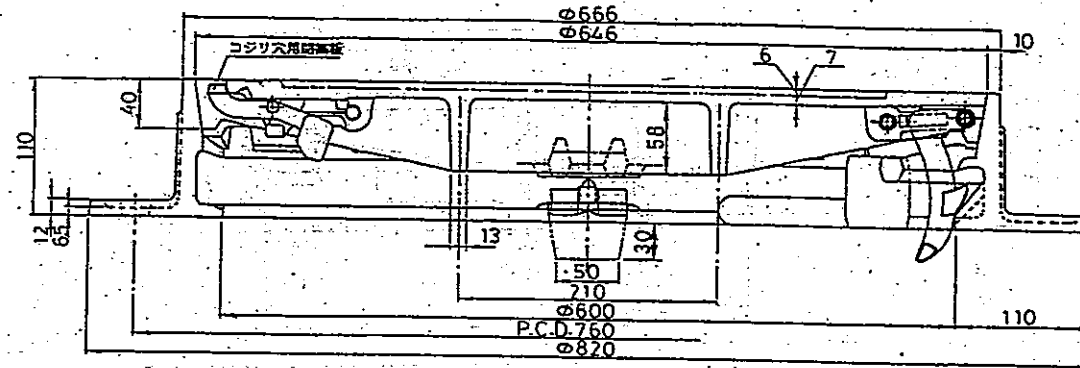
シールロック詳細図



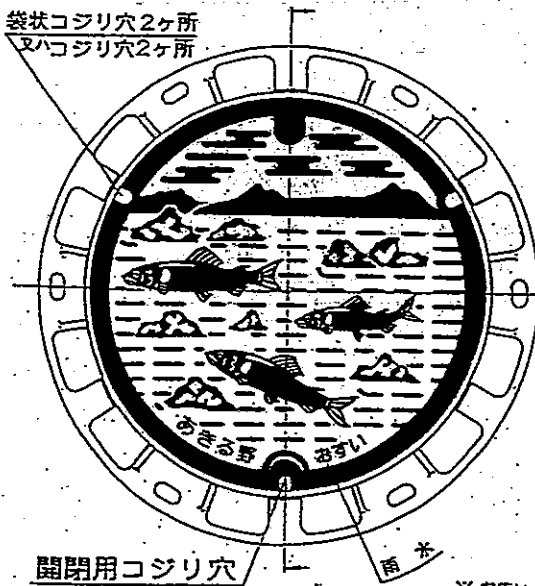
品番	名称	材質	数量	備考
7	AJフレーム	鋼材	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・ナット
4	ストップ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ (黒)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	

あきる野市
人孔鉄蓋(車道用)詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定		
第2回改定		
第3回改定		



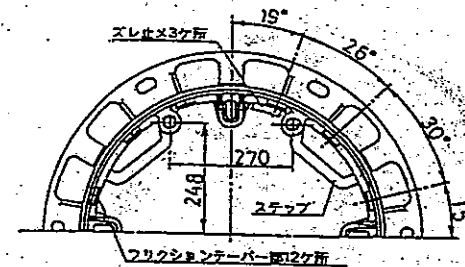
袋状コジリ穴2ヶ所
又はハコジリ穴2ヶ所



開閉用コジリ穴

※ おすいー袋状コジリ穴2ヶ所
※ 雨水ーコジリ穴2ヶ所

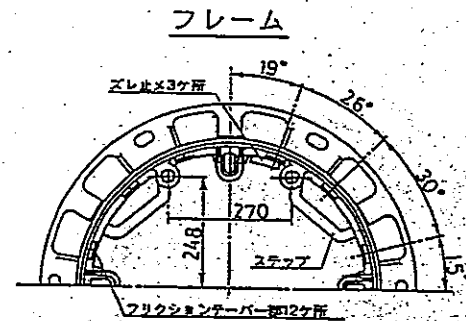
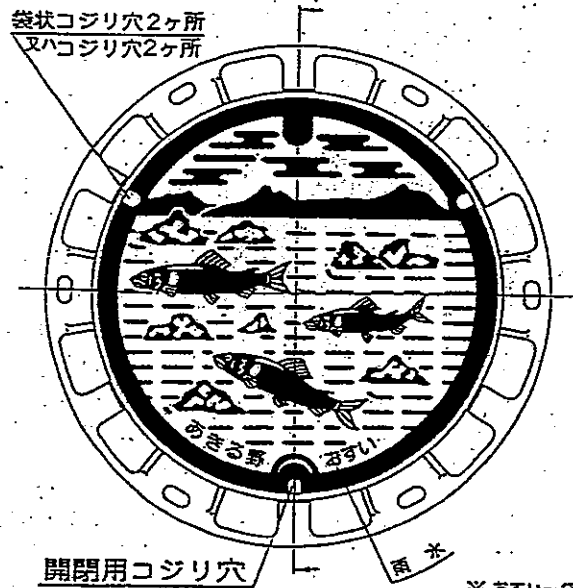
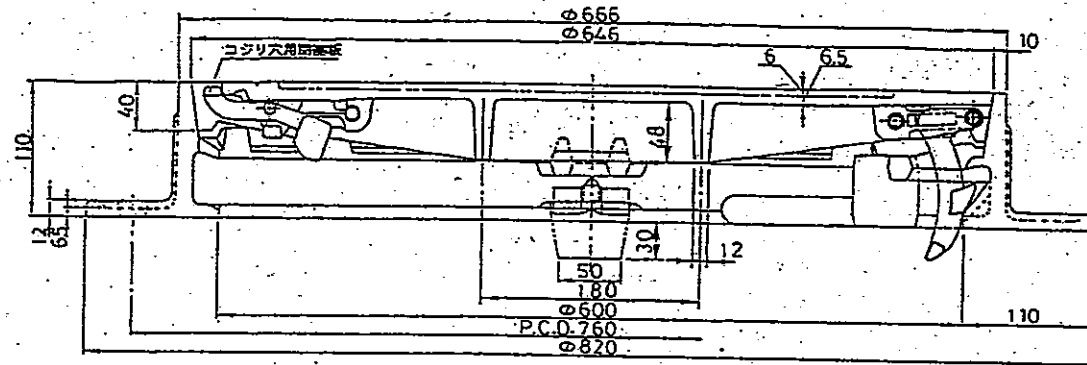
フレーム



類	材
カバー	FCD-700
フレーム	FCD-600
符号	T-25

あきる野市
人孔鉄蓋(歩道用)詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定		
第2回改定		
第3回改定		



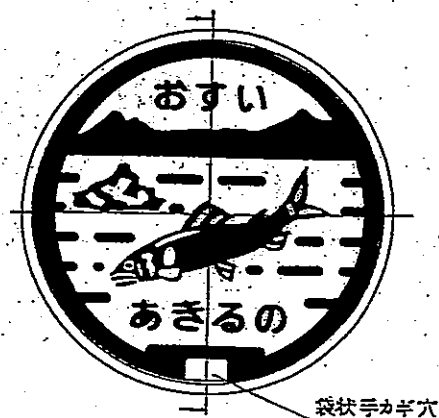
開閉用コジリ穴

※ おすい—袋状コジリ穴2ヶ所
※ 雨水—コジリ穴2ヶ所

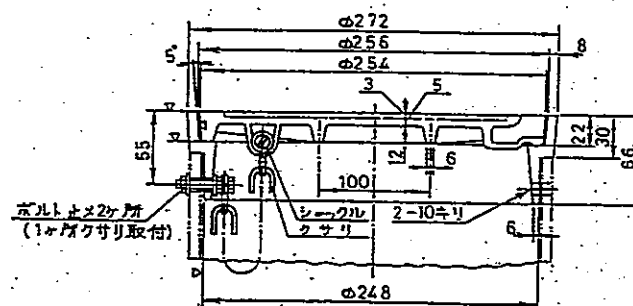
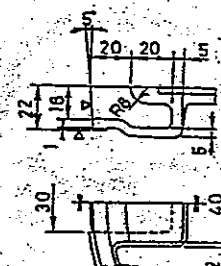
材 質	
カバー	FCD-700
フレーム	FCD-600
符 号	T-14

あきる野市
小型汚水枡鉄蓋詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定		
第2回改定		
第3回改定		



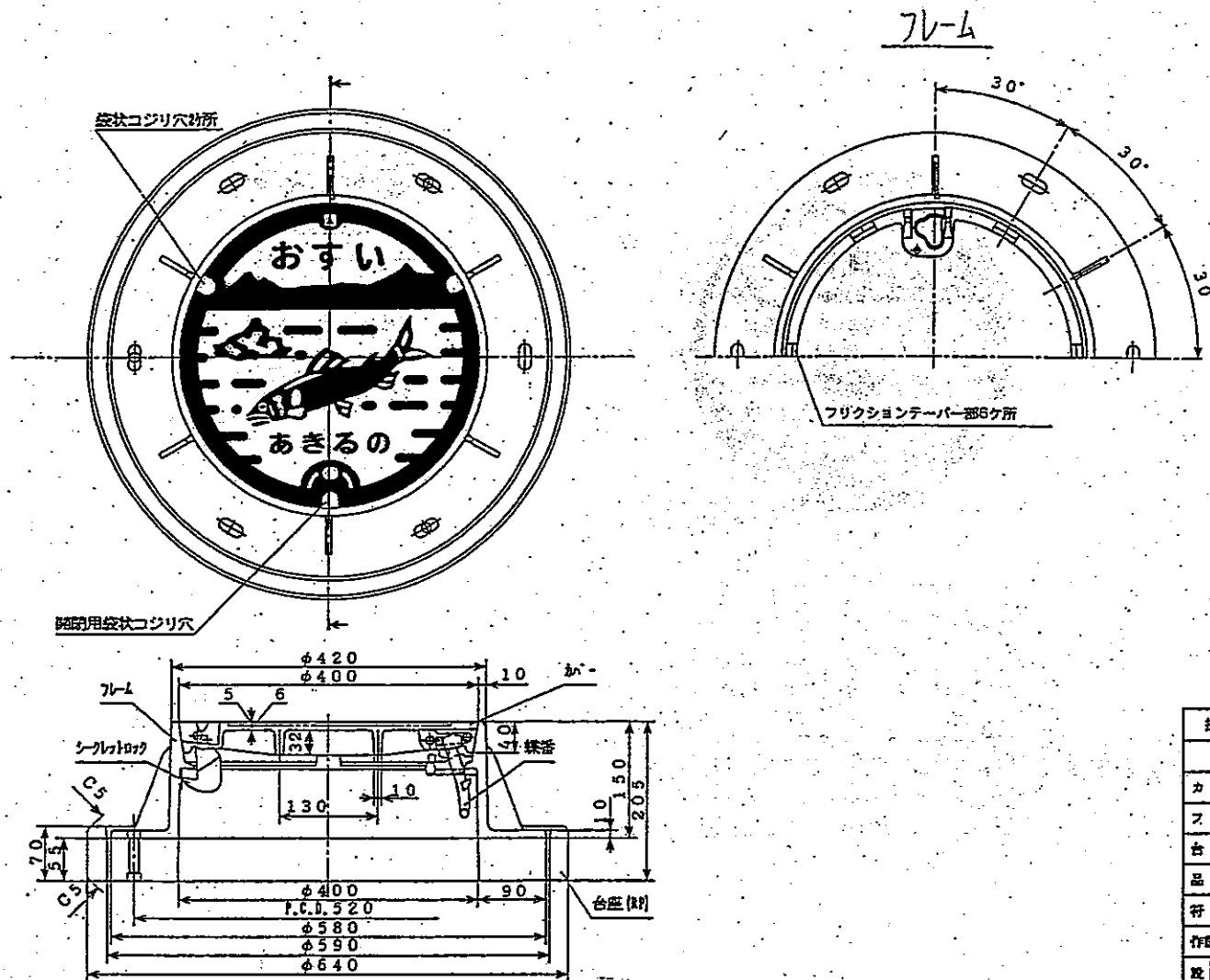
袋状手かぎ穴詳細図



損	要
材	質
蓋	FCD-600
枠	FCD-600

あきる野市
小型グラウンドマンホール (T-25用) 詳細図

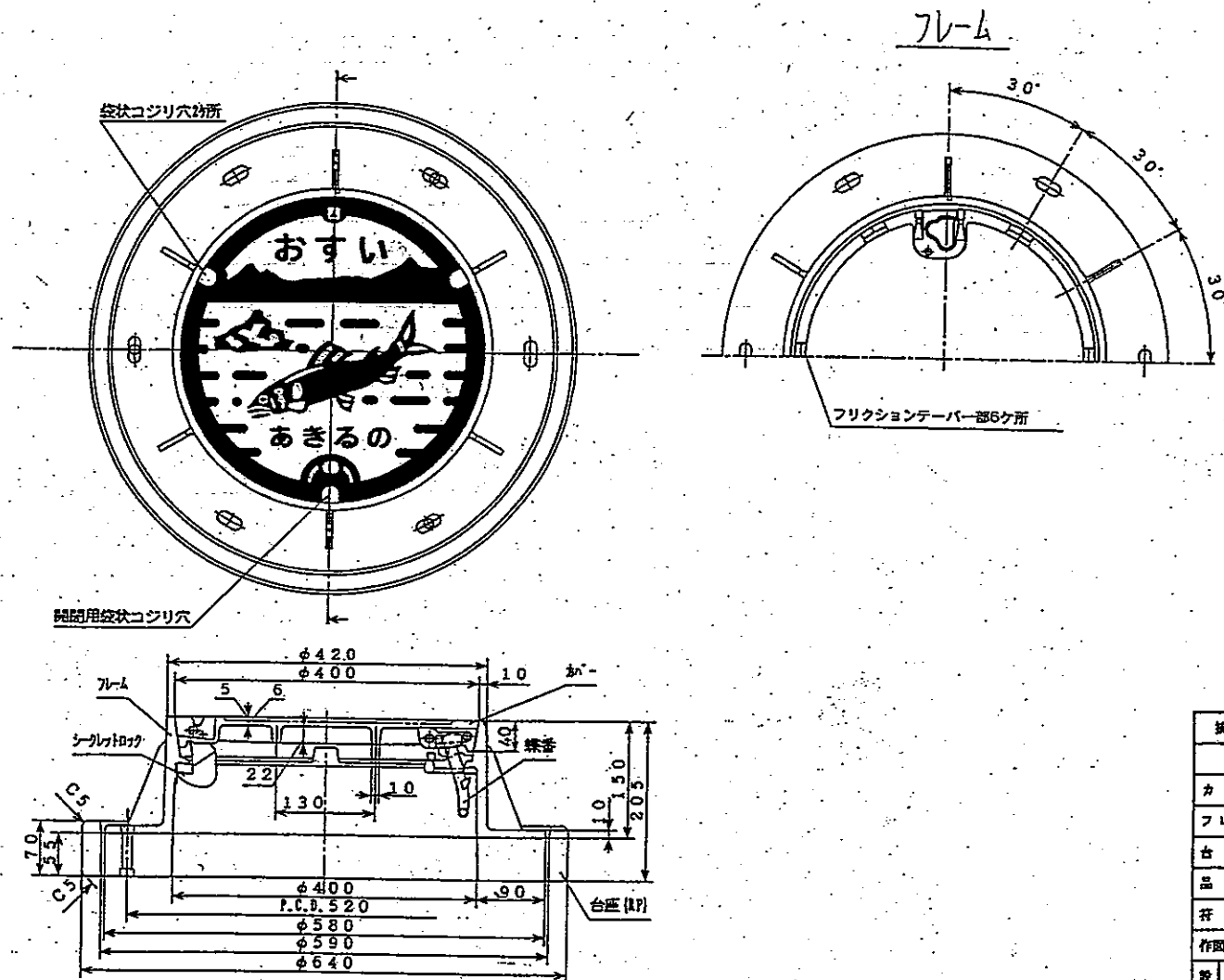
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定		
第2回改定		
第3回改定		



部	材
カバー	F C D - 7 0 0
フレーム	F C D - 6 0 0
台座	プラスチック
品名	あきる野市型小型マンホール (T-25用)
符号	$\phi 400$ (T-25用)
作図年月日	縮尺
設計	製図
校核	検図
あきる野市建設部下水道課	

あきる野市
小型グラウンドマンホール (T-14用) 詳細図

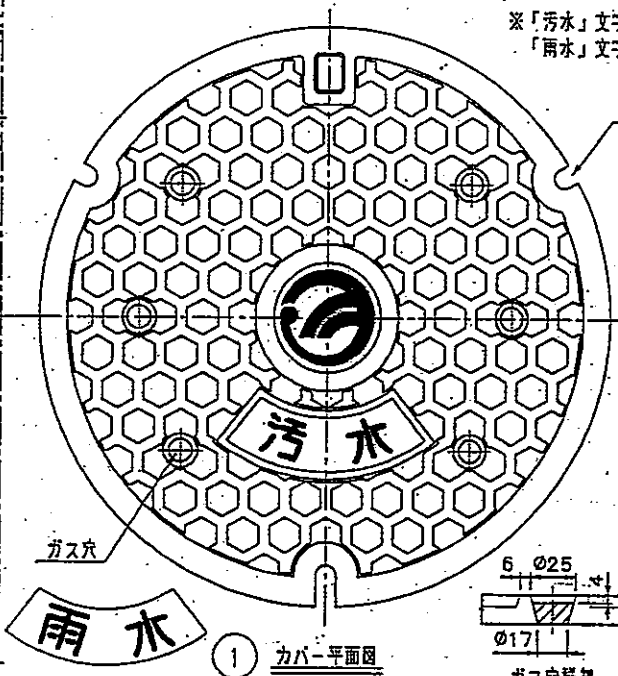
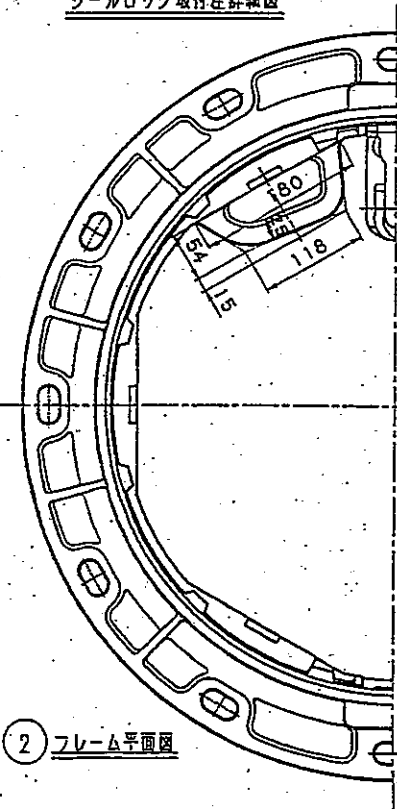
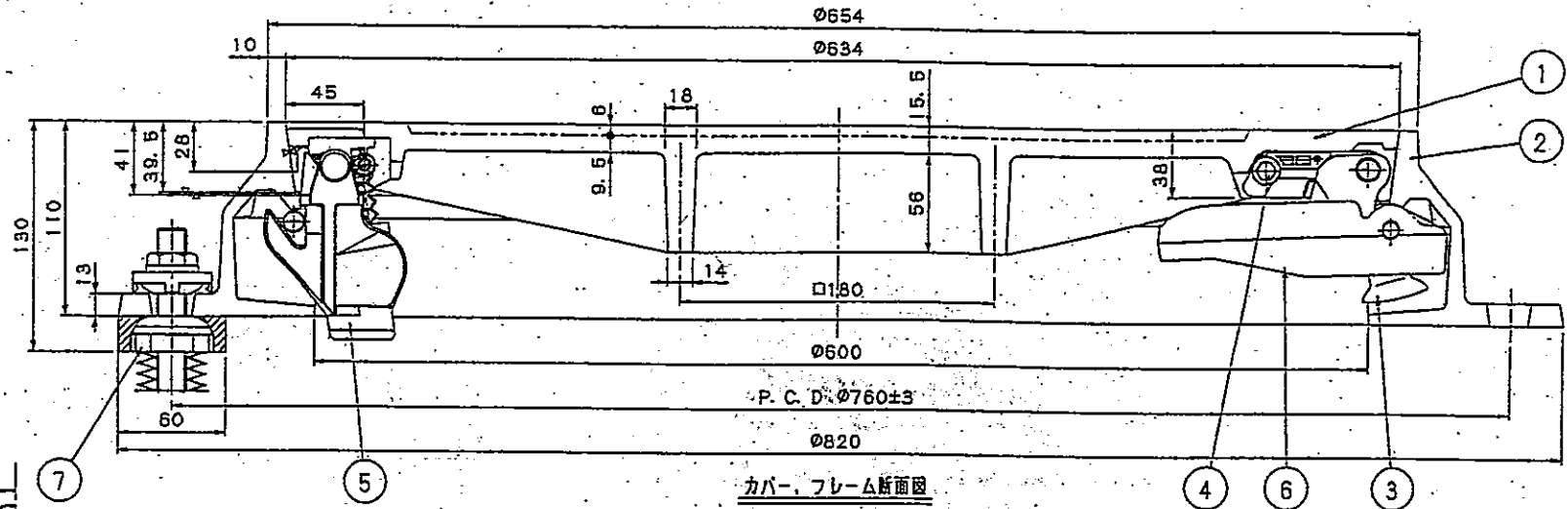
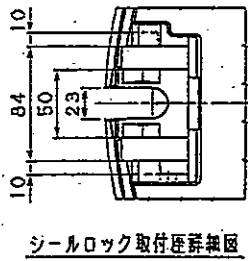
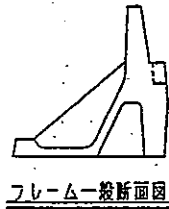
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定		
第2回改定		
第3回改定		



部	材	質
カバー	F C D - 7 0 0	
フレーム	F C D - 6 0 0	
台座	ブラスチック	
品名	あきる野市型小型グラウンドマンホール	
符号	φ400 (T-14用)	
作成年月日		縮尺
設計	製図	承認
あきる野市建設部下水道課		

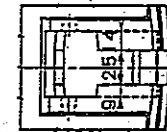
羽 村 市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		

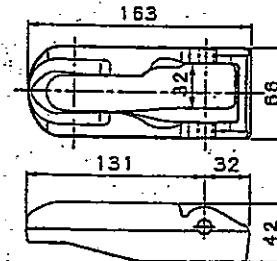


※「汚水」文字・・・左右発穴、ガス穴ナシ
「雨水」文字・・・左右開放穴、ガス穴6ヶ所

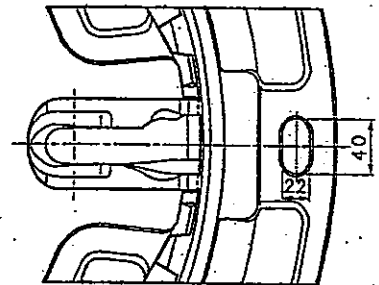
パール穴



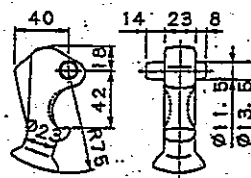
コネクタ取付座詳細図



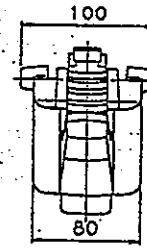
6 コネクタガイド詳細図



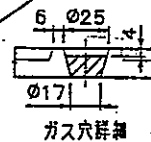
フレーム、コネクタガイド取付詳細図



3 コネクタ詳細図



5 シールロック詳細図



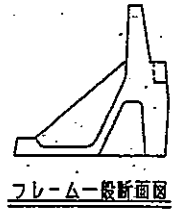
ガス穴詳細

ガス穴ナシの場合は斜線部を差める事

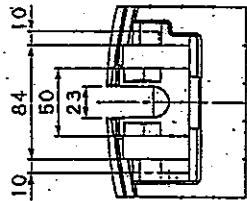
品番	名 称	材 質	個数	備 考
7	AJフレーム鉄枠	鉄	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ (横)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	

羽 村 市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（歩道用 内径60cm用）詳細図

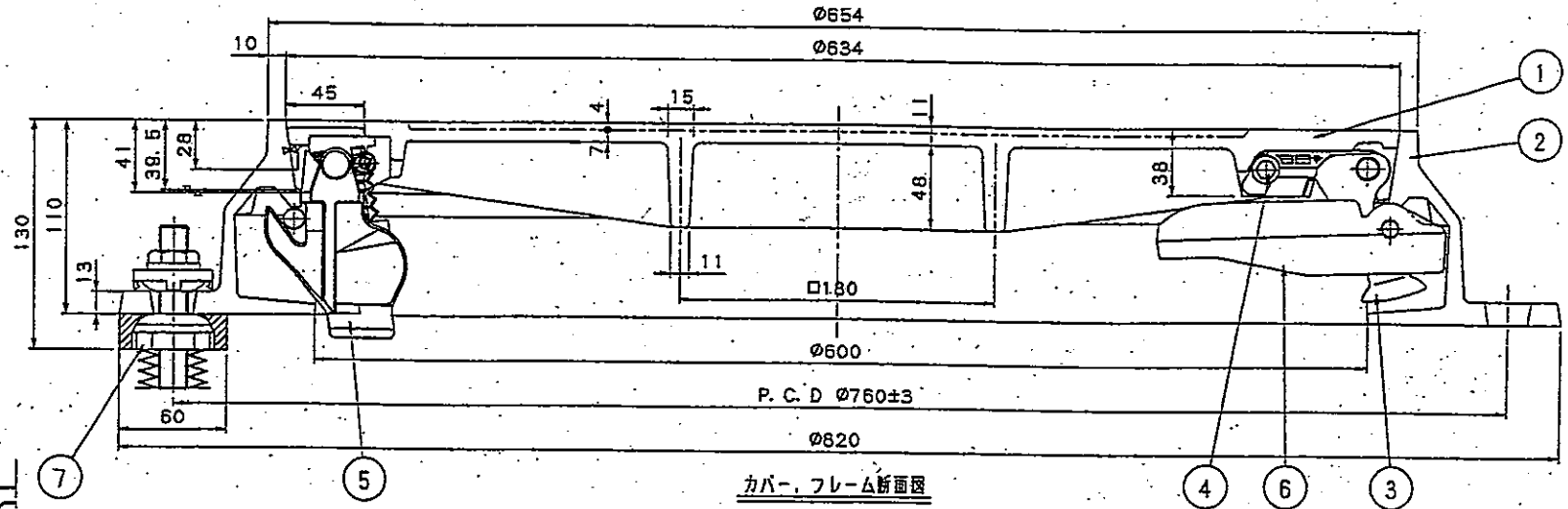
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



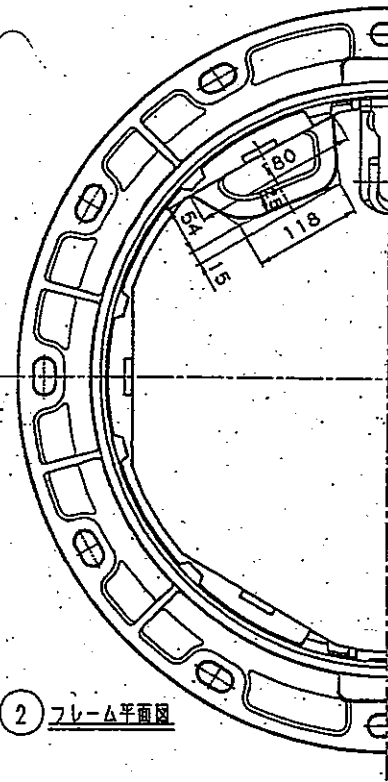
フレーム一般断面図



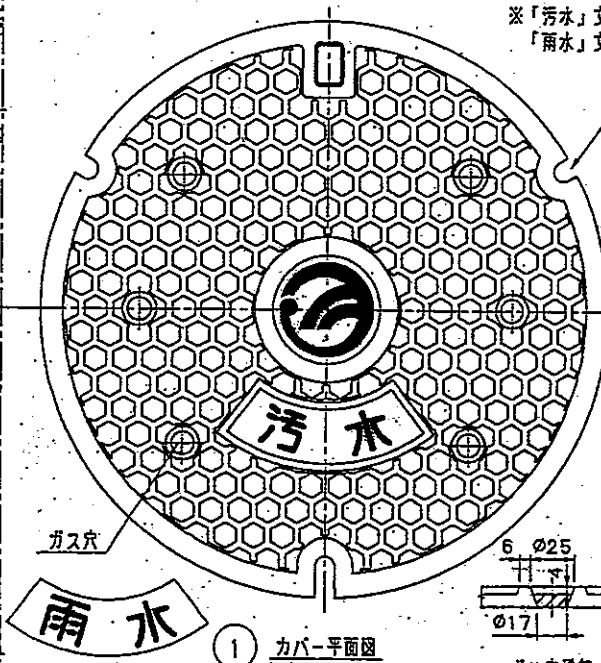
シールロック取付座詳細図



カバー、フレーム断面図



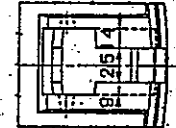
フレーム平面図



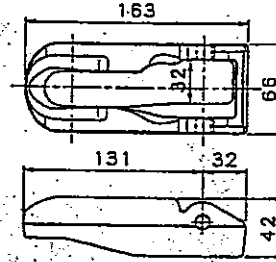
カバー平面図

※「汚水」文字・・・左右発穴、ガス穴ナシ
「雨水」文字・・・左右開放穴、ガス穴6ヶ所

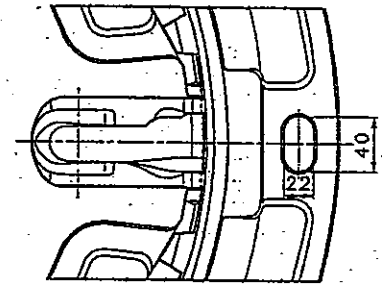
パール穴



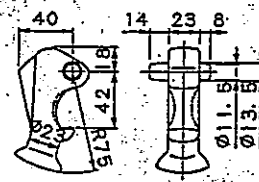
コネクタ取付座詳細図



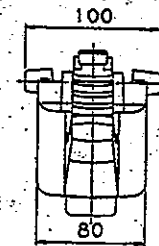
コネクタガイド詳細図



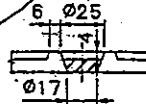
フレーム、コネクタガイド取付座詳細図



コネクタ詳細図



シールロック詳細図



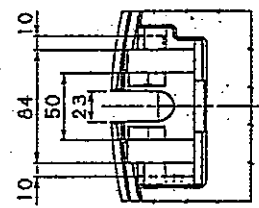
ガス穴詳細図

ガス穴ナシの場合は斜線部を埋める事

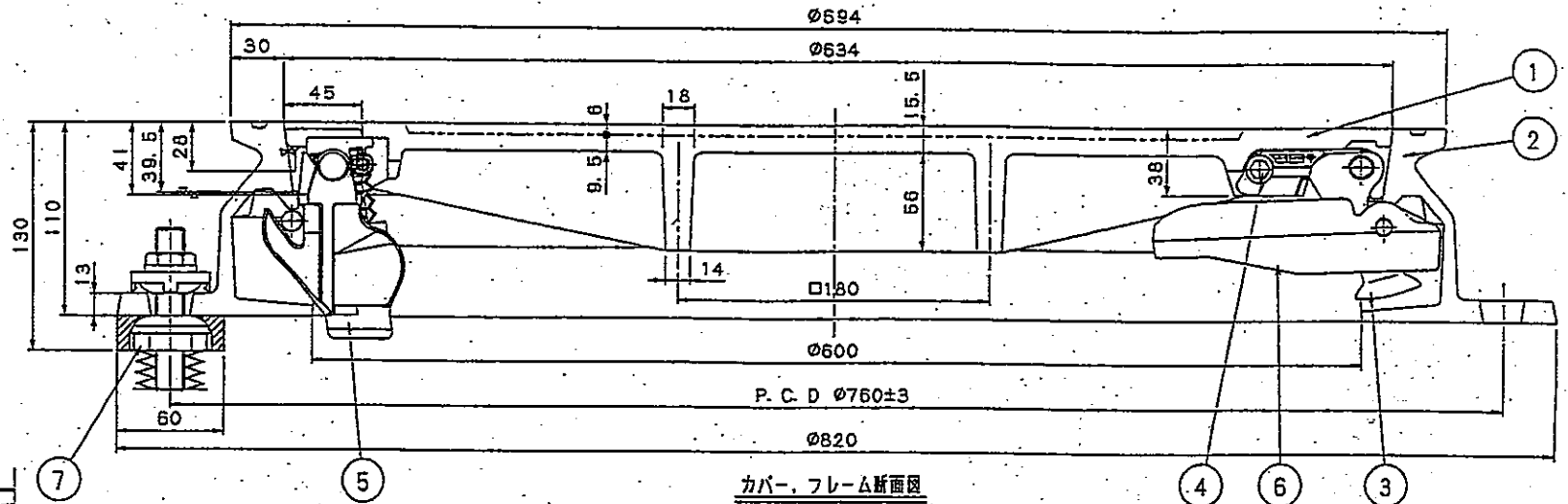
品番	名 称	材 質	個 数	備 考
7	AJフレーム	鋳鉄	3	
6	コネクタガイド	FCD500	1	取付部品
5	シールロック	FCD500	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ (蓋)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	

小平市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

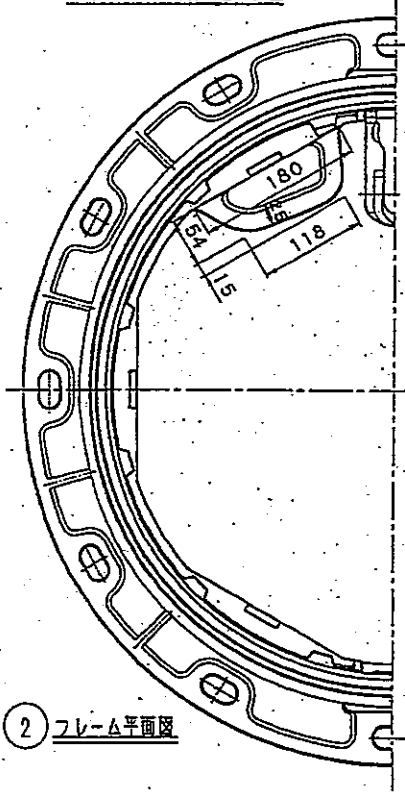
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



シールロック取付座詳細図



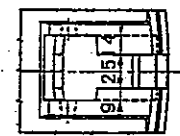
カバー、フレーム断面図



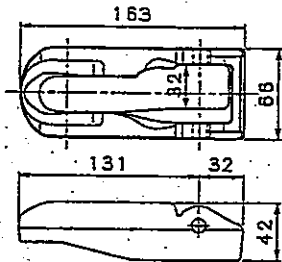
2 フレーム平面図



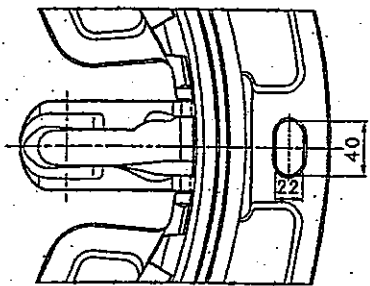
1 カバー平面図



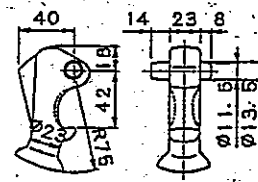
コネクタ取付座詳細図



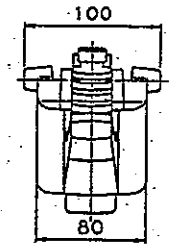
6 コネクタガイド詳細図



フレーム、コネクタガイド取付詳細図



3 コネクタ詳細図



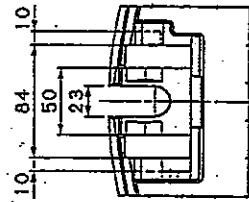
5 シールロック詳細図



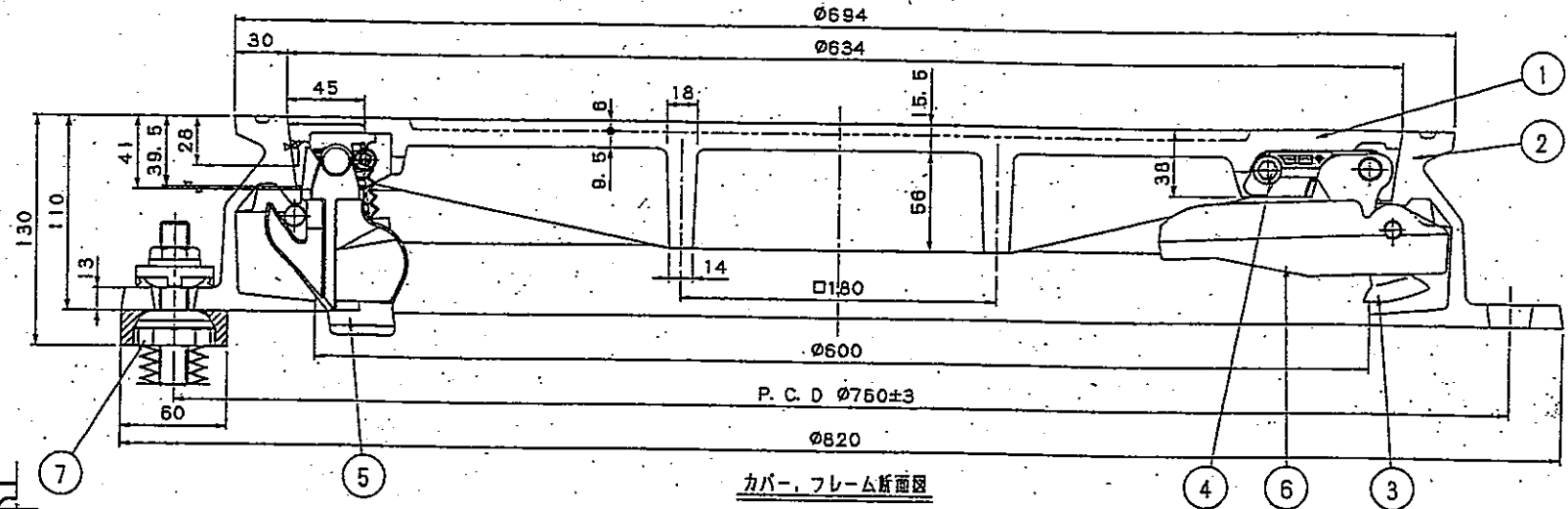
7	AJフレーム&コネクタ	17777777	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・Uナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・Uナット
3	コネクタ (標準)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	
品番	名称	材質	個数	備考

小平市
入孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

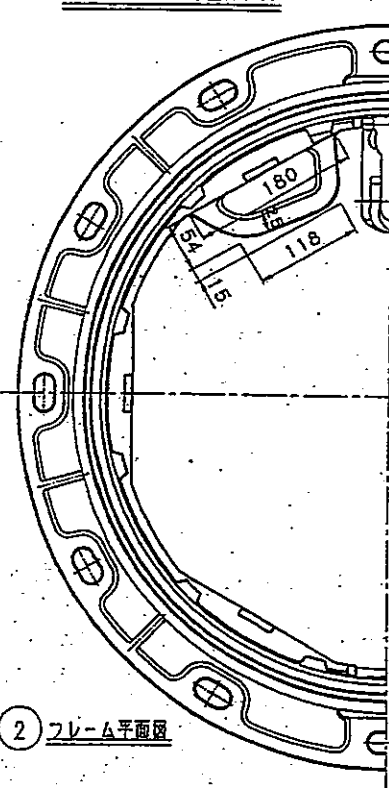
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



シールロック取付座詳細図



カバー、フレーム断面図

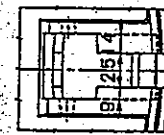


フレーム平面図

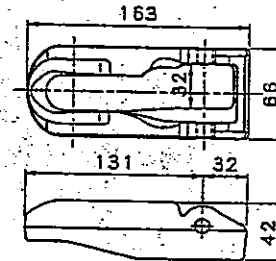


カバー平面図

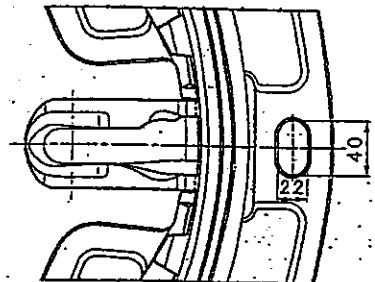
左右袋穴とする



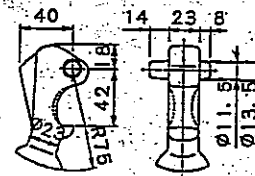
コネクタ取付座詳細図



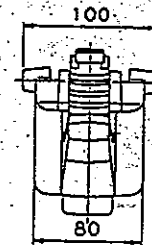
コネクタガイド詳細図



フレーム、コネクタガイド取付詳細図



コネクタ詳細図

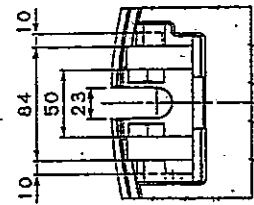


シールロック詳細図

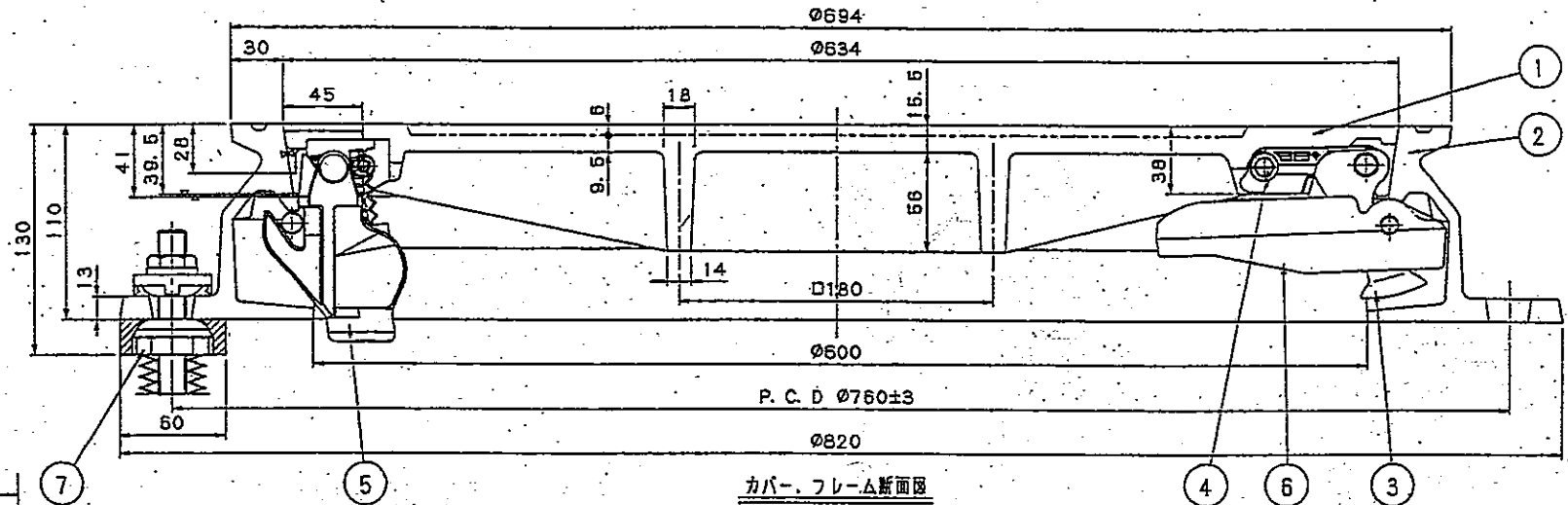
7	AJフレーム	鉄	3	
6	コネクタガイド	FC D600	1	取付部品
5	シールロック	FC D600	1	ボルト・Uナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・Uナット
3	コネクタ (縦着)	FC D600	1	
2	フレーム (枠)	FC D600	1	
1	カバー (蓋)	FC D700	1	
品番	名称	材質	個数	備考

小平市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

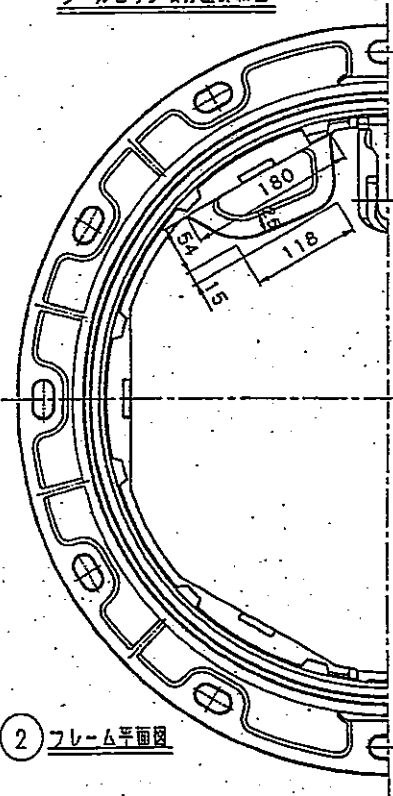
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



シールロック取付図詳細図



カバー、フレーム断面図

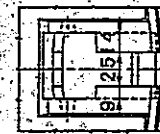


② フレーム平面図

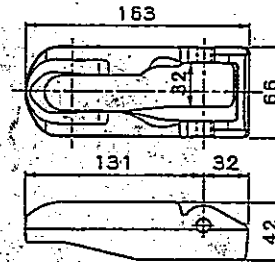


① カバー平面図

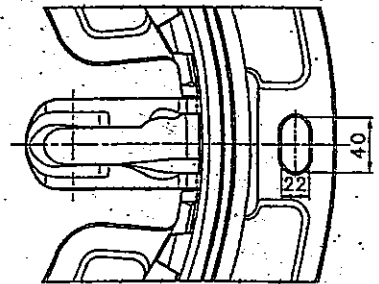
左右開放穴とする



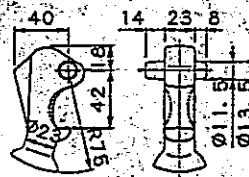
コネクタ取付図詳細図



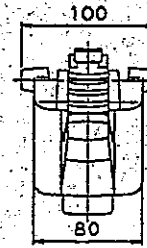
⑥ コネクタガイド詳細図



フレーム、コネクタガイド取付図詳細図



③ コネクタ詳細図

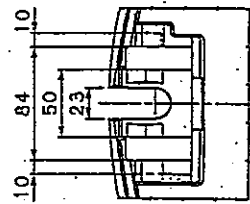


⑤ シールロック詳細図

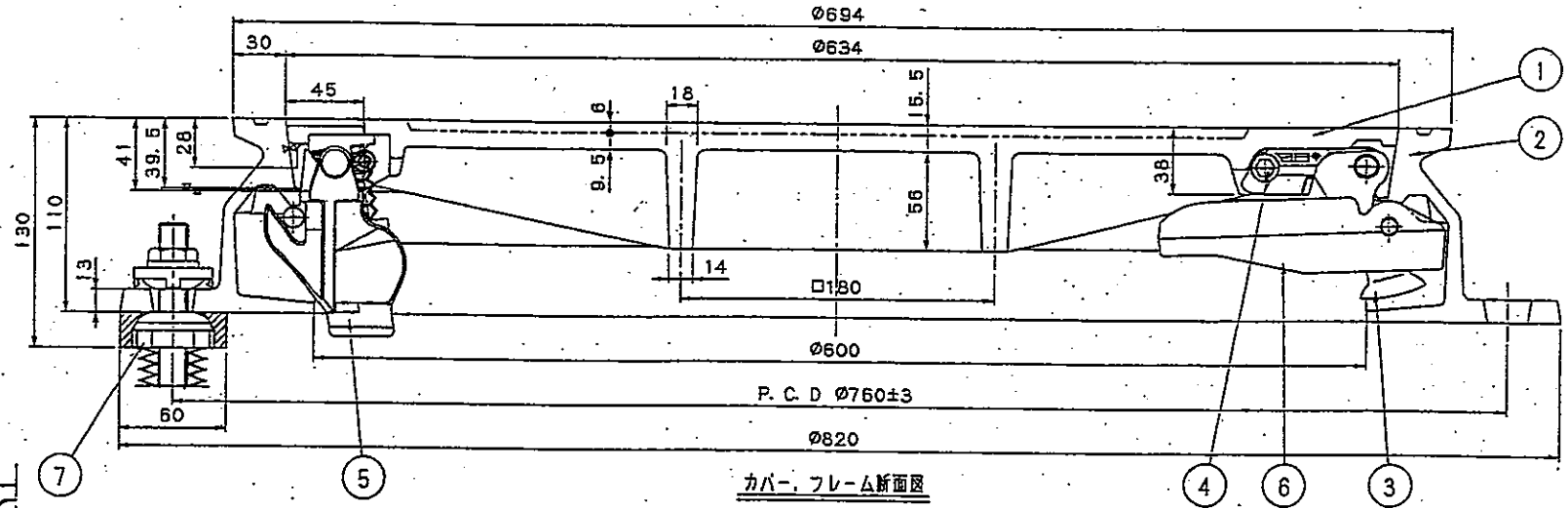
7	AJフレーム	1978-14	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600E	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ (替)	FCD600	1	
2	フレーム (替)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	
品番・名称 材質 個数 備考				

小 平 市
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

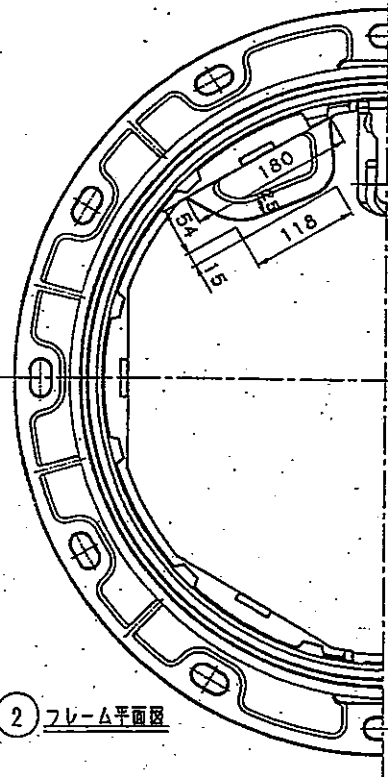
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



シールロック取付座詳細図



カバー、フレーム断面図

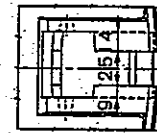


② フレーム平面図

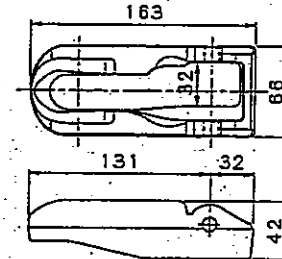


① カバー平面図

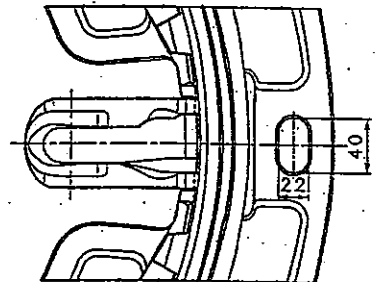
左右開放穴とする



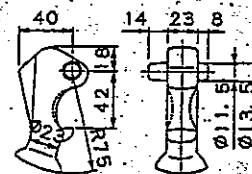
コネクタ取付座詳細図



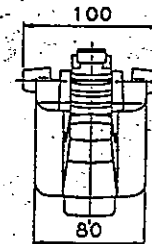
⑥ コネクタガイド詳細図



フレーム、コネクタガイド取付詳細図



③ コネクタ詳細図



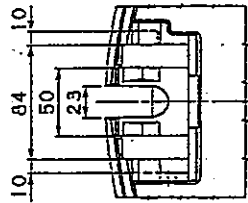
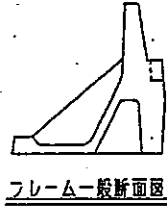
⑤ シールロック詳細図



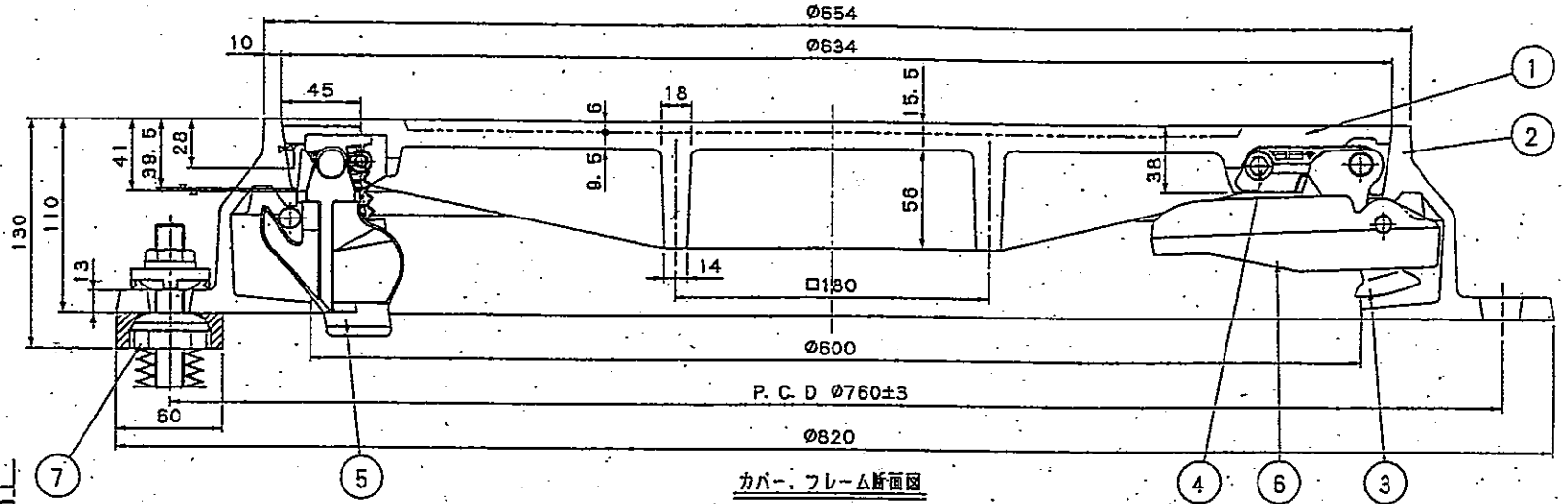
7	人孔フレーム	鉄	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1	取付部品
5	シールロック	FCD600	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ (継手)	FCD600	1	
2	フレーム (枠)	FCD600	1	
1	カバー (蓋)	FCD700	1	
品番	名 称	材 質	個 数	備 考

瑞穂町
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径60cm用）詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



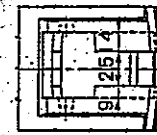
シールロック取付座詳細図



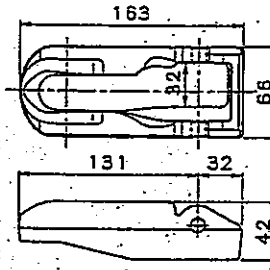
カバー、フレーム断面図

※「おすい」文字・・・左右袋穴
「うすい」文字・・・左右開底穴

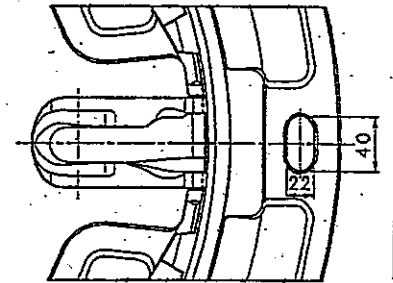
パール穴



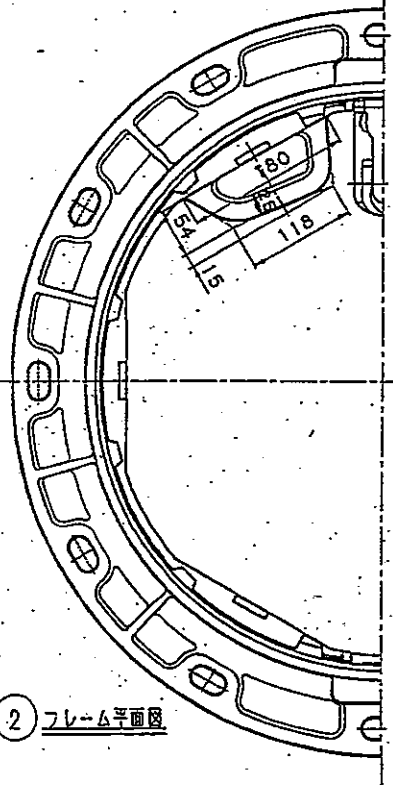
コネクタ取付座詳細図



コネクタガイド詳細図



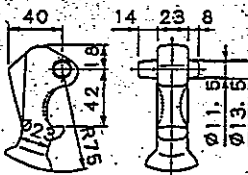
フレーム、コネクタガイド取付座詳細図



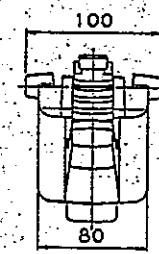
フレーム平面図



カバー平面図



コネクタ詳細図

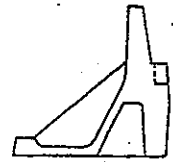


シールロック詳細図

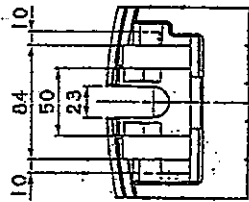
7	AJフレーム	鉄	1	3	
6	コネクタガイド	FCD600	1		取付部品
5	シールロック	FCD600	1		ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1		ボルト・ナット
3	コネクタ (両方)	FCD600	1		
2	フレーム (枠)	FCD600	1		
1	カバー (蓋)	FCD700	1		
品番 名称 材質 数量 備考					

瑞穂町
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（歩道用 内径60cm用）詳細図

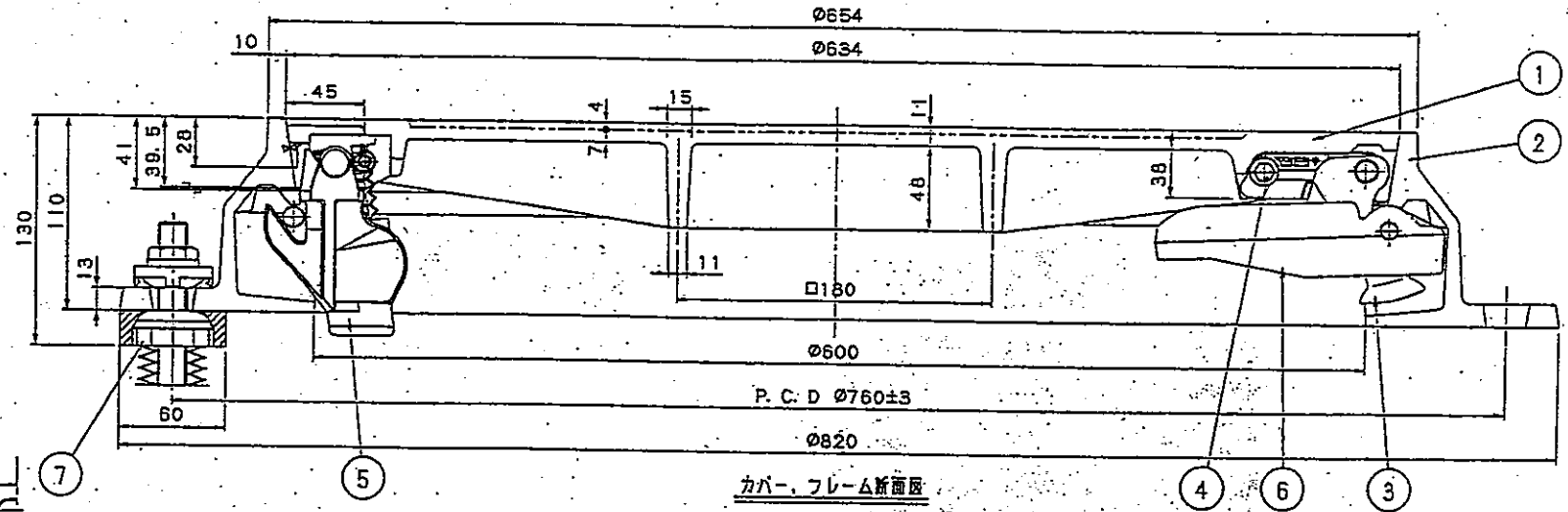
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H14	H14.2.1
第2回改定		
第3回改定		



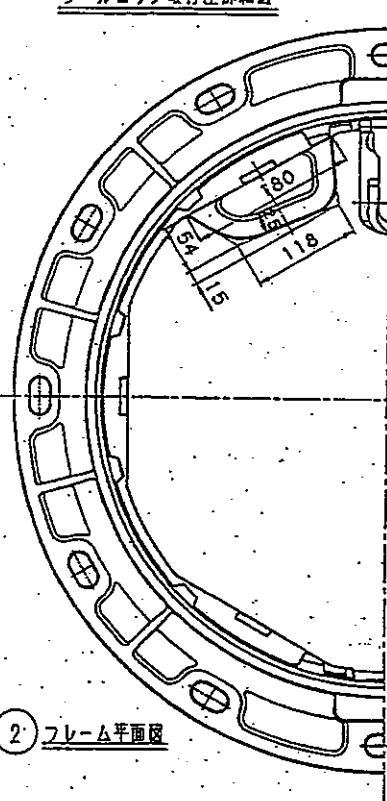
フレーム断面図



シールロック取付図詳細図



カバー、フレーム断面図



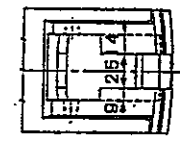
② フレーム平面図



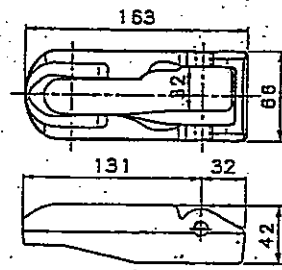
① カバー平面図

※「おすい」文字・・・左右袋穴
「うすい」文字・・・左右開放穴

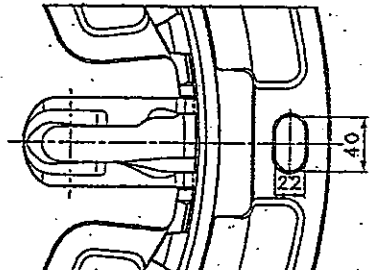
パール穴



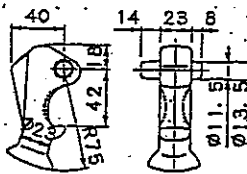
コネクタ取付図詳細図



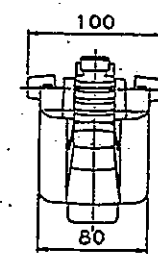
⑥ コネクタガイド詳細図



フレーム、コネクタガイド取付図詳細図



③ コネクタ詳細図



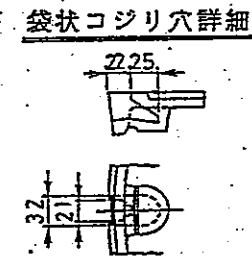
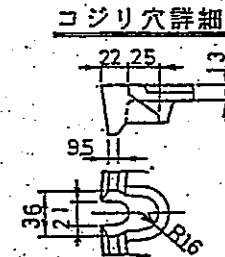
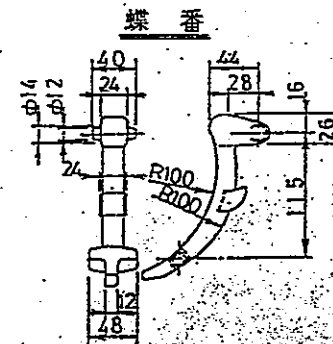
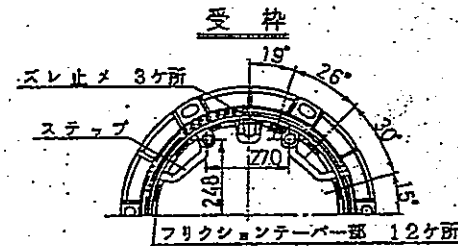
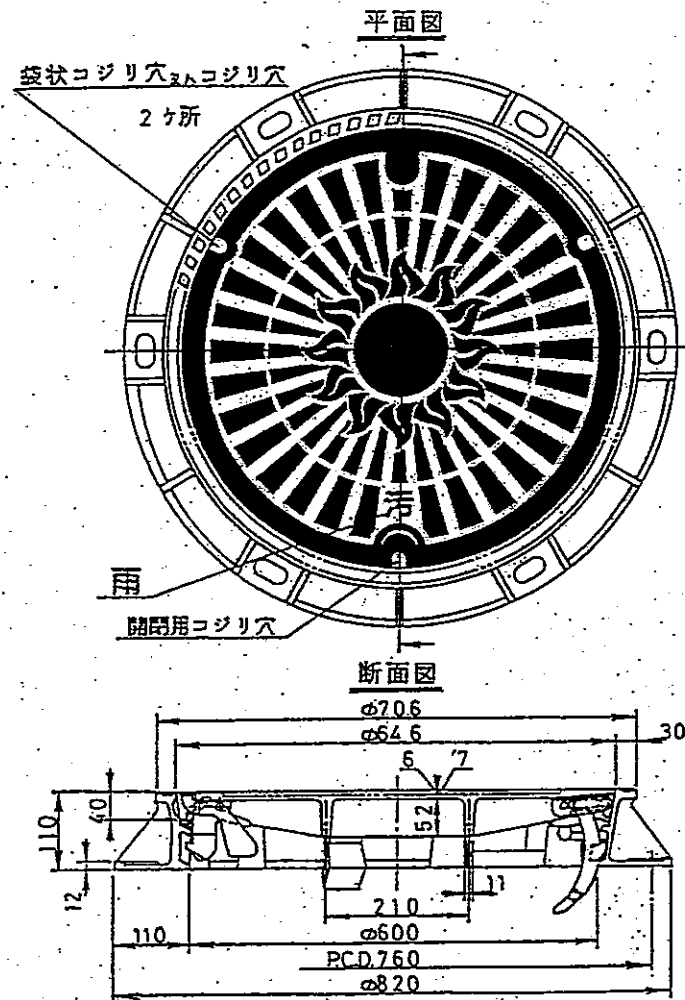
⑤ シールロック詳細図



7	AJフレーム	鉄	3	
6	コネクタガイド	FC D600	1	取付部品
5	シールロック	FC D600	1	ボルト・ナット
4	ストッパ	ナイロン	1	ボルト・ナット
3	コネクタ (雌)	FC D600	1	
2	フレーム (枠)	FC D600	1	
1	カバー (蓋)	FC D700	1	
品名	材料	数量	備考	

日の出町
人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（車道用 内径 60 cm用）詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定		
第2回改定		
第3回改定		



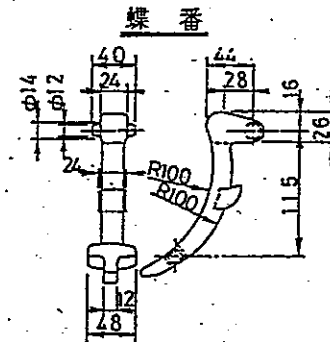
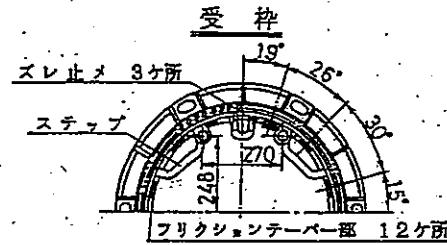
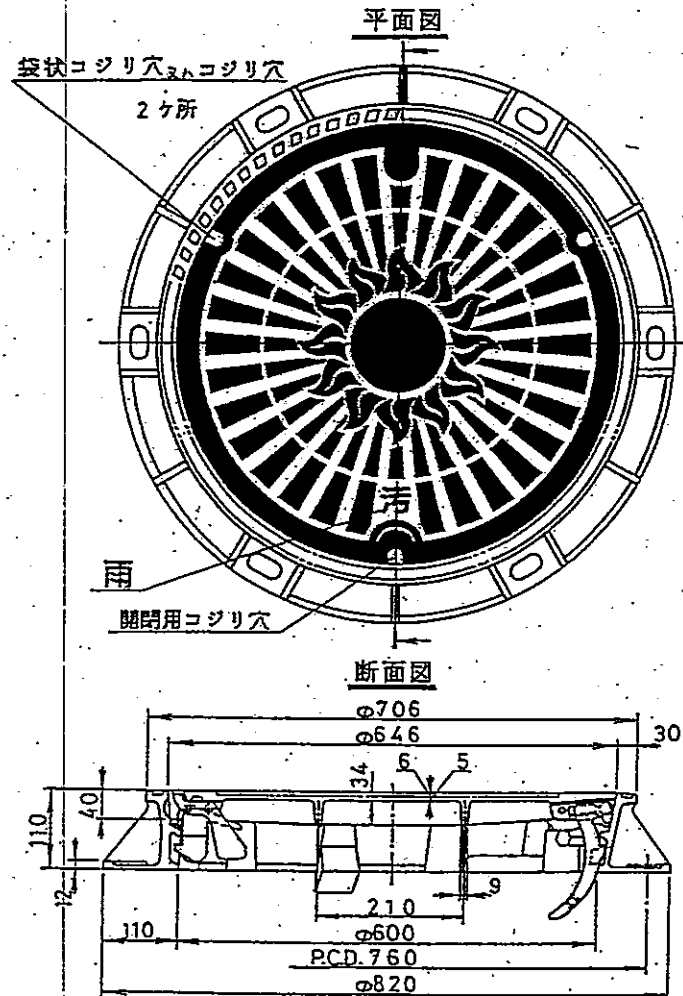
雨 ー 袋状コジリ穴 2ヶ所
雨 ー コジリ穴 2ヶ所

摘		要	
	引張強さ	伸 び	硬さ HB
蓋	700kN以上	5-12%	235以上
受 枠	600kN以上	8-15%	210以上

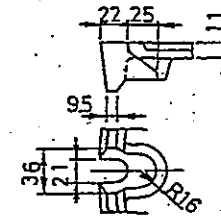
日の出町

人孔鉄蓋・鉄枠・紋章（歩道用 内径60cm用）詳細図

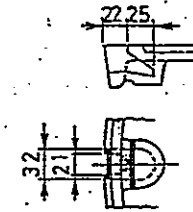
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定		
第2回改定		
第3回改定		



コジリ穴詳細



袋状コジリ穴詳細



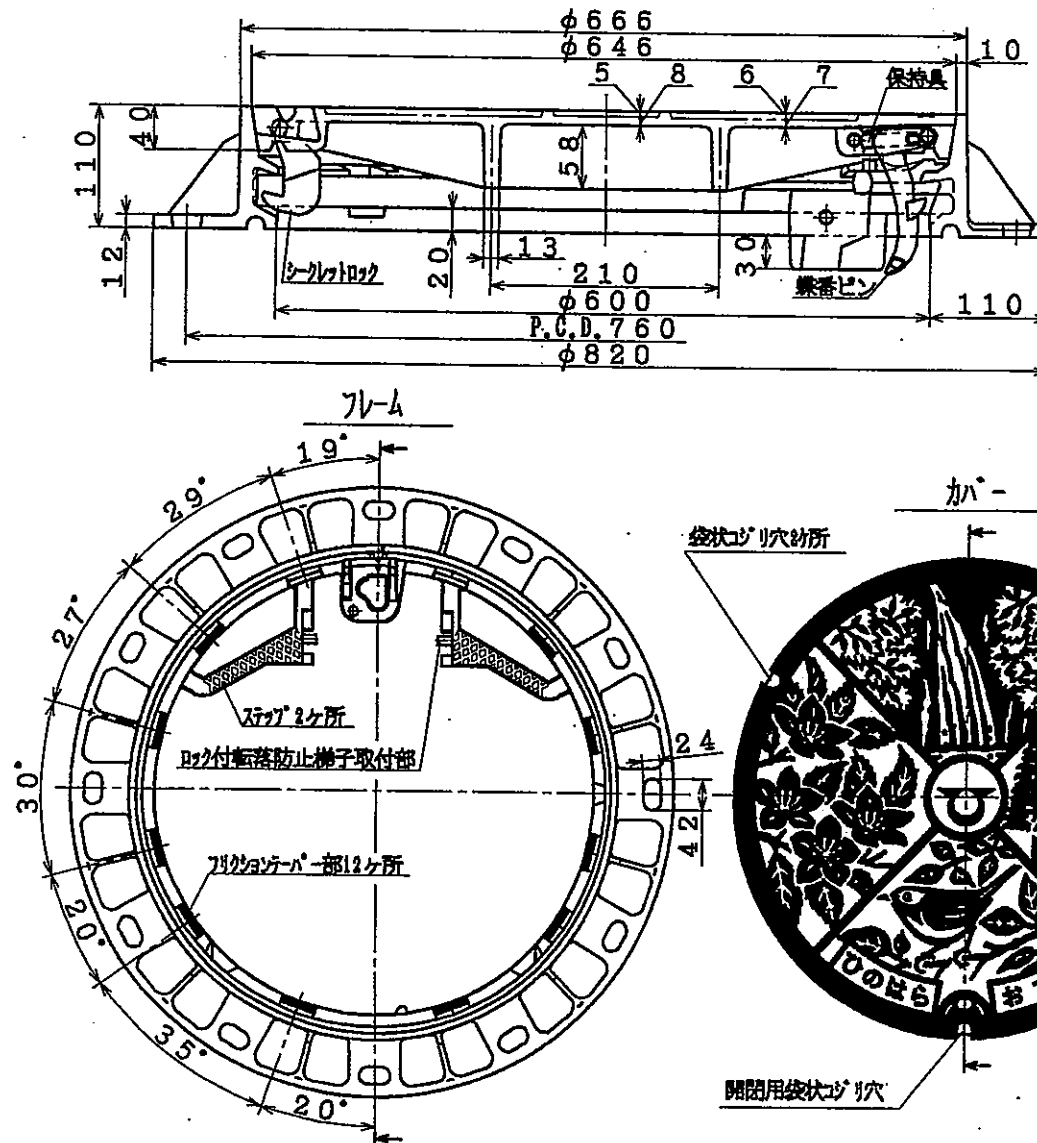
汚 ～ 袋状コジリ穴2ヶ所

雨 ～ コジリ穴2ヶ所

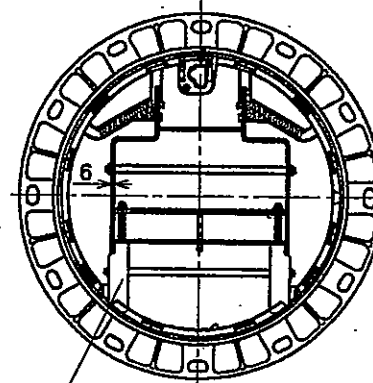
摘		要	
	引張強さ	伸 び	硬さ HB
蓋	700kN以上	5-12%	235以上
受 枠	600kN以上	8-15%	210以上

檜原村
人孔鉄蓋 (T-25用) 詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H17	H17.4.1



ロック付転落防止梯子取付の場合



ロック付転落防止梯子
※梯子ハダシ用品です。

摘 要	
	材 質
カバー	FCD-700
フレーム	FCD-600
符号	T-25

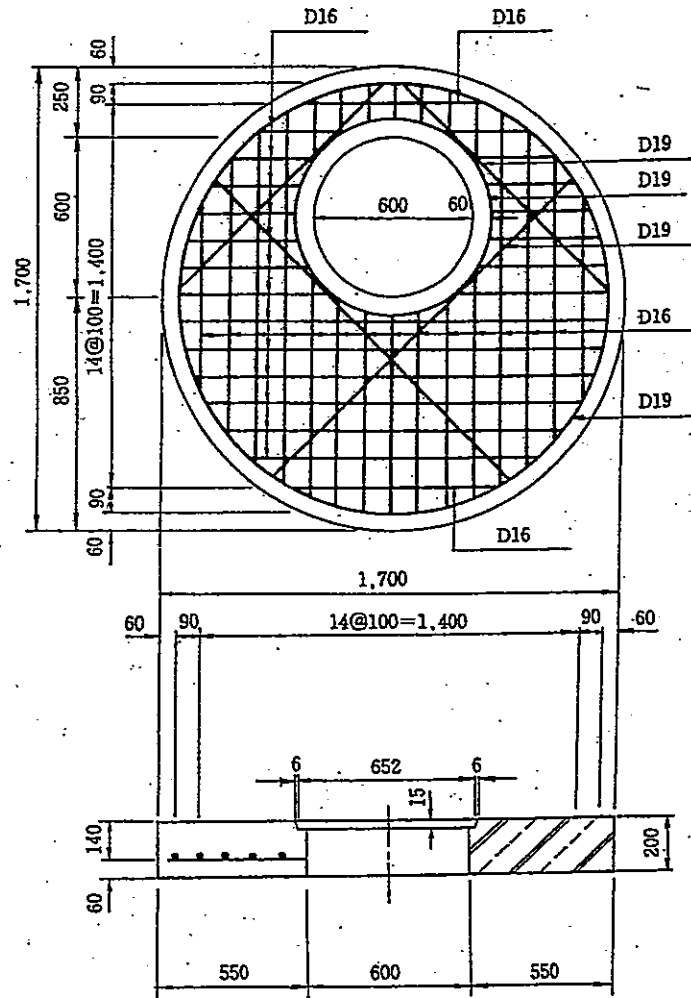
6. 人孔床版類

1. 人孔床版〔矩形用 60cm × 90cm〕詳細図 (1)	6 - 2
2. 人孔床版 (内径 120cm (丙)、(丁) 用) 詳細図 (2)	6 - 3
3. 人孔床版 (内径 150cm (丙)、(丁) 用) 詳細図 (3)	6 - 4
4. 人孔床版 (内径 180cm 用) 詳細図 (4)	6 - 5
5. 人孔床版 (内径 200cm、220cm 用) 詳細図 (5)	6 - 6

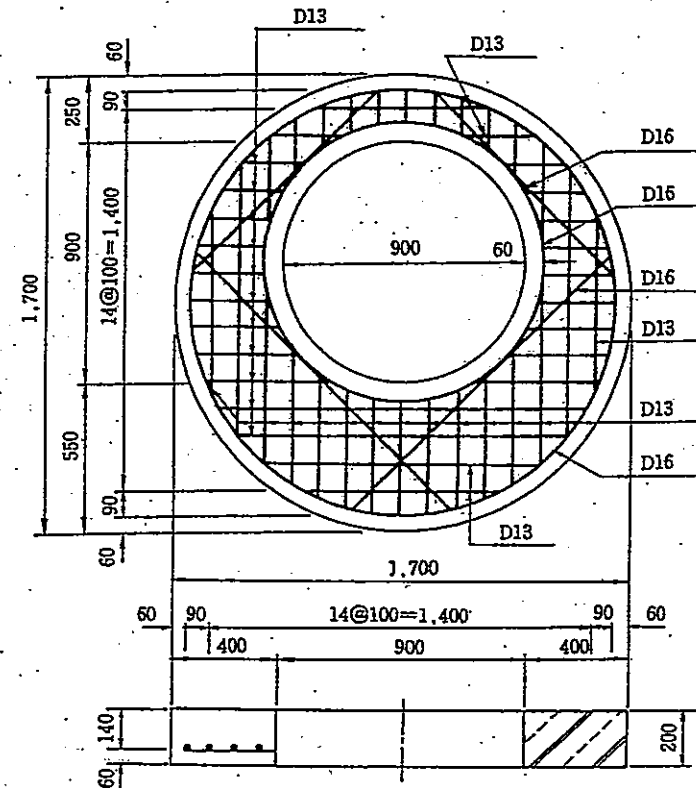
人孔床版〔内径120cm（丙）（丁）用〕詳細図（2）

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定		

内径120cm（丙）用



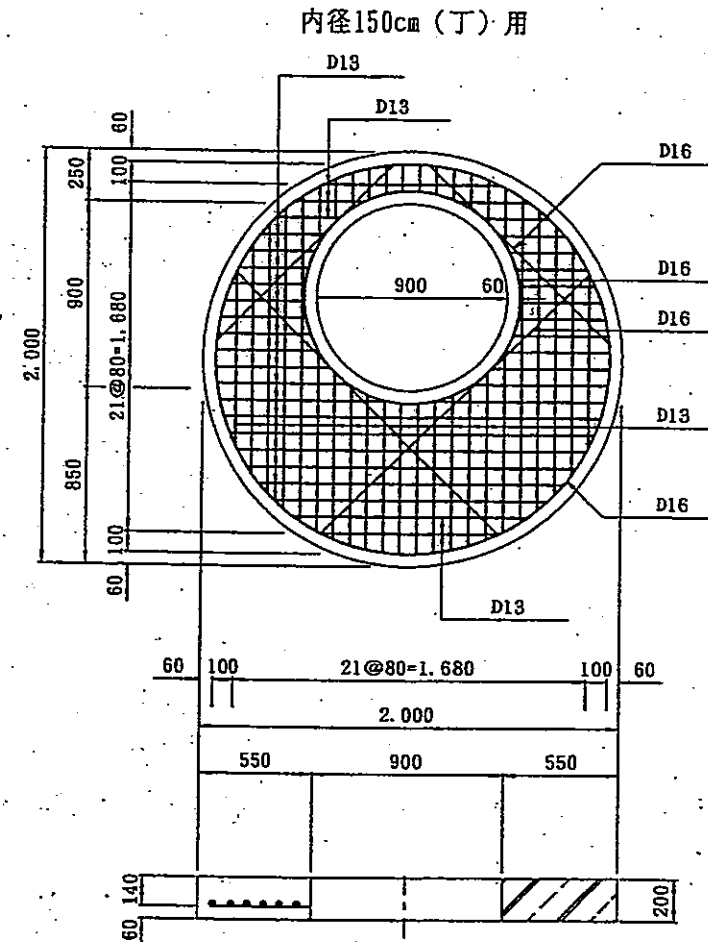
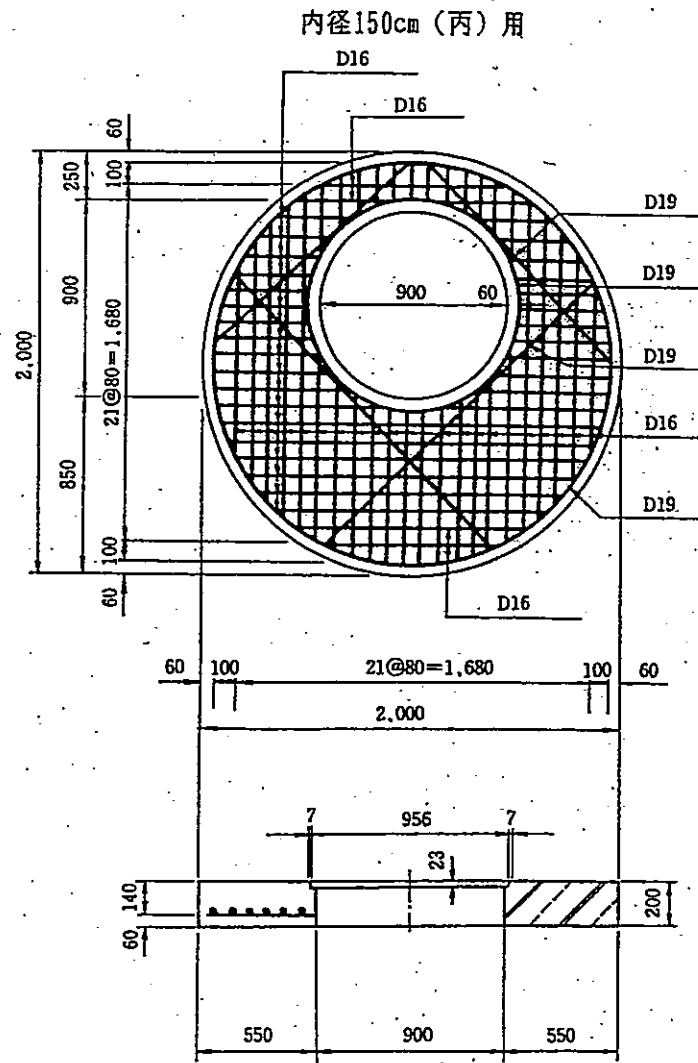
内径120cm（丁）用



- 注
1. 使用鉄筋は、異形棒鋼 JIS G 3112 SD295Aとする。
 2. 鉄筋の被りは主筋の中心とする。
 3. 現場打の場合はコンクリート(24N)を使用する。

人孔床版〔内径150cm（丙）（丁）用〕詳細図（3）

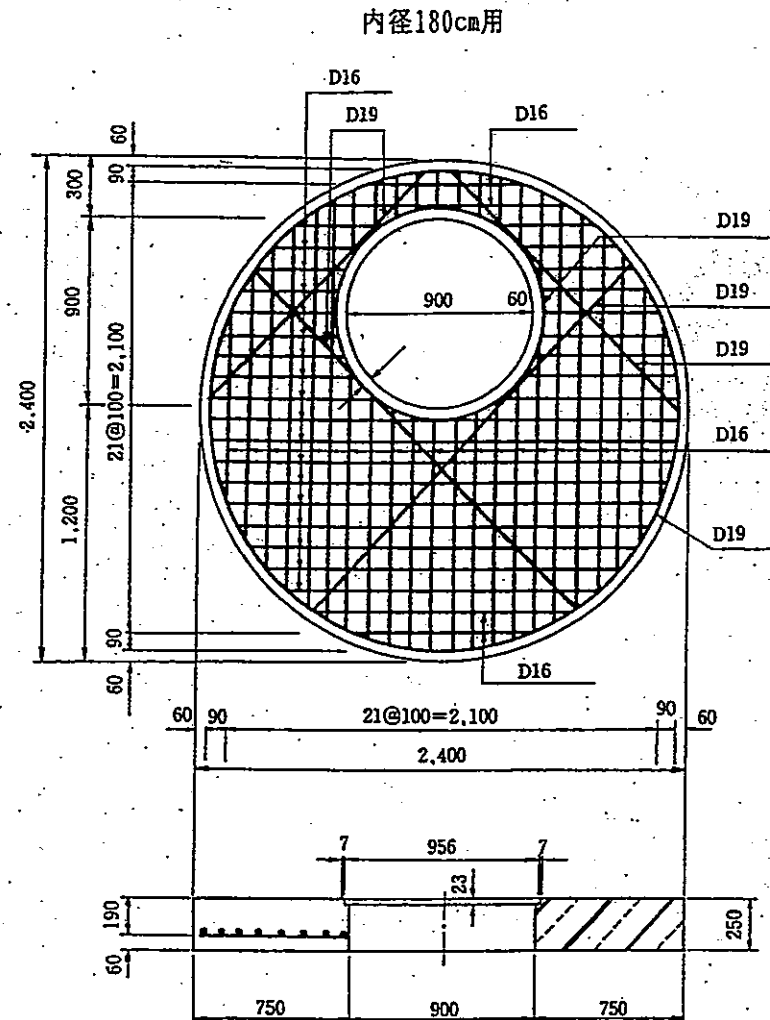
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定	H 9	H 9.6.1
第3回改定	H 11	H 11.6.1
第4回改定	H 14	H 14.2.1



- 注 1. 使用鉄筋は、異形棒鋼 JIS G 3112 SD295Aとする。
 2. 鉄筋の被りは主筋の中心とする。
 3. 現場打の場合はコンクリート(24N)を使用する。

人孔床版〔内径180cm用〕詳細図(4)

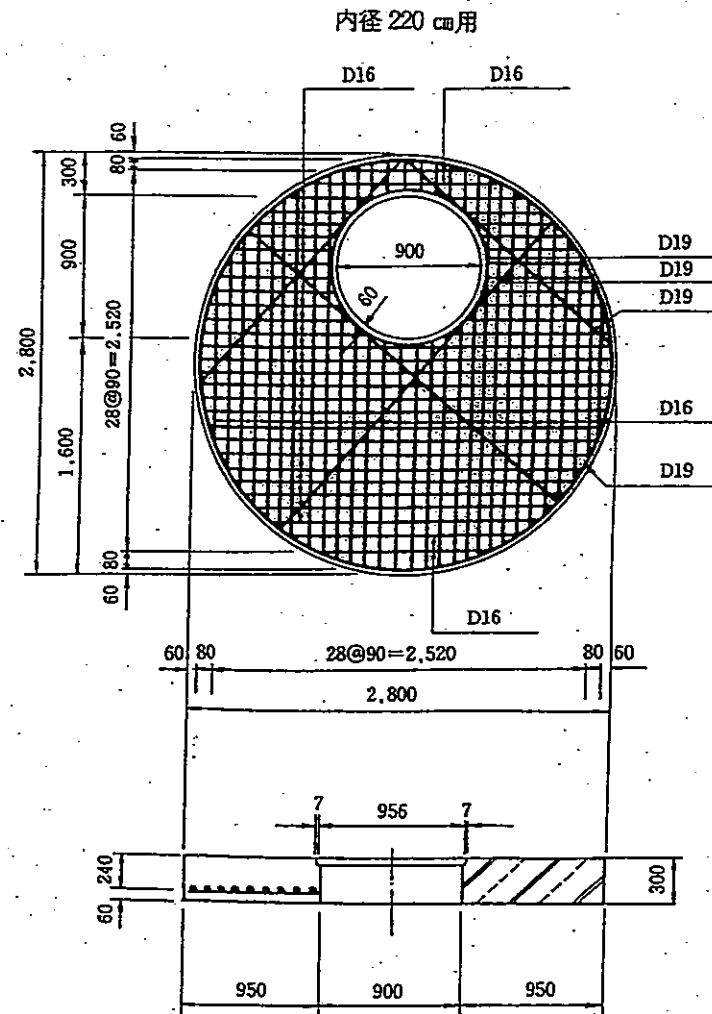
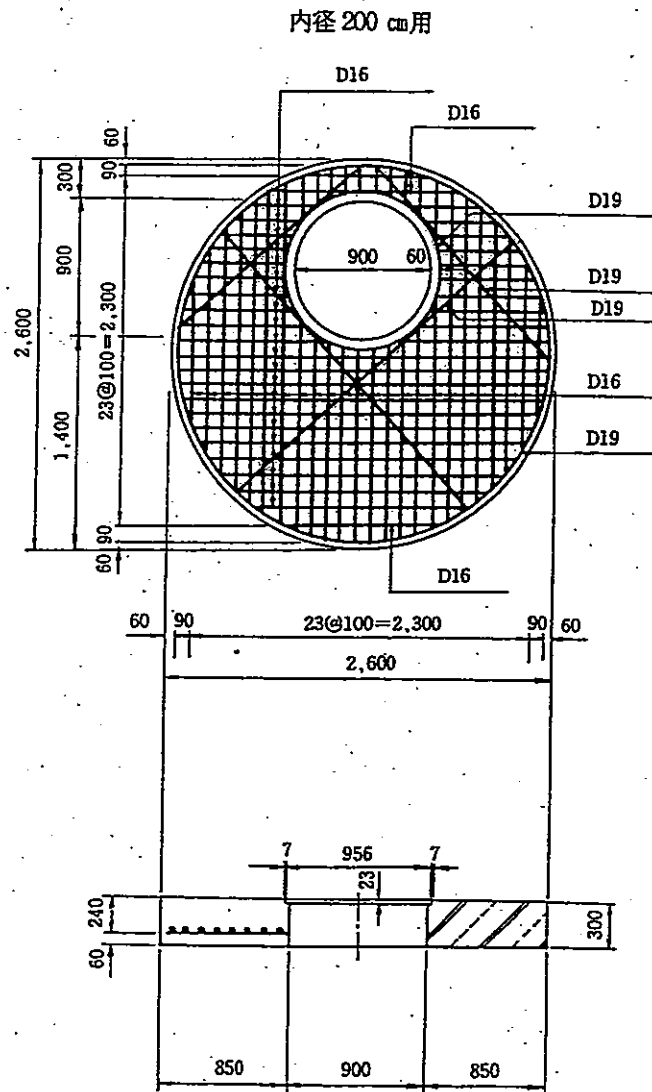
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H4	H4.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1



- 注 1. 使用鉄筋は、異形棒鋼 JIS G 3112 SD295Aとする。
 2. 鉄筋の被りは主筋の中心とする。
 3. 現場打の場合はコンクリート(24N)を使用する。

人孔床版〔内径200cm、220cm用〕詳細図(5)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定		



- 注 1. 使用鉄筋は、異形棒鋼 JIS G 3112 SD295Aとする。
 2. 鉄筋の被りは主筋の中心とする。
 3. 現場打の場合はコンクリート(24N)を使用する。

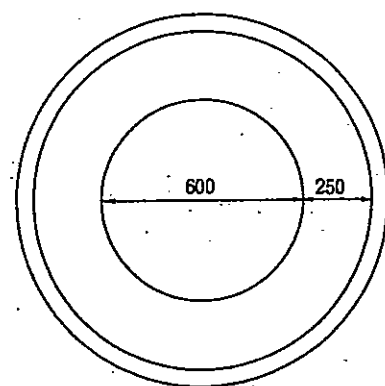
7. 人 孔 側 塊 類

1. 人孔側塊（内径 90cm）詳細図	7 - 2
2. 人孔側塊（片面斜壁）詳細図	7 - 3
3. 人孔用調整コンクリート及び調整ブロック詳細図	7 - 4

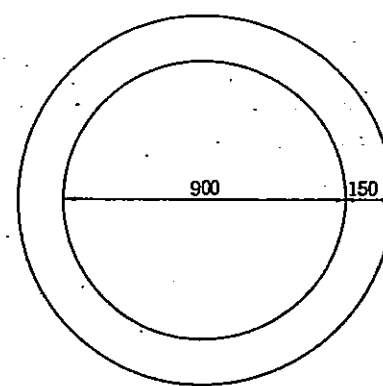
人孔側塊(内径90cm)詳細図 (JIS A 5317)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定		
第3回改定		

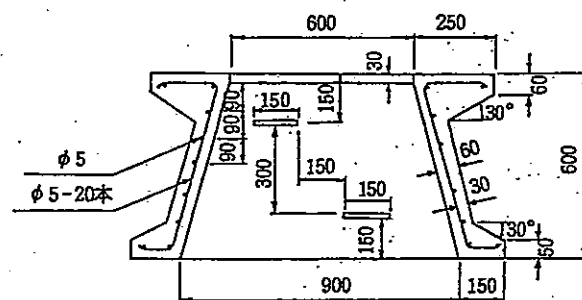
斜壁
平面図



直壁
平面図



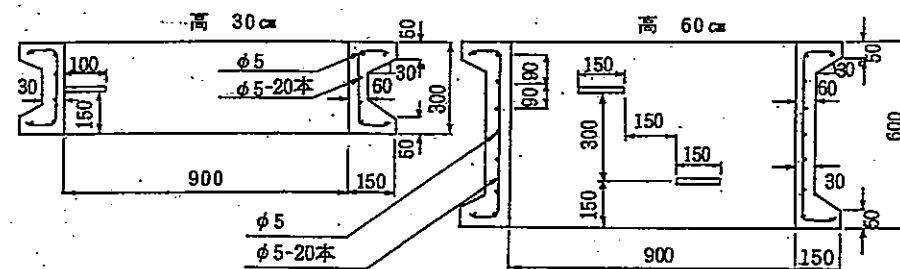
縦断面図



縦断面図

(A)

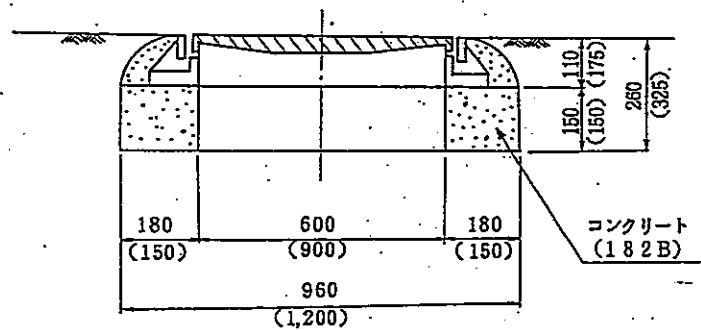
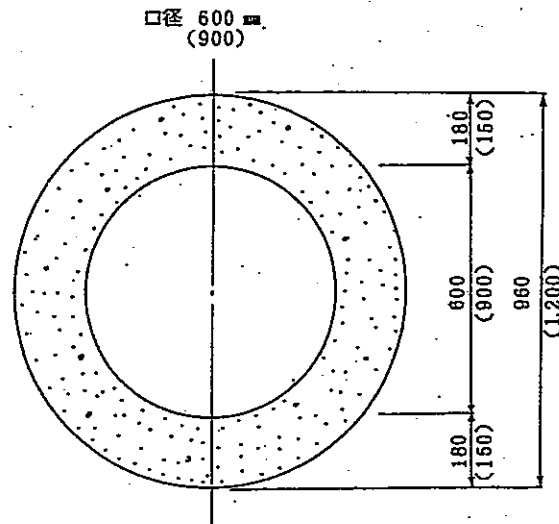
(B)



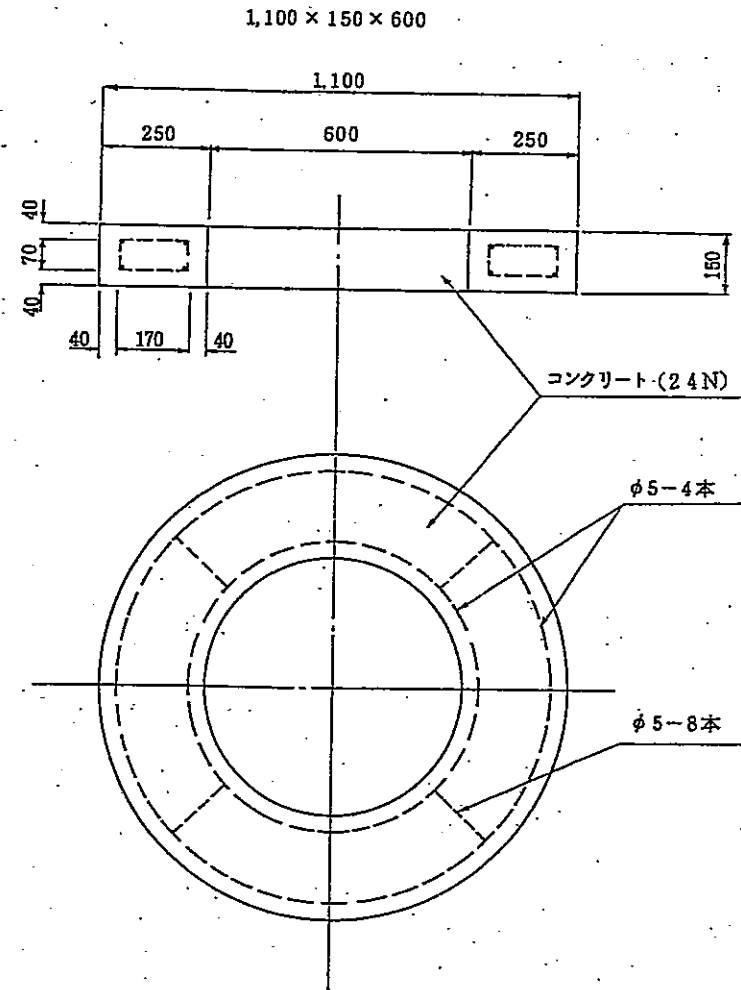
人孔用調整コンクリート及び調整ブロック詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定		

人孔用調整コンクリート(現場打)



人孔用調整ブロック



注 使用鉄線は、JIS G 3112 SR235 とする。

8. 足 掛 金 物

1. 足掛金物 (幅 150 用) 詳細図 (1) FCD 400	8 - 2
2. 足掛金物 (幅 150 用) 詳細図 (2) SR 235 防錆被覆	8 - 3
3. 足掛金物 (幅 300 用) 詳細図 (3) SR 235 防錆被覆	8 - 4
4. 足掛金物 (幅 400 用) 詳細図 (4) SR 235 防錆被覆	8 - 5
5. 足掛金物 (幅 400 用) 詳細図 (5) FCD 600 防錆被覆	8 - 6

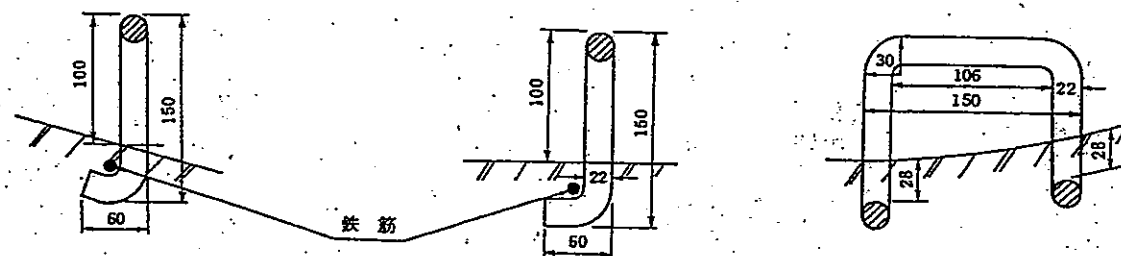
足掛金物詳細図(1)
(材料 JIS・G5502-FCD400)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H 4	H 4.6.1
第2回改定		
第3回改定		

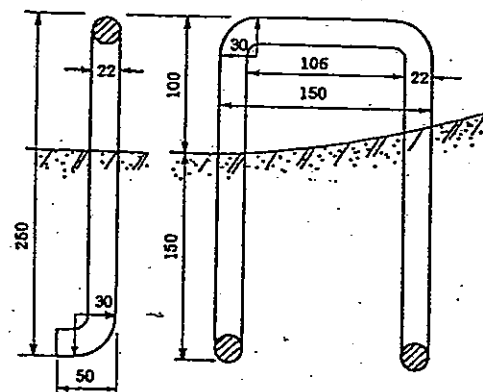
人孔側塊用

斜壁用

直壁用



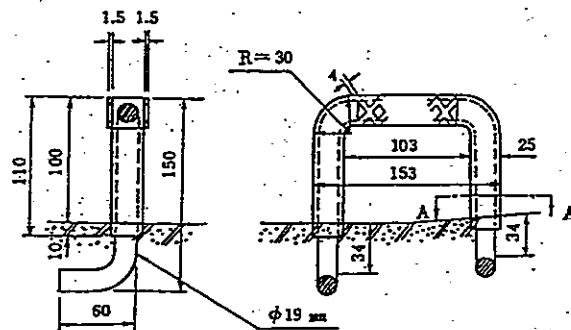
コンクリート壁用



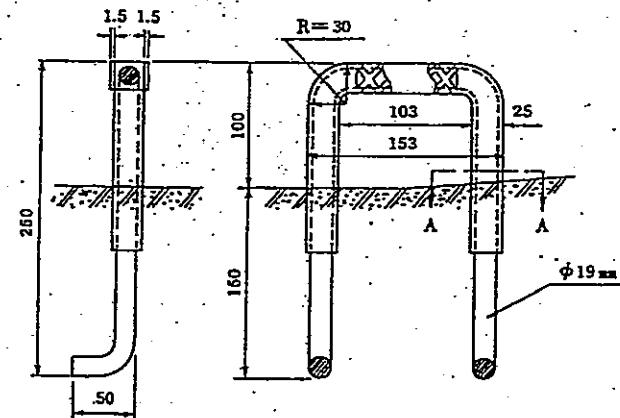
足掛金物 (防錆被覆) 詳細図 (2)
(材料 JIS・G3112-SR235)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 4	H 4.6.1
第3回改定		

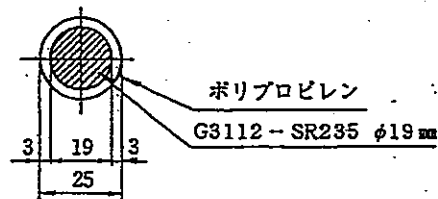
人孔側塊用



コンクリート壁用



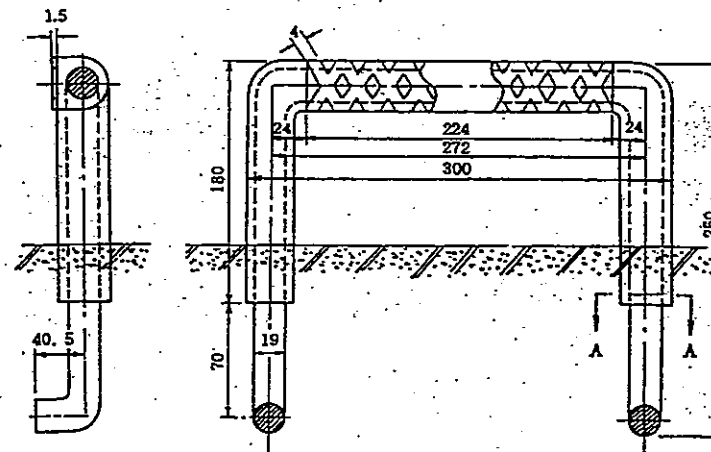
A-A断面



- 注 1. すべり止めは両面加工とする。
2. 防錆被覆のデザインは作業に支障とならない範囲で変えることができる。
3. 足掛の端部に反射板を設置することができる。

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定		
第3回改定		

足掛金物 (防錆被覆) 詳細図 (3)
(材料 JIS・G3112-SR235)

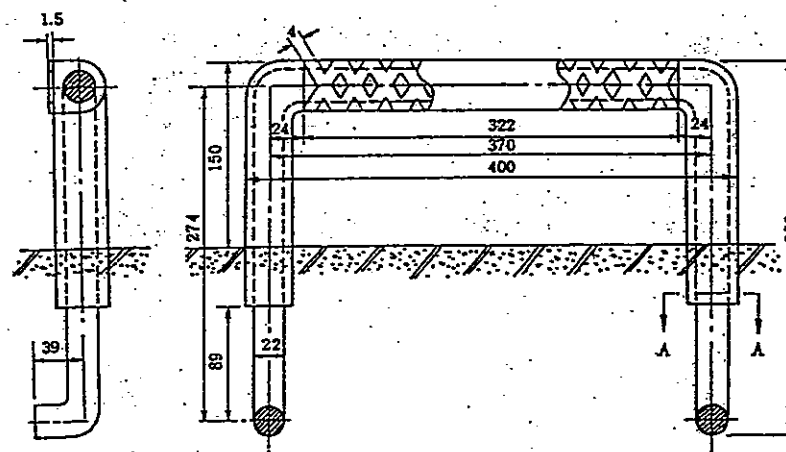


- 注 1. すべり止めは両面加工とする。
2. 防錆被覆のデザインは作業に支障とならない範囲で変えることができる。
3. 足掛の端部に反射板を設置することができる。

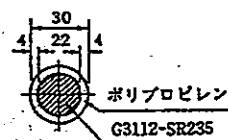
足掛金物 (防錆被覆) 詳細図 (4)
(材料 JIS・G3112-SR235)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H4	H4.6.1
第3回改定		

コンクリート直壁用



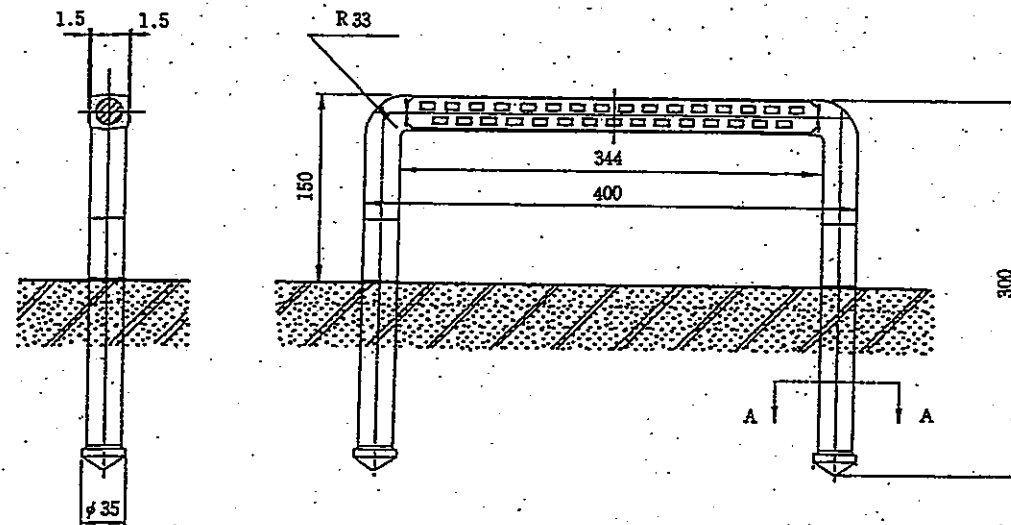
A-A断面



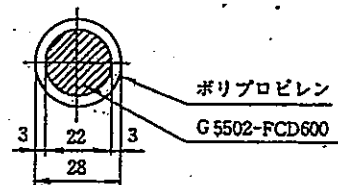
- 注 1. すべり止めは両面加工とする。
2. 防錆被覆のデザインは作業に支障とならない範囲で変えることができる。
3. 足掛の端部に反射板を設置することができる。

足掛金物 (防錆被覆) 詳細図 (5)
(材料 JIS・G5502-FCD600)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定		
第3回改定		



A - A 断面



- 注
1. すべり止めは両面加工とする。
 2. 防錆被覆のデザインは作業に支障とならない範囲で変更することができる。
 3. 足掛の端部に反射板を設置することができる。
 4. 防錆被覆は心材を完全被覆とする。

9. 枺 類

1. 汚水枺（内径 35 cm）構造図	9-3
2. 汚水枺（内径 50 cm）構造図	9-4
3. 汚水枺（内径 70 cm）構造図	9-5
4. 汚水枺（L形用）構造図	9-6
5. 汚水枺（底部有孔）構造図	9-7
6. 小型枺（内径 20 cm）構造図	9-8
7. 街きょ用集水ます（155 - I型、側塊使用）構造図	9-9
8. 街きょ用集水ます（155 - II型、側塊使用）構造図	9-10
9. 街きょ用集水枺（155 型、現場打コンクリート使用）構造図	9-11
10. 街きょ用集水枺（205 B I型、側塊使用）構造図	9-12
11. 街きょ用集水枺（205 B II型、側塊使用）構造図	9-13
12. 街きょ用集水枺構造図（205 B 現場打コンクリート使用）構造図	9-14
13. L形溝用集水枺（250 用）構造図	9-15
14. L形溝用集水枺（300 用）構造図	9-16
15. L形溝用集水枺（350 用）構造図	9-17
16. L形溝用集水枺（250 用、現場打コンクリート使用）構造図	9-18
17. L形溝用集水枺（300 用、現場打コンクリート使用）構造図	9-19

18. L形溝用集水桝（ 350 用、現場打コンクリート使用）構造図	9-20
19. U形溝用集水桝（ 240 用）構造図	9-21
20. U形溝用集水桝（ 300 用）構造図	9-22

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定		

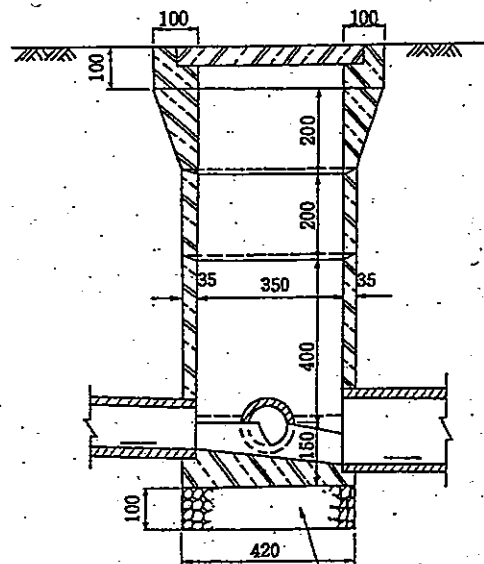
汚水枳(内径 35cm) 構造図

縦断面図

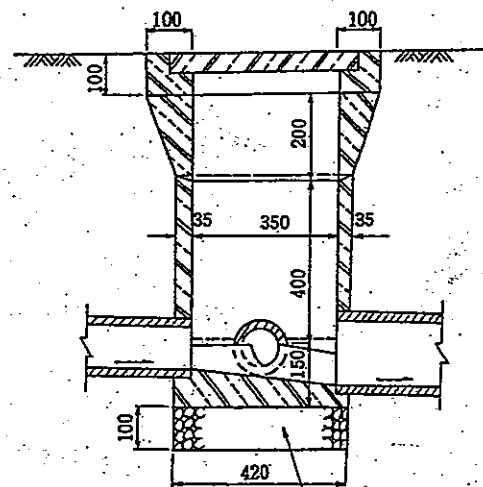
平面図

深 1.0 m の場合

深 0.80 m の場合

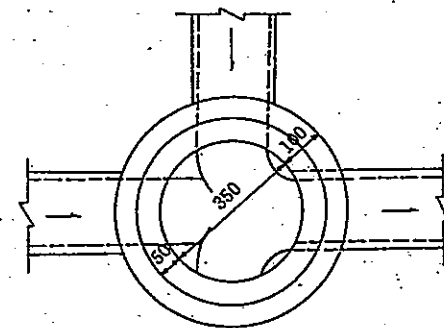


再生クラッシャラン (RC-40)
または、クラッシャラン (C-40)



再生クラッシャラン (RC-40)
または、クラッシャラン (C-40)

注：インバートは、各市町の定めによる。



汚水枡 (内径 50 cm) 構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H4	H4.6.1
第3回改定	H9	H9.6.1

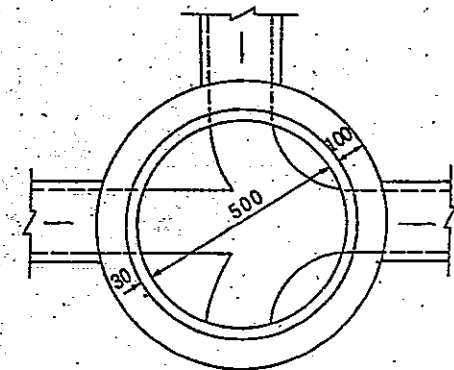
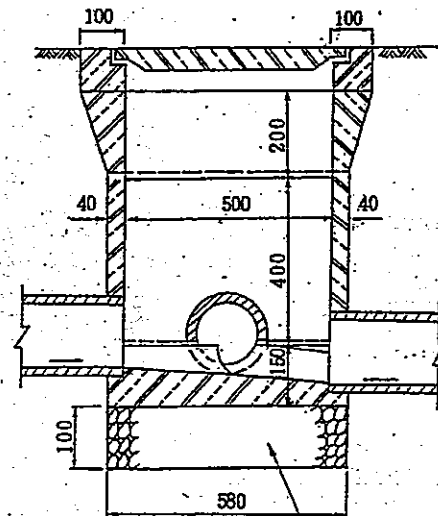
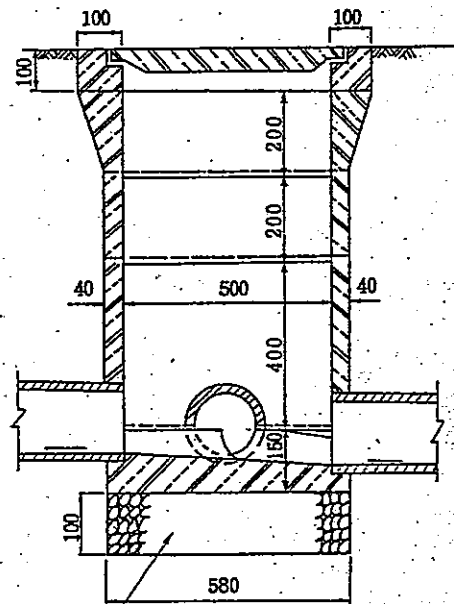
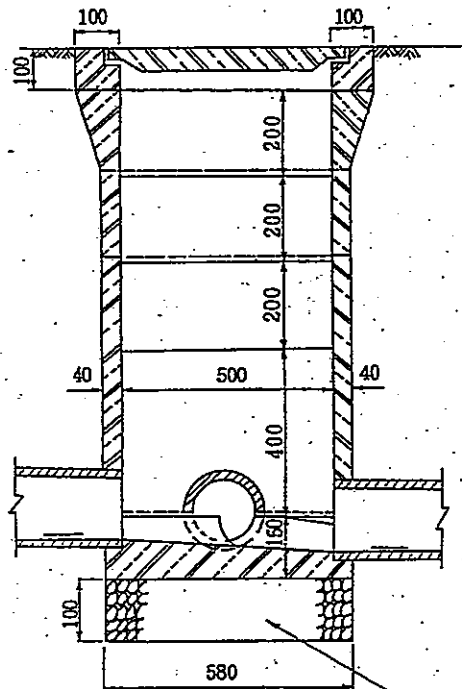
縦断面図

平面図

深 1.20 m の場合

深 1.00 m の場合

深 0.80 m の場合



再生クラッシャラン (RC-40)
または、クラッシャラン (C-40)

再生クラッシャラン (RC-40)
または、クラッシャラン (C-40)

注：インバードは各市町村の定めによる。

汚水枳 (内径 70cm) 構造図

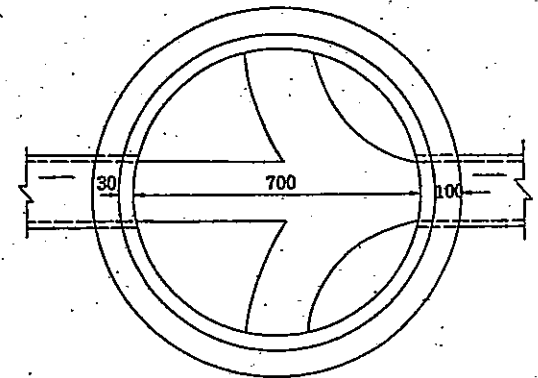
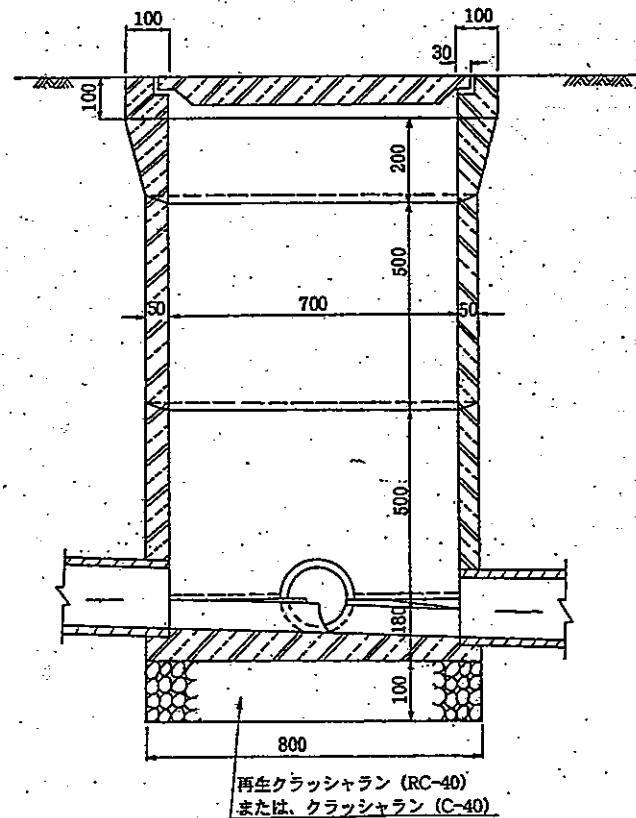
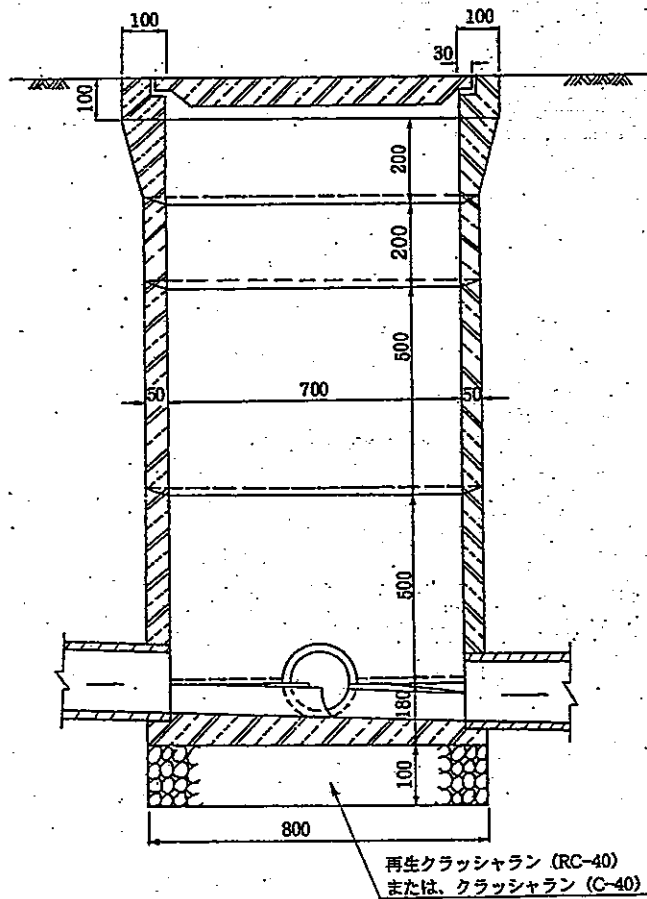
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H4	H4.6.1
第3回改定	H9	H9.6.1

縦断面図

平面図

深 1.60 m の場合

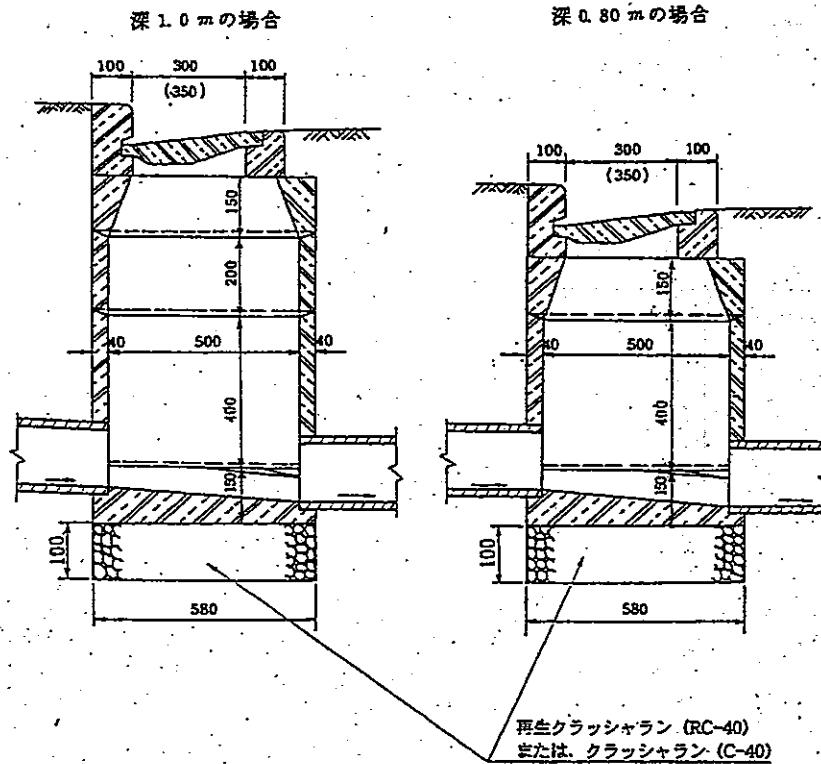
深 1.40 m の場合



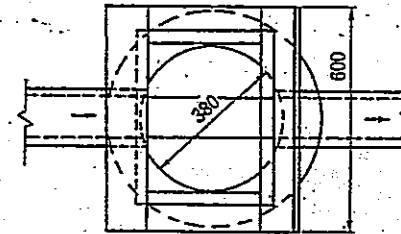
汚水枳 (L形用) 構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H4	H4.6.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定		

断面図



平面図



- 注 1. () 内数字は幅35cm用に適用
 2. 本図は深0.80m 深1.00mの場合を示した。
 3. 深さごとの材料表を次表に示す。

種別 (深)	名称 汚水枳コン クリート蓋 巾○○用	L 形 枳 縁 塊 巾○○用	汚水枳側塊 内径50cm			汚水枳 底 塊 内 径 50cm用
			高40cm	高20cm	異形:甲	
0.8m	1枚	1個	1個	—	1個	1個
1.0				1個		

- i. 幅30cm
 ii. 幅35cm

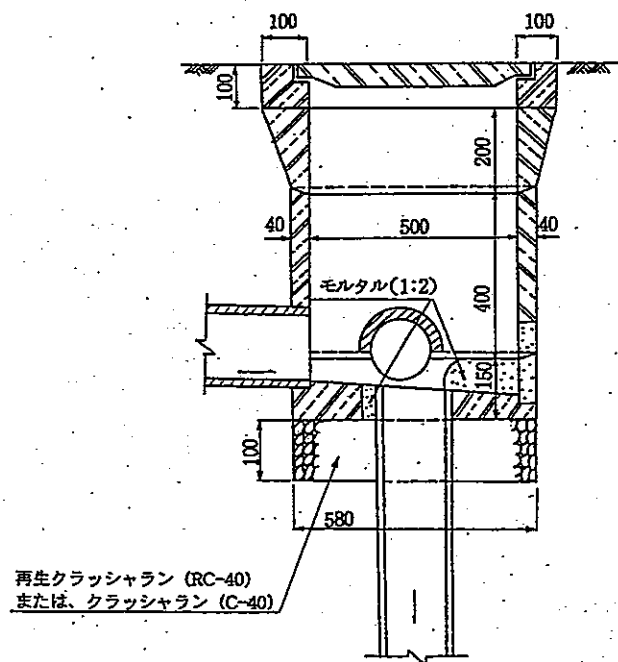
4. 宅地雨水枳は、この構造図を使用する。

汚水枳(底部有孔)構造図

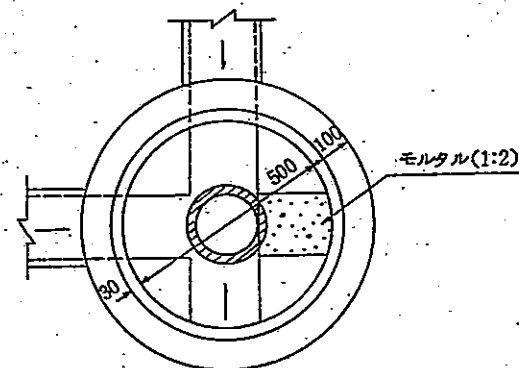
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定		

縦断面図

内径50cm用



平面図



注：インバートは各市町の定めによる

小型枡 (内径 20 cm) 構造図 (JSWAS K-7)

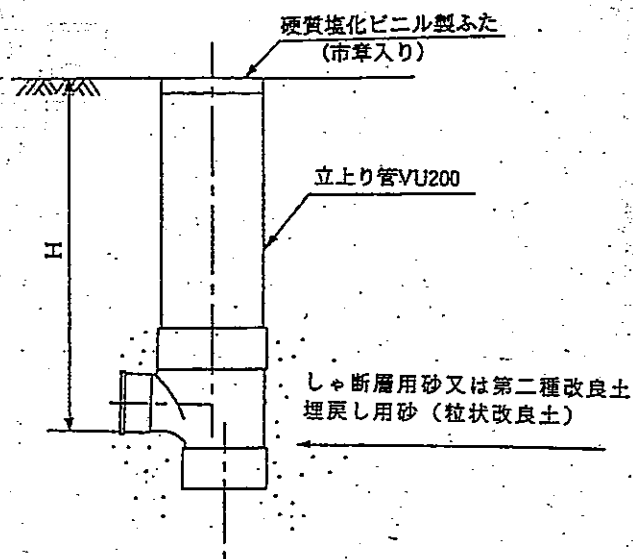
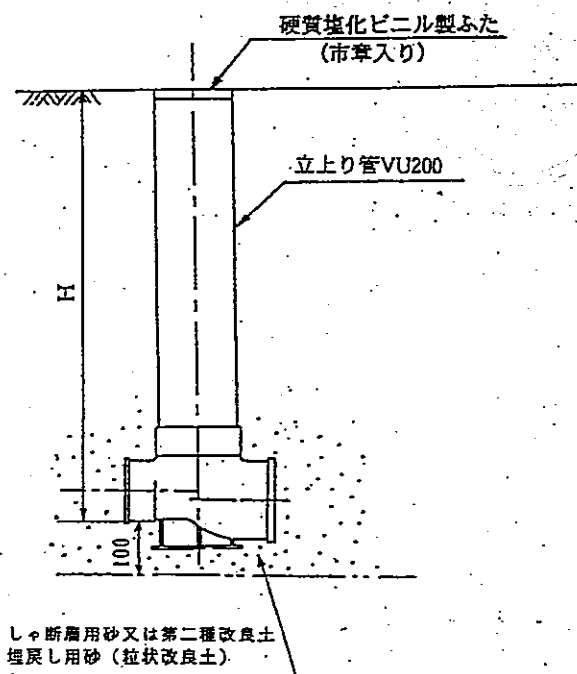
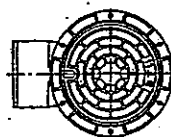
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H9	H9.6.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定		

宅地内用

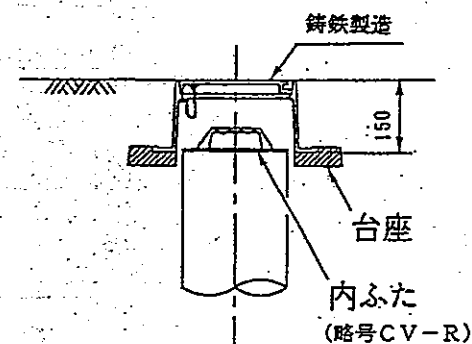
(1) 横型



(2) 縦型

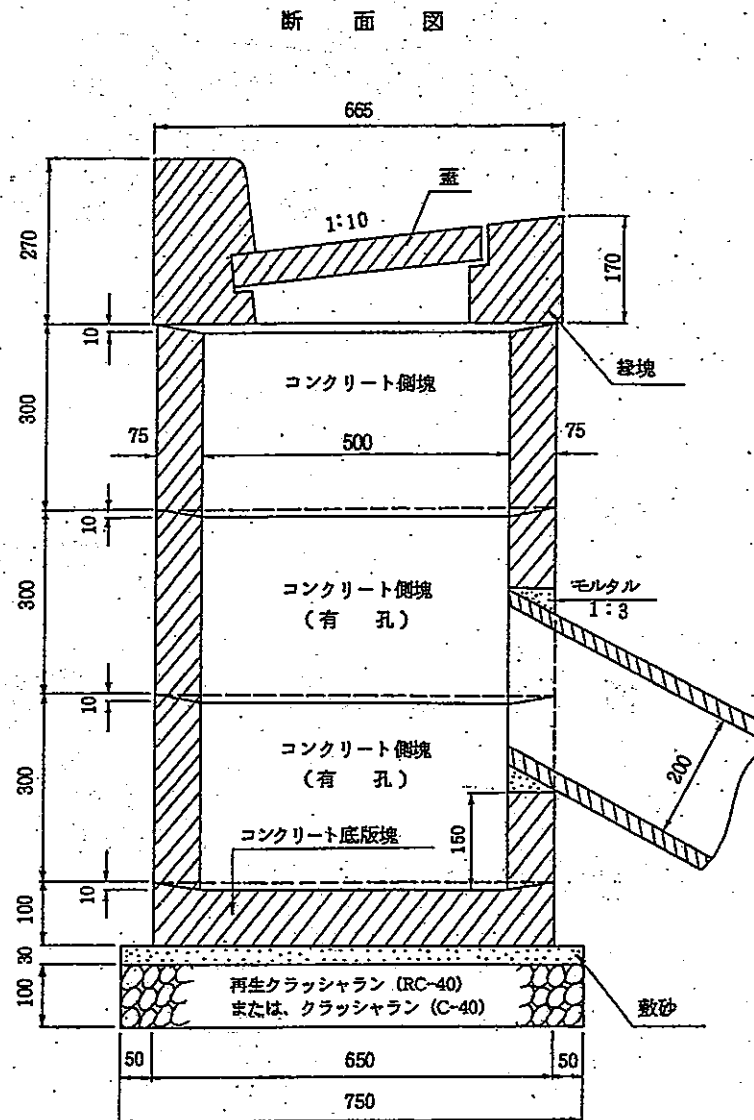


車道及び歩道用 (枡上部のみ)



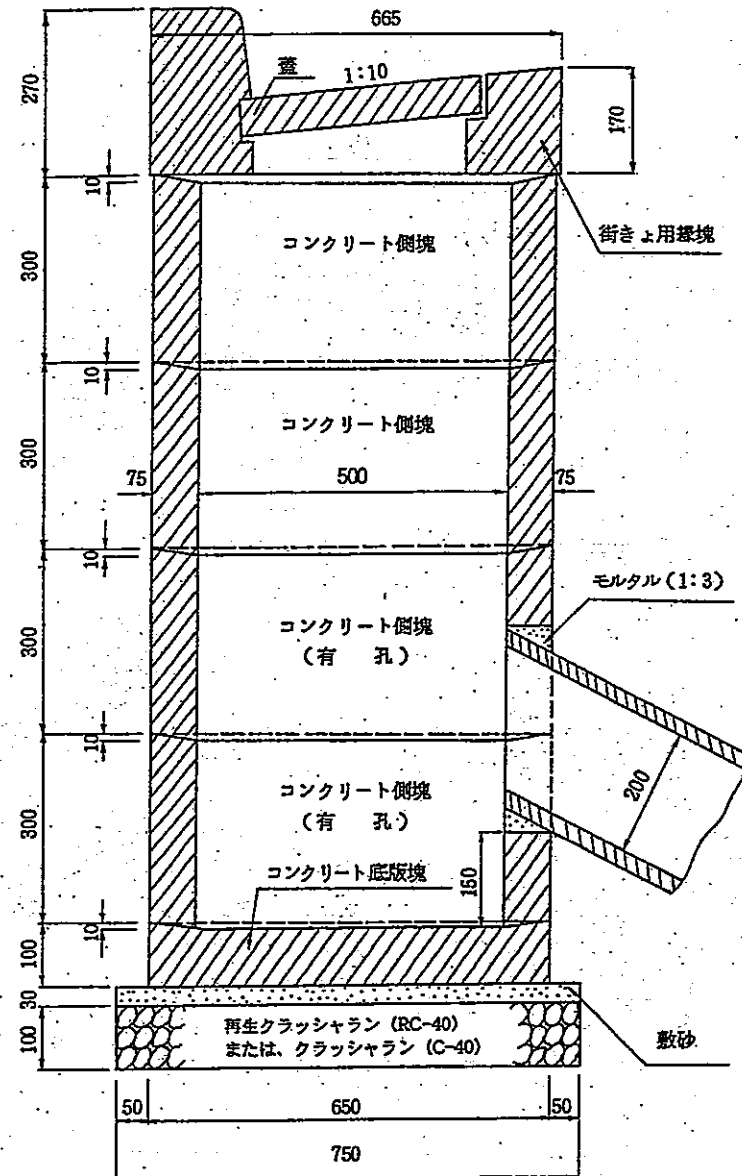
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定		

街きょ用集水ます（155-I型、側塊使用）構造図



街きょ用集水ます（155-II型、側塊使用）構造図

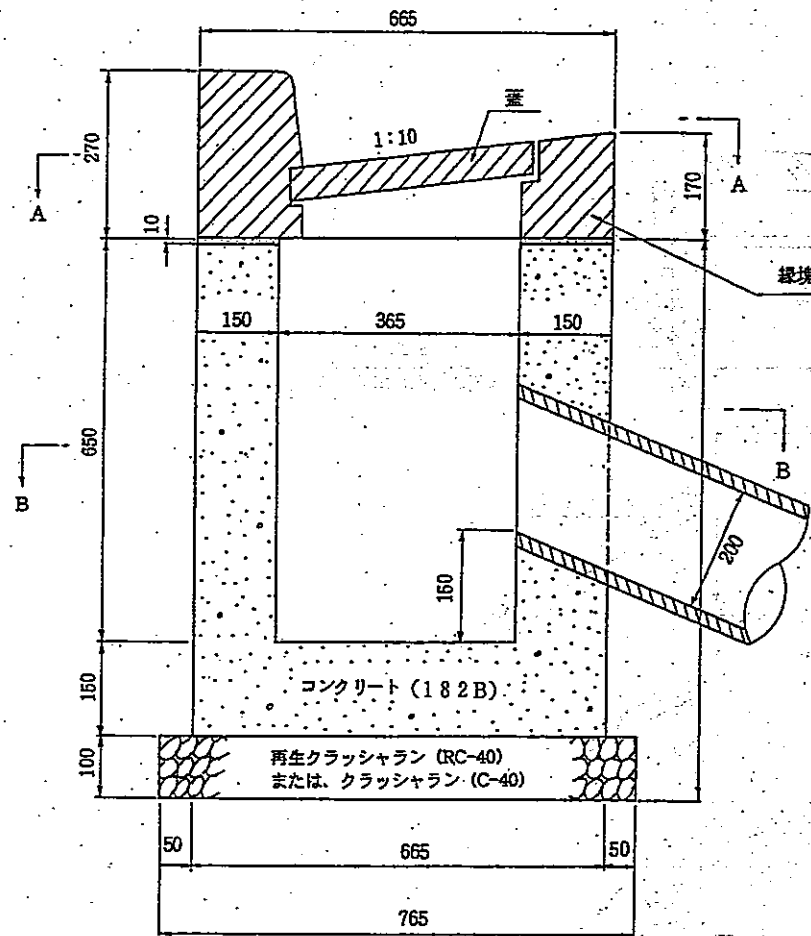
断面図



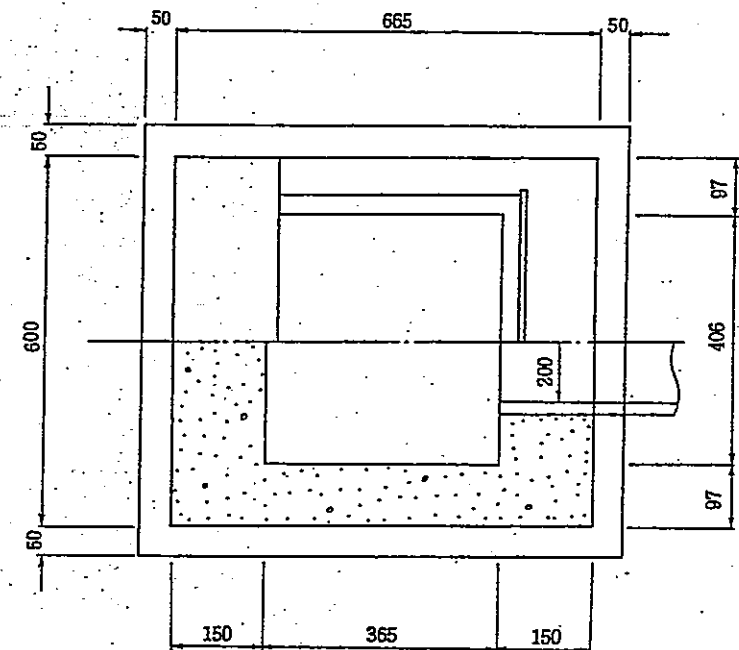
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 9	H 9.6.1
第3回改定		

街きょ用集水ます（155型、現場打コンクリート使用）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1



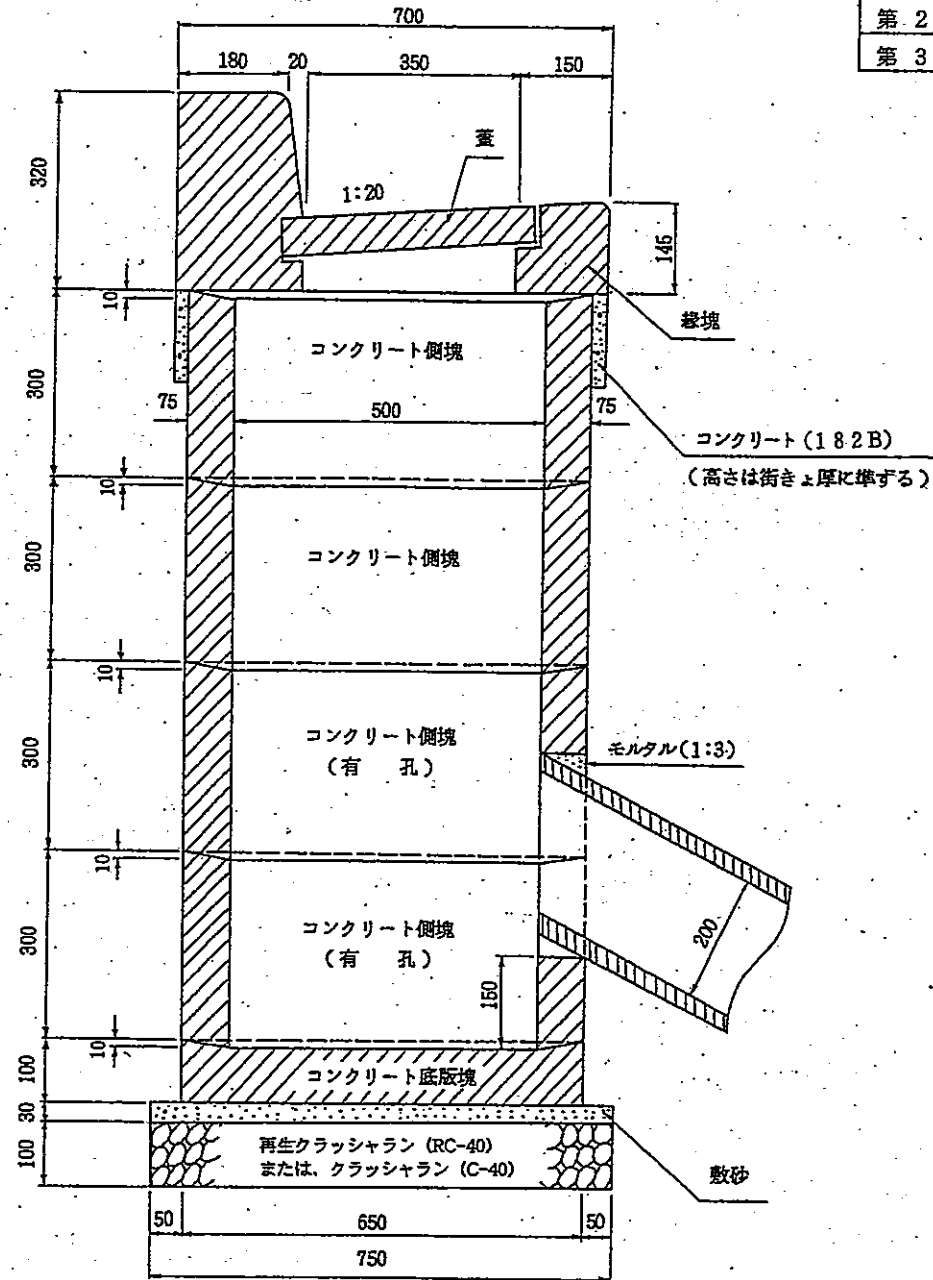
A-A断面図



B-B断面図

街きょ用集水ます（205BⅡ型、側塊使用）構造図

断面図

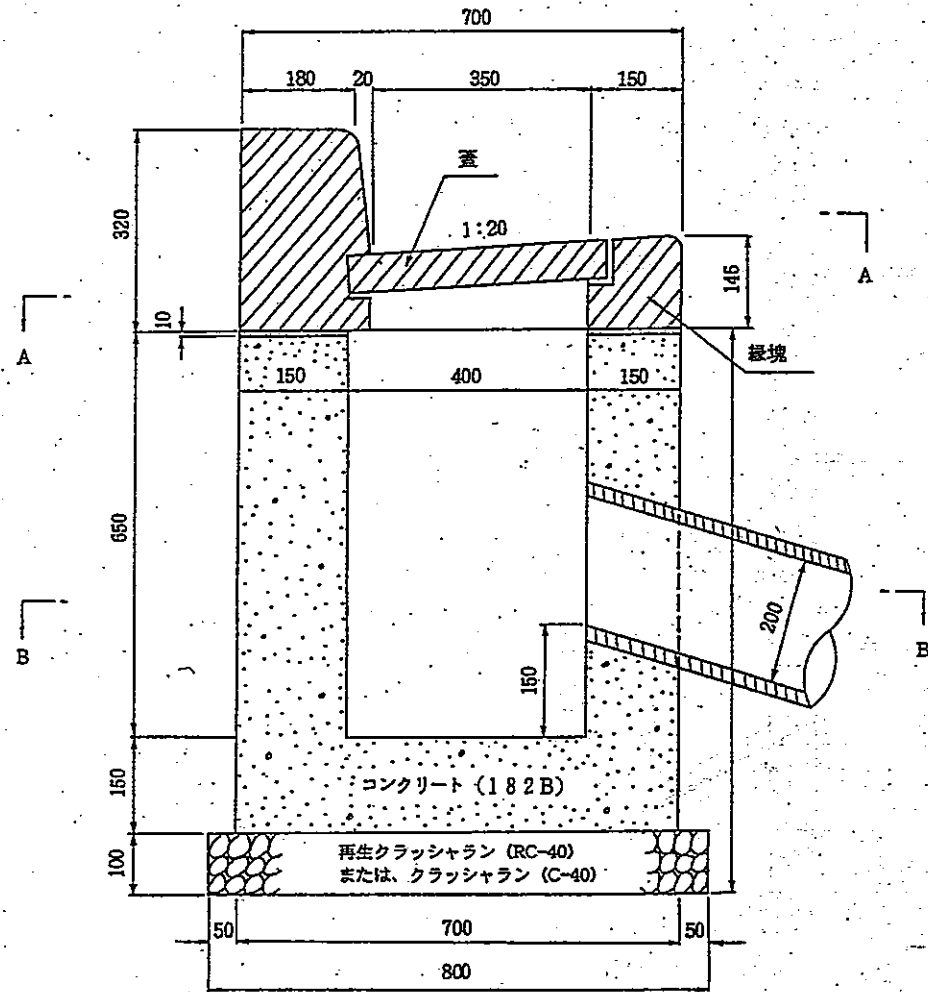


改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1

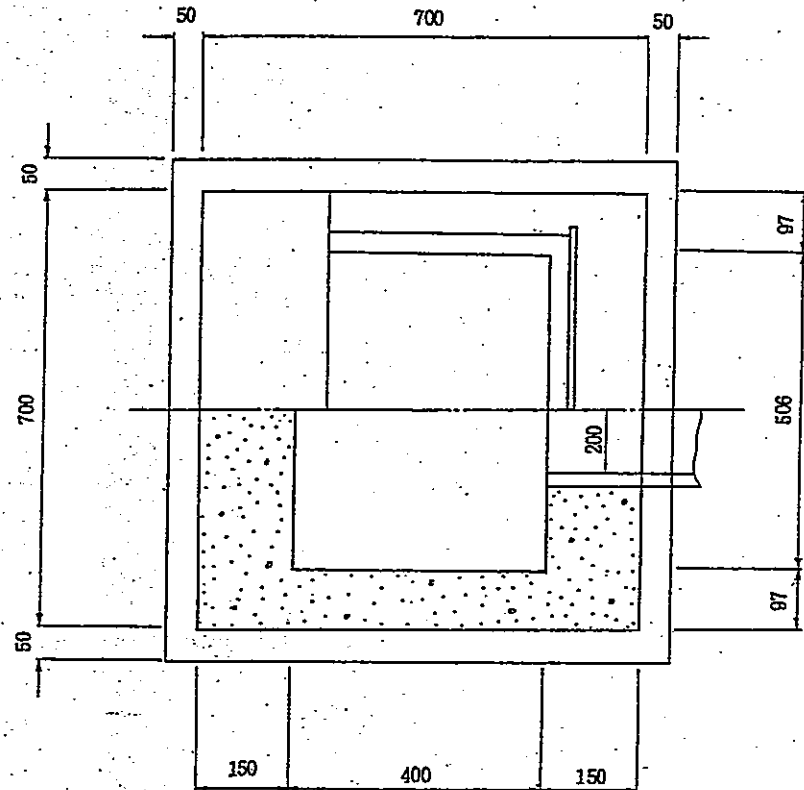
街きょ用集水ます（205B、現場打コンクリート使用）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1

断面图



A-A 断面图

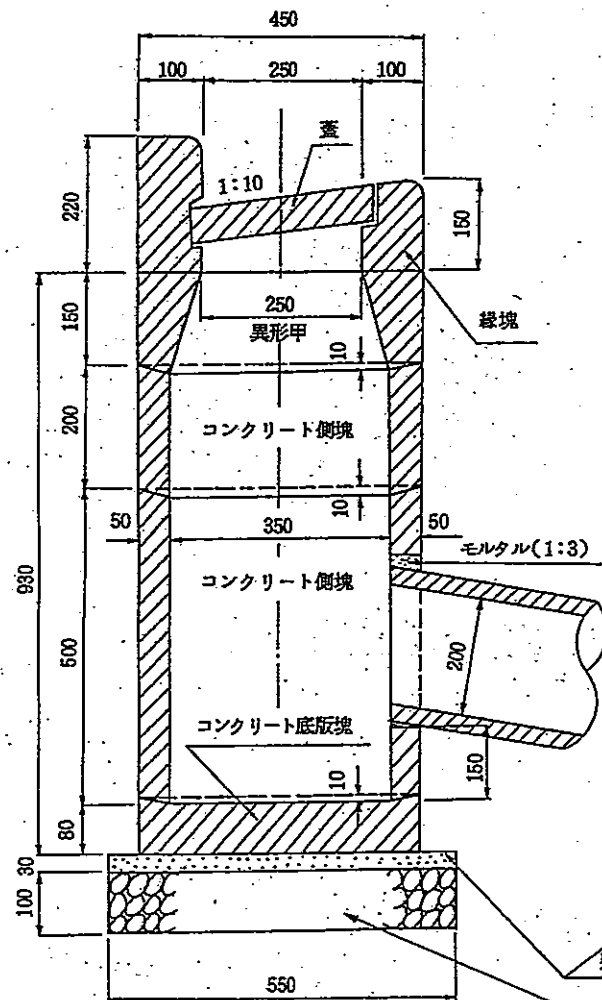


B-B 断面图

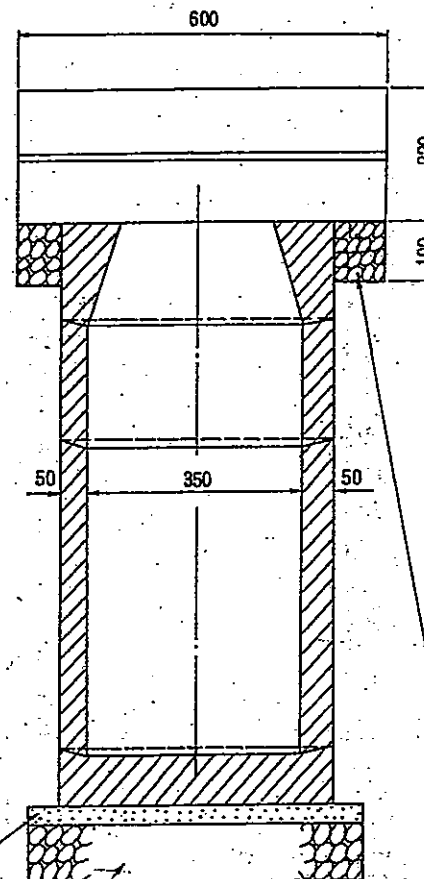
L型溝用集水ます(250用)構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定		

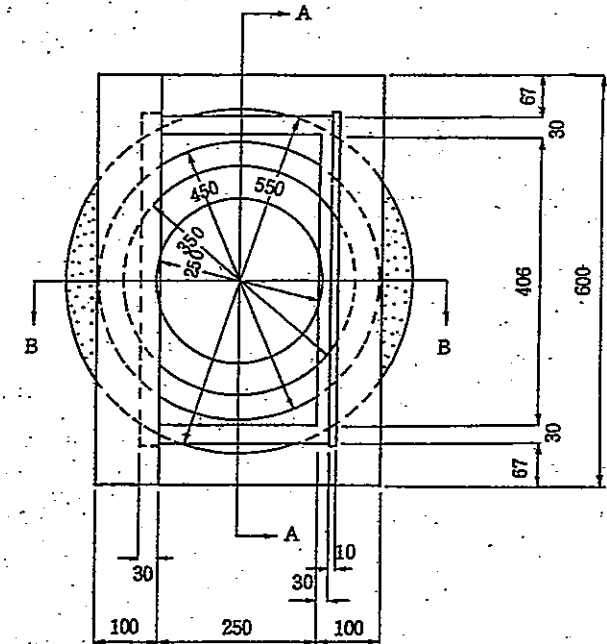
B-B断面図



A-A断面図



平面図



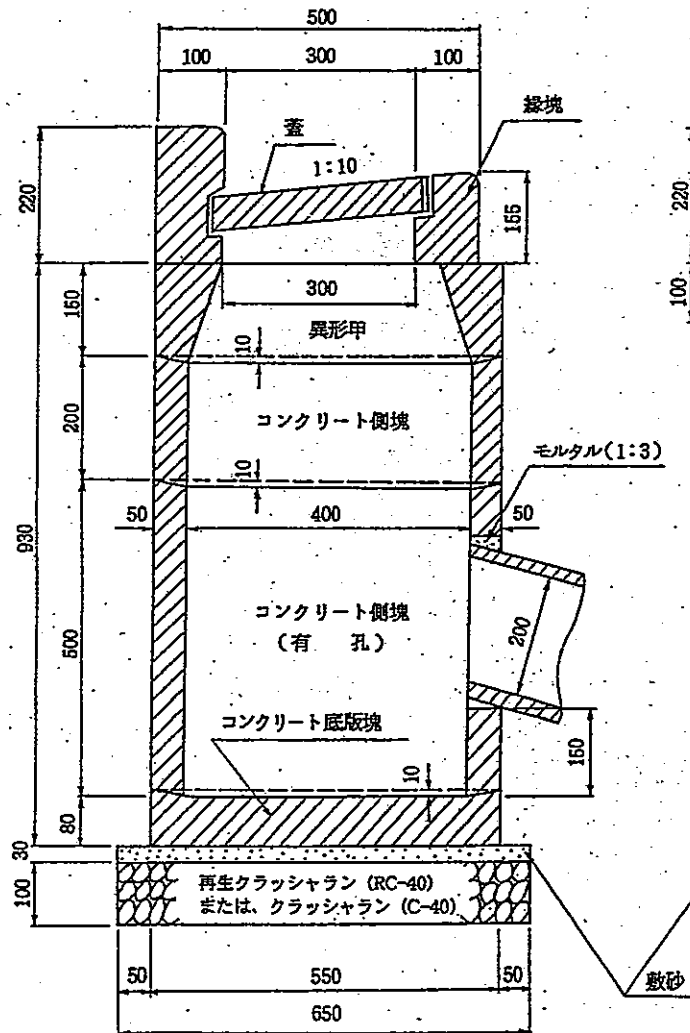
再生クラッシャラン (RC-40)
または、クラッシャラン (C-40)

再生クラッシャラン (RC-40)
または、クラッシャラン (C-40)

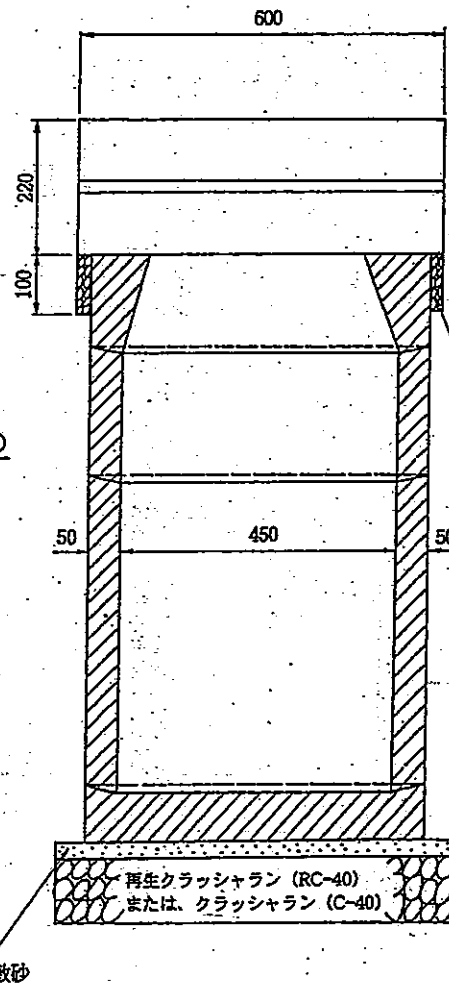
L型溝用集水ます(300用)構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S 61	S 61.4.1
第2回改定	H 9	H 9.6.1
第3回改定		

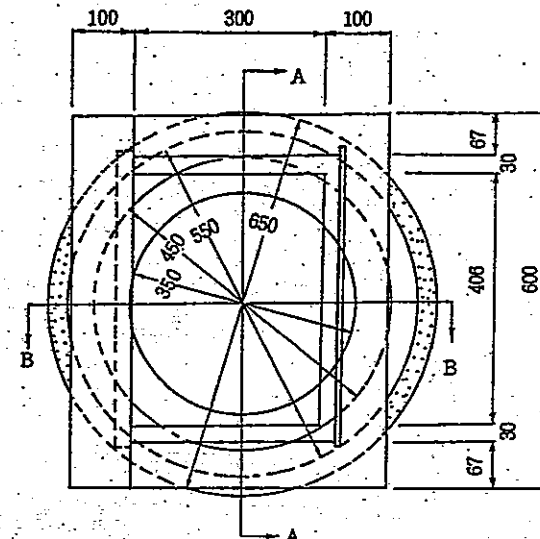
B-B断面図



A-A断面図



平面図



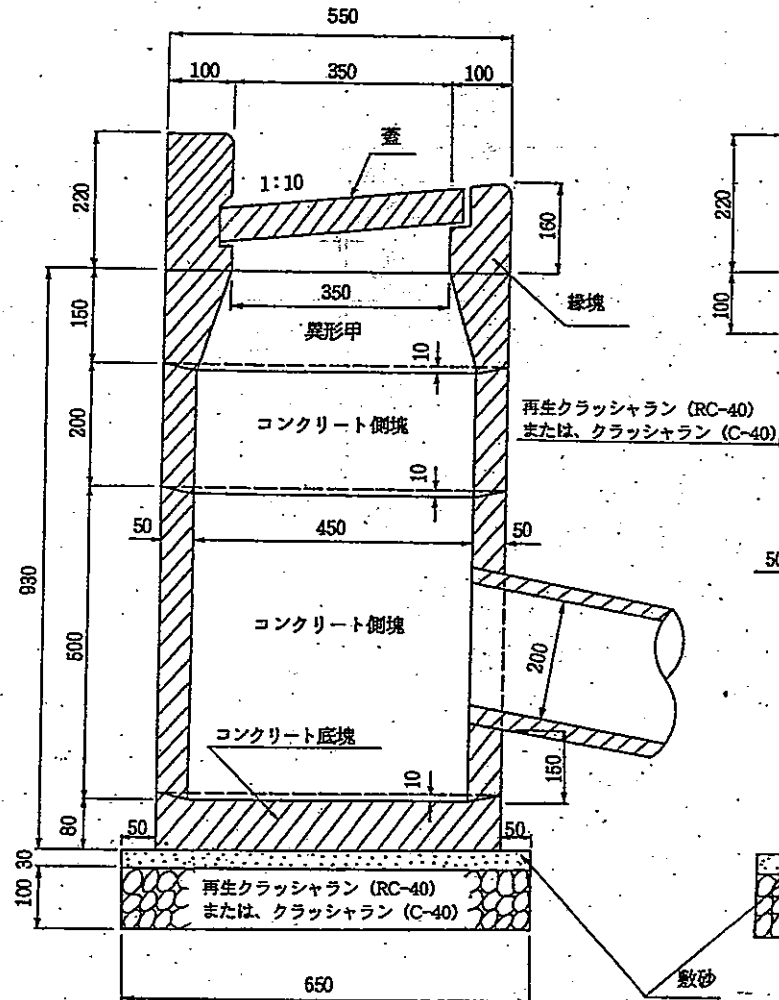
再生クラッシャラン (RC-40)
または、クラッシャラン (C-40)

敷砂

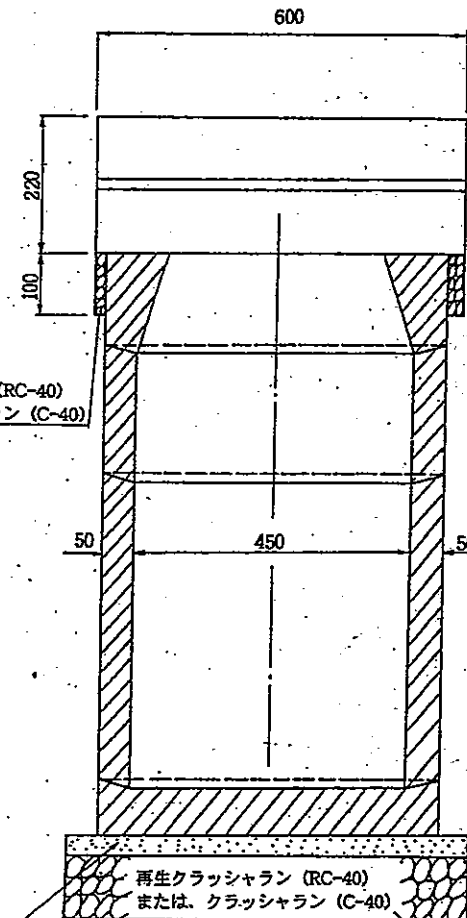
L型溝用集水ます(350用)構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定		

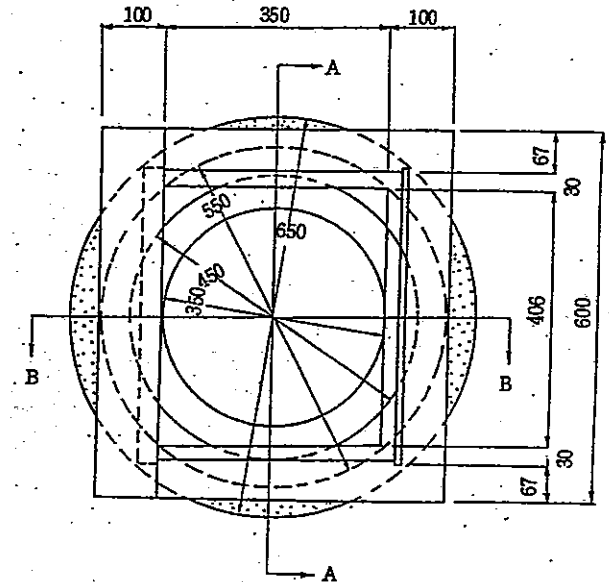
B-B断面図



A-A断面図



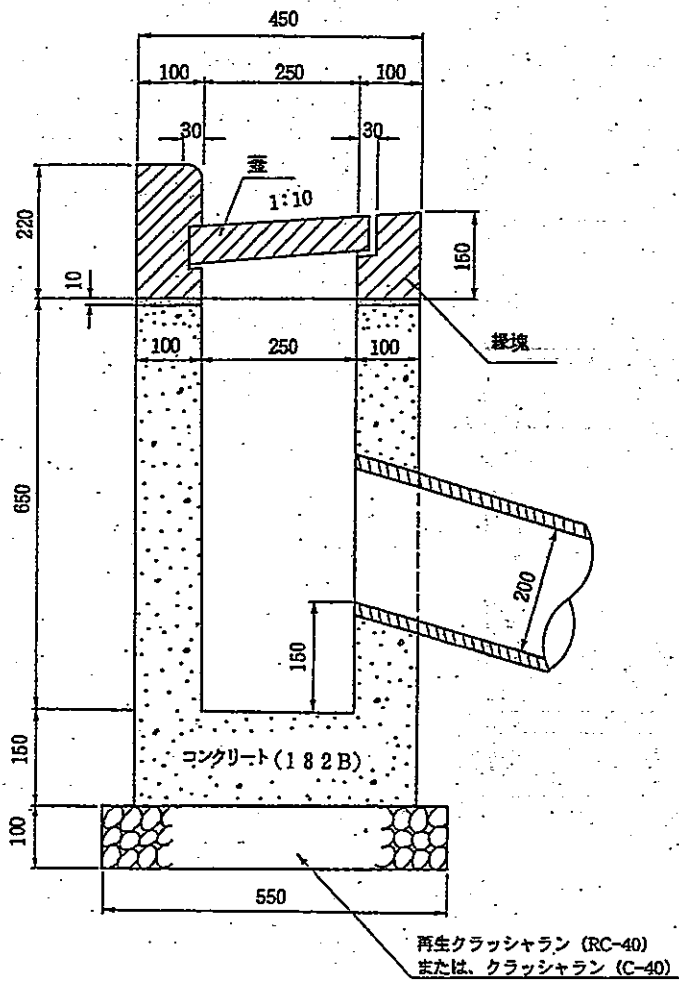
平面図



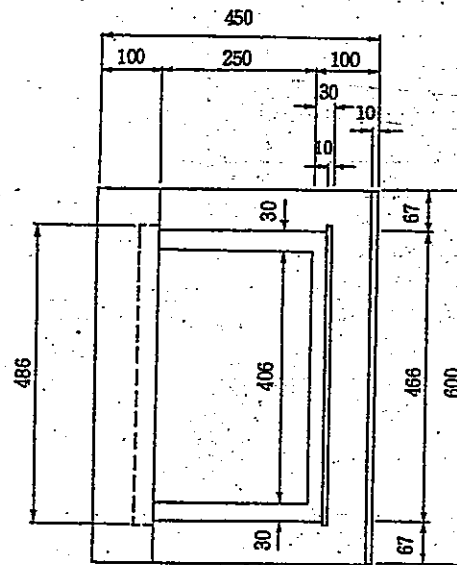
L型溝用集水ます工（250用、現場打コンクリート使用）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1

断面図



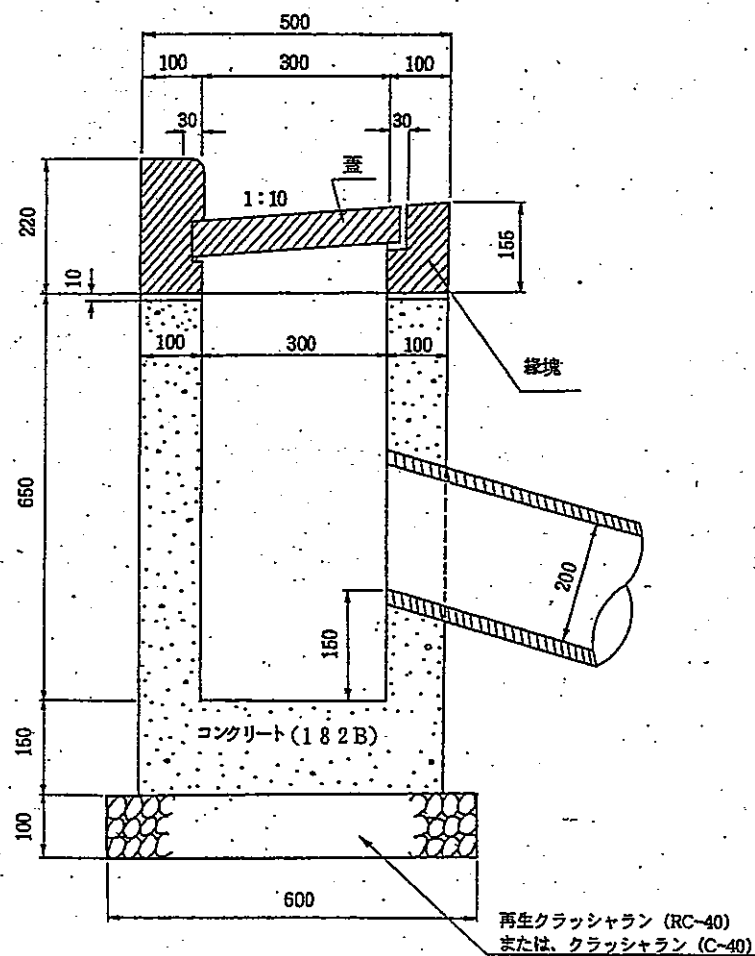
平面图



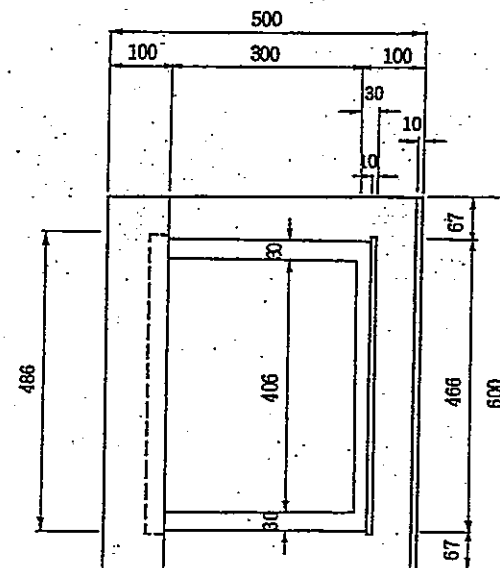
L型溝用集水ます工（300用、現場打コンクリート使用）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1

断面図



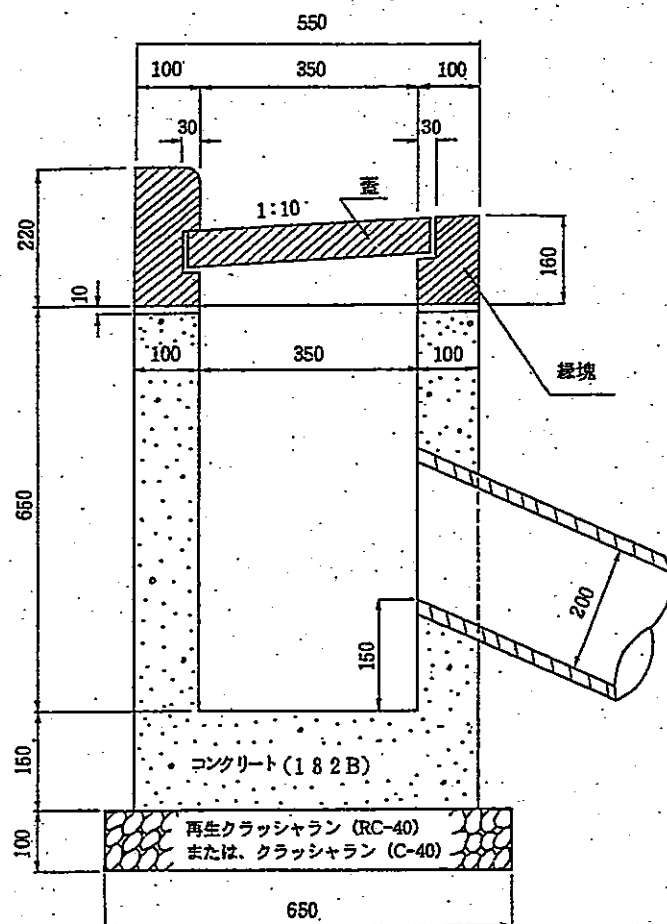
平面図



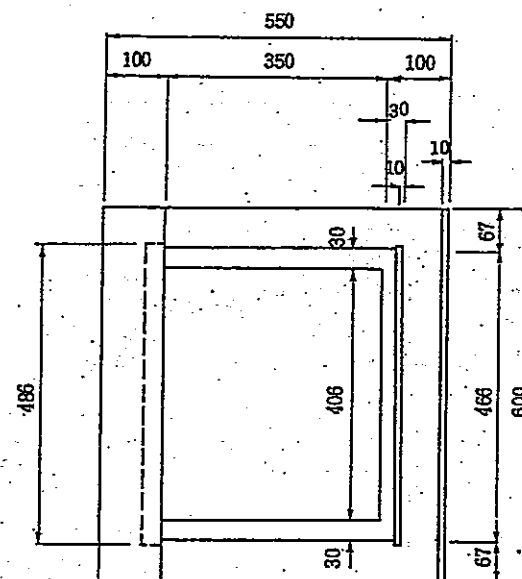
L型溝用集水ます工（350用、現場打コンクリート使用）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1

断面図



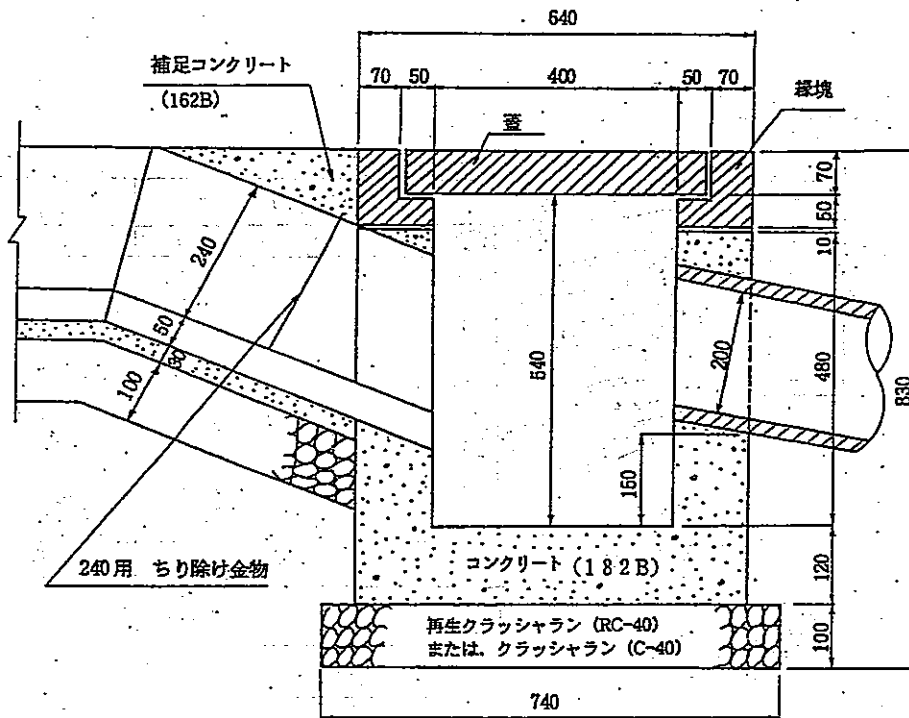
平面図



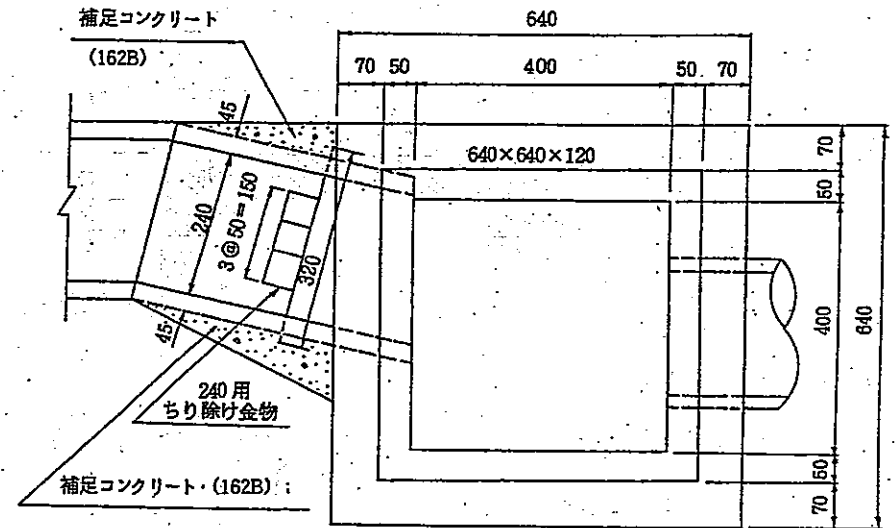
U型溝用集水ます工(240用)構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1

断面図



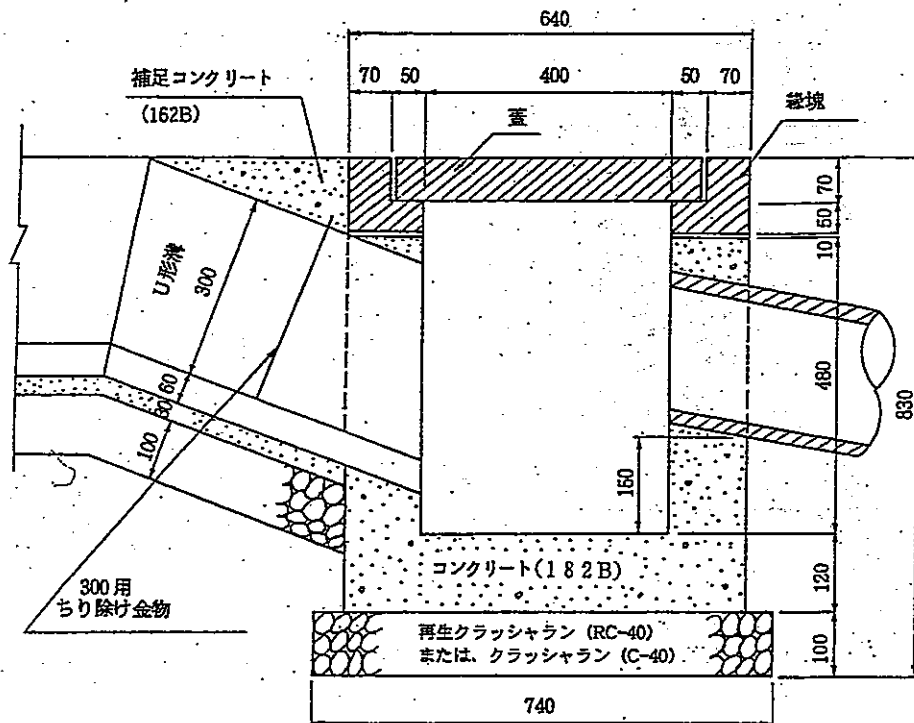
平面図



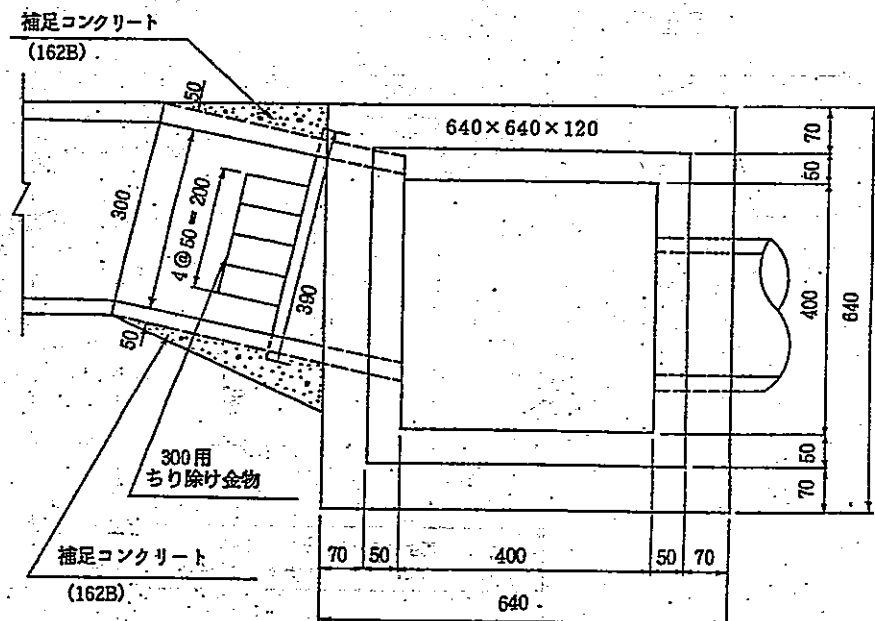
U型溝用集水ます工(300用)構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H9	H9.6.1
第3回改定	H14	H14.2.1

断面図



平面図



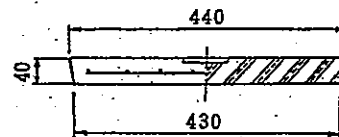
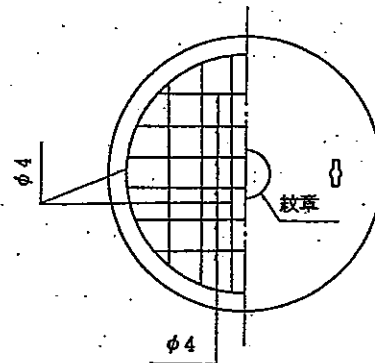
10. 柵 蓋 類

1 .汚水柵コンクリート蓋(内径30,50,70cm用)	 10 - 2
2 .汚水柵コンクリート蓋(L形幅30cm用)	 10 - 3
3 .汚水柵コンクリート蓋(L形幅35cm用)	 10 - 4
4 .小型円形人孔及び小型柵用鉄蓋、鉄枠	 10 - 5
5 .小型柵用硬質塩化ビニル蓋、受枠及び内蓋	 10 - 6
6 .鋼鉄網ふた	 10 - 8
7 .檜原村硬質塩化ビニル製汚水蓋(内径20cm)	 10 - 9

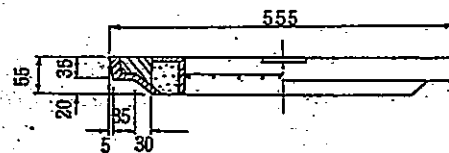
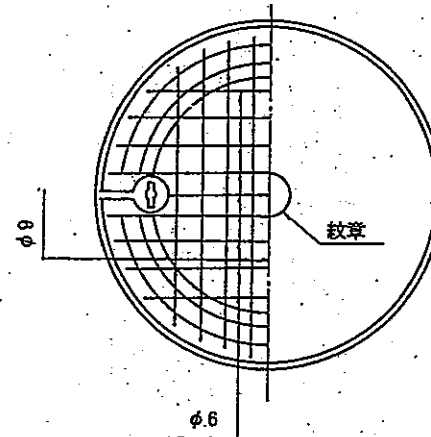
汚水枳コンクリート蓋（内径35cm、50cm、70cm用）詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H4	H4.6.1
第3回改定		

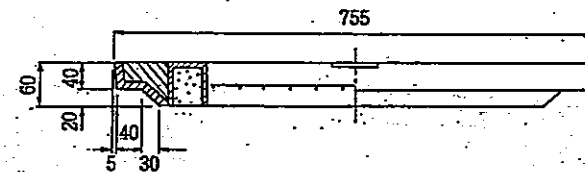
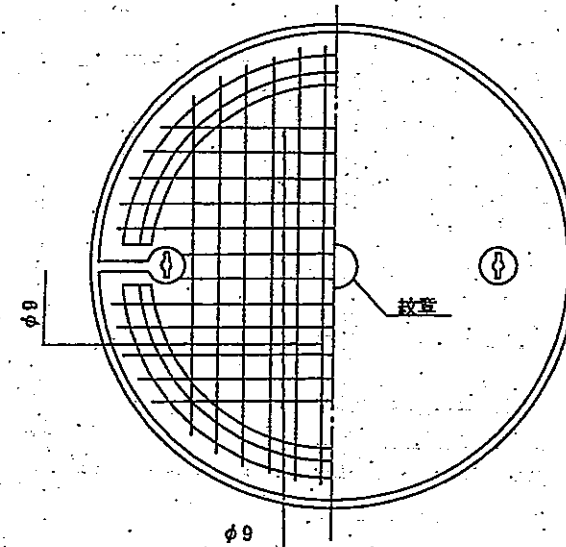
内径35cm用



内径50cm用



内径70cm用



- 注 1. 汚水枳コンクリート蓋の荷重試験方法は、JIS A 5506 に準ずるものとし、内径50cm用は3,400kgf (33.34kN) 内径70cm用は6,500kgf (63.74kN) 以上の試験荷重に耐えること。ただし、内径50cm用の加圧板の直径は15cm とする。
2. 補鋼材の材質、形状等は特に規程しない。
3. 周辺部及び鍵穴の材質はねずみ鋳鉄品 JIS G 5501 FCD200以上とする。なお、内径70cm用の鍵穴は2ヶ所とする。
4. 紋章及び汚水の標示位置は、各市町の定めによる。

汚水枳コンクリート蓋（L形幅 30 cm）詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第 1 回 改 定	H 4	H 4. 6 . 1
第 2 回 改 定		
第 3 回 改 定		

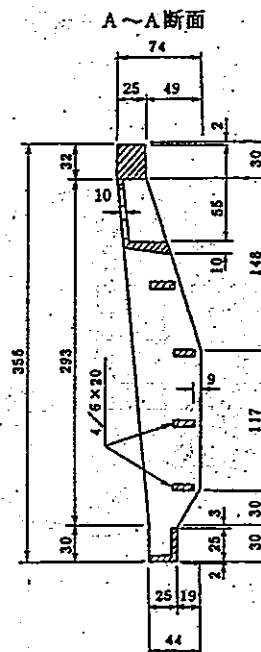
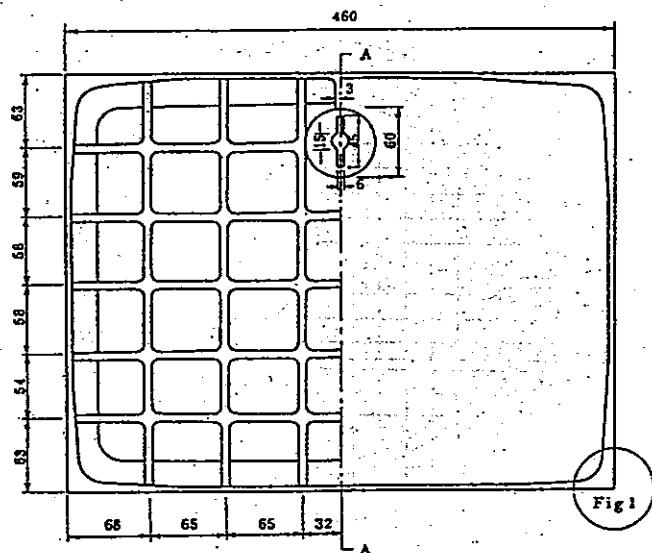
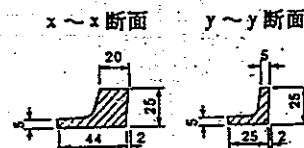
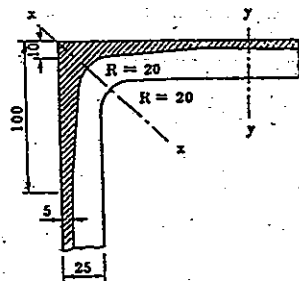


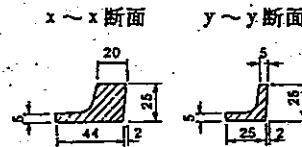
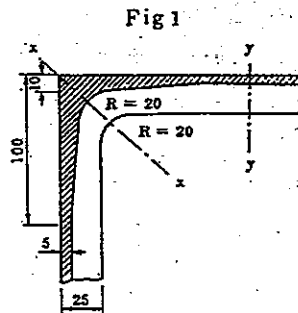
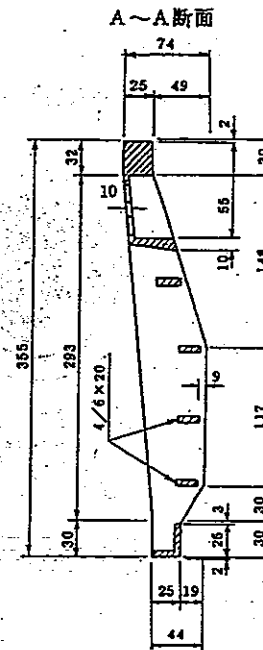
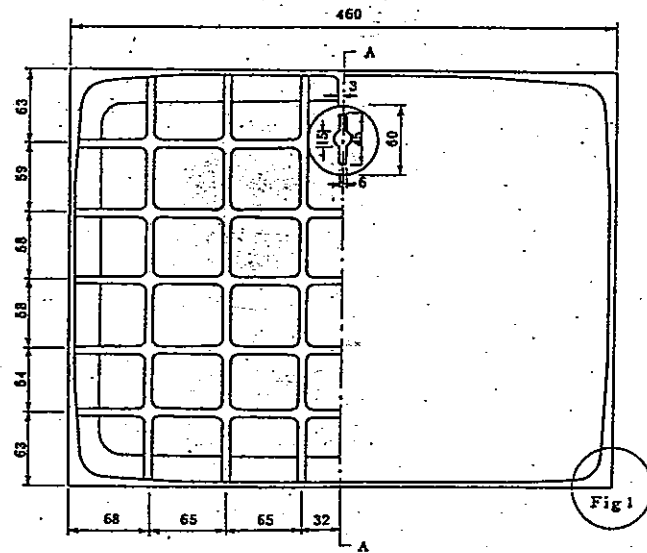
Fig 1



- 注 1. 汚水枳コンクリート蓋（L型幅 35 cm用）の荷重試験方法は JIS A 5506 に準ずるものとし、6,500kgf（63.74 kN）以上の試験荷重に耐えること。ただし、加圧板の形状は直径 15 cm とする。
2. ねずみ鉄品 JIS G 5501 FC 200 以上とする。
3. 周辺部、鍵穴及び井桁材の材質は、球状黒鉛鉄品 JIS G 5502 FCD 500 以上とする。

汚水枡コンクリート蓋（L形幅 35 cm）詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第 1 回 改定	H4	H4.6.1
第 2 回 改定		
第 3 回 改定		

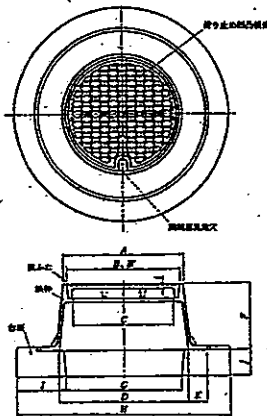


- 注 1. 汚水枡コンクリート蓋（L型幅 35 cm用）の荷重試験方法は JIS A 5506 に準ずるものとし、6,500kgf（63.74kN）以上の試験荷重に耐えること。ただし、加圧板の形状は直径 15 cm とする。
2. ねずみ鉄品 JIS G 5501 FC 200 以上とする。
3. 局辺部、鍵穴及び井桁材の材質は、球状黒鉛鉄品 JIS G 5502 FCD 500 以上とする。

小型円形人孔用及び小型柵用鉄蓋、鉄枠詳細図 (JSWAS G-3)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H9	H9.6.1
第2回改定		
第3回改定		

標準型防護ふた T-25、T-14 (略号 T25A、T14A)
及び標準型用台座 T-25 (略号 PB25A)

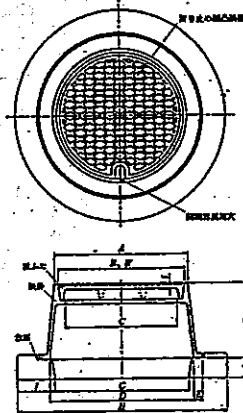


(単位: mm)

呼び径	防護ふた寸法						台座寸法					
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
200	215	231	229	240	30	150	±2.5	5	220	120	30	25
300	400	325	350	420	40	150	±2.5	6	310	170	30	25

- 注 1. () 内で示す寸法は、ポリプロピレン製または用いる寸法を表す。
2. 鉄ふた及び鉄枠には保護リブを設けてもよい。ただし、寸法及び形状は、規定しない。
3. 側面防風用穴は1個所以上設けるものとし、位置及び形状は、規定しない。
4. 形状の細部については、規定しない。
5. Bは鉄ふたの外径、B'は鉄枠の内径を表す。

標準型防護ふた T-8 (略号 T8A)
及び標準型用台座 T-8 (略号 PB8A)

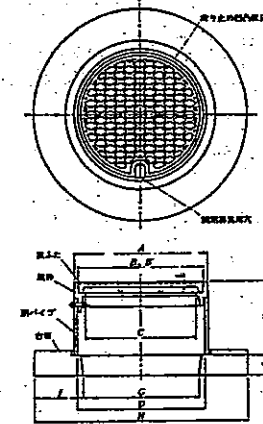


(単位: mm)

呼び径	防護ふた寸法						台座寸法					
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
200	255	265	220	240	22	150	±2.5	4	220	170	25	25
300	400	365	340	400	25	150	±2.5	4	310	230	25	25

- 注 1. () 内で示す寸法は、ポリプロピレン製または用いる寸法を表す。
2. 鉄ふた及び鉄枠には保護リブを設けてもよい。ただし、寸法及び形状は、規定しない。
3. 側面防風用穴は1個所以上設けるものとし、位置及び形状は、規定しない。
4. 形状の細部については、規定しない。
5. Bは鉄ふたの外径、B'は鉄枠の内径を表す。

簡易型防護ふた T-8 (略号 T8B)
及び簡易型用台座 T-8 (略号 PB8B)



(単位: mm)

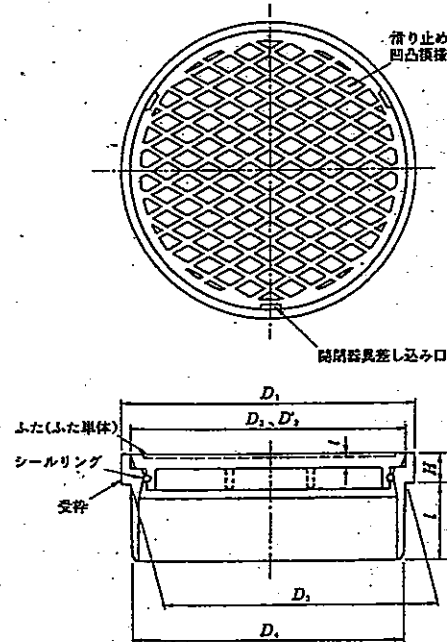
呼び径	防護ふた寸法						台座寸法					
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
200	240	245	220	250	150	±2.5	4	220	170	25	25	25
300	400	350	340	380	150	±2.5	4	310	230	25	25	25

- 注 1. () 内で示す寸法は、ポリプロピレン製または用いる寸法を表す。
2. 鉄ふた及び鉄枠には保護リブを設けてもよい。ただし、寸法及び形状は、規定しない。
3. 側面防風用穴は1個所以上設けるものとし、位置及び形状は、規定しない。
4. 形状の細部については、規定しない。
5. Bは鉄ふたの外径、B'は鉄枠の内径を表す。

小型柵用硬質塩化ビニル蓋、受枠及び内蓋詳細図
(JSWAS K-7)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H9	H9.6.1
第2回改定		
第3回改定		

差し口形ワンタッチふた
(接着接合) (略号 AI)

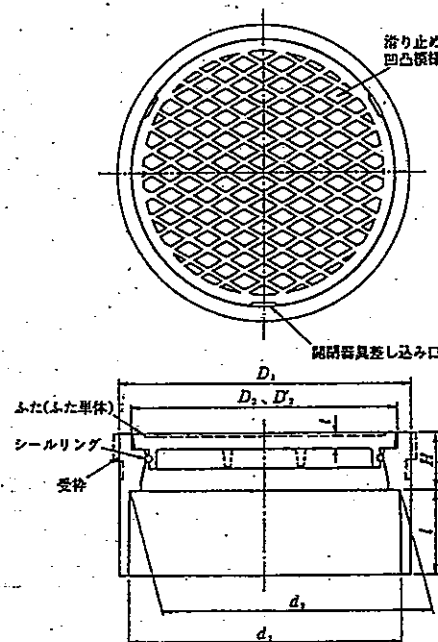


(単位: mm)

ます径	差し口外径							
	D ₁ (最小)	D ₂ , D ₃ (最小)	D ₄	許容差	D ₅ (参考)	i (最小)	l (最小)	H (最小)
200	212	194	203.0	±0.8	201	8	50	18

- 注 1. シールリング及びその両辺の形状、寸法は、規定しない。
2. 破線で示す形状にすることもできる。
3. D₅はふた単体の外径、D₆は受枠の内径を表す。

受口形ワンタッチふた
(接着接合) (略号 AO)

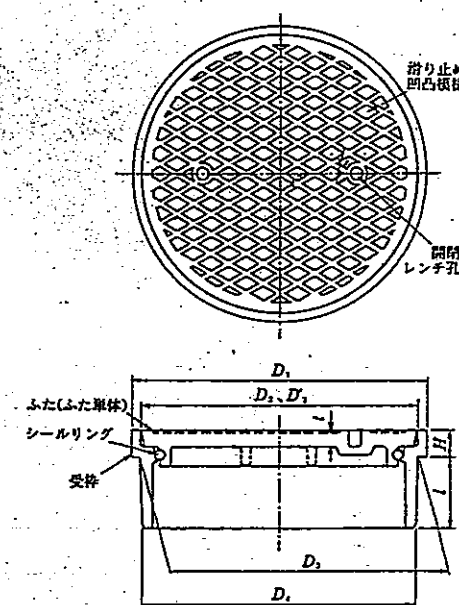


(単位: mm)

ます径	D ₁ (最小)	D ₂ , D ₃ (最小)	受口内径				i (最小)	l (最小)	H (最小)
			d ₁	許容差	d ₂	許容差			
200	228	212	217.4	±0.6	214.6	±0.6	8	50	35

- 注 1. シールリング及びその両辺の形状、寸法は、規定しない。
2. 破線で示す形状にすることもできる。
3. D₅はふた単体の外径、D₆は受枠の内径を表す。

差し口形ターンアップふた
(接着接合) (略号 BI)



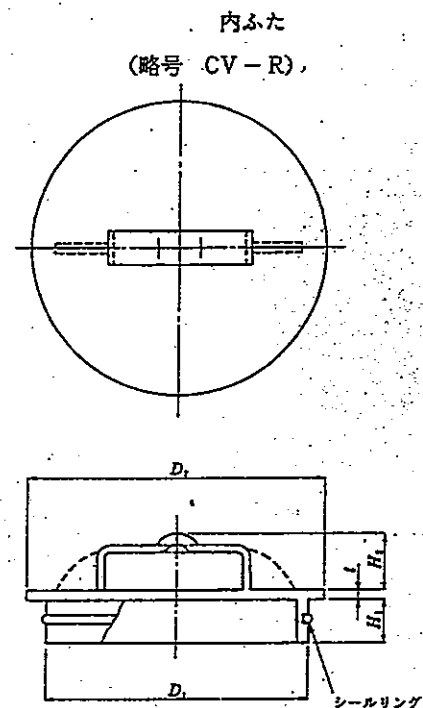
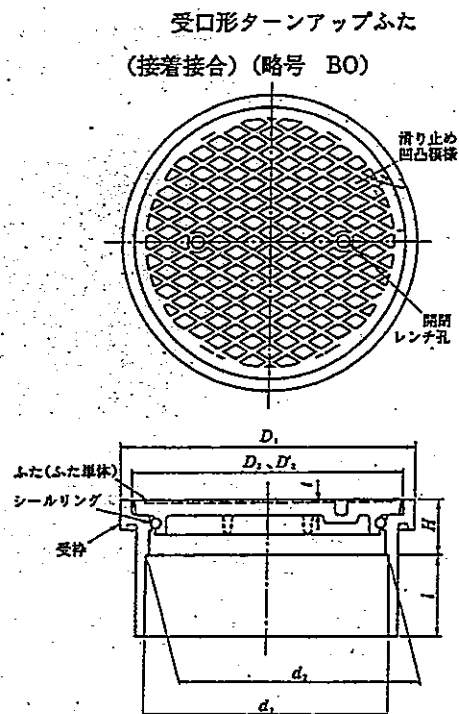
(単位: mm)

ます径	差し口外径							
	D ₁ (最小)	D ₂ , D ₃ (最小)	D ₄	許容差	D ₅ (参考)	i (最小)	l (最小)	H (最小)
200	212	194	203.0	±0.8	201	8	50	18

- 注 1. シールリング及びその両辺の形状、寸法は、規定しない。
2. 破線で示す形状にすることもできる。
3. D₅はふた単体の外径、D₆は受枠の内径を表す。

小型柵用硬質塩化ビニル蓋、受枠及び内蓋詳細図 (JSWAS K-7)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H9	H9.6.1
第2回改定		
第3回改定		



(単位: mm)

ます径	D ₁ (最小)	D ₂ , D' ₂ (最小)	受口内径				t (最小)	l (最小)	H (最小)
			d ₁	許容差	d ₂	許容差			
200	258	230	217.4	±0.6	214.6	±0.6	8	50	35

- 注1. シーリング及びその周辺の形状、寸法は、規定しない。
 2. 破線で示す形状にすることもできる。
 3. D₂はふた単体の外径、D'₂受け枠の内径を表す。

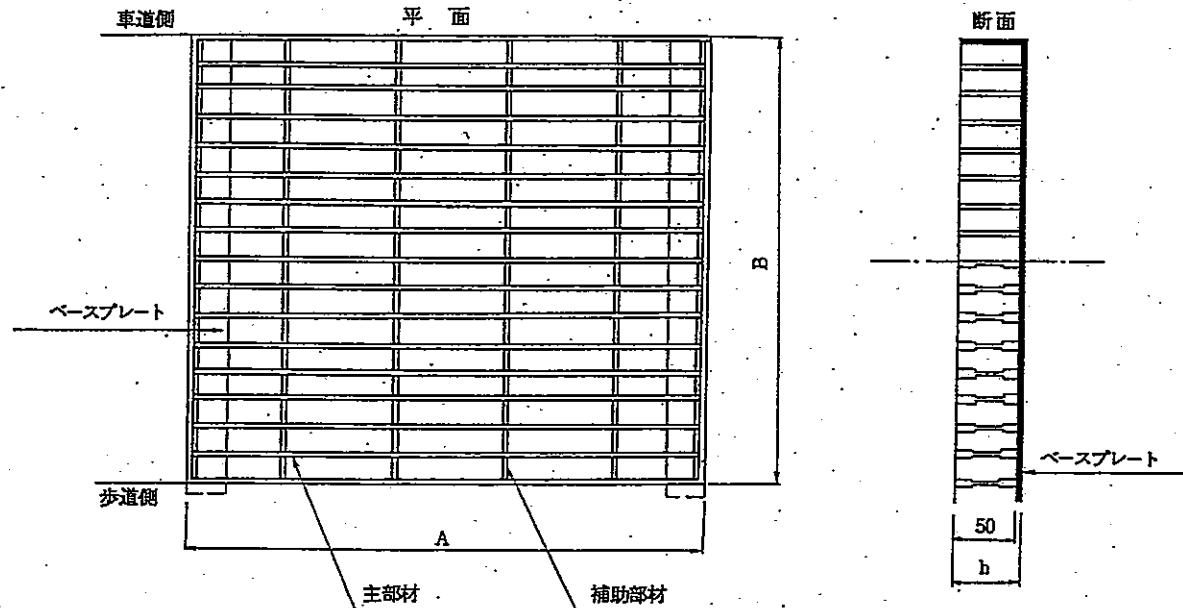
(単位: mm)

ます径	D ₁ (最小)	D ₂ (参考)	t (最小)	H ₁ (最小)	H ₂ (参考)
200	195	216	4	25	40
300	291	318	4	25	40

- 注1. シーリング及びその周辺の形状、寸法は、規定しない。
 2. 取手の形状は、規定しない。
 3. 破線で示す形状にすることもできる。

鋼製網ふた詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定		
第3回改定		



寸法表

単位: mm

種類	呼び名	A	B	h	開口面積比	備考
街きょ用集水ます	155	460	395~400	59~60	68%以上	載荷重20t以上
	205B	560	395~400	59~60	"	"
L形用集水ます	300	460	337~350	59~60	"	"
	250	460	289~300	59~60	"	"
	350	460	395~400	59~60	"	"
U形用集水ます	-	490	487~490	69~70	"	"

- 注 1. 本品は、JIS「一般構造用圧延鋼材」に規定する2種（SS 401）またはそれと同等以上の品質を有するものとし、その質が密で有害なきずがなく、形状・寸法が正しく、表面が平らで、そり・ねじれなどがなく外観がよいものとする。
2. 形状・寸法の標準図は、図面および寸法表のとおりとする。
3. 本品の仕上げは、内外面を清掃し溶融亜鉛に浸したのち引上げ、大気中に放置して乾燥させるものとする。
4. 本品には、盗難または不法投棄などに対する防止として、くさりを付けるものとする。
5. 本品には、製造業者名またはその略号を明示するものとする。

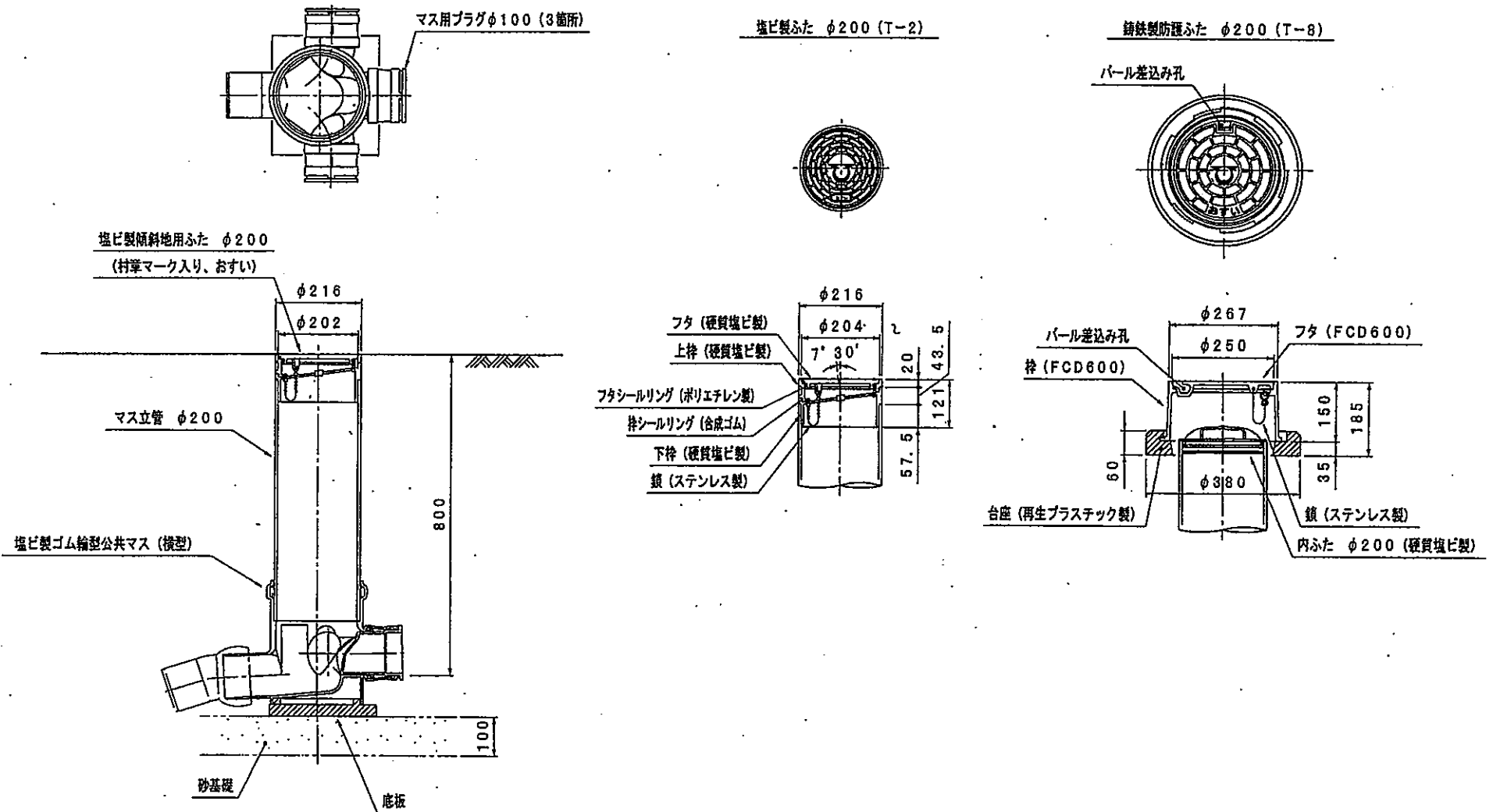
（注-1）L形用集水ます 250および300のベースプレートの寸法は、それぞれ295-300、345-350とする。

（注-2）鋼製網ふたのはめ込みを容易にするため、下端寸法を縮小して、外周部材に1/10程度のこう配をつけたバチ型の構造も可とする。

檜原村

硬質塩化ビニル製汚水樹（内径20cm）構造図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H17	H17.4.1



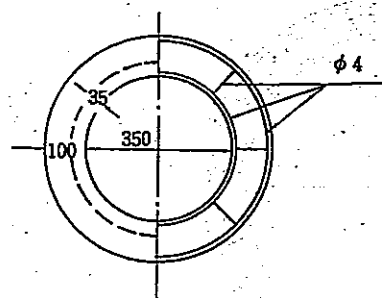
11. 柵側塊類

1. 汚水柵縁塊（内径 30 cm 50 cm 70 cm用）詳細図	11-2
2. 汚水柵側塊詳細図（1）	11-3
3. 汚水柵側塊詳細図（2）	11-4
4. 汚水柵底塊詳細図	11-5
5. 小型柵接合部詳細図	11-6
6. 小型柵底部詳細図	11-7
7. 街きよ用集水柵縁塊詳細図	11-8
8. 街きよ用集水柵側塊・底版塊詳細図	11-9
9. L形用集水ます縁塊詳細図	11-10
10. L形用集水ます側塊・底版塊詳細図	11-11
11. U形用集水ます縁塊詳細図	11-12

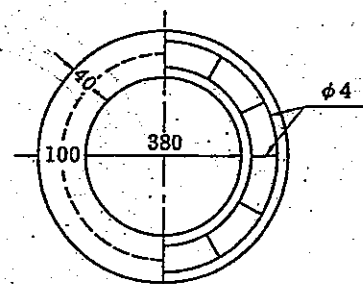
汚水柵側塊詳細図(1)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定	H4	H4.6.1
第3回改定		

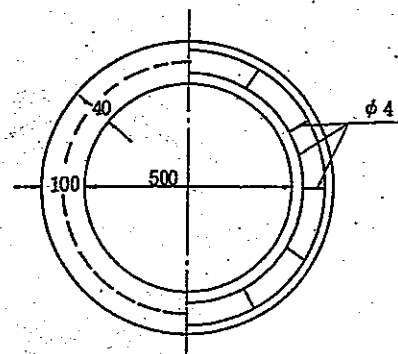
内径 35cm 異形乙



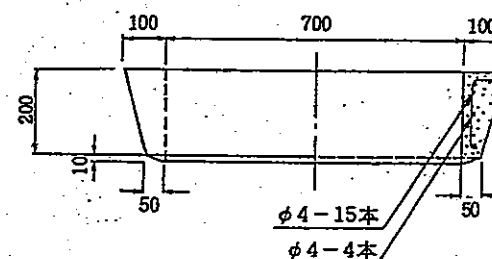
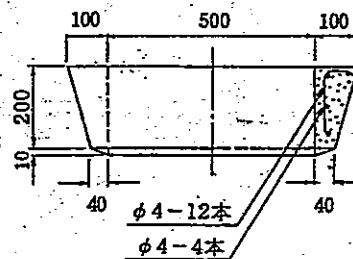
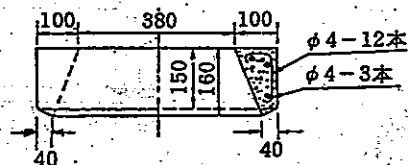
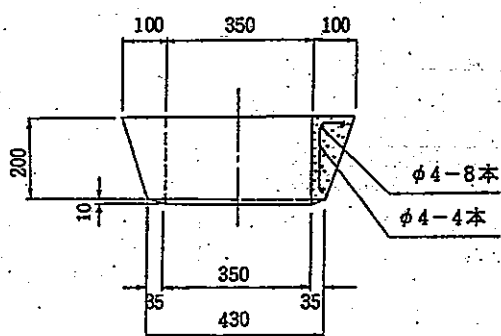
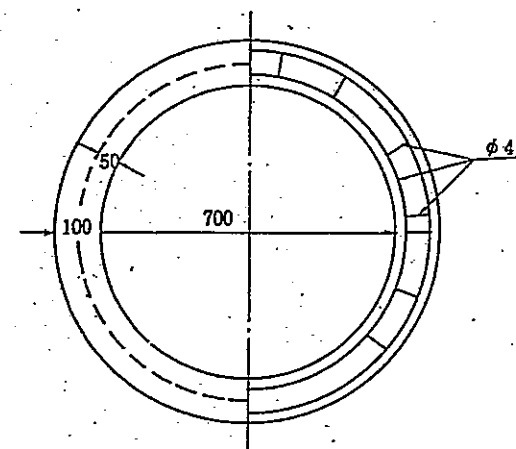
内径 50cm 甲



内径 50cm 乙



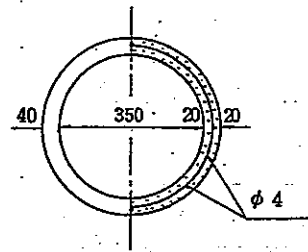
内径 70cm 乙



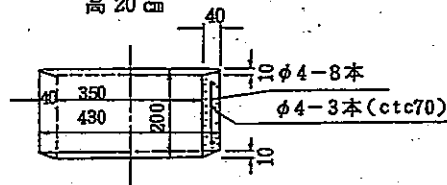
汚水枳側塊詳細図(2)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定		
第3回改定		

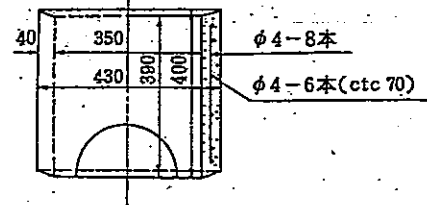
内径 35 cm



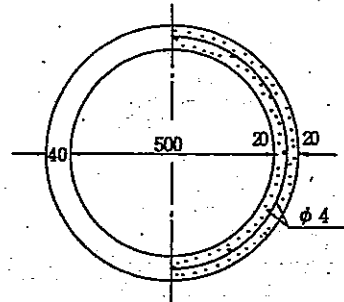
高 20 cm



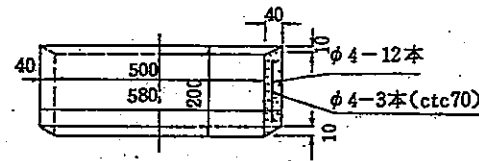
高 40 cm



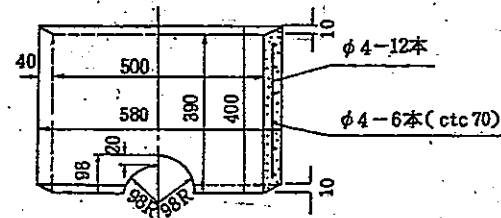
内径 50 cm



高 20 cm

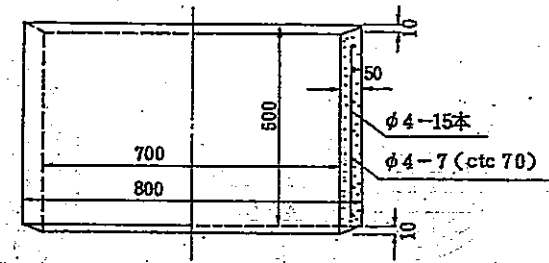


高 40 cm

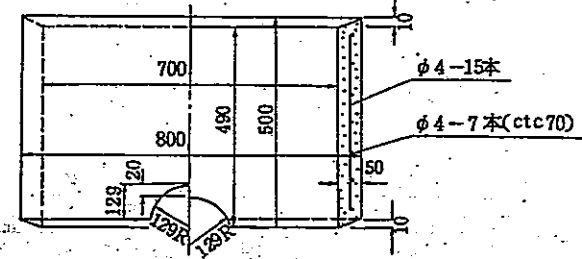


内径 70 cm

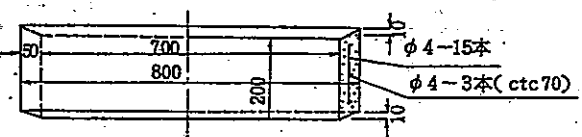
高 50 cm



高 50 cm



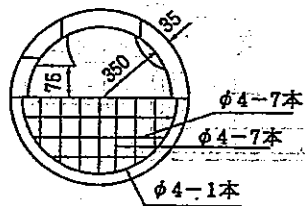
高 20 cm



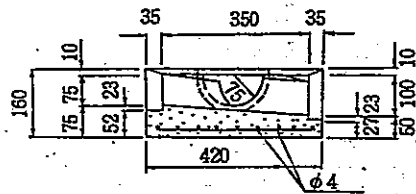
改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定		
第3回改定		

汚水枳底塊詳細図

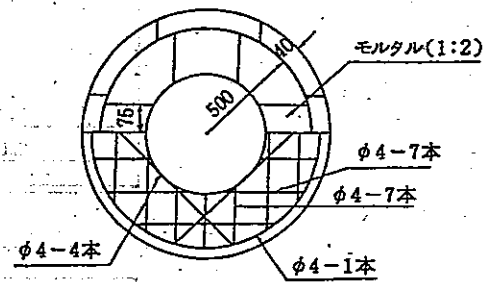
内径35cm用
平面図



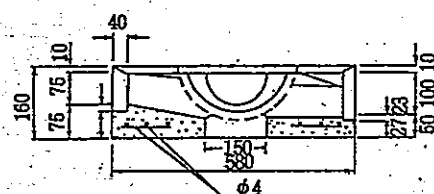
縦断面図



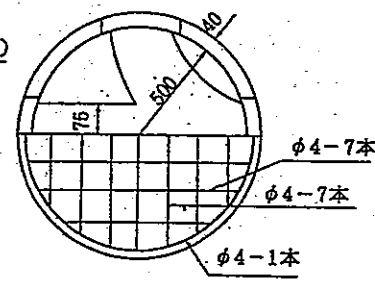
内径50cm用(底部有孔)
平面図



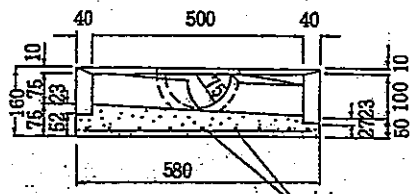
縦断面図



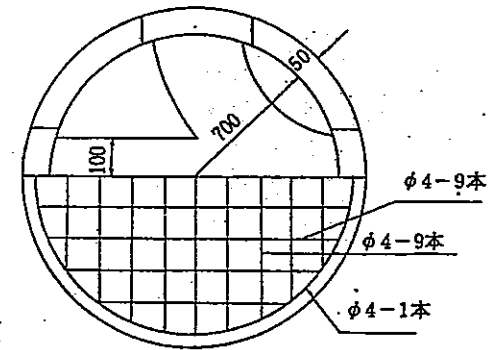
内径50cm用
平面図



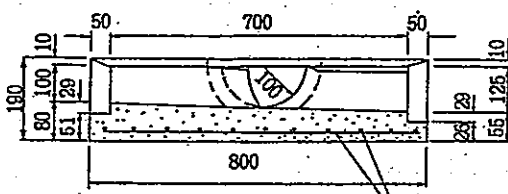
縦断面図



内径70cm用
平面図



縦断面図

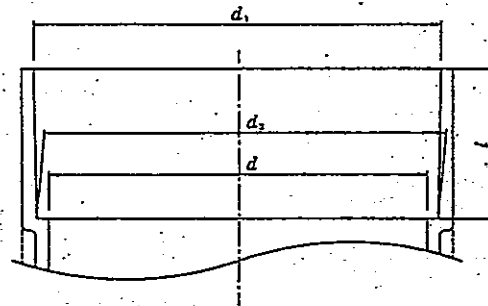


注 インバートは各市町の定めによる。

小型樹接合部詳細図 (JSWAS K-7)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H9	H9.6.1
第2回改定	H14	H14.2.1
第3回改定		

立上り接合部受口寸法 (共通)



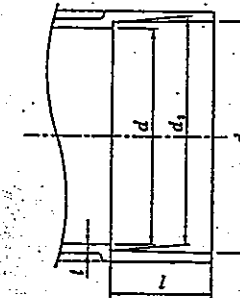
(単位: mm)

ます径	受口内径					受口長さ	
	d_1	許容差	d_2	許容差	d (最小)	l	許容差
200	217.4	± 0.6	214.6	± 0.6	202	80	± 2

注1. 波線で示す形状とすることもできる。

2. d_1 及び d_2 は、直角2方向以上の内径測定値の平均値とする。

管路受口寸法 (共通)



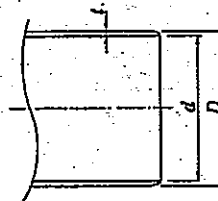
(単位: mm)

管の 呼び径	受口内径					受口長さ		厚さ
	d_1	許容差	d_2	許容差	d (参考)	l	許容差	t (最小)
100	114.8	± 0.4	113.2	± 0.4	107	50	± 2	3.1
150	166.1	± 0.5	163.9	± 0.5	154	80	± 2	5.1

注1. 波線で示す形状とすることもできる。

2. d_1 及び d_2 は、直角2方向以上の内径測定値の平均値とする。

管路差し口寸法 (共通)



(単位: mm)

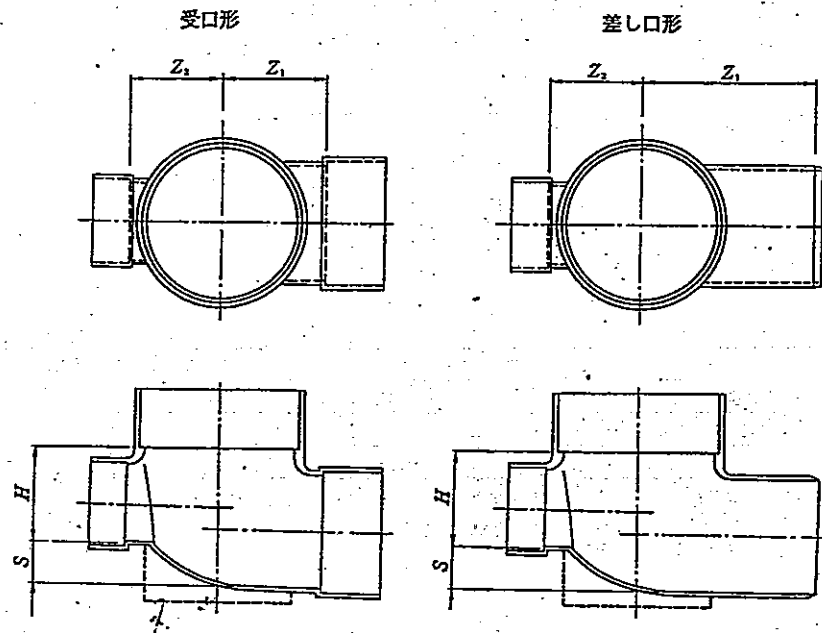
管の 呼び径	差し口外径		近似内	厚さ
	D	許容差	d (参考)	t (最小)
100	114	± 0.4	107	3.1
150	165	± 0.5	154	5.1

注 D は、直角2方向以上の外径測定値の平均値とする。

小型柵底部詳細図
(JSWAS K-7)

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	H9	H9.6.1
第2回改定		
第3回改定		

公共ます 横型ストレート (略号 S)



(単位: mm)

呼び径			Z_1 (最小)		Z_2	S		H
ます径	流入側	流出側	受口径	差し口形		(最小)	(最大)	(参考)
200	100	150	120 (205)	230 (285)	125	20 (90)	60 (130)	135 (155)

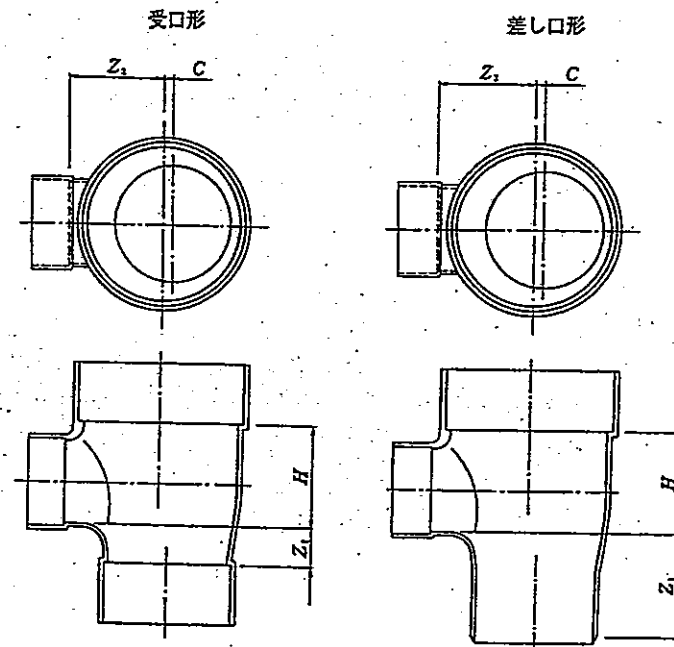
注1. Z_2 の許容差は、 $\pm 25\text{mm}$ とする。

2. 破線で示す安定脚の形状及び寸法は、規定しない。

3. S の最小及び最大の値は、流入側接続部と流入側接続部の管底径の範囲を表す。

4. () 内に示す値は、大曲り形状の寸法を示す。

公共ます 縦型ストレート (略号 DRS)



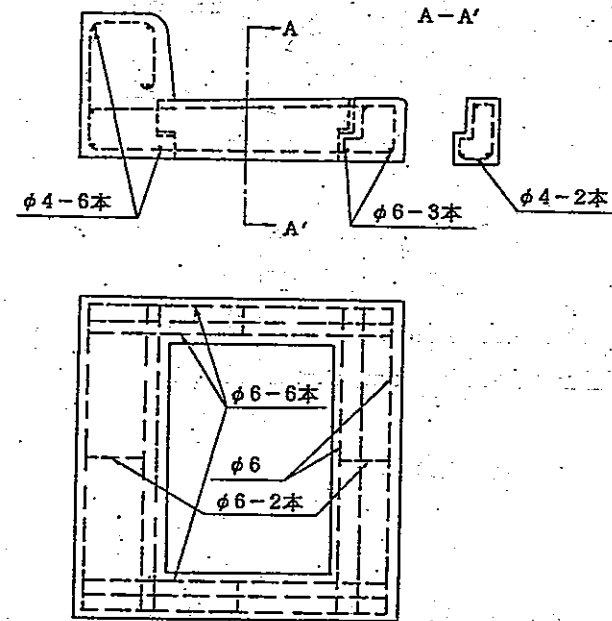
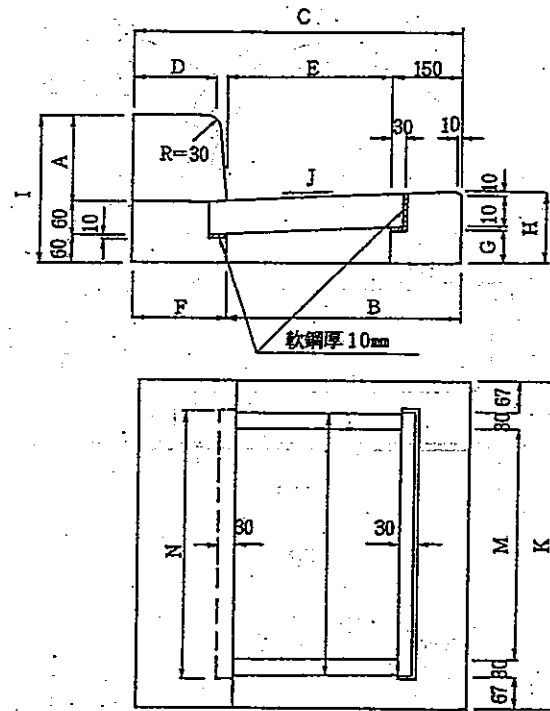
(単位: mm)

呼び径			Z_1		Z_2	C	H
ます径	流入側	流出側	受口径	差し口形		(最大)	(参考)
200	100	150	45	140	125	30	135

注1. Z_1 及び Z_2 の許容差は、 $\pm 25\text{mm}$ とする。

街きよ用集水ます縁塊詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定		
第3回改定		



寸 法 表

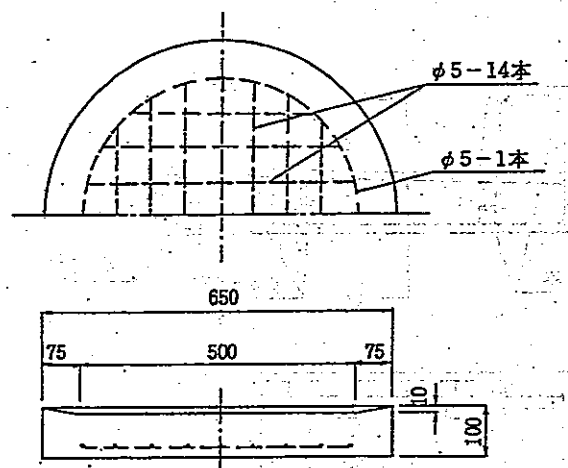
単位: mm

符号 呼び名	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J (φ)	K	L	M	N
205 B	200	500	700	180	350	200	68	145	320	5	700	566	506	586
205 A	200	500	700	180	350	200	68	145	320	5	600	166	406	486
206	200	600	800	180	450	200	73	150	320	5	750	616	556	636
155	150	500	665	150	350	165	85	170	270	10	600	166	406	486

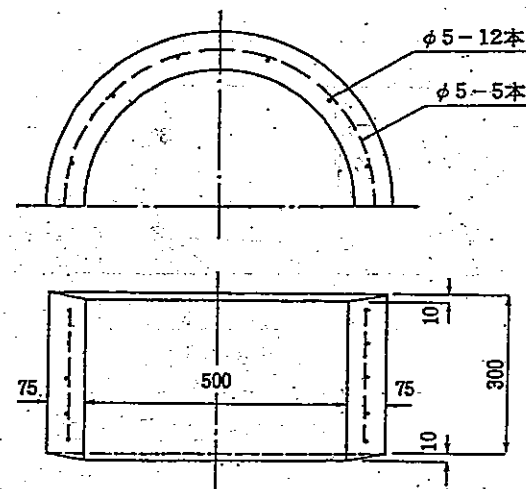
街きよ用集水ます側塊・底版塊詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定		
第3回改定		

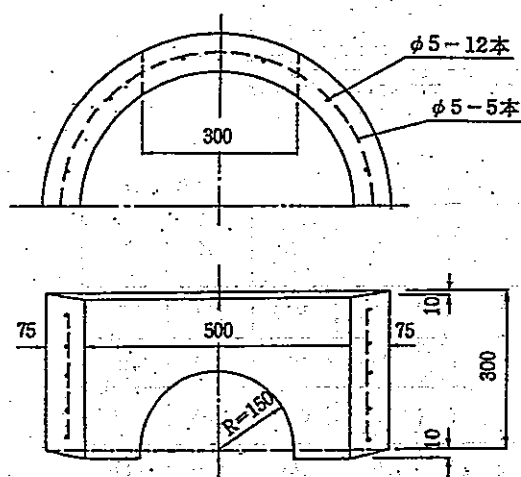
底版塊



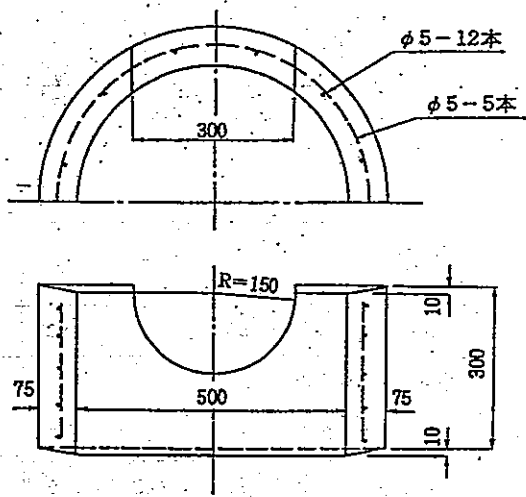
側塊高30cm



側塊高30cm有孔

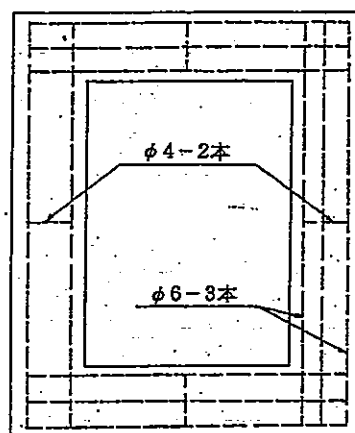
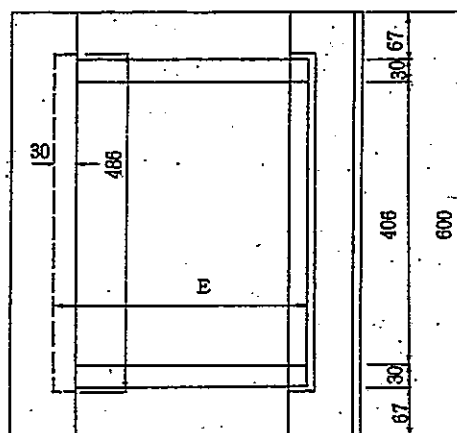
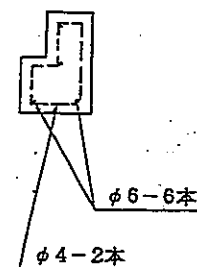
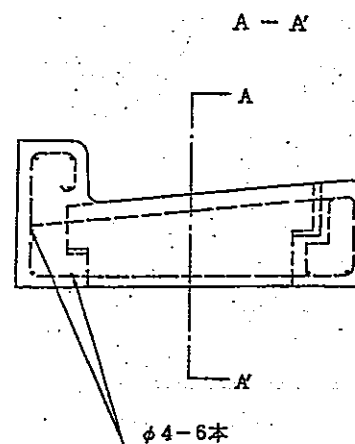
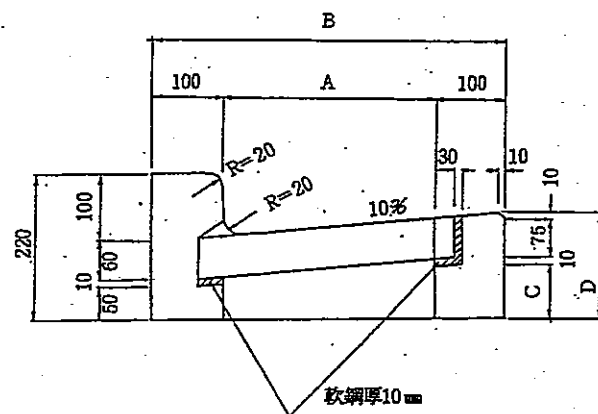


側塊高30cm有孔



L形用集水ます縁塊詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定		
第3回改定		



寸法表

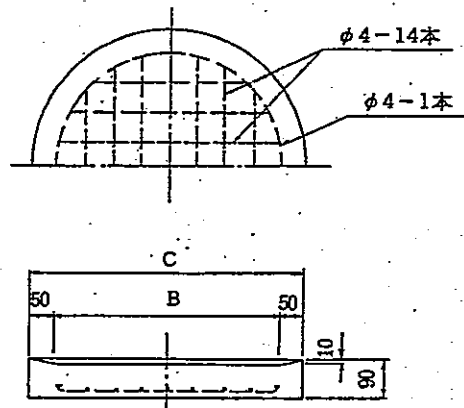
単位: mm

符号 呼び名	A	B	C	D	E
250	250	450	75	150	310
300	300	500	80	155	360
350	350	550	85	160	410

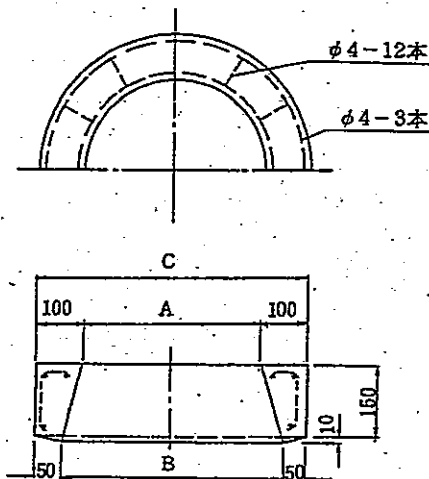
L形用集水ます側塊・底版塊詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定		
第3回改定		

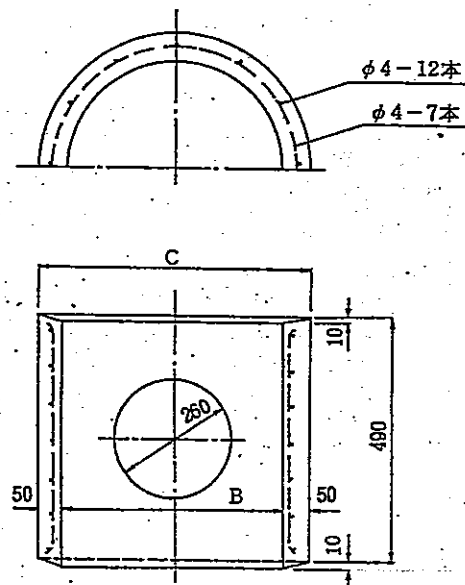
底版塊



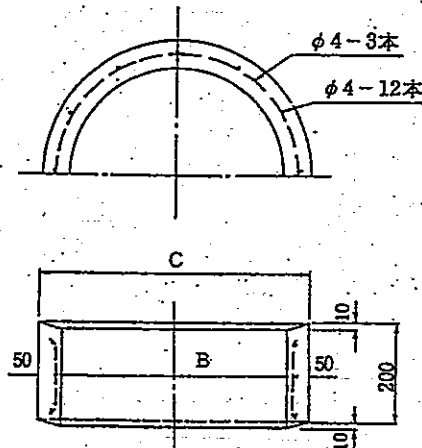
側塊異形甲



側塊高49cm有孔



側塊高20cm



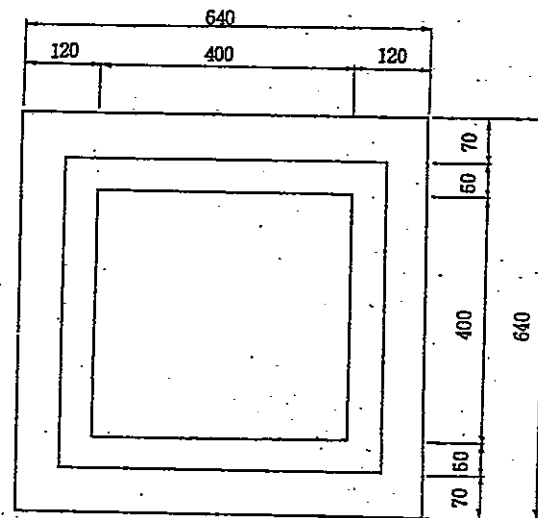
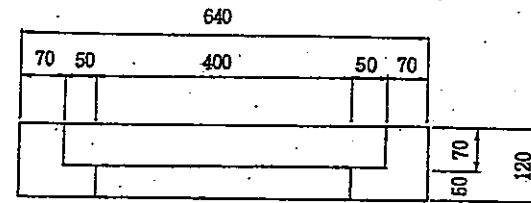
寸法表

単位: mm

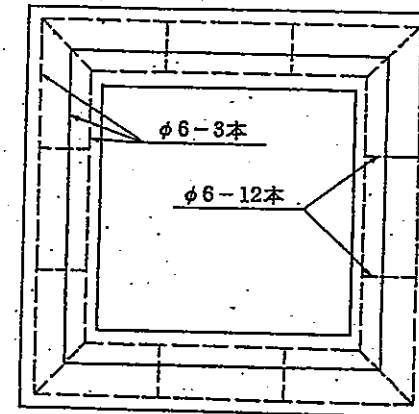
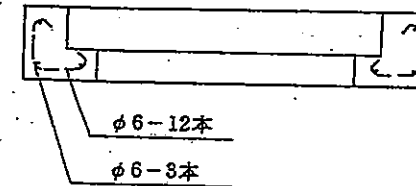
符号 呼び名	A	B	C
250	250	350	450
300	300	400	500
350	350	450	550

U形用集水ます縁塊詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定		
第3回改定		



単位: mm

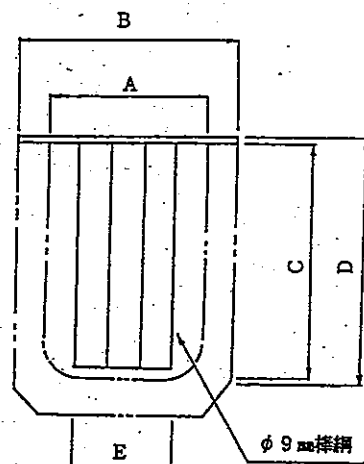


12. 枅 蓋 類

- 1. U形用ちり除け金物詳細図 12- 2
- 2. 仮蓋詳細図 12- 3

U形用ちり除け金物詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定		
第3回改定		



寸 法 表

単位: mm

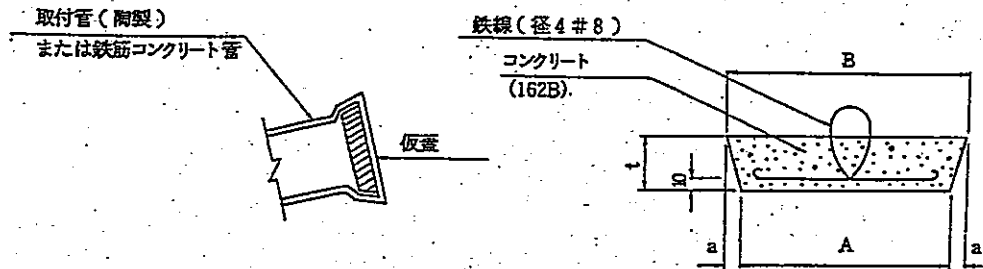
呼び名	A	B	C	D	E
180用	180	240	320	330	40@3
240用	240	320	380	390	50@3
300用	300	390	440	450	50@4

注: 本品に使用する材料は、JIS「鉄筋コンクリート用棒鋼」による。

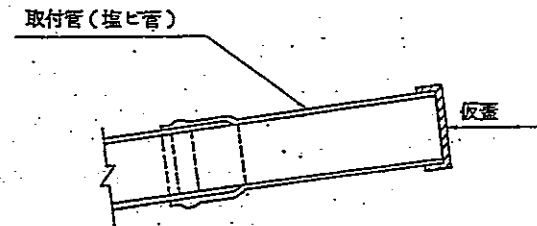
仮蓋詳細図

改定区分	作成年度	適用期日
第1回改定	S61	S61.4.1
第2回改定		
第3回改定		

コンクリート蓋



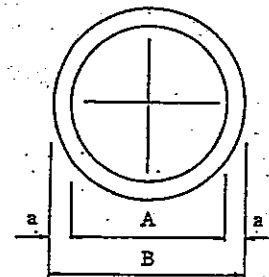
塩化ビニール蓋



寸法表

単位: mm

名称 内径	A	a	B	t
150 mm 用	180	10	200	50
200 mm 用	240	10	260	50
250 mm 用	290	15	320	50
300 mm 用	350	15	380	50



寸法表

単位: mm

名称 内径	A	t	T
150 mm 用	166.1	35	40
200 mm 用	217.4	115	120